

高知県子どもの生活実態調査 報告書

平成31年3月
高知県

目次

第1章 調査概要	1
1 調査の背景・目的	
2 調査対象者	
3 調査方法	
4 調査期間	
5 配布・回収率（数）	
6 有効回答数	
第2章 主な調査結果の概要	2
1 世帯の状況について	
（1）同居家族	2
（2）世帯収入	2
（3）経済的状況	3
（4）生活困難世帯の状況	3
要素①低所得 要素②生活必需品の非所有 要素③支払い困難経験	
（5）就学援助費の受給	7
（6）医療機関を受診させなかった経験	8
2 保護者の状況について	
（1）最終学歴	9
①母親 ②父親	
（2）勤務時間（1週間）.....	9
①母親 ②父親	
（3）保護者の健康状態	10
（4）相談相手・相談機関	11
①保護者が本当に困った時の相談相手 ②公的機関への相談	
（5）支援制度の利用	18
①子育てひろば（地域子育て支援センター） ②子ども食堂	
③学校が実施する補充学習 ④保護者が興味のある支援制度	
（6）子どもとの関わり方	20
①子どもの勉強を見る ②子どもと学校生活の話をする	
③子どもと体を動かして遊ぶ ④子どもとコンピュータゲームで遊ぶ	
⑤子どもとカードゲーム、ごっこ遊び（ボードゲーム）等で遊ぶ	
⑥子どもと一緒に料理をする ⑦子どもと一緒に外出する	
3 子どもの状況について	
（1）生活習慣について.....	24
①食事の状況 ②睡眠・就寝時間の状況 ③一日の歯磨き回数	
④子どもの健康状態 ⑤1ヶ月の読書数 ⑥子どもの所有物の状況	
（2）放課後の過ごし方について.....	29
①放課後にほっとできる場所 ②平日の放課後を過ごす場所	
③学校以外でしていること ④放課後一緒に過ごす人 ⑤平日1時間以上の留守番	
（3）学校生活について.....	38
①クラスの雰囲気が好きである ②学校が楽しいと思っている	
③担任の先生を信頼している ④クラスの友だちを信頼している	

⑤学校に行きたくないと思った ⑥1ヶ月以上学校を休んだ ⑦いじめられた ⑧悩み事を相談できる友だちの数	
(4) 学校の授業について.....	41
①理解度 ②勉強がわからないときに教えてもらう人 ③クラスの中での成績 ④得意な教科	
(5) 学校以外での学習状況について.....	43
①1日あたりの授業以外の勉強時間 ②有料の塾に通ったり、家庭教師に来てもらう頻度 ③学校での放課後等補充学習への参加状況 ④学校での放課後等補充学習で行いたいこと（子ども回答） ⑤放課後等補充学習へ参加させたいか（保護者回答） ⑥夏休みの宿題を実施する時期	
(6) 子どもの気持ち等について	46
①幸福度 ②自己肯定感 ③抑うつ傾向 ④レジリエンス（逆境を乗り越える力） ⑤悩み事の有無	
(7) 子どもの将来について	52
①子どもの将来（夢・進路・職業等）について（保護者回答） ②進学先について ③将来の夢 ④なりたい職業	

4 クロス分析

<クロス項目>.....	57
<集計結果>.....	60
(1) 「生活困難」に関するクロス集計	60
①幸福度 ②自己肯定感 ③抑うつ傾向 ④レジリエンス（逆境を乗り越える力） ⑤問題行動 ⑥向社会性 ⑦将来の夢（小5、中2）・なりたい職業（高2） ⑧希望する進学先 ⑨授業理解度	
(2) 「放課後にほっとできる場所」に関するクロス集計.....	69
①幸福度 ②自己肯定感 ③抑うつ傾向 ④レジリエンス（逆境を乗り越える力） ⑤問題行動 ⑥向社会性 ⑦将来の夢（小5、中2）・なりたい職業（高2） ⑧希望する進学先 ⑨授業理解度	
(3) 「学校のソーシャルキャピタル（クラスの雰囲気）」に関するクロス集計	78
①幸福度 ②自己肯定感 ③抑うつ傾向 ④レジリエンス（逆境を乗り越える力） ⑤問題行動 ⑥向社会性 ⑦将来の夢（小5、中2）・なりたい職業（高2） ⑧希望する進学先 ⑨授業理解度	
(4) 「子どもとの関わり」に関するクロス集計	87
①幸福度 ②自己肯定感 ③抑うつ傾向 ④レジリエンス（逆境を乗り越える力） ⑤問題行動 ⑥向社会性 ⑦将来の夢（小5、中2）・なりたい職業（高2） ⑧希望する進学先 ⑨授業理解度	

5 まとめ

(1) 世帯の状況について	96
(2) 保護者の状況について	96
(3) 子どもの状況について	96
(4) クロス分析	98

6 参考

調査票	99
（小1保護者、小5保護者、小5子ども、中2保護者、中2子ども、高2保護者、高2子ども）	

第1章 調査概要

1 調査の背景・目的

子どもたちの貧困は、世代間の連鎖を通じて、子どもたちの将来への夢や希望を奪うことにもつながりかねない問題です。

そうした中、一定数の子どもたちが、生活の困窮という経済的な要因のみならず、家庭の教育力や地域社会の見守り機能の低下などを背景に、学力の未定着や虐待、非行、いじめといった困難な状況に置かれています。

平成28年度に実施した「高知県子どもの生活実態調査」は、子どもの生活実態を明らかにし、家庭の経済状況や子育ての実態とどのような関連があるかを把握することを目的として実施しました。

この報告書は、集計結果と合わせて「生活困難」や「放課後にほっとできる場所」などと「幸福度」、「授業理解度」などとの関連について分析を行い、その結果を記載しています。

2 調査対象者

- 高知県におけるすべて（※）の「小学1年生の保護者」、「小学5年生の児童及びその保護者」、「中学2年生の生徒及びその保護者」、「高校2年生の生徒及びその保護者」

※高等学校通信制課程と特別支援学校1校を除く

3 調査方法

- 調査対象者のいるすべての小中高等学校を通じて各世帯に調査票を配布し、学校への提出又は県への郵送により回収

4 調査期間

- 各学校への配布：平成28年12月16日～22日
- 学校からの回収：平成29年1月23日～30日
- 郵送による回収：平成29年2月22日までの返送分

5 配布・回収率（数）

	配布数	回収数	回収率
小学1年生	5,460	3,151	57.7%
小学5年生	5,764	3,294	57.1%
中学2年生	6,192	3,634	58.7%
高校2年生	6,334	4,460	70.4%
計	23,750	14,539	61.2%

6 有効回答数

- 小1保護者 3,137名（回収数の99.6%）
- 小5保護者 3,281名（回収数の99.6%） 小5児童 3,265名（回収数の99.1%）
- 中2保護者 3,624名（回収数の99.7%） 中2生徒 3,603名（回収数の99.1%）
- 高2保護者 4,395名（回収数の98.5%） 高2生徒 4,354名（回収数の97.6%）

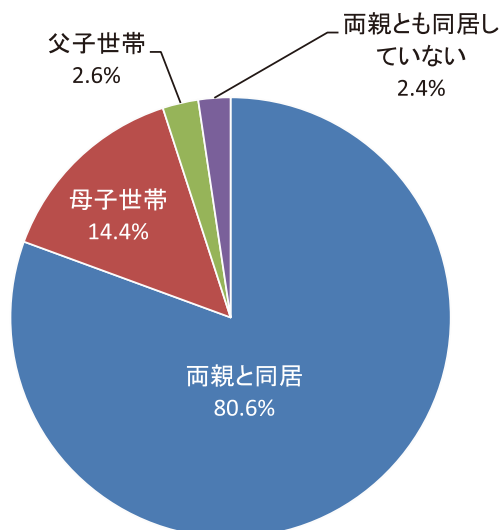
※本調査票における単選択問題のすべてが欠損値であった場合は無効回答とみなした。

第2章 主な調査結果の概要

1 世帯の状況について

(1) 同居家族

「両親と同居」が約81%、「母子世帯」が約14%、「父子世帯」が約3%となっています。

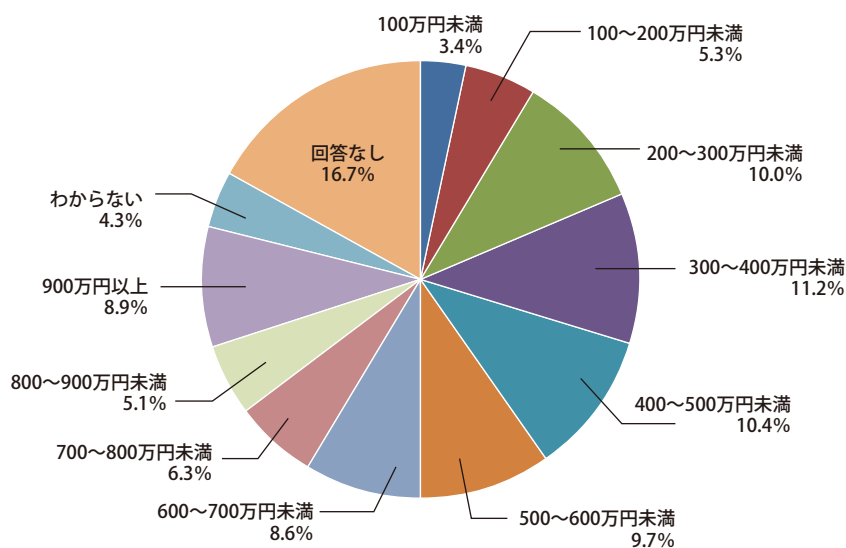


(2) 世帯収入

「300～400万円未満」が約11%と最も多くなっており、次いで「400～500万円未満」及び「200～300万円未満」が約10%となっています。

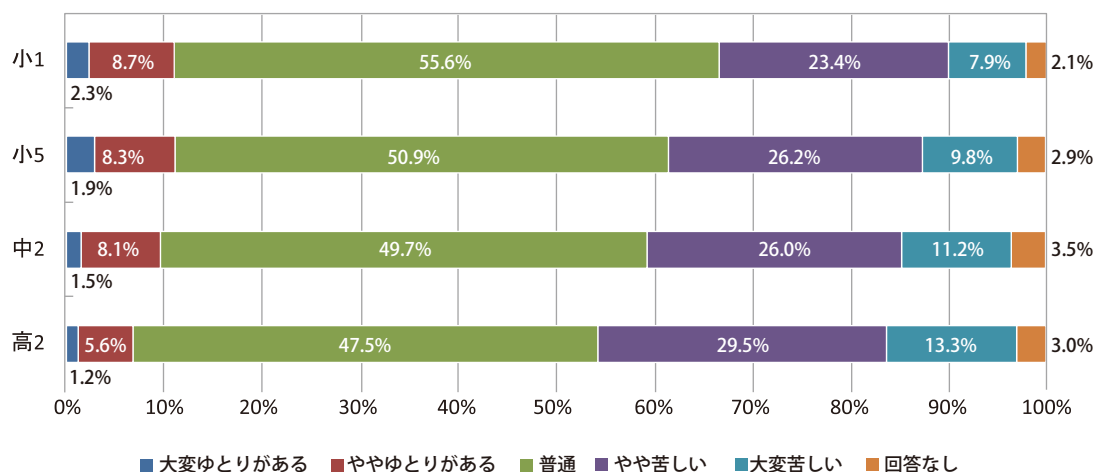
また、「200万円未満」が約9%となっています。

※この世帯収入には、公的年金（遺族年金、老齢年金等）及び社会保障給付金（児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当、生活保護費）は含まれていません。



(3) 経済的状況

経済的に「大変苦しい」「やや苦しい」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約31%、小学5年生の世帯が約36%、中学2年生の世帯が約37%、高校2年生の世帯が約43%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



(4) 生活困難世帯の状況

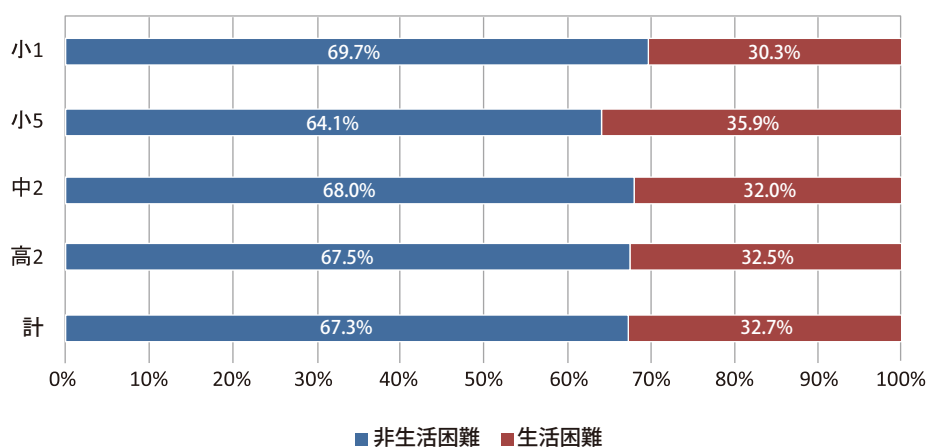
◎生活困難の定義について

本調査では、子どもの貧困状態を家庭の経済的な困窮だけでなく家庭環境全体で把握することとし、

- ①低所得（等価世帯所得が135.3万円未満）
 - ②生活必需品の非所有（子どもの生活において必要と思われる物品や5万円以上の貯金がない等）
 - ③支払い困難経験（過去1年間に経済的理由でライフラインの支払いができなかったこと）
- のいずれか1つでも該当する世帯を「生活困難」にある状態と定義しました。

※回収率の差を考慮するため、各市町村の回収率の逆数で重み付けをして解析を行っています。

上記の①から③のいずれかに該当する割合は、全体で約33%となっています。



※上記比率は、収入に関する回答が得られた人数のみで算出しています。また、要素①低所得、②生活必需品の非所有、③支払い困難経験の各比率についても、同様の方法で算出しています。

【生活困難を定義するための要素】

要素① 低所得（等価世帯所得が135.3万円未満）

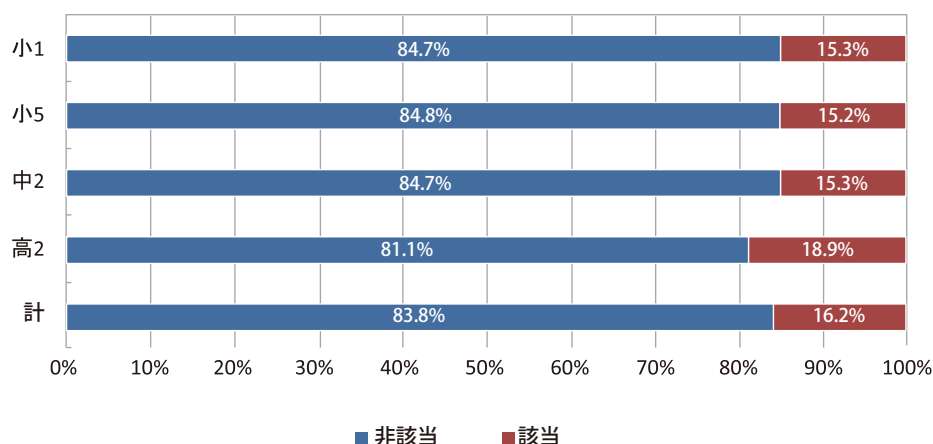
等価世帯所得^{※1}が厚生労働省「平成27年国民生活基礎調査」から算出される基準^{※2}未満の世帯^{※3}と定義しました。

※1 世帯所得（公的年金など社会保障給付を含めた世帯所得）を世帯人数の平方根で割って調整した所得

※2 厚生労働省「平成27年国民生活基礎調査」（所得は平成26年値）の世帯所得の中央値（427万円）を平均世帯人数（2.49人）の平方根で除した値の50%である135.3万円

※3 低所得世帯の割合は、世帯所得の把握の方法や、可処分所得ではなく当初所得を用いている点などの違いがあるため、厚生労働省「平成25年国民生活基礎調査」にて公表されている「子供の貧困率」（16.3%）と比較できるものではありません。

低所得に該当する割合は、全体で約16%となっています。



要素② 生活必需品の非所有

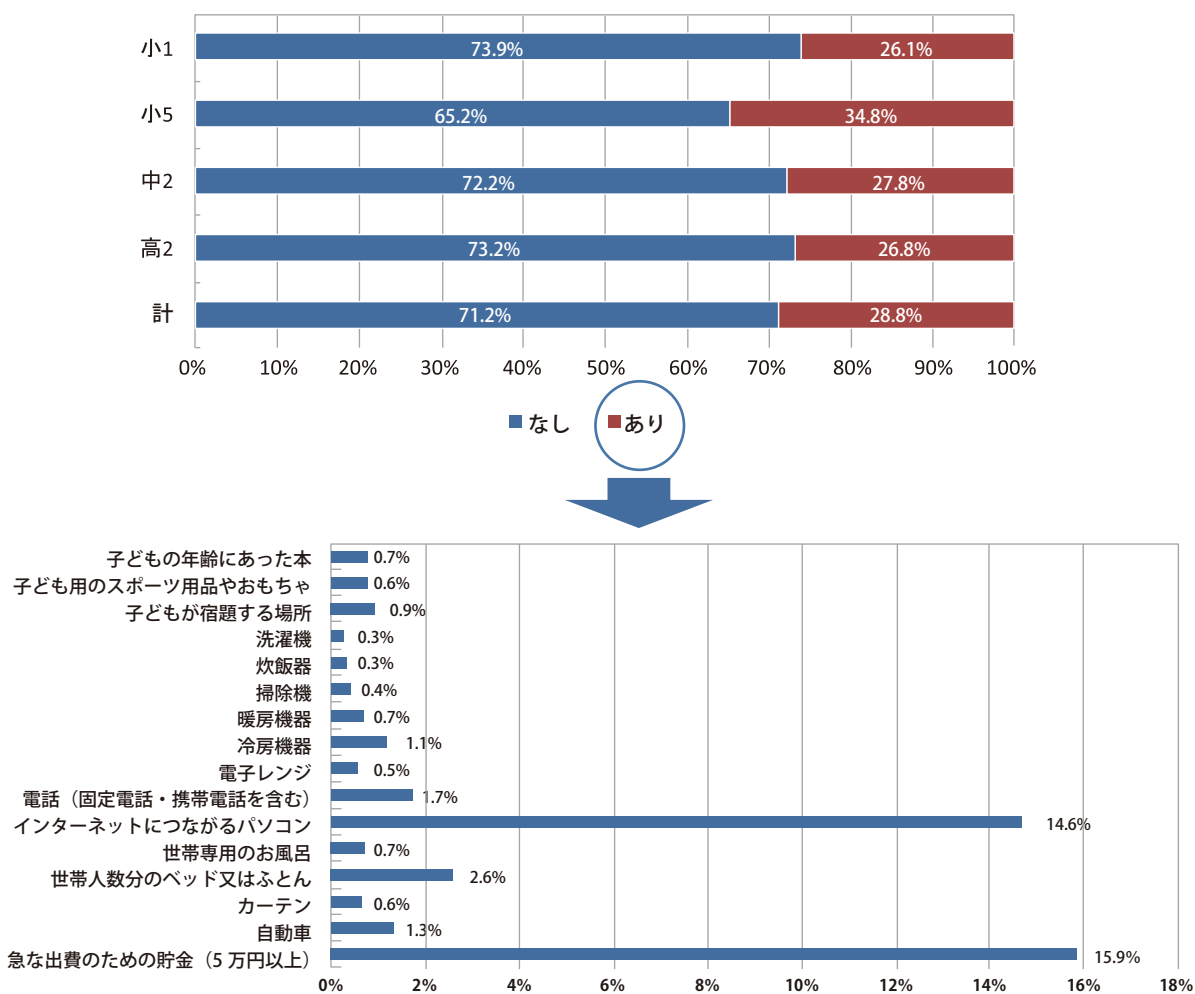
生活必需品の非所有は、子どもの生活に必要と思われる環境（自宅で宿題ができる場所等）、物品（本やおもちゃ等）、いざというときに対処できるだけの貯金（5万円以上）等がない状況である場合に該当するとし、項目は学年によって適宜変更しました。（以下の例は小1）

- (1) 子どもの年齢に合った本
- (2) 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ
- (3) 子どもが自宅で宿題をすることができる場所
- (4) 洗濯機
- (5) 炊飯器
- (6) 掃除機
- (7) 暖房機器
- (8) 冷房機器
- (9) 電子レンジ
- (10) 電話（固定・携帯電話を含む）
- (11) インターネットにつながるパソコン
- (12) 世帯専用のお風呂
- (13) 世帯人数分のベッドまたは布団
- (14) カーテン
- (15) 自動車
- (16) 急な出費のための貯金（5万円以上）

* (1)～(3)については、小5・中2においては子ども調査票から把握しました。なお、高2については必需品の必要性が多様化していることから、対象としていません。

経済的な理由によって生活必需品を所有していないと回答した割合は、全体で約29%となっています。

また、世帯にないものは「急な出費のための貯金（5万円以上）」が約16%、「インターネットにつながるパソコン」が約15%、「世帯人数分のベッド又はふとん」が約3%となっています。

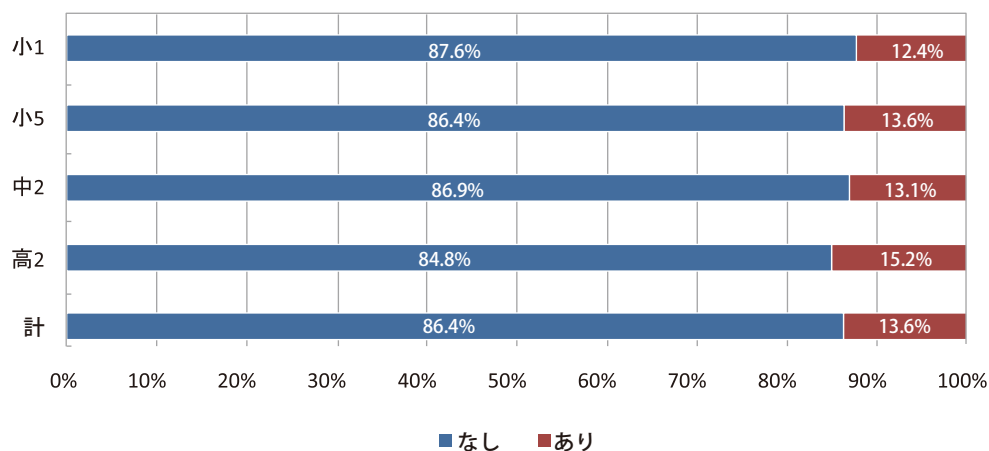


要素③ 支払い困難経験

支払い困難経験は、水や電気、公的な健康保険など、子どもの生活に必要なもの（ライフライン）について、過去1年間に経済的理由のために支払いができなかった経験がある場合に該当するとしました。

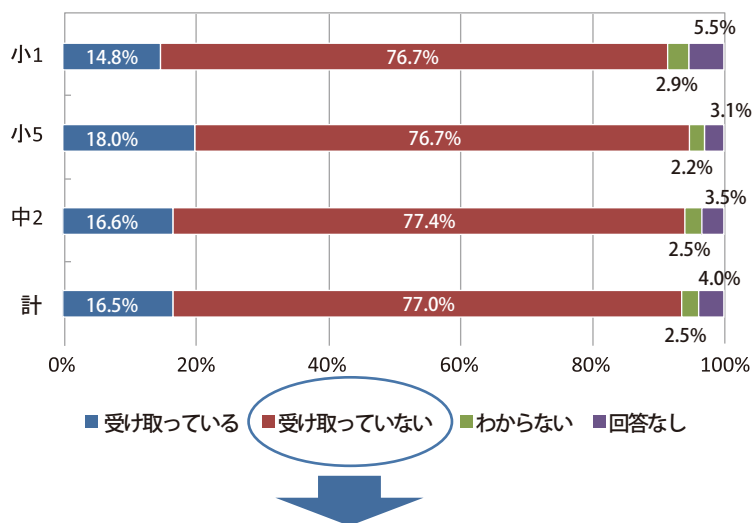
- (1) 学校の遠足や課外授業の参加費
- (2) 学校での教材費
- (3) 学校の給食費
- (4) 家賃
- (5) 住宅ローン
- (6) 電気代
- (7) ガス代
- (8) 水道代
- (9) 電話代（固定・携帯電話を含む）
- (10) 公的年金・公的健康保険・公的介護保険の保険料
- (11) 通勤や通学に使うバスや電車の料金
- (12) 食料
- (13) 子どもに必要な洋服やかばん

支払い困難となった経験「あり」と回答した割合は、全体で約14%となっています。



(5) 就学援助費の受給

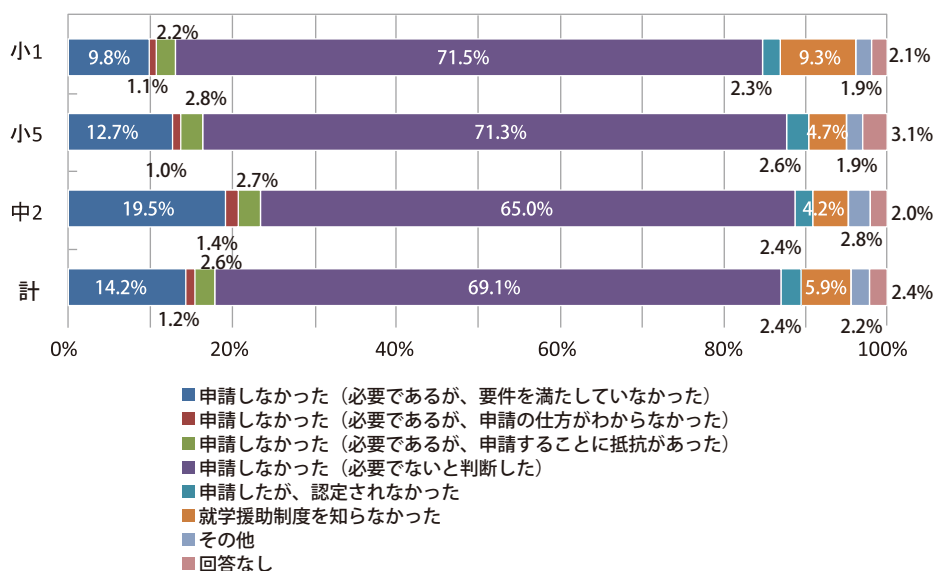
「受け取っている」と回答した割合は、全体で約 17% となっています。



※就学援助費を受け取っていない理由

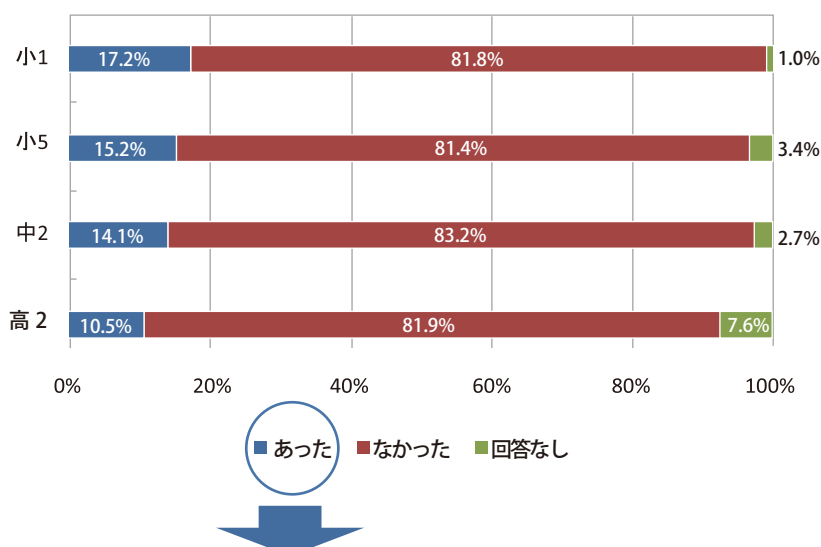
「申請しなかった（必要ないと判断した）」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約 72%、小学5年生の世帯が約 71%、中学2年生の世帯が約 65% となっています。

また、「申請しなかった（必要であるが、要件を満たしていなかった）」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約 10%、小学5年生の世帯が約 13%、中学2年生の世帯が約 20%、「就学援助制度を知らなかった」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約 9%、小学5年生の世帯が約 5%、中学2年生の世帯が約 4% となっています。



(6) 医療機関を受診させなかった経験（保護者）

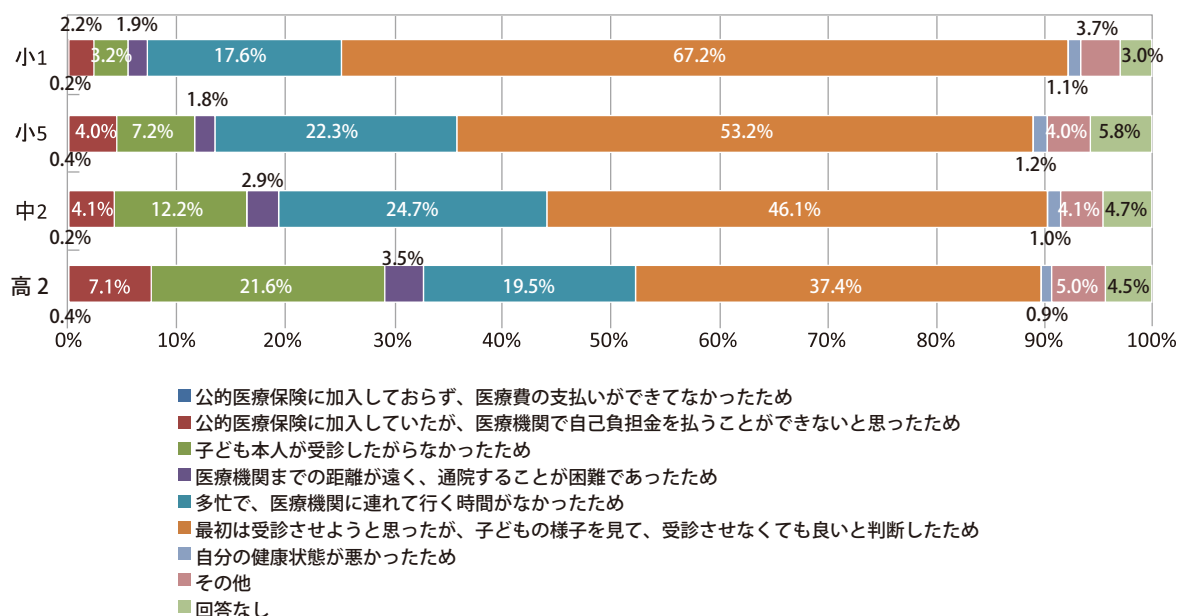
「あった」と回答した割合は、小学1年生が約17%、小学5年生が約15%、中学2年生が約14%、高校2年生が約10%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



※医療機関を受診させなかった理由

「多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため」と回答した割合は、小学1年生が約18%、小学5年生が約22%、中学2年生が約25%、高校2年生が約20%となっています。

また、「公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金を支払うことができないと思ったため」と回答した割合は、小学1年生が約1%、小学5年生及び中学2年生が約4%、高校2年生が約7%となっています。

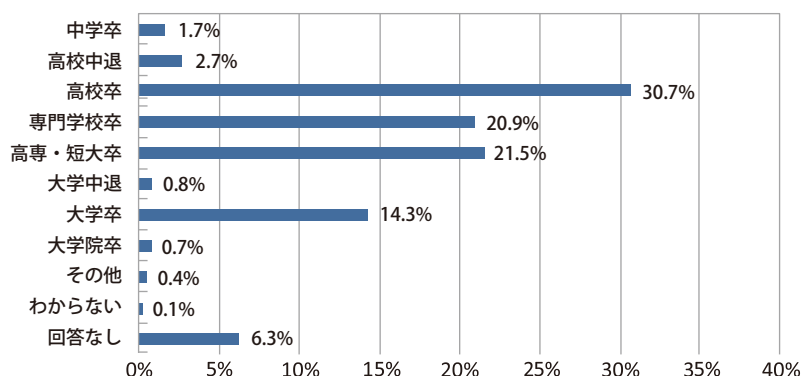


2 保護者の状況について

(1) 最終学歴

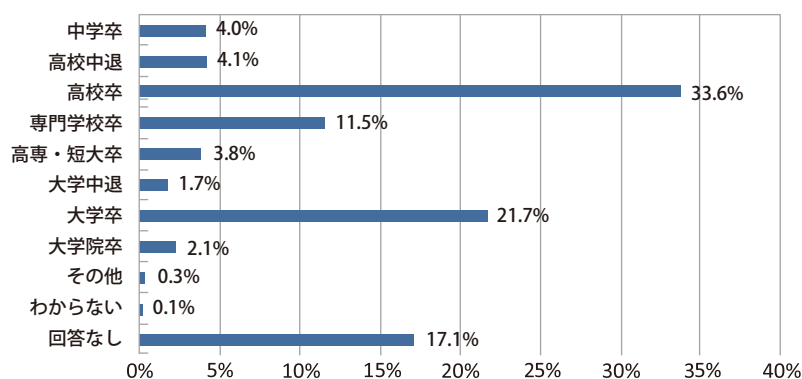
①母親

高校卒業は約 31%、高専・短大卒業は約 22%、専門学校卒業は約 21%となっています。



②父親

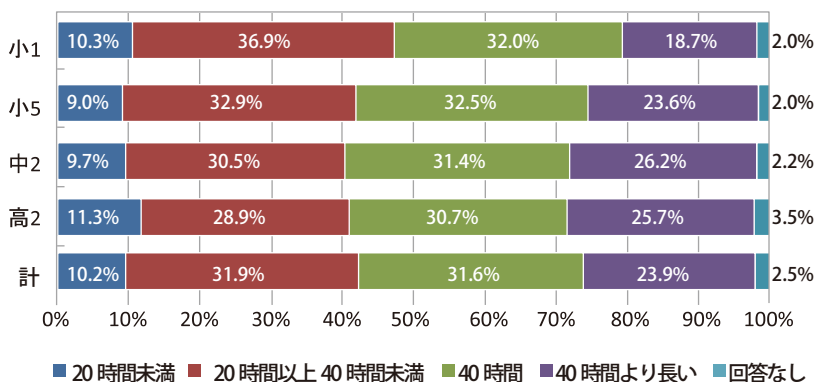
高校卒業は約 34%、大学卒業(大学院卒業含む)は約 24%、専門学校卒業は約 12%となっています。



(2) 勤務時間(1週間)

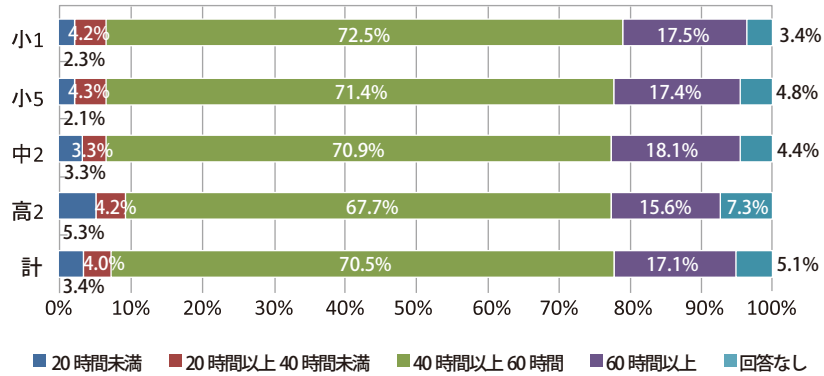
①母親

週 40 時間以上働いている母親の割合は、全体で約 56% となっています。



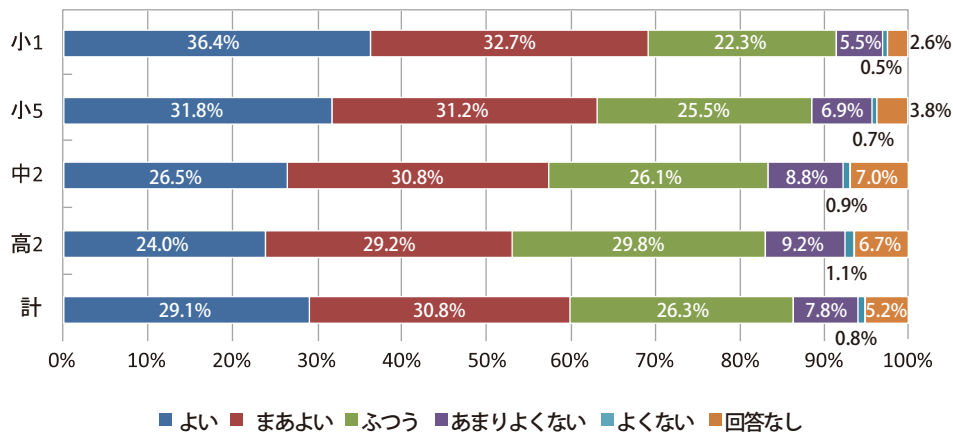
②父親

週 40 時間以上働いている父親の割合は、全体で約 88% となっています。



(3) 保護者の健康状態

「よい」「まあよい」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約 69%、小学5年生の世帯が約 63%、中学2年生の世帯が約 57%、高校2年生の世帯が約 53% となっています。

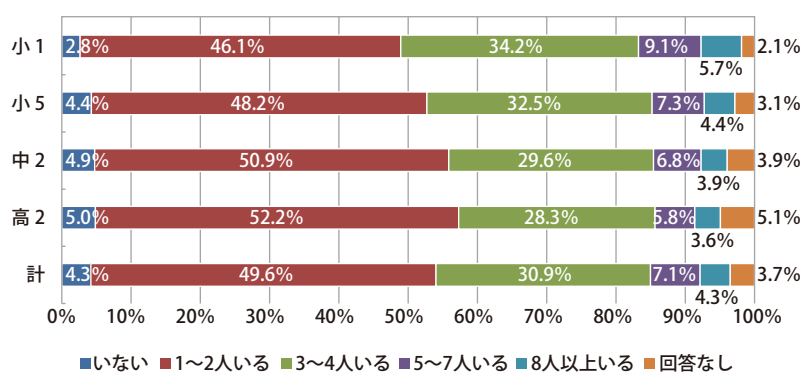


(4) 相談相手・相談機関

- 保護者が本当に困った時の相談相手が「いない」と回答した割合は約3～5%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなっています。具体的な相談相手は、「配偶者・パートナー」が約39%と最も高く、次いで「自分の親」が約36%、「きょうだい・その他の親戚」が約23%となっています。
- 「相談したことがある」公的機関のうち、「学校・保育所・幼稚園」と回答した割合は約50%と最も多くなっており、保護者の身近な相談機関の役割を果たしています。次いで「市町村の役所の窓口」で約20%、「ハローワーク」で約15%となっています。
- 「相談したことがない」理由のうち「相談する窓口や方法がわからなかった」と回答した割合は約3～6%、「相談しなかったが、抵抗感があった」は約1～7%となっています。

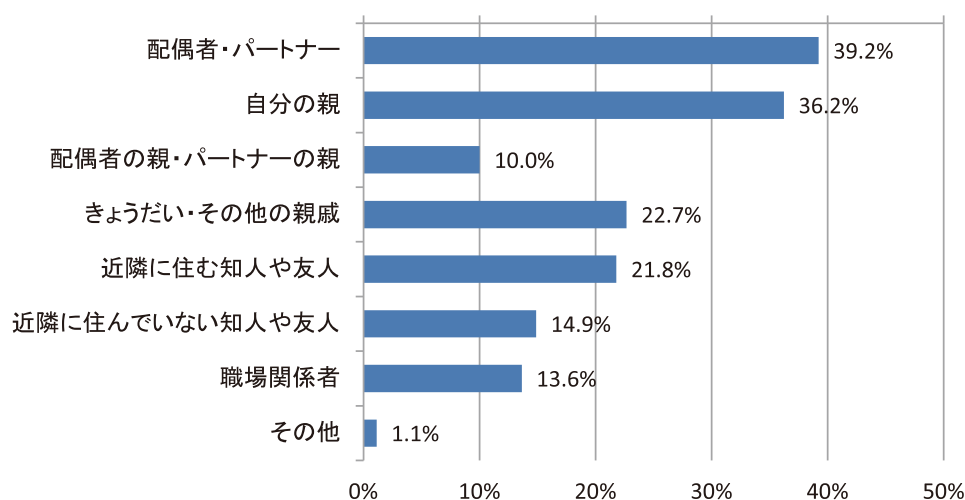
①保護者が本当に困った時の相談相手

「いない」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約3%、小学5年生の世帯が約4%、中学2年生及び高校2年生の世帯が約5%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



※困った時の具体的な相談相手（複数回答）

「配偶者・パートナー」と回答した割合が約39%と最も多くなっており、次いで「自分の親」が約36%、「きょうだい・その他の親戚」が約23%となっています。

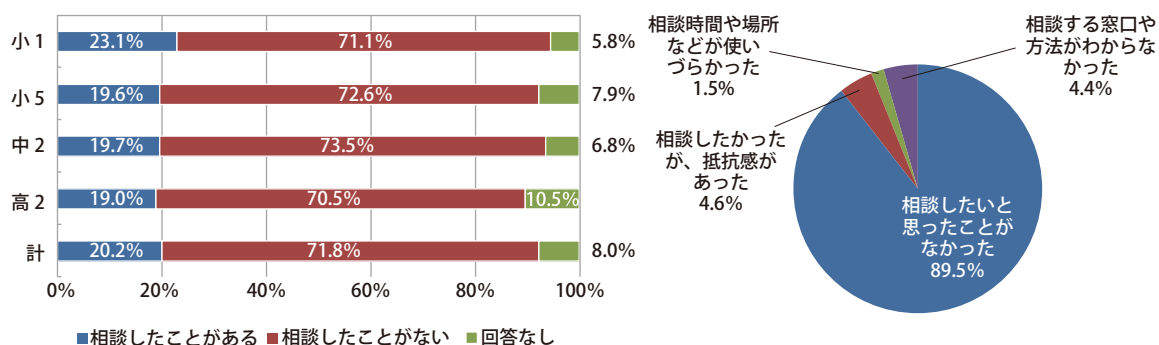


②公的機関への相談

(ア) 市町村の役所の窓口

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約 20%、「相談したことがない」が約 72%となっています。

「相談したことがない」理由のうち「相談したかったが、抵抗感があった」の割合が約 5%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が約 4%となっています。

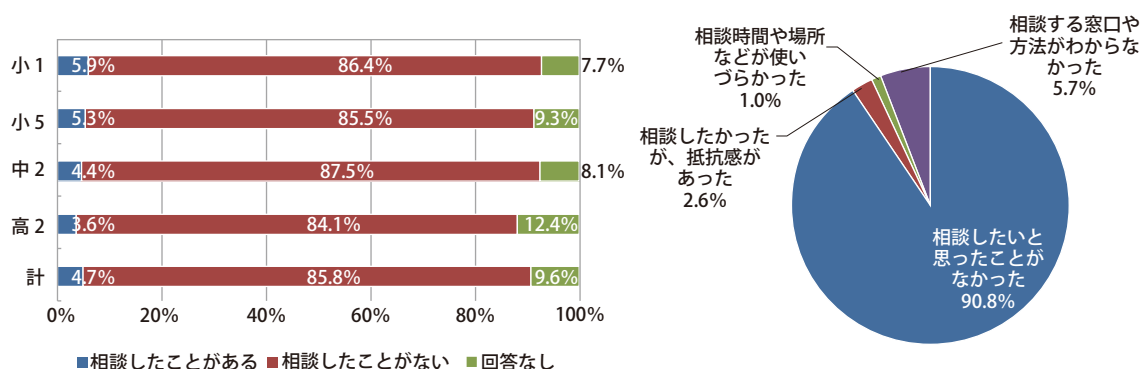


(イ) 子ども家庭支援センター（児童家庭支援センター）

※子ども、家庭、地域住民等からの相談に応じ、必要な助言、指導を行う施設です。また、児童相談所、児童福祉施設など、関係する機関の連絡調整も行います。

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約 5%、「相談したことがない」が約 86%となっています。

「相談したことがない」理由のうち「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が約 6%、「相談したかったが、抵抗感があった」が約 3%となっています。

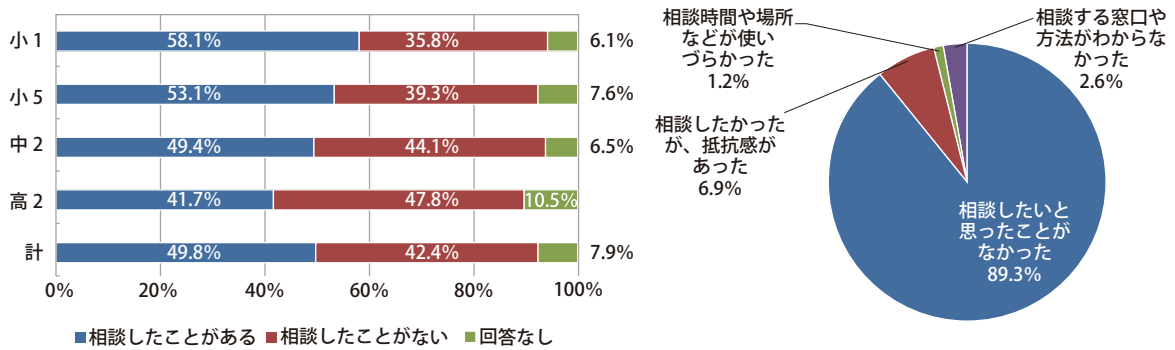


(ウ) 学校・保育所・幼稚園の先生

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約 50%、「相談したことがない」が約 42% となっています。

「相談したことがある」と回答した割合は、小学 1 年生の子どもがいる世帯が約 58%、小学 5 年生の世帯が約 53%、中学 2 年生の世帯が約 49%、高校 2 年生の世帯が約 42% となっており、子どもが低学年の方が多くなっています。

「相談したことがない」理由のうち「相談したかったが、抵抗感があった」の割合が約 7%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が約 3% となっています。

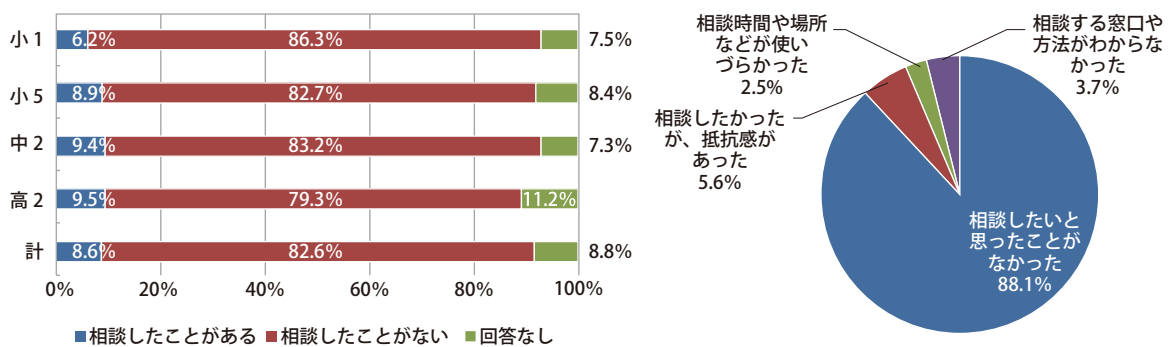


(エ) スクールカウンセラー

※児童生徒の心理に関して高度に専門的な知識及び経験を有する者（臨床心理士等）で、不登校、いじめ、非行傾向等の児童生徒や保護者の心のケアや事件、事故、災害等の緊急対応における児童生徒等に対してカウンセリングを行います。

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約 9%、「相談したことがない」が約 83% となっています。

「相談したことがない」理由のうち「相談したかったが、抵抗感があった」の割合が約 6%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が約 4% となっています。

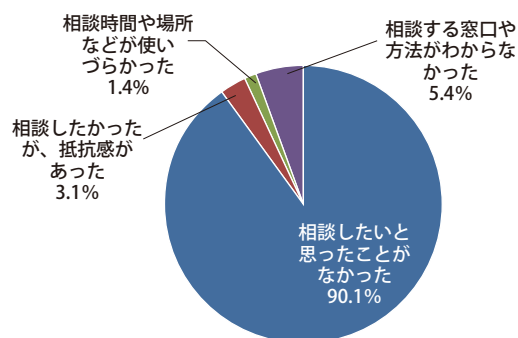
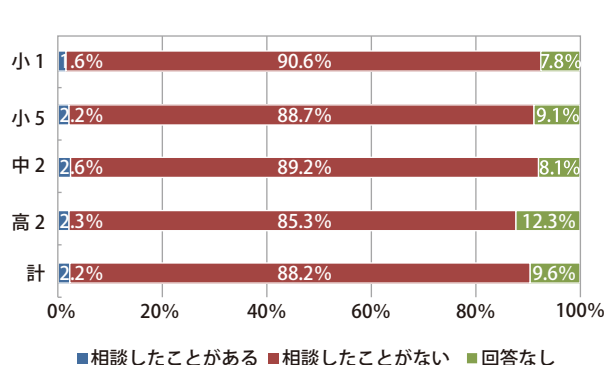


(オ) スクールソーシャルワーカー

※教育や福祉の分野に関する専門的な知識、技術を有する者（社会福祉士、精神保健福祉士等）で、いじめ、暴力行為、不登校、児童虐待、子どもの貧困などの諸課題に対応するため、児童生徒が置かれた様々な環境に働きかけて支援を行います。

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約2%、「相談したことがない」が約88%となっています。

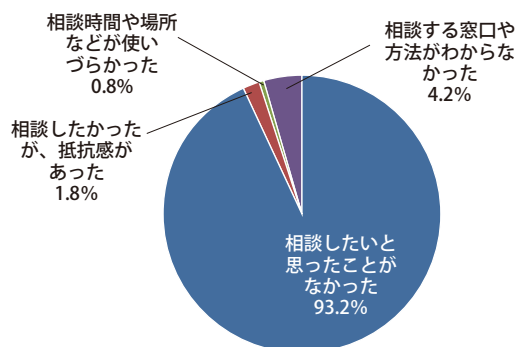
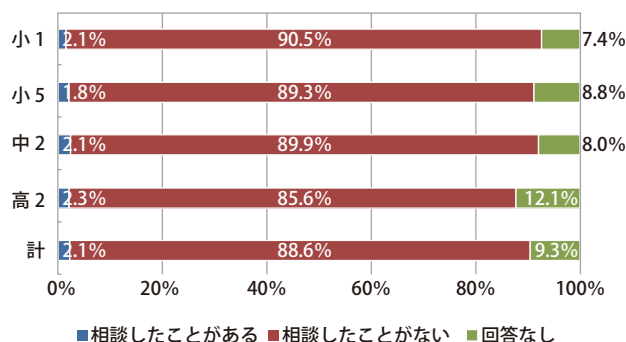
「相談したことがない」理由のうち「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が約5%、「相談したかったが、抵抗感があった」が約3%となっています。



(カ) 民生委員・児童委員

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約2%、「相談したことがない」が約89%となっています。

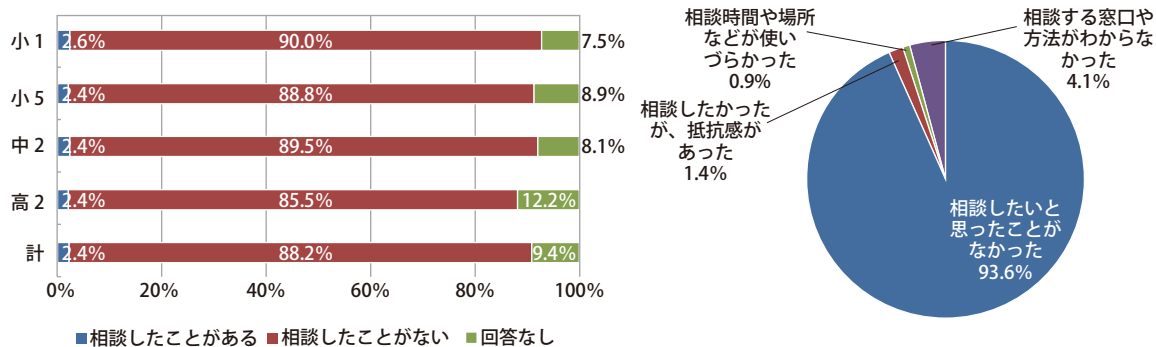
「相談したことがない」理由のうち「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が約4%、「相談したかったが、抵抗感があった」が約2%となっています。



(キ) 県の福祉保健所

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約2%、「相談したことがない」が約88%となっています。

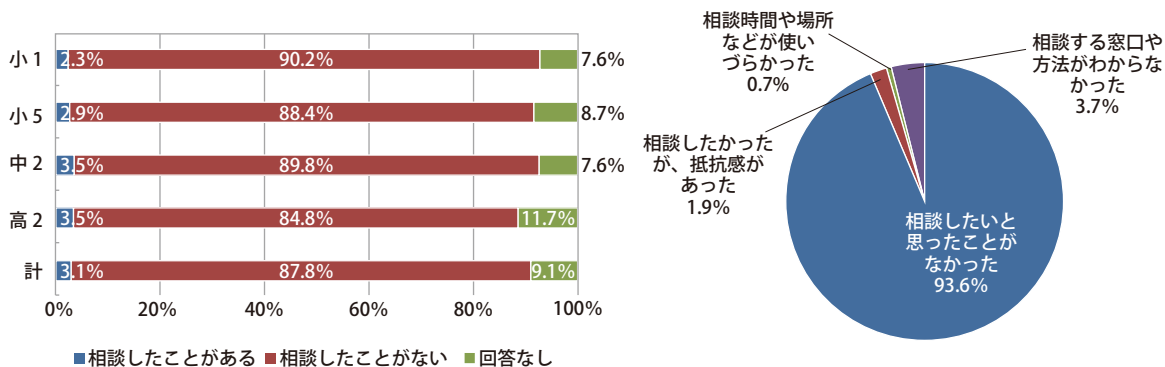
「相談したことがない」理由のうち「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が約4%、「相談したかったが、抵抗感があった」が約1%となっています。



(ク) 児童相談所

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約3%、「相談したことがない」が約88%となっています。

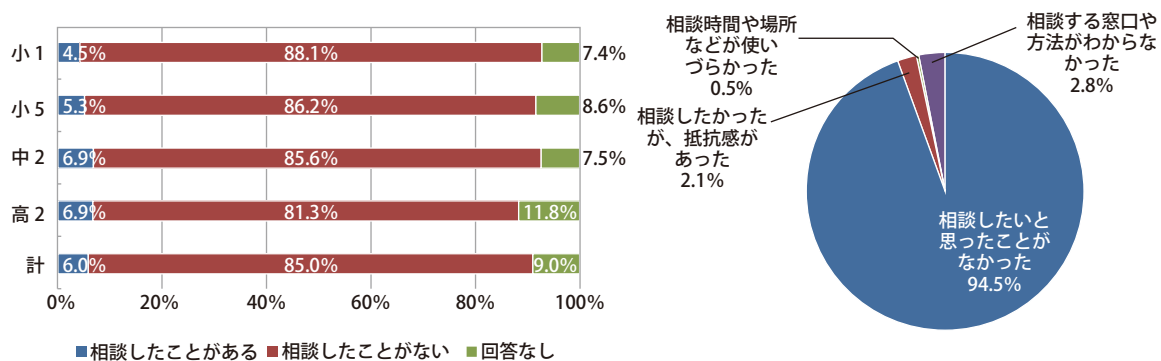
「相談したことがない」理由のうち「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が約4%、「相談したかったが、抵抗感があった」が約2%となっています。



(ケ) 警察

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約6%、「相談したことがない」が約85%となっています。

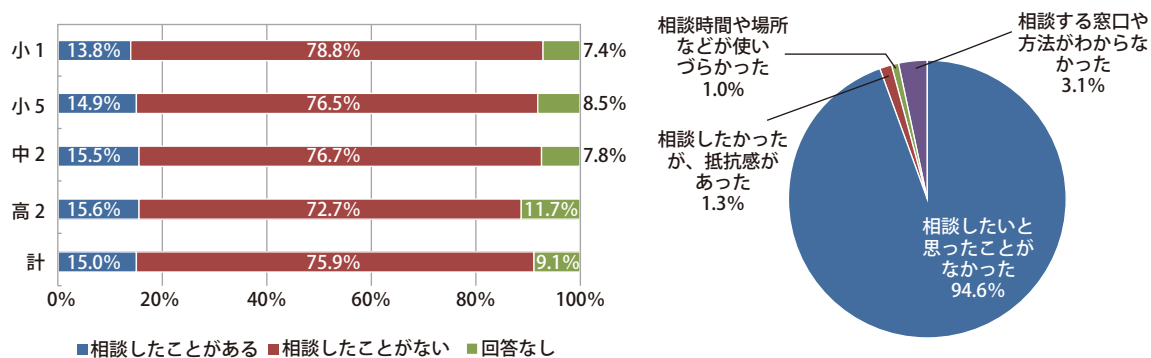
「相談したことがない」理由のうち「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が約3%、「相談したかったが、抵抗感があった」が約2%となっています。



(コ) ハローワーク

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約15%、「相談したことがない」が約76%となっています。

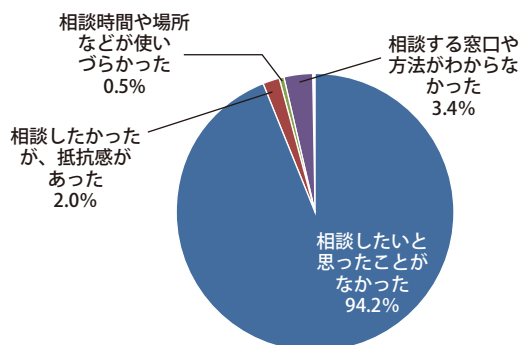
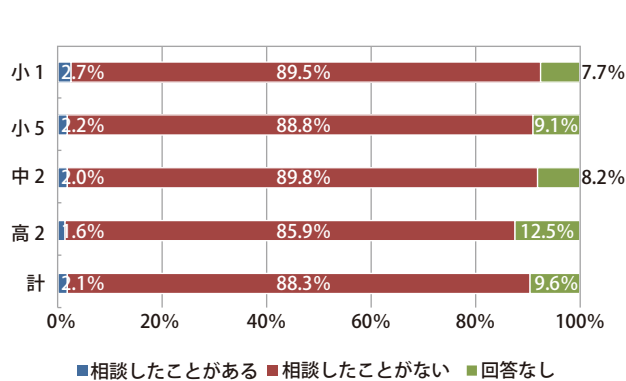
「相談したことがない」理由のうち「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が約3%、「相談したかったが、抵抗感があった」が約1%となっています。



(サ) インターネットの相談サイト

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約2%、「相談したことがない」が約88%となっています。

「相談したことがない」理由のうち「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が約3%、「相談したかったが、抵抗感があった」が約2%となっています。



(5) 支援制度の利用

- 「利用したことがある」支援制度について、「子育てひろば（地域子育て支援センター）」と回答した割合は、全体が約 41%、「子ども食堂」が約 1%、「学校が実施する補充学習（学習支援）」が約 27%となっています。
- 各取組の「利用したことがない」理由のうち「身近に制度等がない」の割合は約 3～12%、「制度等について全く知らなかった」は約 8～12%、「利用の仕方がわからなかった」は約 2～6%となっています。
- また、保護者が最も関心が高い支援制度は、「学校が実施する補充学習（学習支援）」で全体で約 40%となっています。

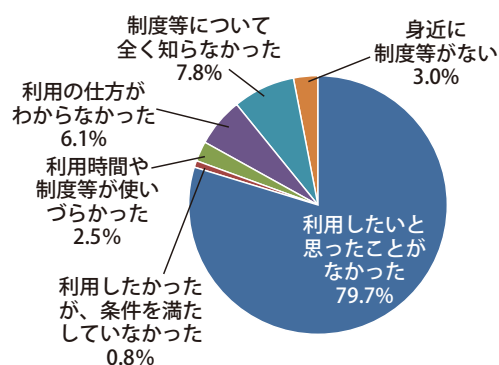
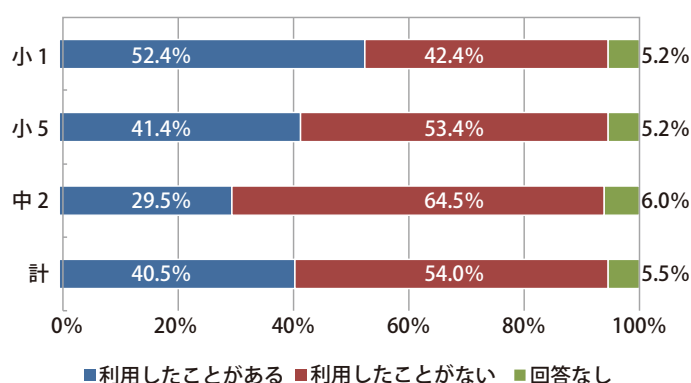
①子育てひろば（地域子育て支援センター）

※就学前の子どもとその保護者を対象に、遊び場の提供・子育て親子同士の交流・子育て情報の提供・子育て相談を行っています。また、月1回は育児講座があり、施設ごとに特徴のある活動をしています。

平成 28 年度末設置数：23 市町村 45 箇所

「利用したことがある」と回答した割合は、全体が約 41%、「利用したことがない」が約 54%となっています。

利用したことがない理由のうち「制度等について全く知らなかった」の割合が約 8%、「利用の仕方がわからなかった」が約 6%、「身近に制度等がない」が約 3%となっています。



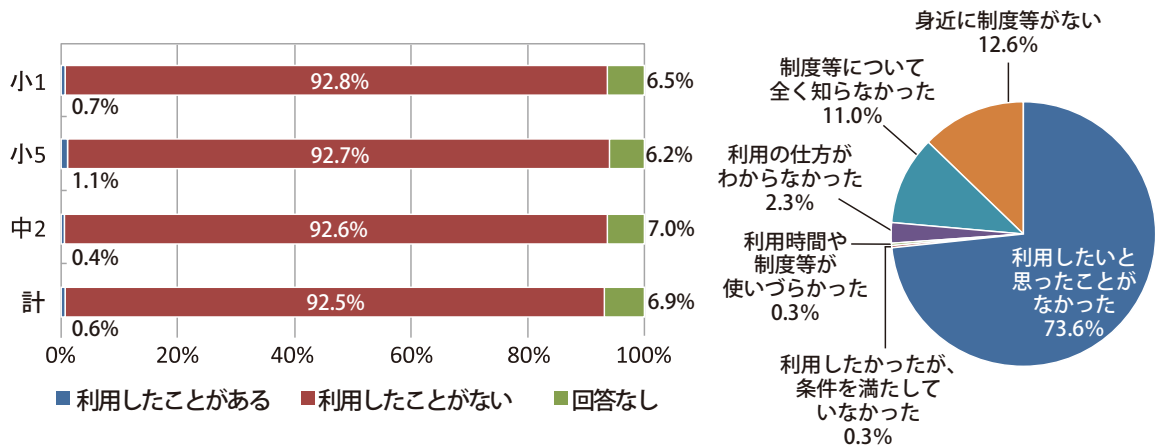
②子ども食堂

※食事の提供を通じて、子どもや保護者の居場所となるとともに、保護者の孤立感や負担感を軽減する場、地域の大人たちによる子どもたちを見守る場となっています。

平成28年度末設置数：7市3町20箇所（県把握分）

「利用したことがある」と回答した割合は、全体が約1%、「利用したことがない」が約93%となっています。

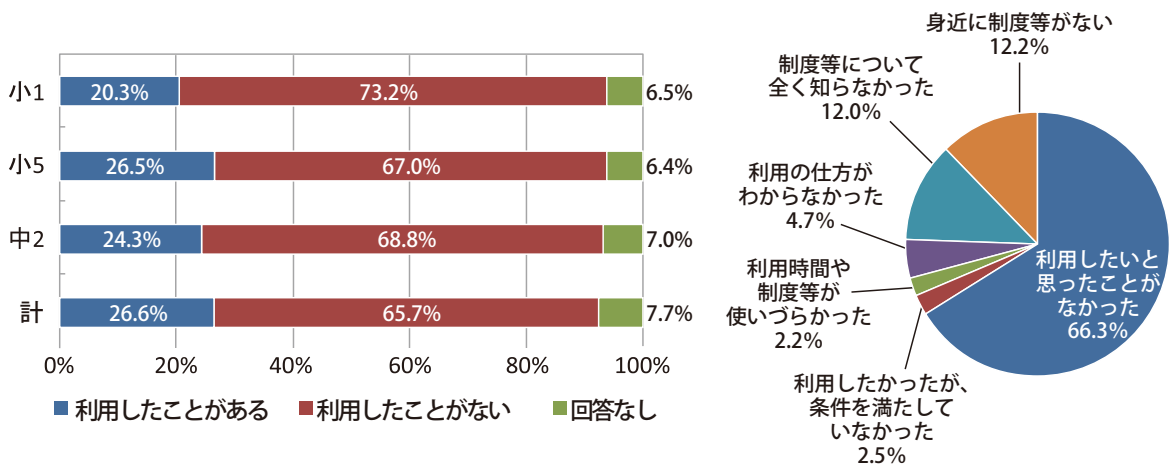
利用したことがない理由のうち「身近に制度等がない」と回答した割合が約13%、「制度等について全く知らなかった」が約11%、「利用の仕方がわからなかった」が約2%となっています。



③学校が実施する補充学習

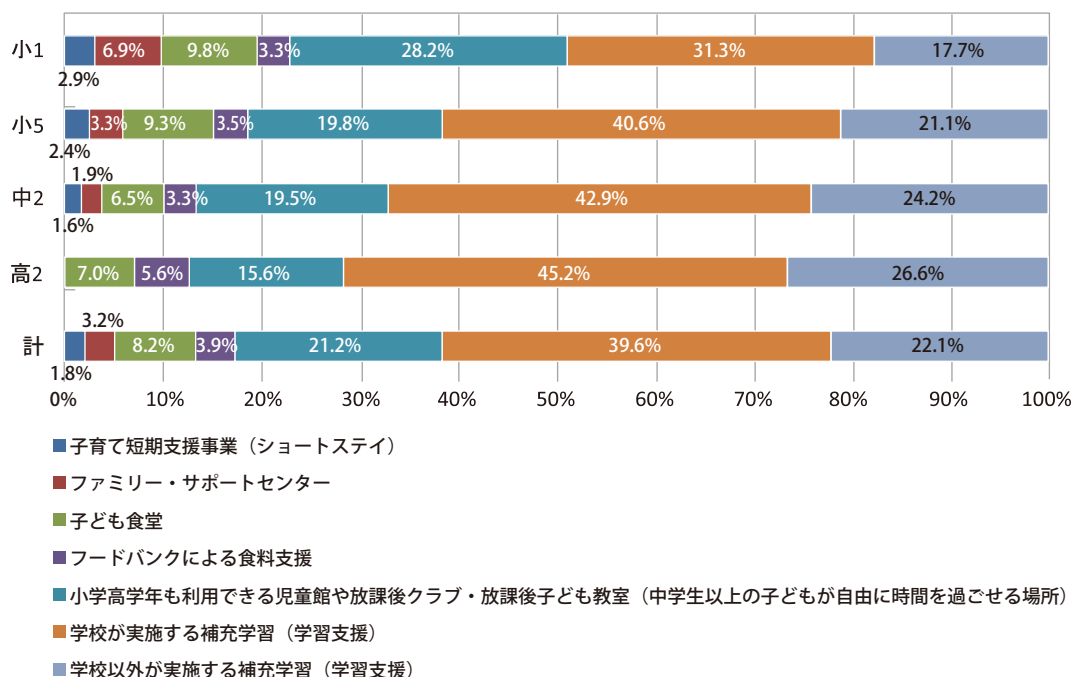
「利用したことがある」と回答した割合は、全体が約27%、「利用したことがない」が約66%となっています。

利用したことがない理由のうち「身近に制度等がない」及び「制度等について全く知らなかった」と回答した割合が約12%、「利用の仕方がわからなかった」が約5%となっています。



④保護者が興味のある支援制度

「学校が実施する補充学習（学習支援）」と回答した割合は、全体で約40%と最も高くなっています。

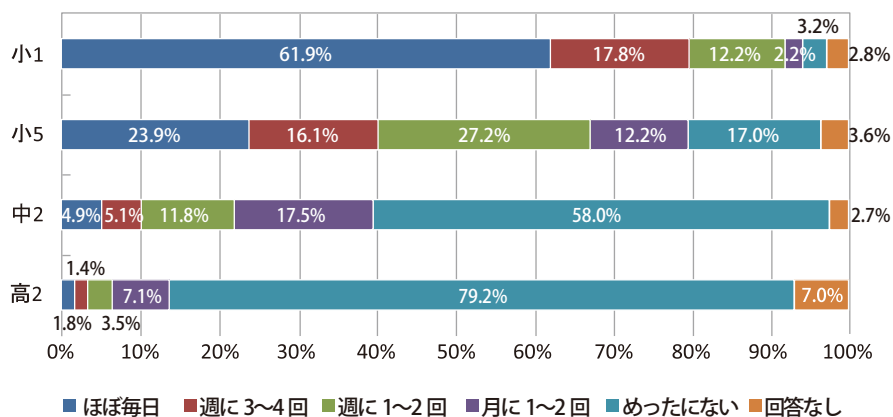


(6) 子どもとの関わり方（保護者が子どもとどのような時間を過ごしているか）

○週1回以上子どもと何らかの関わりを持っている保護者の割合は、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。

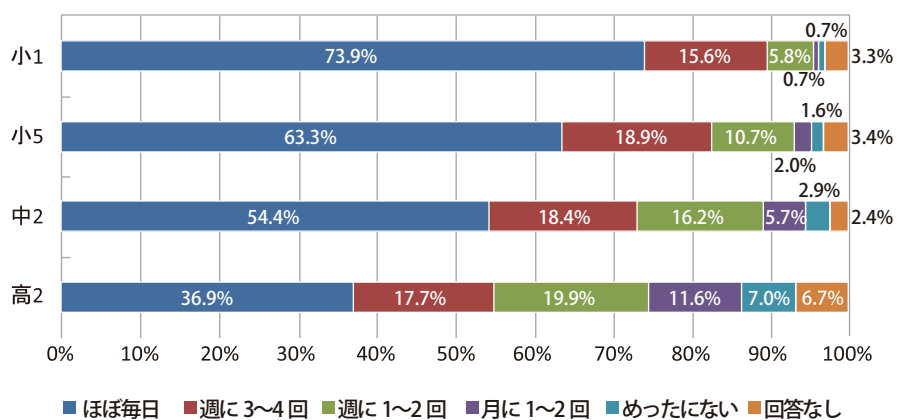
①子どもの勉強を見る

「週に1回以上子どもの勉強を見る」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約92%、小学5年生の世帯が約67%、中学2年生の世帯が約22%、高校2年生の世帯が約7%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



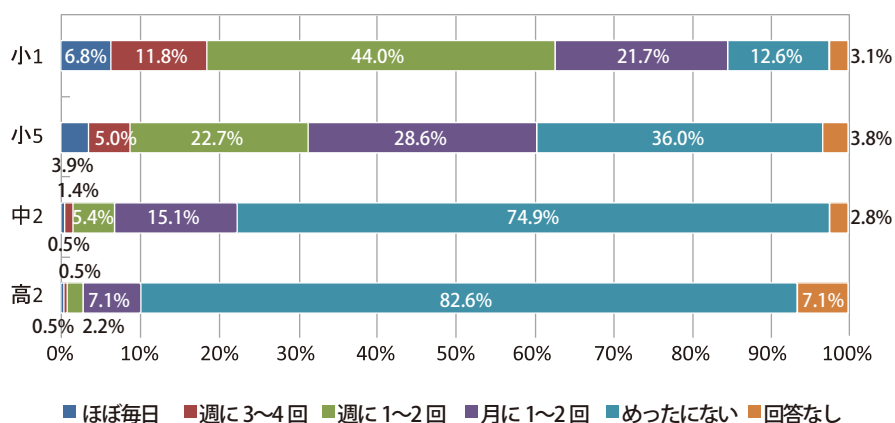
②子どもと学校生活の話をする

「週に1回以上子どもと学校生活の話をする」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約95%、小学5年生の世帯が約93%、中学2年生の世帯が約89%、高校2年生の世帯が約75%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



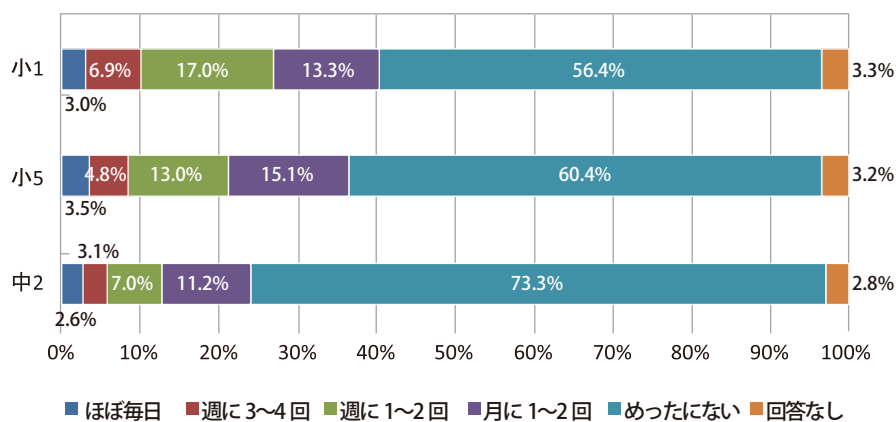
③子どもと体を動かして遊ぶ

「週に1回以上子どもと体を動かして遊ぶ」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約63%、小学5年生の世帯が約32%、中学2年生の世帯が約7%、高校2年生の世帯が約3%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



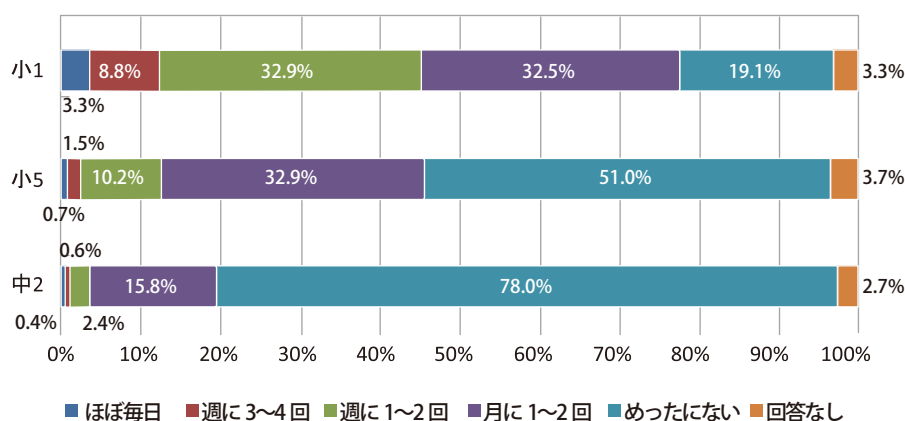
④子どもとコンピュータゲームで遊ぶ

「週に1回以上子どもとコンピュータゲームで遊ぶ」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約27%、小学5年生の世帯が約21%、中学2年生の世帯が約13%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



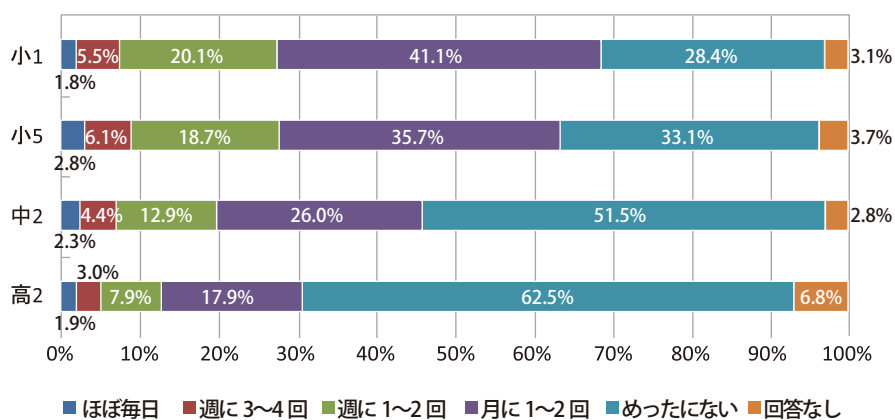
⑤子どもとカードゲーム、ごっこ遊び（ボードゲーム）等で遊ぶ

「週に1回以上子どもとカードゲーム、ごっこ遊び（ボードゲーム）等で遊ぶ」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約45%、小学5年生の世帯が約12%、中学2年生の世帯が約3%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



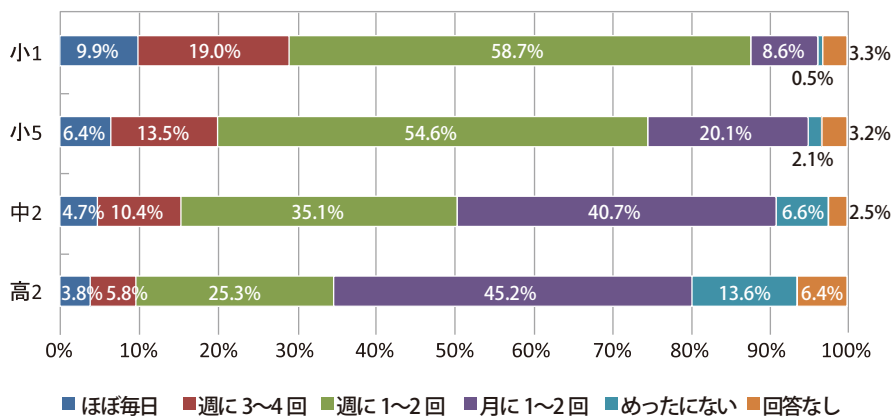
⑥子どもと一緒に料理をする

「週に1回以上子どもと一緒に料理をする」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約27%、小学5年生の世帯が約28%、中学2年生の世帯が約20%、高校2年生の世帯が約13%となっています。



⑦子どもと一緒に外出する

「週に1回以上子どもと一緒に外出する」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約88%、小学5年生の世帯が約75%、中学2年生の世帯が約50%、高校2年生の世帯が約35%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



3 子どもの状況について（小1は保護者が回答）

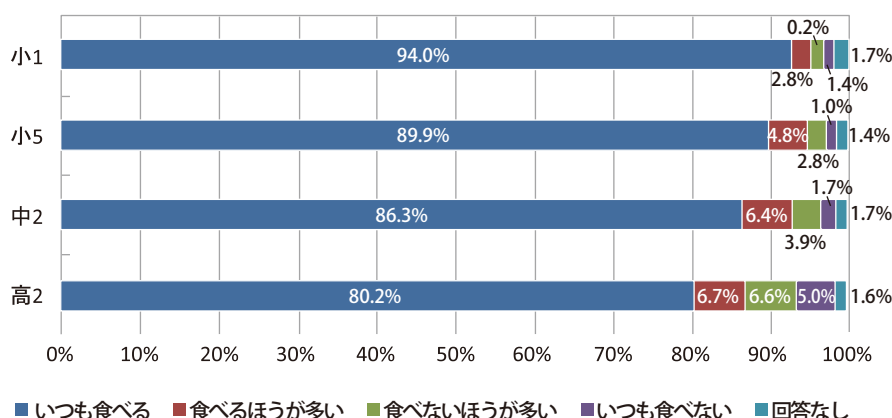
（1）生活習慣について

- 朝食を「いつも食べる」「食べるほうが多い」、平日に夕食を「親やきょうだいなど誰かと一緒に食べる」と回答した割合は、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。
- また、子どもの健康状態について、「よい」「まあよい」と回答した子どもの割合は、保護者の回答よりも、小学5年生が20ポイント、中学2年生が37ポイント、高校2年生が29ポイント少なくなっており、保護者が捉えている子どもの健康状態と子どもが感じている健康状態に開きがあります。

①食事の状況

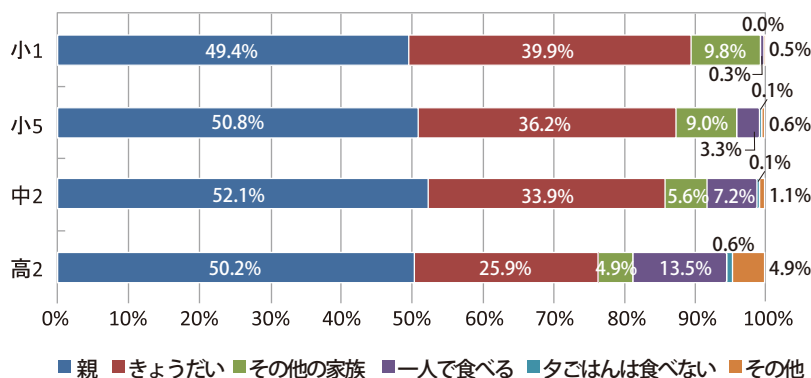
（ア）朝食の状況

「いつも食べる」「食べるほうが多い」と回答した割合は、小学1年生が約97%、小学5年生が約95%、中学2年生が約93%、高校2年生が約87%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



（イ）平日に夕食を一緒に食べる人

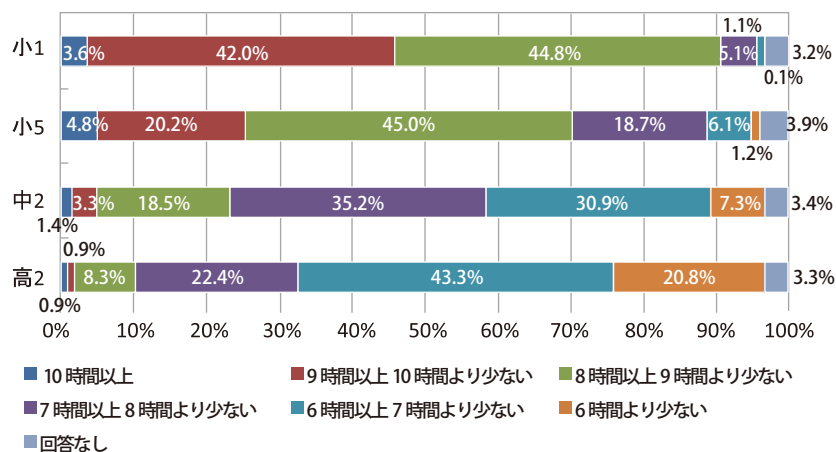
「親やきょうだいなど誰かと一緒に食べる」と回答した割合は、小学1年生が約99%、小学5年生が約96%、中学2年生が約92%、高校2年生が約81%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



②睡眠・就寝時間の状況

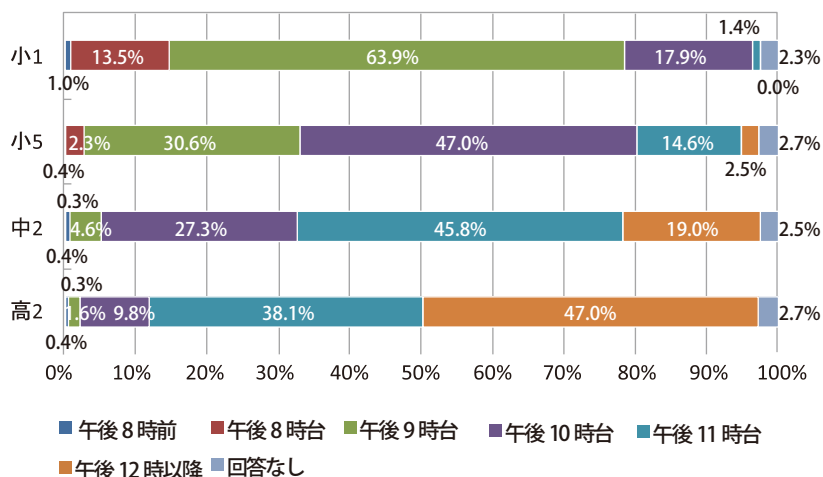
(ア) 平日の睡眠時間

「8時間以上」と回答した割合は、小学1年生が約90%、小学5年生が約70%、中学2年生が約23%、高校2年生が約10%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



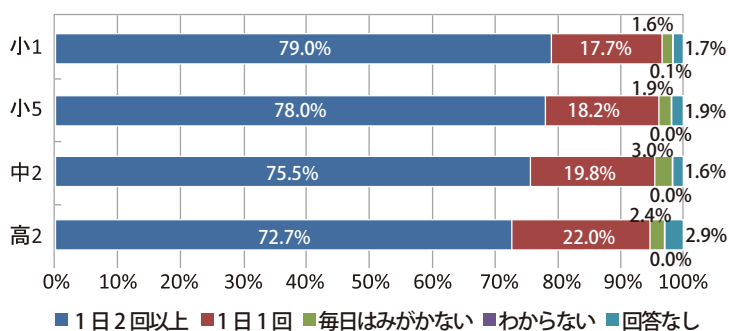
(イ) 金・土曜日以外の就寝時間

「午後10時以降に就寝する」と回答した割合は、小学1年生が約19%、小学5年生が約64%、中学2年生が約92%、高校2年生が約95%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



③一日の歯磨き回数

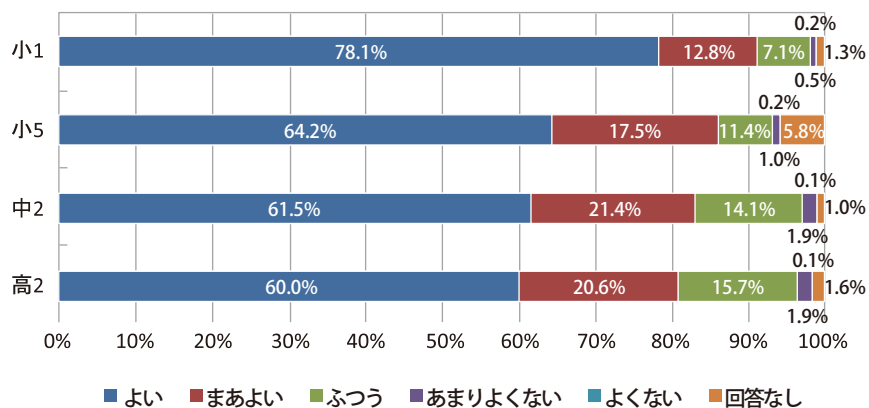
「1日2回以上歯磨きをする」と回答した割合は、小学1年生が約79%、小学5年生が約78%、中学2年生が約76%、高校2年生が約73%となっています。



④子どもの健康状態

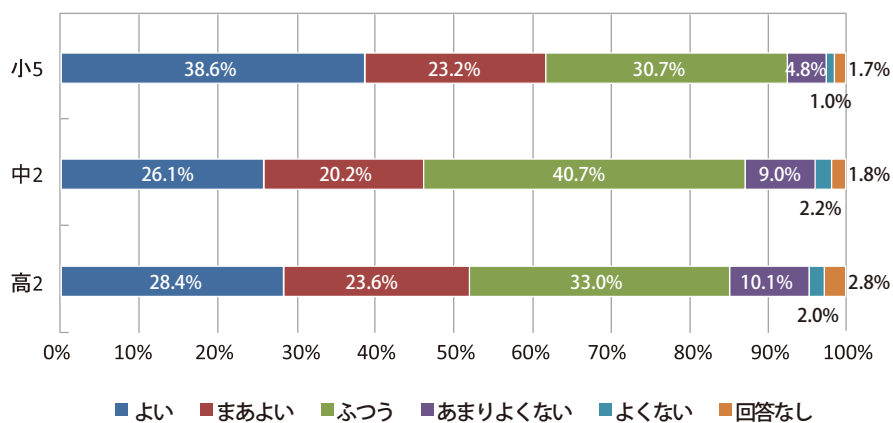
(ア) 保護者回答

「よい」「まあよい」と回答した割合は、小学1年生が約91%、小学5年生が約82%、中学2年生が約83%、高校2年生が約81%となっており、概ね子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



(イ) 子ども回答

「よい」「まあよい」と回答した割合は、小学5年生が約62%で最も多く、中学2年生が約46%、高校2年生が約52%となっています。

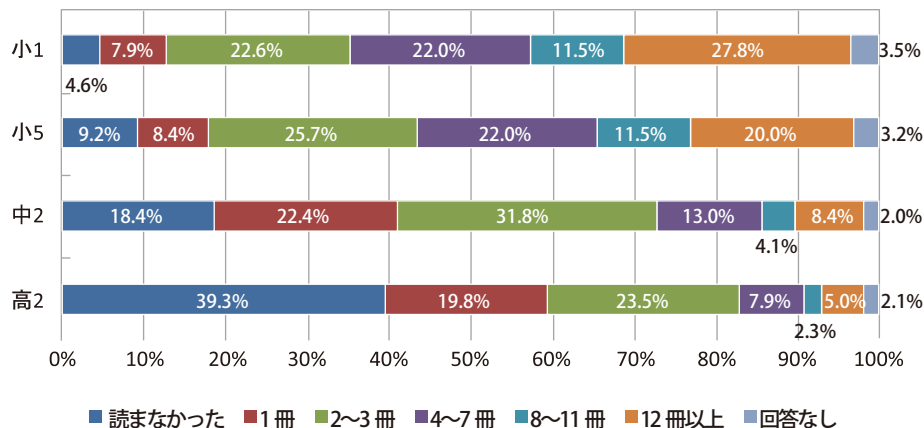


※医療機関を受診させなかった経験（保護者）についてはP. 8参照

⑤ 1ヶ月の読書数（読書習慣）

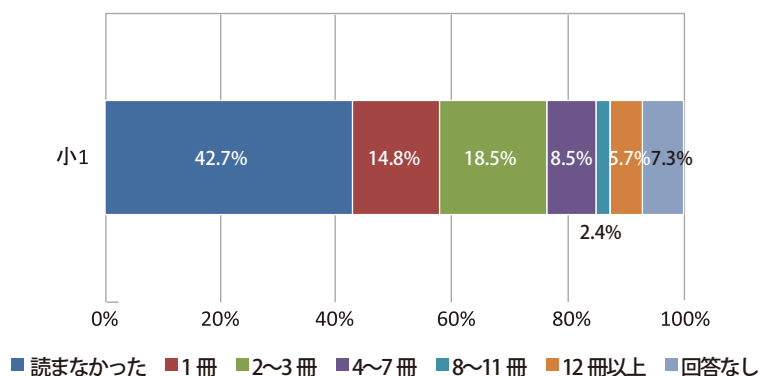
(ア) 子ども

「読まなかった」と回答した割合は、小学1年生が約5%、小学5年生が約9%、中学2年生が約18%、高校2年生が約39%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



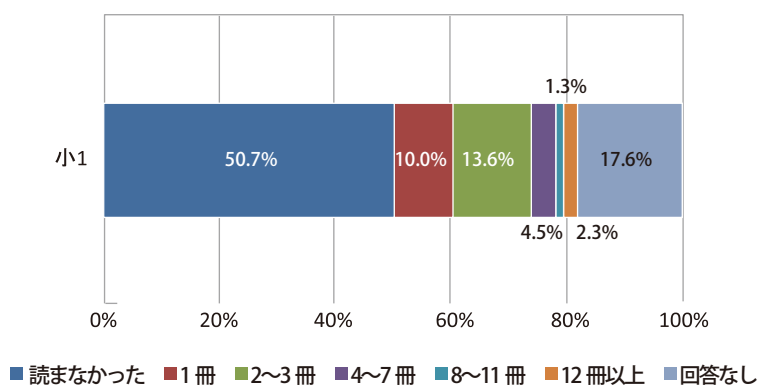
(イ) 母親（1年生の保護者のみ）

（母親が）「読まなかった」と回答した割合は、約43%となっています。



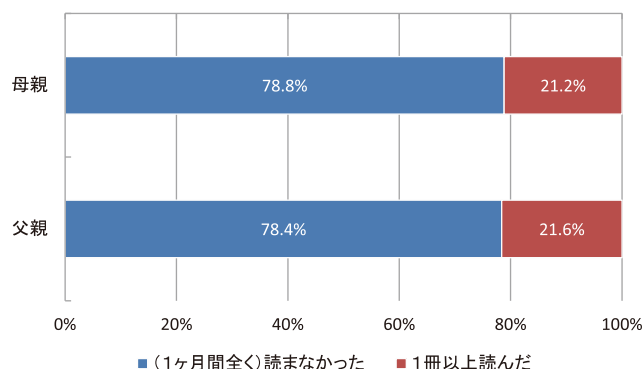
(ウ) 父親（1年生の保護者のみ）

（父親が）「読まなかった」と回答した割合は、約51%となっています。



(エ) 保護者と子どもの読書習慣の関係について

「(1ヶ月間全く) 読まなかった」と回答した小学1年生(約5%)のうち、同居している母親が「読まなかった」と回答した割合は約79%、同居している父親が約78%となっています。

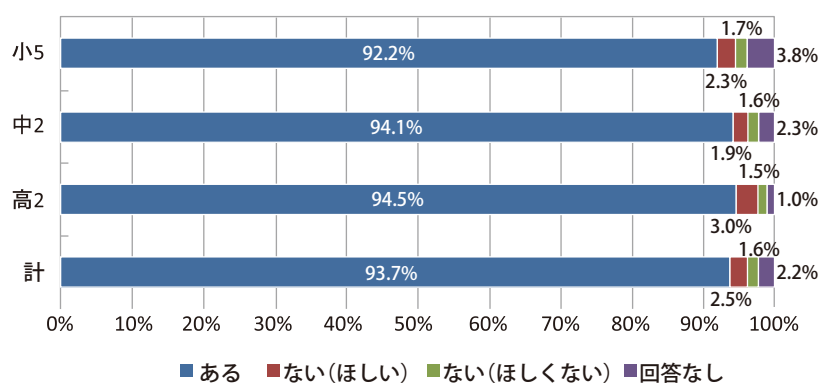


⑥子どもの所有物の状況

(ア) 自宅で宿題をすることができる場所 (小5・中2)

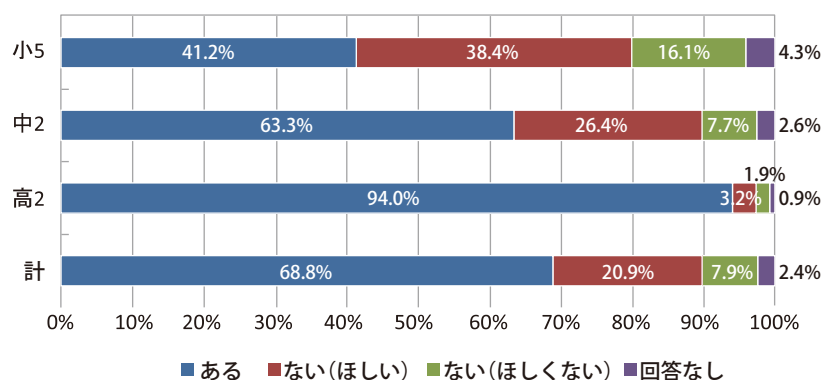
家の中で勉強ができる場所 (高2)

「ない(ほしい)」と回答した割合は、全体で約3%となっています。



(イ) 携帯電話、スマートフォン

「ある」と回答した割合は、小学5年生が約41%、中学2年生が約63%、高校2年生が約94%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。

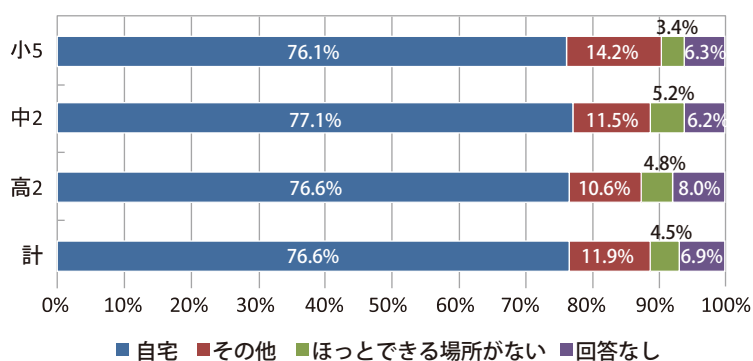


(2) 放課後の過ごし方について

- 「放課後にほっとできる場所がない」と回答した割合は、全体で約5%となっています。
- 平日の放課後に週に1日以上過ごす場所について、小学1年生及び中学2年生、高校2年生は「学校」、小学5年生は「塾や習い事」と回答した割合が、最も多くなっています。
- 学校以外で毎日していることについて、子どもの学年が高くなるにつれて「ゲームで遊ぶ」「テレビやDVDを見る」と回答した割合が少なくなり、「携帯電話・スマートフォン・タブレットを使う」の割合が多くなる傾向にあります。
- 放課後一緒に過ごす人について、小学5年生は「親・きょうだい」、中学2年生及び高校2年生は「友達（学校内外）」と回答した割合が最も多く、「一人である」と回答した割合は、約7～10%となっています。

①放課後にほっとできる場所

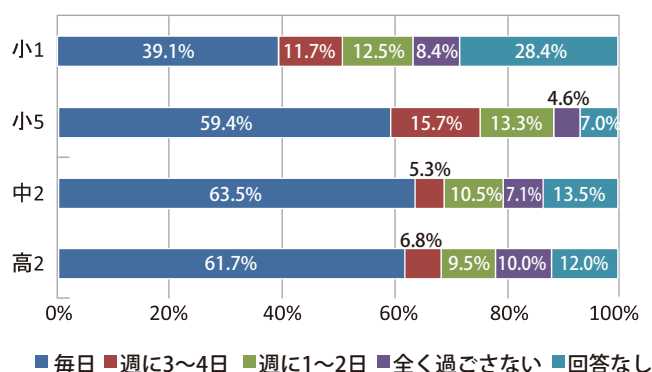
「自宅」と回答した割合は、全体が約77%、「ほっとできる場所がない」が約5%となっています。



②平日の放課後を過ごす場所

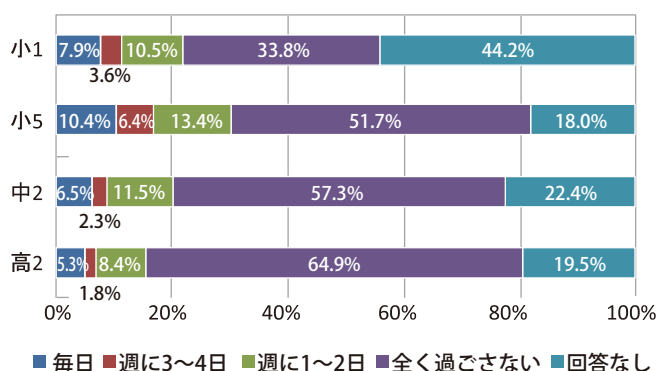
(ア) 自分の家

「週に1日以上自分の家で過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約63%、小学5年生が約88%、中学2年生が約79%、高校2年生が約78%となっています。



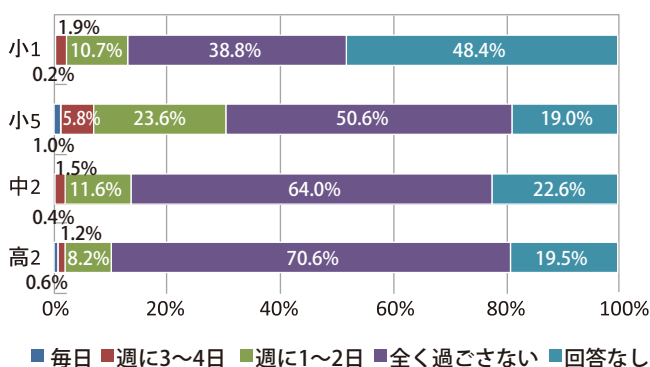
(イ) 祖父母の家

「週に1日以上祖父母の家で過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約22%、小学5年生が約30%、中学2年生が約20%、高校2年生が約16%となっています。



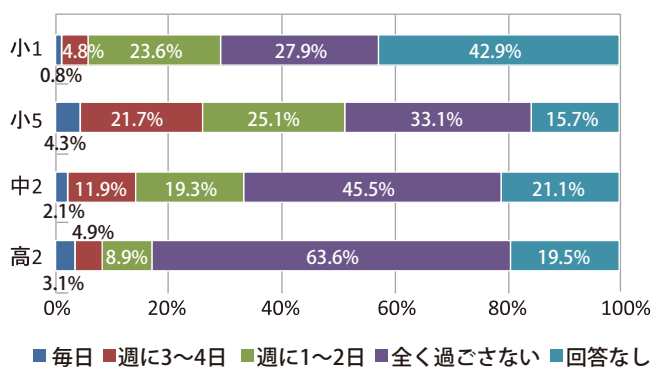
(ウ) 友達の家

「週に1日以上友達の家で過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約13%、小学5年生が約30%、中学2年生が約14%、高校2年生が約10%となっています。



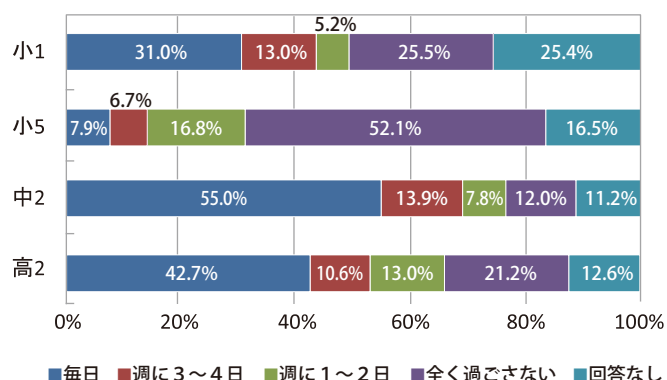
(エ) 塾や習い事

「週に1日以上塾や習い事で過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約29%、小学5年生が約51%、中学2年生が約33%、高校2年生が約17%となっています。



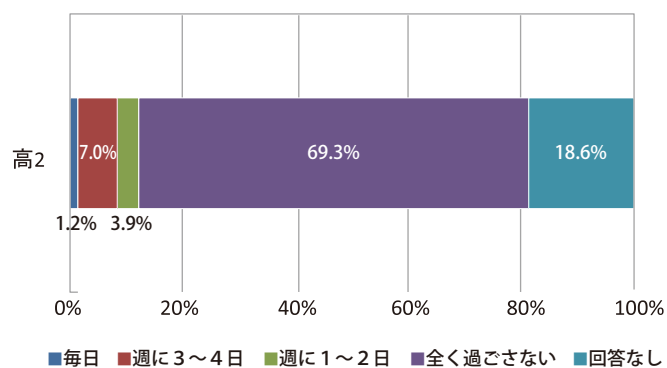
(オ) 学校

「週に1日以上学校で過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約49%、小学5年生が約31%、中学2年生が約77%、高校2年生が約66%となっています。



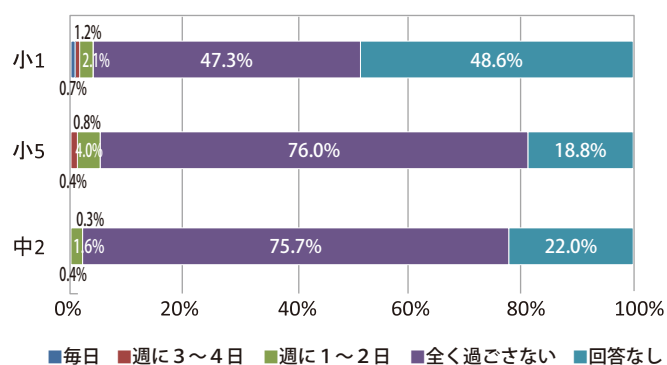
(カ) アルバイト等の職場

「週に1日以上アルバイト等の職場で過ごす」と回答した割合は、高校2年生で約12%となっています。



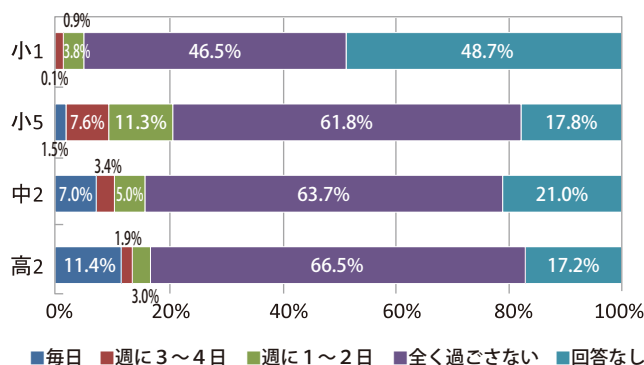
(キ) 公民館・コミュニティセンター・児童館

「週に1日以上公民館・コミュニティセンター・児童館で過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約4%、小学5年生が約5%、中学2年生が約2%となっています。



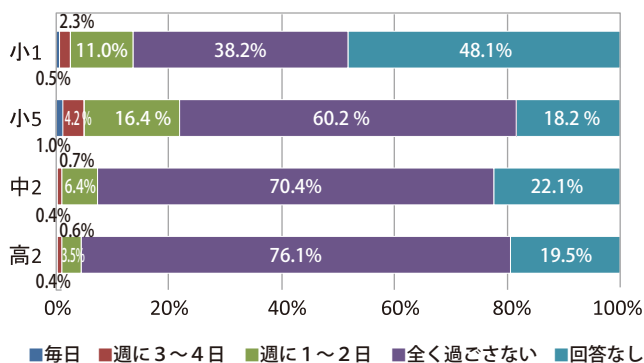
(ク) スポーツクラブの活動の場

「週に1日以上スポーツクラブの活動の場で過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約5%、小学5年生が約20%、中学2年生が約15%、高校2年生が約16%となっています。



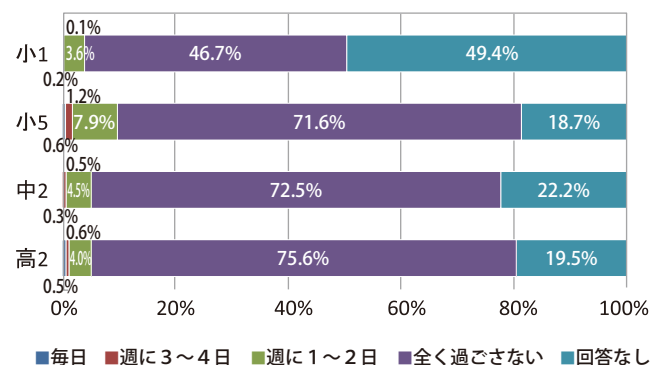
(ケ) 公園

「週に1日以上公園で過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約14%、小学5年生が約22%、中学2年生が約8%、高校2年生が約5%となっています。



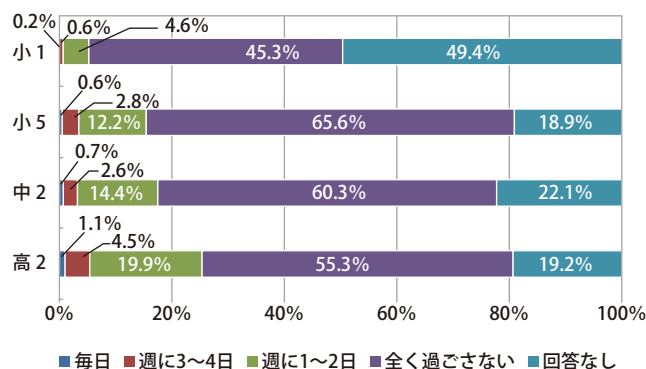
(コ) 図書館

「週に1日以上図書館で過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約4%、小学5年生が約10%、中学2年生が約5%、高校2年生が約5%となっています。



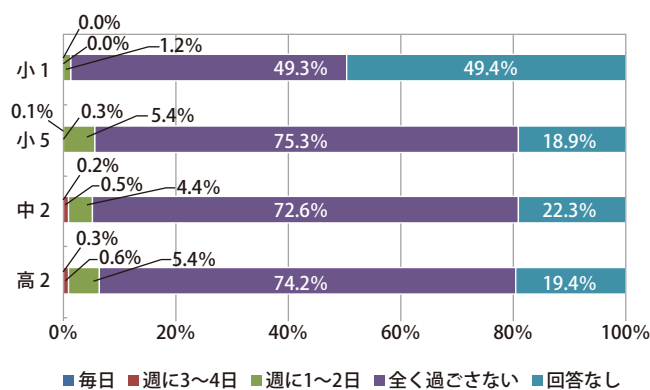
(サ) 商店街やスーパーマーケット

「週に1日以上商店街やスーパーマーケットで過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約5%、小学5年生が約16%、中学2年生が約18%、高校2年生が約26%となっています。



(シ) ゲームセンター

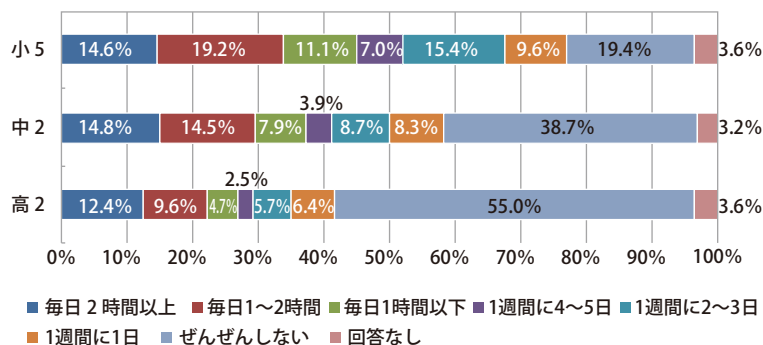
「週に1日以上ゲームセンターで過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約1%、小学5年生が約6%、中学2年生が約5%、高校2年生が約6%となっています。



③学校以外でしていること

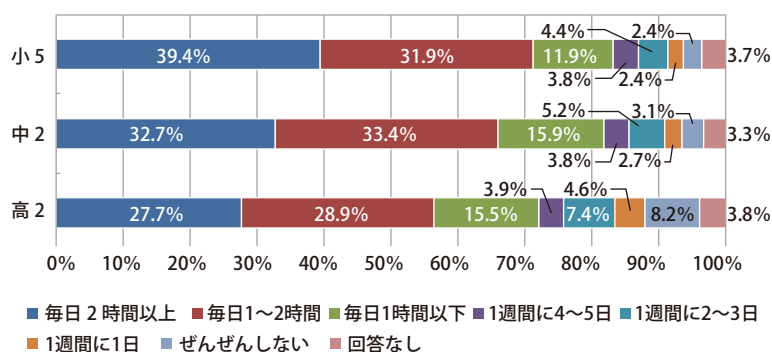
(ア) ゲームで遊ぶ

「毎日ゲームで遊ぶ」と回答した割合は、小学5年生が約45%、中学2年生が約37%、高校2年生が約27%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



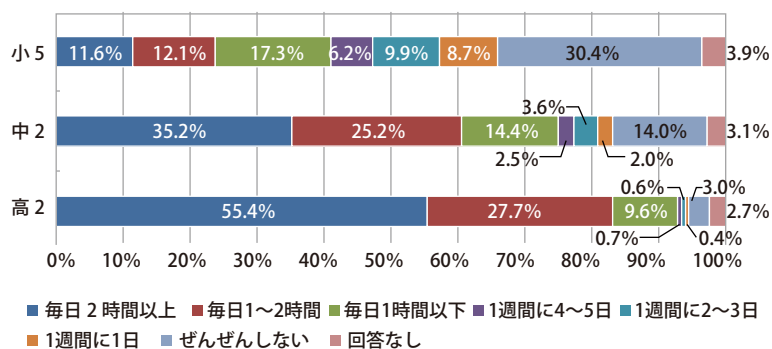
(イ) テレビやDVDを見る

「毎日テレビやDVDを見る」と回答した割合は、小学5年生が約83%、中学2年生が約82%、高校2年生が約72%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



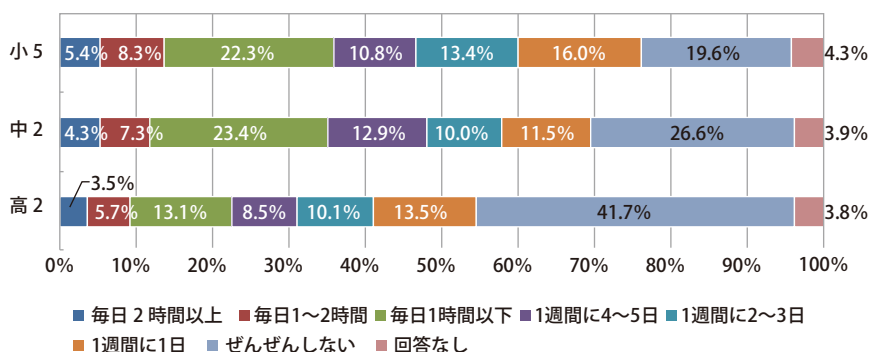
(ウ) 携帯電話・スマートフォン・タブレットを使う

「毎日携帯電話・スマートフォン・タブレットを使う」と回答した割合は、小学5年生が約41%、中学2年生が約75%、高校2年生が約93%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



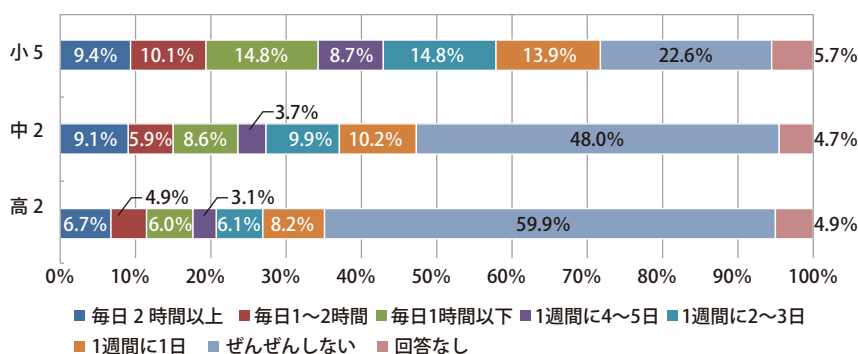
(工) 読書

「ぜんぜんしない」と回答した割合は、小学5年生が約20%、中学2年生が約27%、高校2年生が約42%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



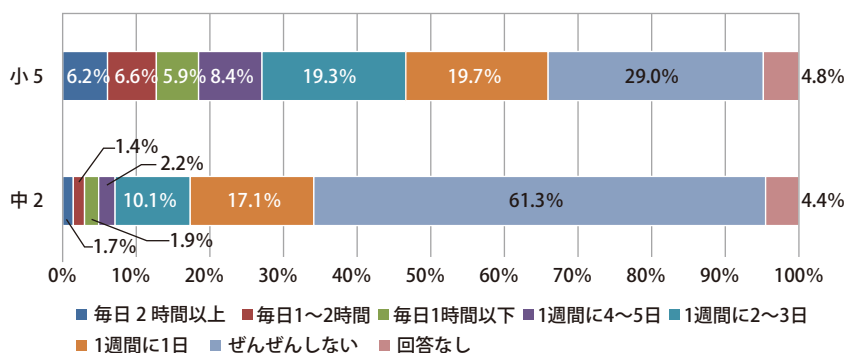
(オ) 室内での上記(ア)～(エ)以外の活動

「毎日室内で上記(ア)～(エ)以外の活動をする」と回答した割合は、小学5年生が約34%、中学2年生が約24%、高校2年生が約18%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



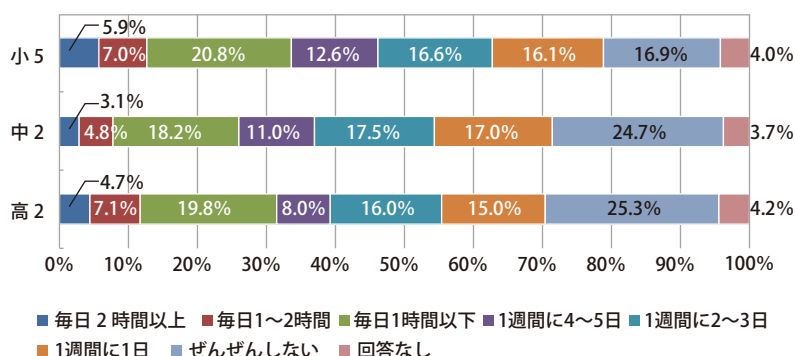
(カ) 公園等で遊ぶ

「毎日公園等で遊ぶ」と回答した割合は、小学5年生が約19%、中学2年生が約5%となっています。



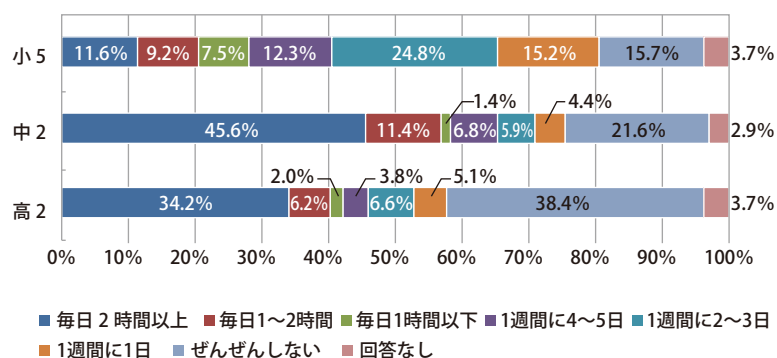
(キ) 家事やきょうだい等の世話

「毎日家事やきょうだい等の世話をする」と回答した割合は、小学5年生が約34%、中学2年生が約26%、高校2年生が約32%となっています。



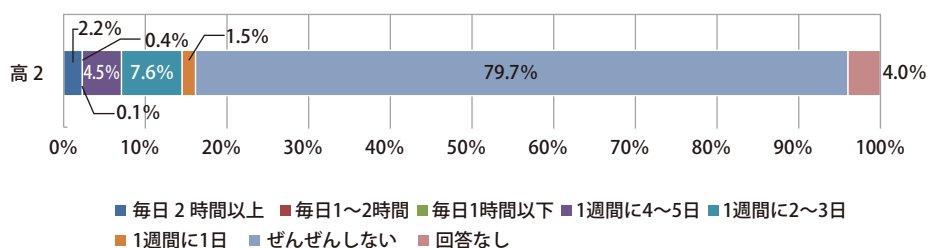
(ク) 学校の授業以外で体を動かす運動（小5）、 運動や体を動かす部活動・習い事（中2・高2）

「毎日体を動かす運動や部活動等をする」と回答した割合は、小学5年生が約28%、中学2年生が約58%、高校2年生が約42%となっています。



(ケ) アルバイト

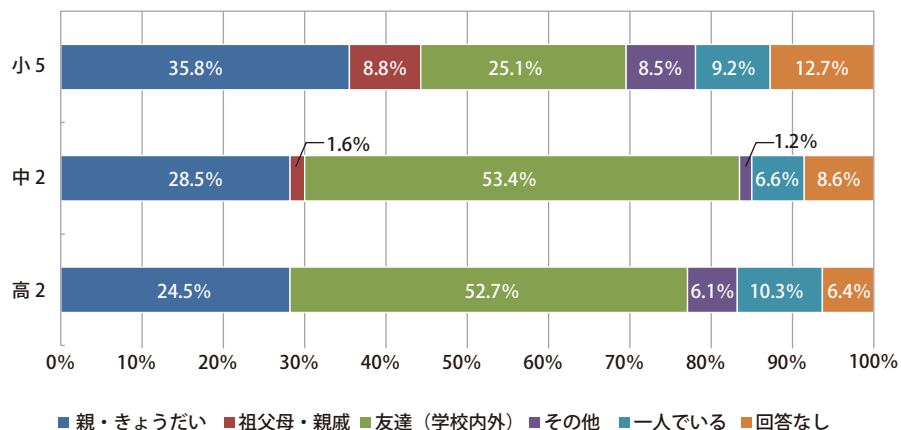
「週に1日以上アルバイトをしている」と回答した割合は、高校2年生で約16%となっています。



④放課後一緒に過ごす人

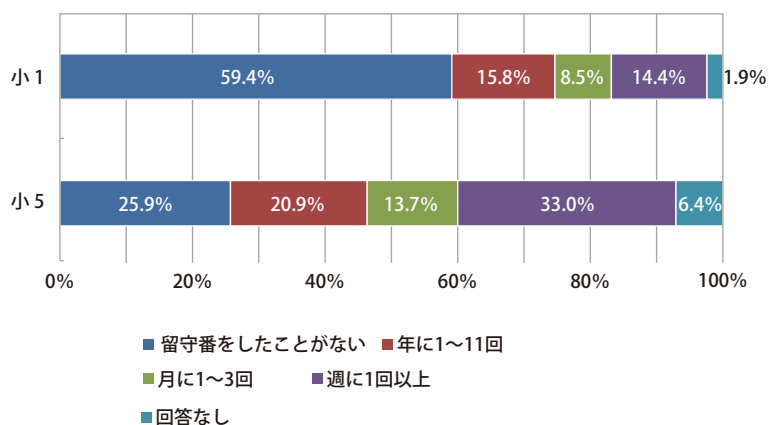
放課後一緒に過ごす人について、小学5年生は「親・きょうだい（約36%）」、中学2年生及び高校2年生は「友達（学校内外）（約53%）」と回答した割合が最も多くなっています。

「一人である」と回答した割合は、小学5年生が約9%、中学2年生が約7%、高校2年生が約10%となっています。



⑤平日1時間以上の留守番

「平日1時間以上の留守番を週に1回以上する」と回答した割合は、小学1年生が約14%、小学5年生が約33%となっています。

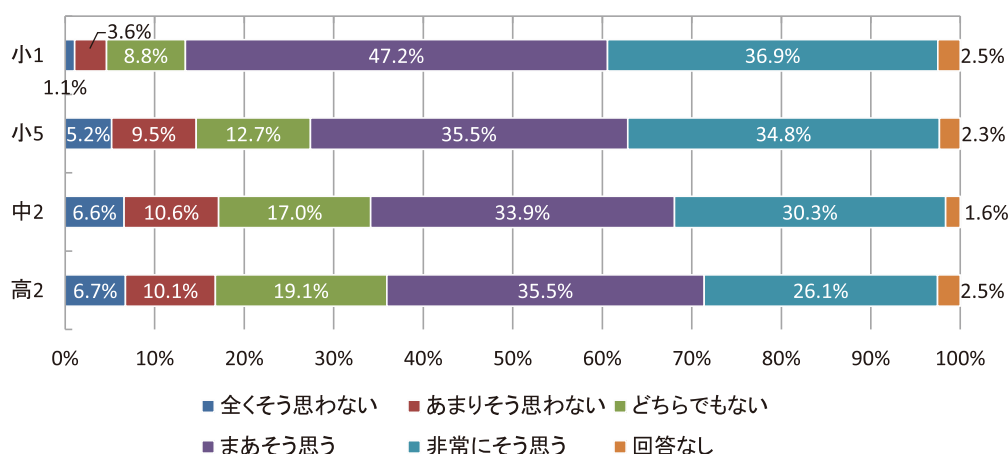


(3) 学校生活について

- クラスの雰囲気が「非常に好き」「まあ好き」、学校が「非常に楽しい」「まあ楽しい」、担任の先生を「非常に信頼している」「まあ信頼している」、クラスの友だちを「非常に信頼している」「まあ信頼している」と回答した割合は、子どもの年齢が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。
- 学校に行きたくないと思うことが「よくあった」「時々あった」と回答した割合は、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。

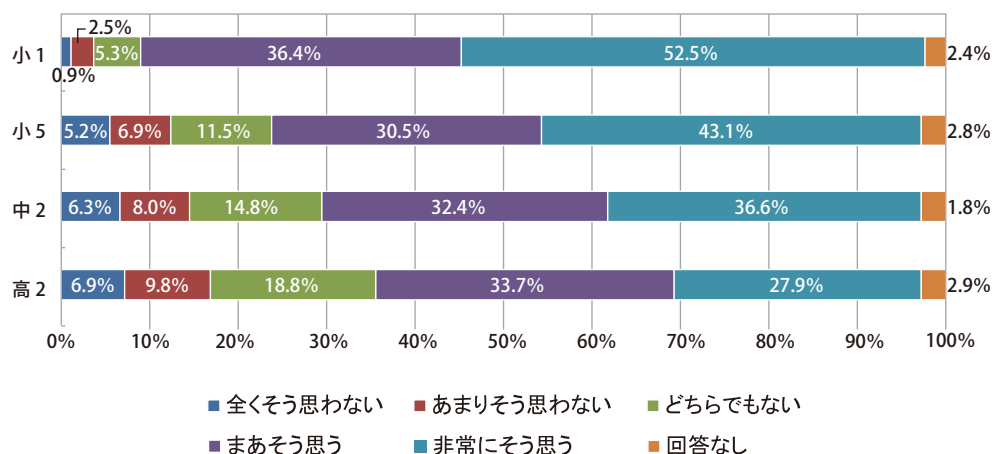
①クラスの雰囲気が好きである

「非常にそう思う」「まあそう思う」と回答した割合は、小学1年生が約84%、小学5年生が約70%、中学2年生が約64%、高校2年生が約62%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



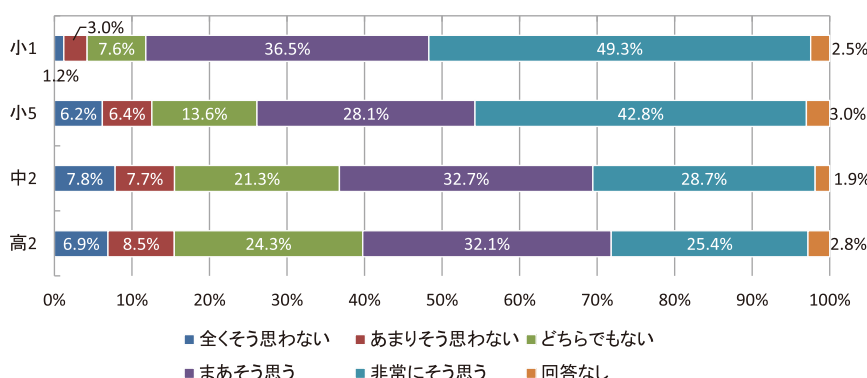
②学校が楽しいと思っている

「非常にそう思う」「まあそう思う」と回答した割合は、小学1年生が約89%、小学5年生が約74%、中学2年生が約69%、高校2年生が約62%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



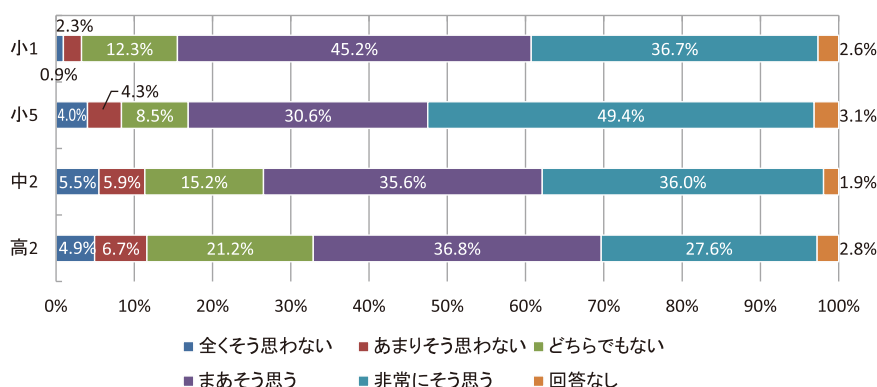
③担任の先生を信頼している

「非常にそう思う」「まあそう思う」と回答した割合は、小学1年生が約86%、小学5年生が約71%、中学2年生が約61%、高校2年生が約58%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



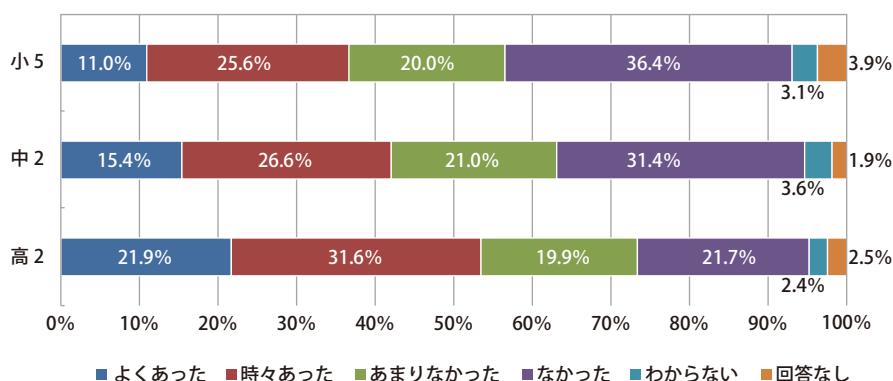
④クラスの友だちを信頼している

「非常にそう思う」「まあそう思う」と回答した割合は、小学1年生が約82%、小学5年生が約80%、中学2年生が約72%、高校2年生が約64%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



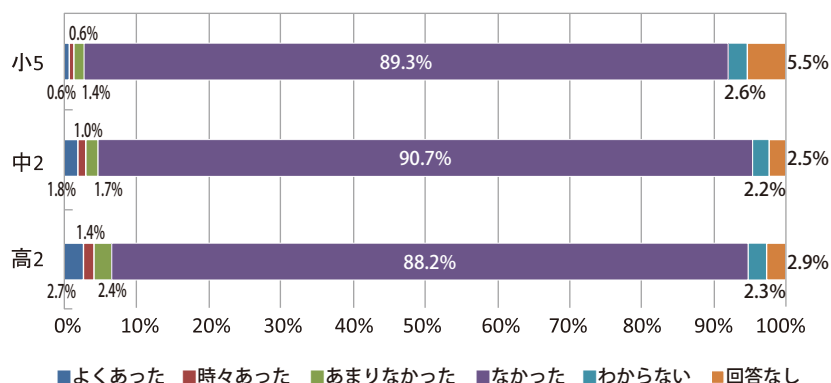
⑤学校に行きたくないと思った

「よくあった」「時々あった」と回答した割合は、小学5年生が約37%、中学2年生が約42%、高校2年生が約54%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



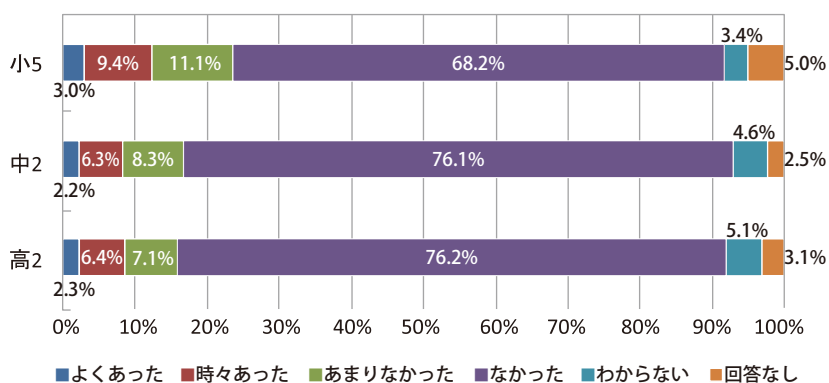
⑥ 1ヶ月以上学校を休んだ

「よくあった」「時々あった」と回答した割合は、小学5年生が約1%、中学2年生が約3%、高校2年生が約4%となっています。



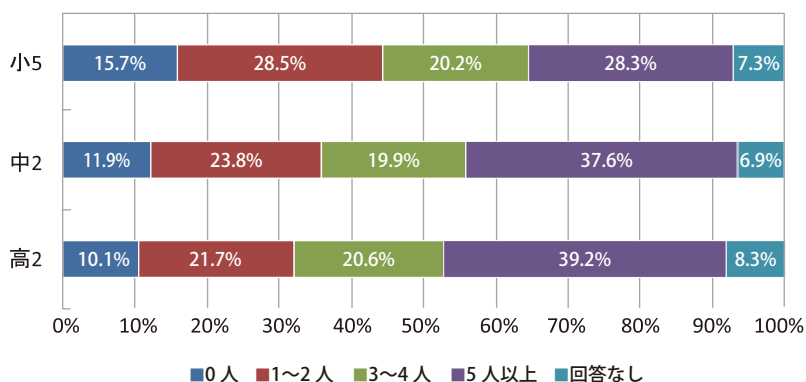
⑦ いじめられた

「よくあった」「時々あった」と回答した割合は、小学5年生で約12%、中学2年生及び高校2年生が約9%となっています。



⑧ 悩み事を相談できる友だちの数

「0人」と回答した割合は、小学5年生が約16%、中学2年生が約12%、高校2年生が約10%となっています。

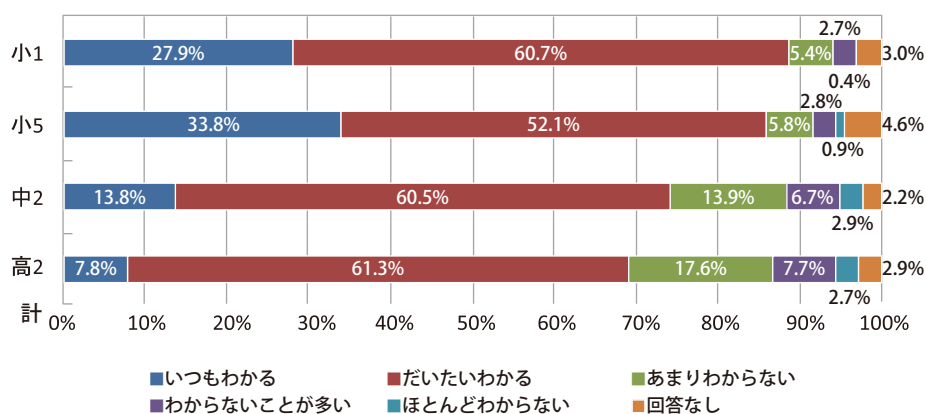


(4) 学校の授業について

- 学校の授業が「いつもわかる」「だいたいわかる」と回答した割合は、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。
- 勉強がわからないときに教えてもらう人について、小学1年生及び小学5年生は「親」、中学2年生及び高校2年生は「友だち」と回答した割合が最も高くなっています。

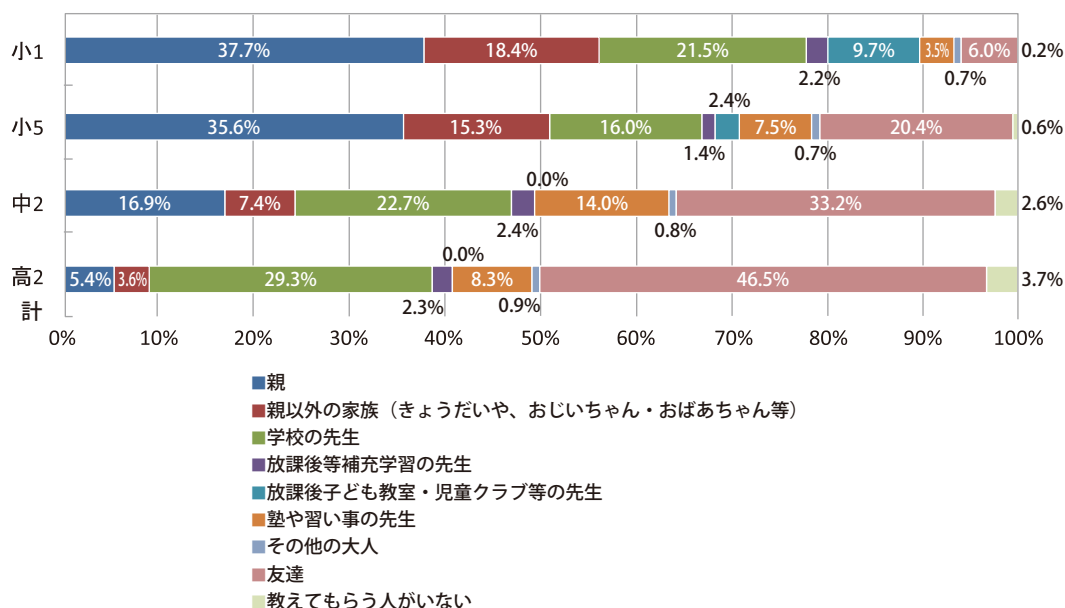
①理解度

「いつもわかる」「だいたいわかる」と回答した割合は、小学1年生が約89%、小学5年生が約86%、中学2年生が約74%、高校2年生が約69%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



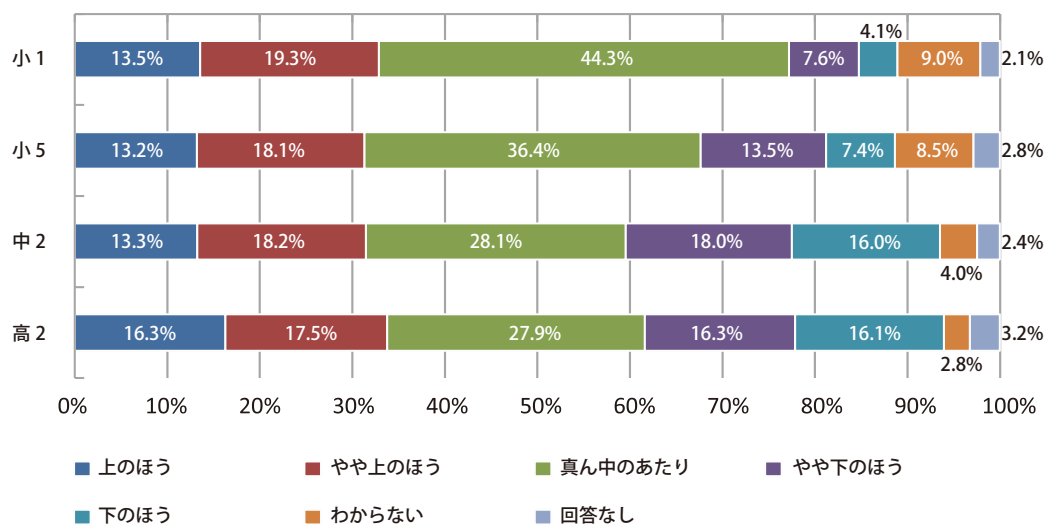
②勉強がわからないときに教えてもらう人

小学1年生及び小学5年生は「親」、中学2年生及び高校2年生は「友だち」と回答した割合が多くなっています。



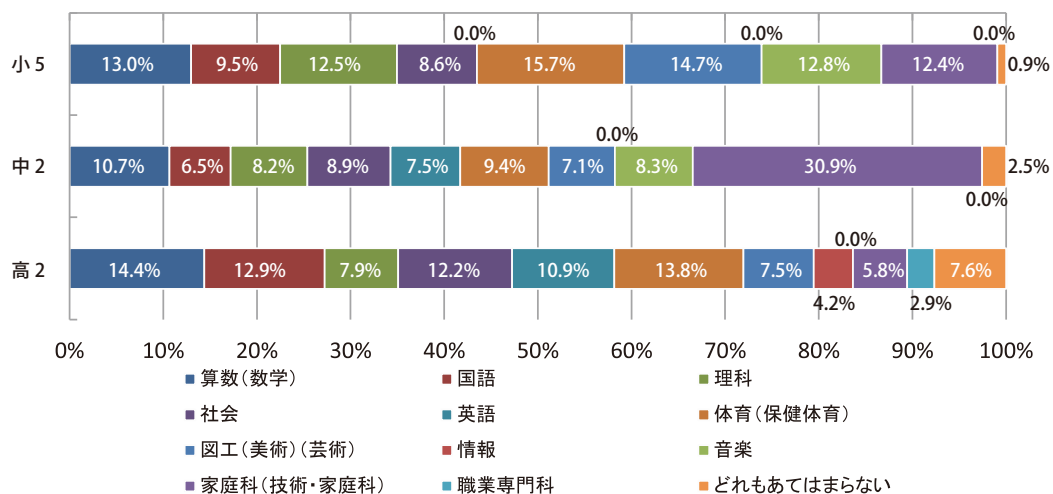
③クラスの中での成績

「やや下のほう」「下のほう」と回答した割合は、小学1年生が約12%、小学5年生が約21%、中学2年生が約34%、高校2年生が約32%となっています。



④得意な教科

「どれもあてはまらない」と回答した割合は、小学5年生が約1%、中学2年生が約3%、高校2年生が約8%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。

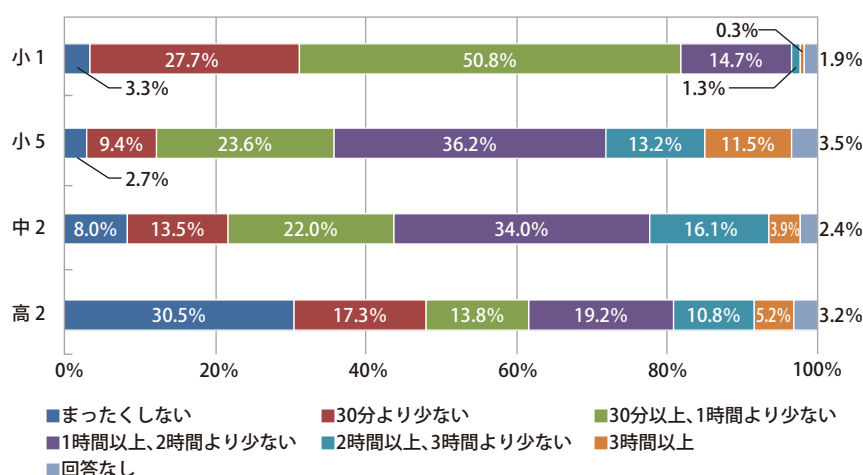


(5) 学校以外での学習状況について

- 1日あたりの授業以外の勉強時間について「まったくしない」と回答した割合は、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。
- 学校での放課後等補充学習へ「参加したことはない」と回答した割合は、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。
- また、学校での放課後等補充学習へ小学5年生の保護者が約62%、中学2年生の保護者が約64%参加させたいと回答していますが、「参加したことがある」と回答した小学5年生は約34%、中学2年生は約40%にとどまっています。

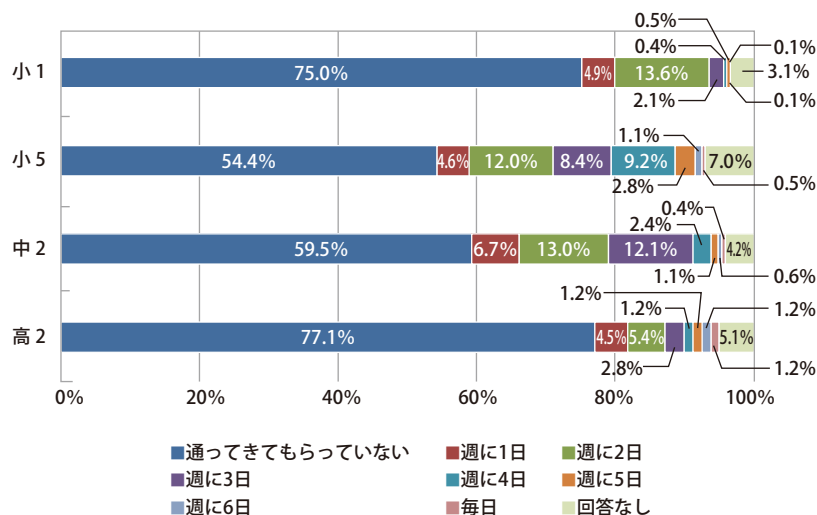
① 1日あたりの授業以外の勉強時間

「まったくしない」と回答した割合は、小学1年生及び小学5年生が約3%、中学2年生が約8%、高校2年生が約31%となっており、概ね子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



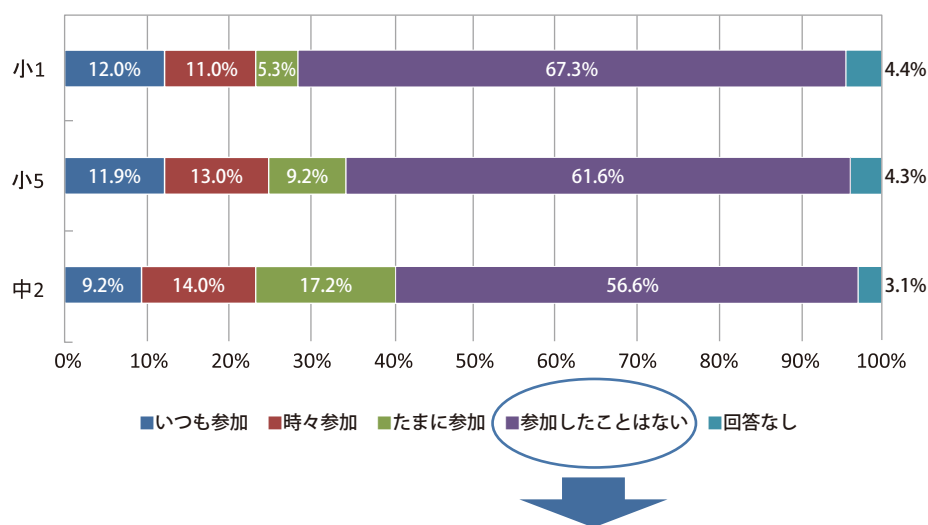
② 有料の塾に通ったり、家庭教師に来てもらう頻度

「週に1日以上塾や家庭教師を利用している」と回答した割合は、小学1年生が約22%、小学5年生が約39%、中学2年生が約36%、高校2年生が約18%となっており、小学5年生が最も多くなっています。



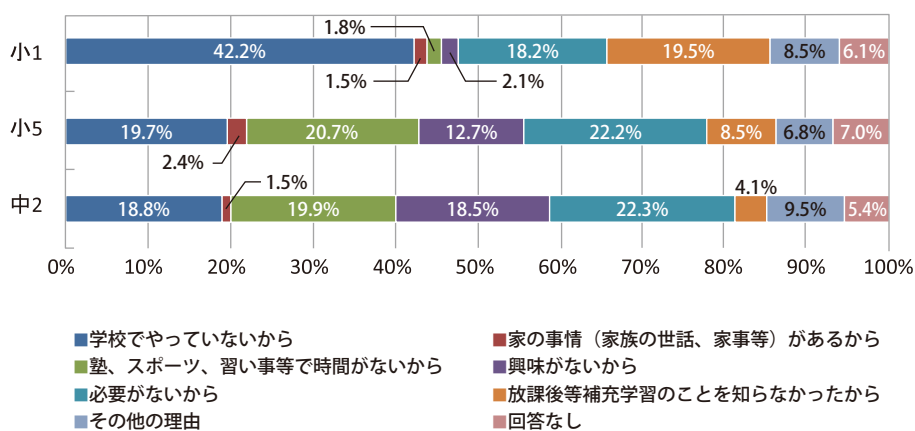
③学校での放課後等補充学習への参加状況

「参加したことはない」と回答した割合は、小学1年生が約67%、小学5年生が約62%、中学2年生が約57%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



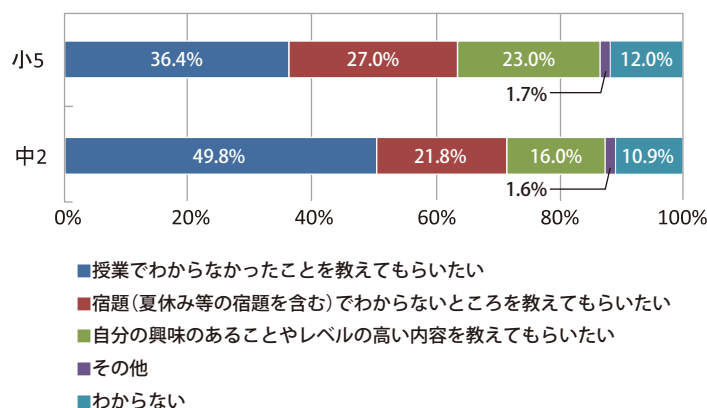
※参加しない理由

小学1年生は「学校でやっていないから」「放課後等補充学習のことを知らなかったから」と回答した割合が多くなっており、小学5年生及び中学2年生は、「必要ないから」「塾、スポーツ、習い事等で時間がないから」が多くなっています。



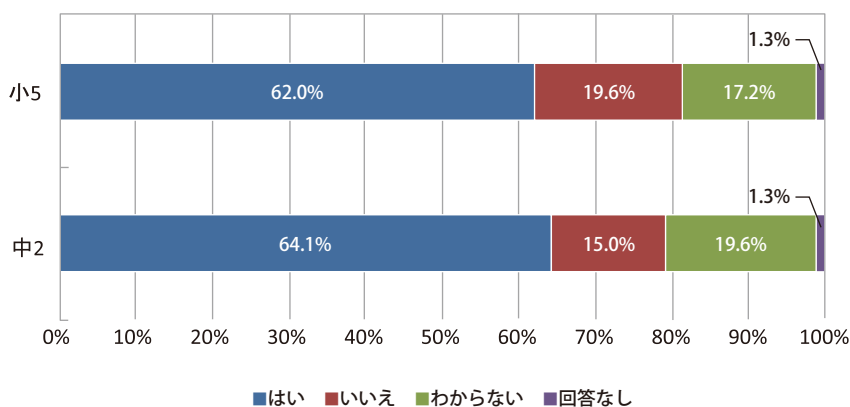
④学校での放課後等補充学習で行いたいこと（子ども回答）

「授業でわからなかったことを教えてもらいたい」と回答した割合が最も多く、小学5年生が約36%、中学2年生が約50%となっています。



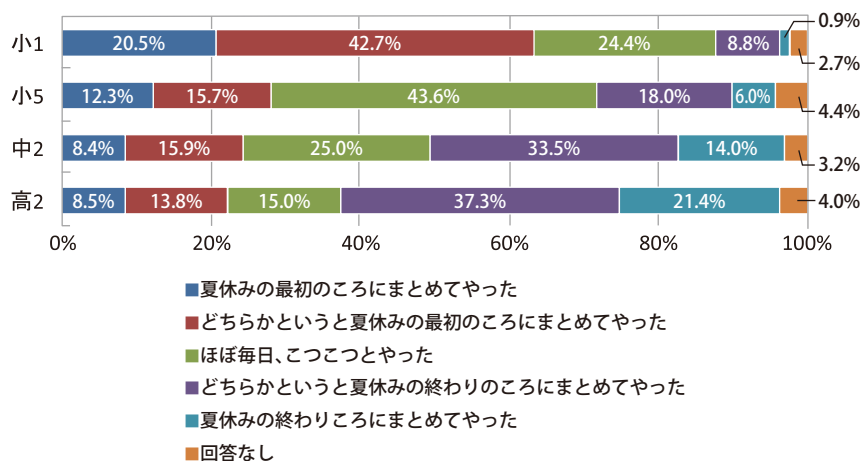
⑤放課後等補充学習へ参加させたいか（保護者回答）

「はい」と回答した割合は、小学5年生の保護者が約62%、中学2年生の保護者が約64%となっています。



⑥夏休みの宿題を実施する時期

「ほぼ毎日、こつこつとやった」と回答した割合は、小学5年生が約44%で最も多く、「どちらかというと言休みの終わりのころにまとめてやった」「夏休みの終わりのころにまとめてやった」と回答した割合は、小学1年生が約10%、小学5年生が約24%、中学2年生が約48%、高校2年生が約59%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



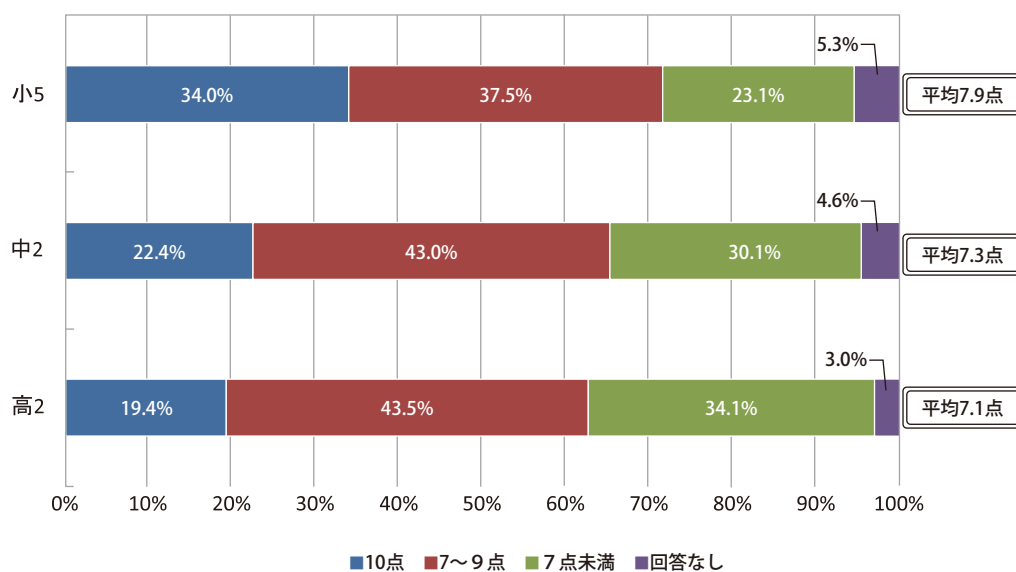
(6) 子どもの気持ち等について

- 幸福度について「とても幸せ」と回答した割合は、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。
- 自己肯定感が低く、抑うつ傾向が高い割合は、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。
- また、「悩み事がある」と回答した割合は、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあり、その相談相手は、小学5年生は「お母さん」、中学2年生及び高校2年生は「友だち」が最も多くなっています。

①幸福度

※小学5年生・中学2年生・高校2年生の子どもを対象に「あなたは、自分が幸せだと思いますか」の質問に対して、「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点として当てはまる点数を回答

平均点を下回る「7点未満」と回答した割合は、小学5年生が約23%、中学2年生が約30%、高校2年生が約34%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



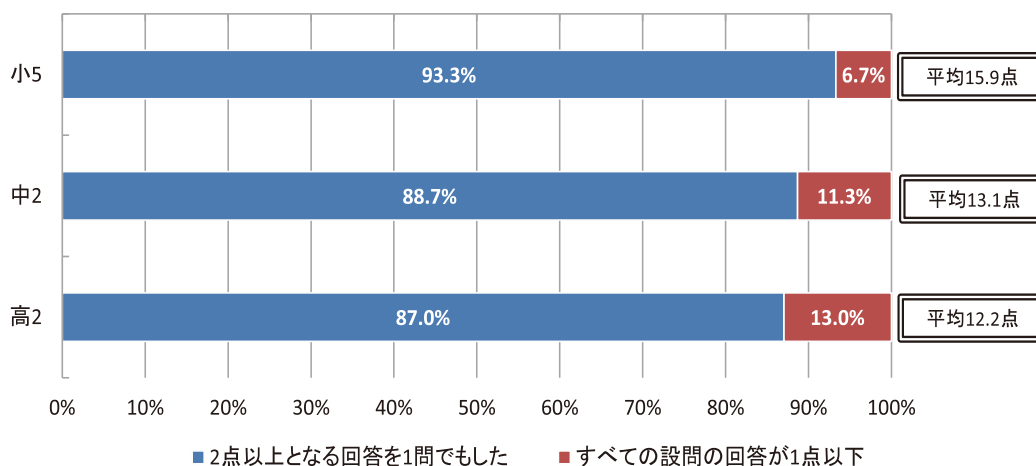
②自己肯定感

※小学5年生・中学2年生・高校2年生の子どもを対象に、「児童用コンピテンス尺度」(桜井, 1992)から自己評価に関する9項目を抜粋して、各項目の回答を0～3点に換算(27点満点)。高得点ほど自己肯定感が高い。

【項目】

- ・自分に自信がある
- ・たいていのことは、人よりうまくできると思う
- ・自分には人に自慢できるところがたくさんあると思う
- ・何をやってもうまくいかないような気がする
- ・今の自分に満足している
- ・自分はきっと偉い人になれると思う
- ・自分はあまり役に立たない人間だと思う
- ・自分の意見は、自信を持って言える
- ・自分にあまりいいところがないと思う

「すべての設問の回答が1点以下」(自己肯定感が低い)の割合は、小学5年生が約7%、中学2年生が約11%、高校2年生が約13%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



③抑うつ傾向

※小学5年生・中学2年生・高校2年生の子どもを対象に、「子ども抑うつ自己評価尺度（DSRS）」日本語版の15項目（佐藤・新井，2003）を用いて、各項目の回答を0～2点に換算（30点満点）。高得点ほど抑うつ傾向が高い。

【項目】

- ・楽しみにしていることがたくさんある
- ・とても良く眠れる
- ・泣きたいような気がする
- ・遊びに出かけるのが好きだ
- ・逃げ出したいような気がする
- ・おなかが痛くなることがある
- ・元気いっぱいだ
- ・食事が楽しい
- ・やろうと思ったことがうまくできる
- ・いつものように何をしても楽しい
- ・こわい夢を見る
- ・独りぼっちの気がする
- ・落ち込んでいてもすぐに元気になれる
- ・とても悲しい気がする
- ・とても退屈な気がする

平均点は、小学5年生が9.3点、中学2年生が10.6点、高校2年生が11.6点となっており、子どもの年齢が高くなるにつれて平均点が高くなる傾向にあります。

学年	小5	中2	高2
平均点	9.3点	10.6点	11.6点

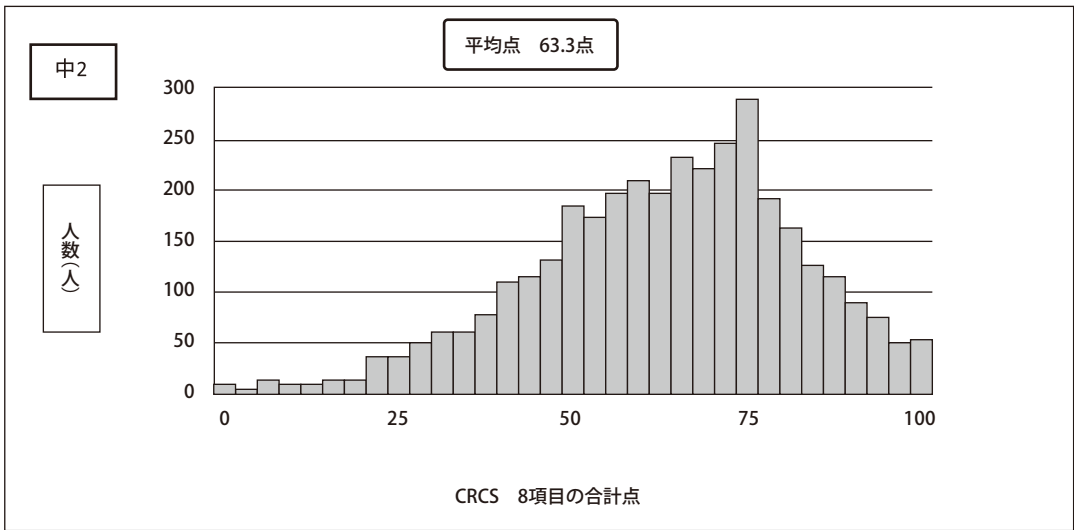
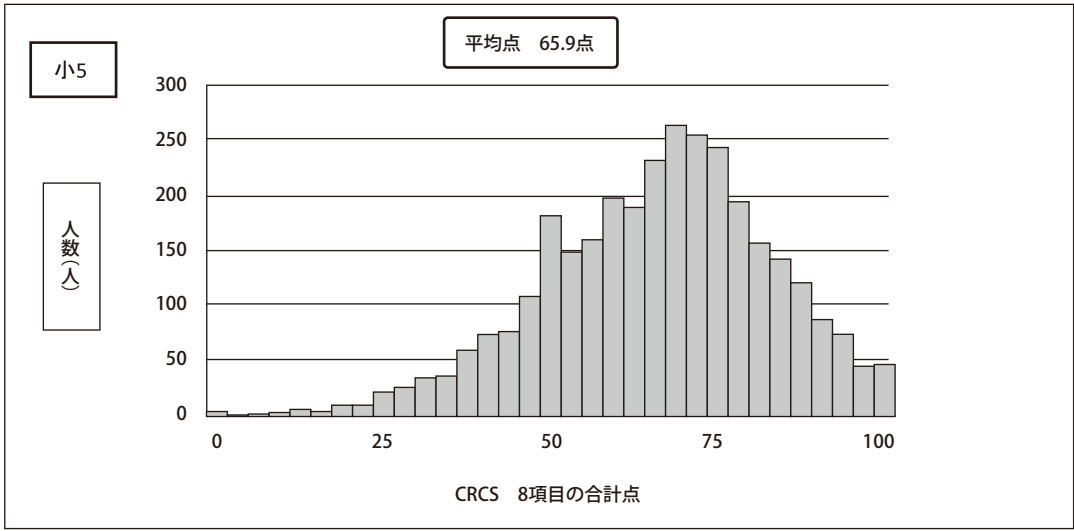
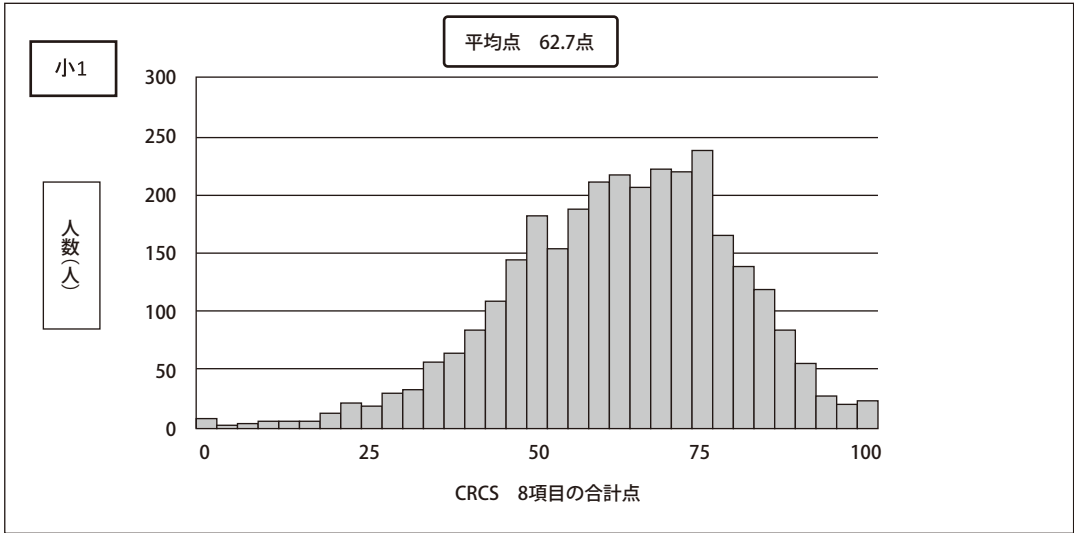
④レジリエンス（逆境を乗り越える力）

※小学1年生・小学5年生・中学2年生の保護者を対象に、「Children's Resilient Coping Scale（CRCS）」の8項目を用いて、各項目の回答を0～4点に換算（合計点を更に100点満点に換算）。高得点ほどレジリエンス（逆境を乗り越える力）が高い。

【項目】

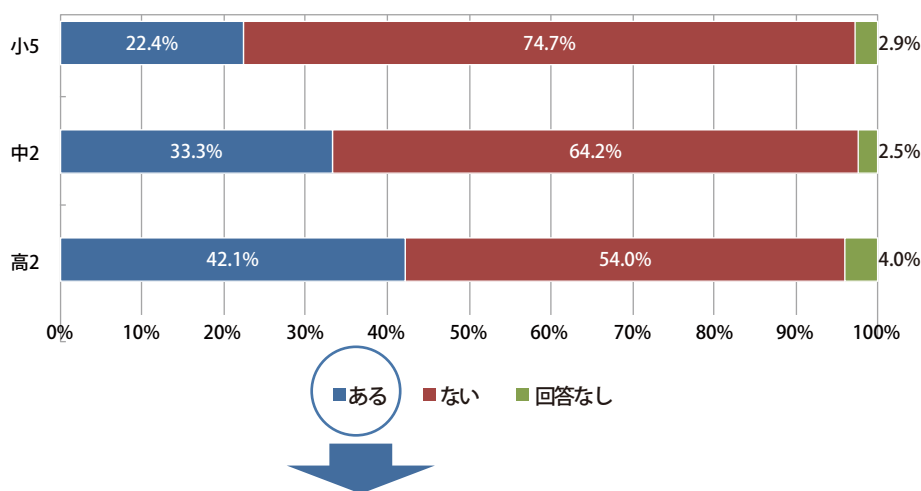
- ・将来について明るい面を言うことができる
- ・自分のベストを尽くそうとする
- ・馬鹿にされたり、悪口を言われてもうまく対処することができる
- ・他人にきちんと挨拶をすることができる
- ・大人が指示しなくとも、自ら学校の準備、宿題、家の手伝いができる
- ・必要な時には適切にアドバイスを求めることができる
- ・将来よい結果となるように、今欲しいものをあきらめたり、嫌なことでも実行することができる
- ・自分がわからなかったことを知るために、質問することができる

平均点は、小学1年生が62.7点、小学5年生が65.9点、中学2年生が63.3点となっており、小学5年生のレジリエンスの平均点が最も高くなっています。



⑤悩み事の有無

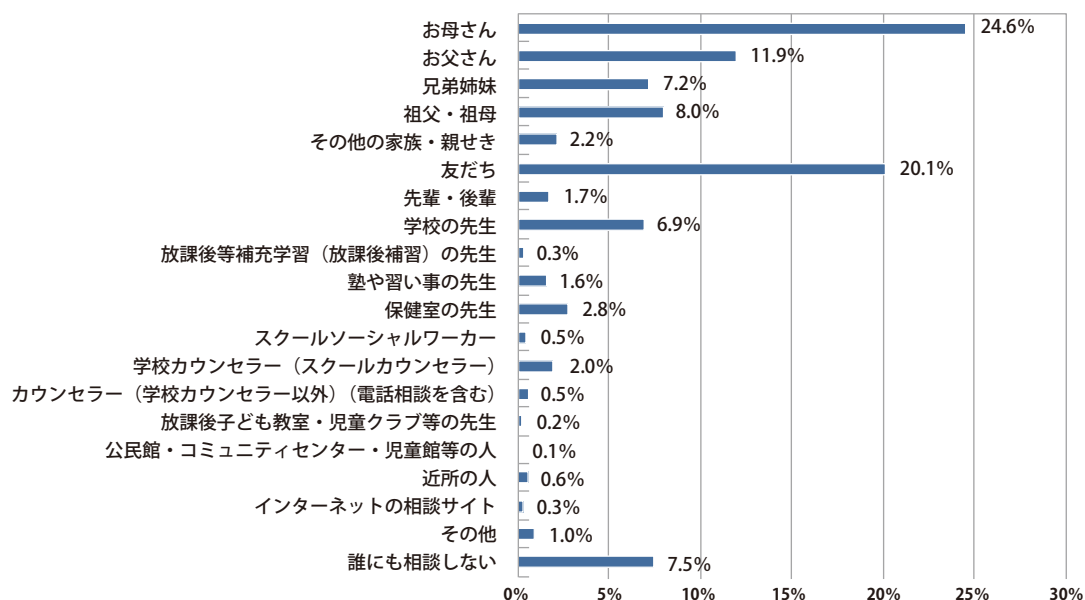
「ある」と回答した割合は、小学5年生が約22%、中学2年生が約33%、高校2年生が約42%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



※悩み事の相談相手（複数回答）

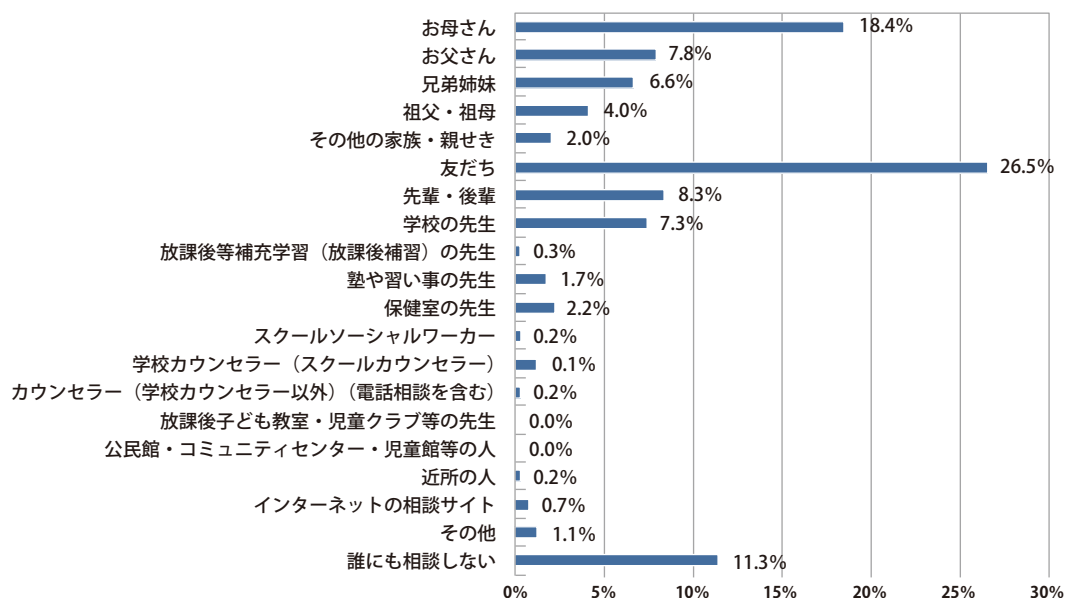
【小学5年生】

「お母さん」と回答した割合が約25%と最も多くなっており、次いで「友だち」が約20%、「お父さん」が約12%となっています。



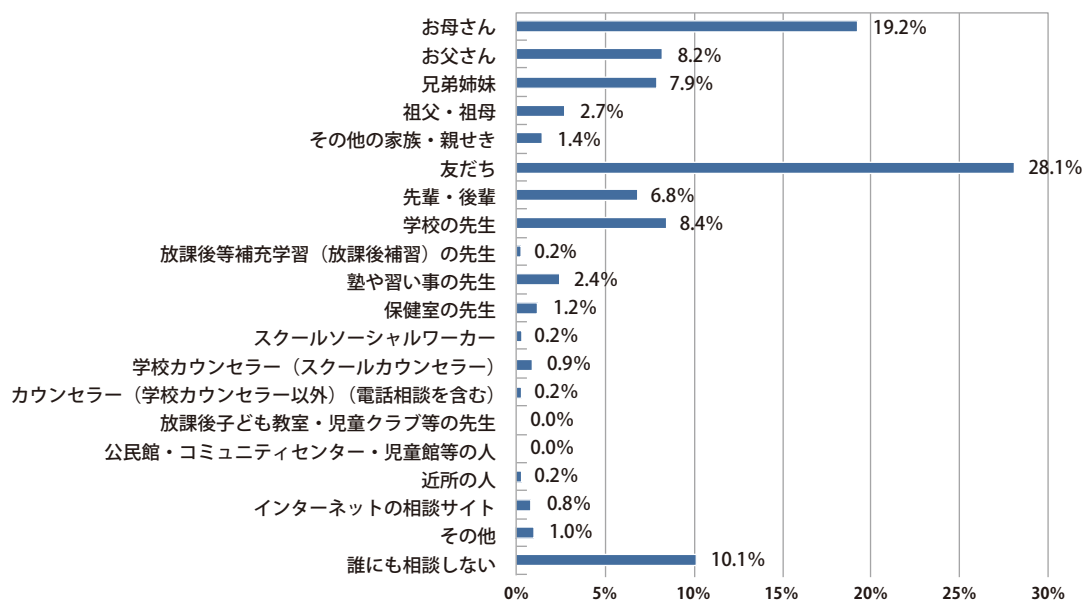
【中学2年生】

「友だち」と回答した割合が約27%と最も高くなっており、次いで「お母さん」が約18%、「先輩・後輩」が約8%となっています。



【高校2年生】

「友だち」と回答した割合が約28%と最も多くなっており、次いで「お母さん」が約19%、「学校の先生」が約8%となっています。

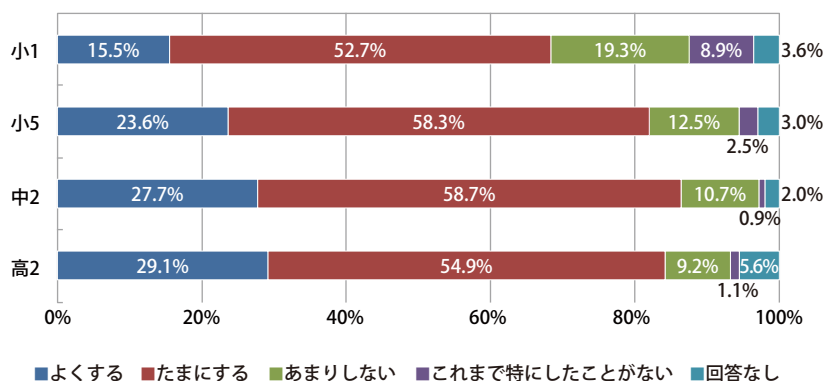


(7) 子どもの将来について

- 保護者が子どもに（又は子ども自身が）希望する進学先として「大学以上」と回答した割合は、高校2年生の保護者が約53%、子どもが約51%となっています。また、中学2年生の保護者が約51%、子どもが約44%となっています。
- 進学先予想の理由のうち「家庭に経済的な余裕がないから」と回答した割合は、約23%となっており、その進学条件としては、給付型（返済不要）又は無利子、有利子の奨学金が受けられれば考えられると回答した割合は、約87%となっています。

①子どもの将来（夢・進路・職業等）について（保護者回答）

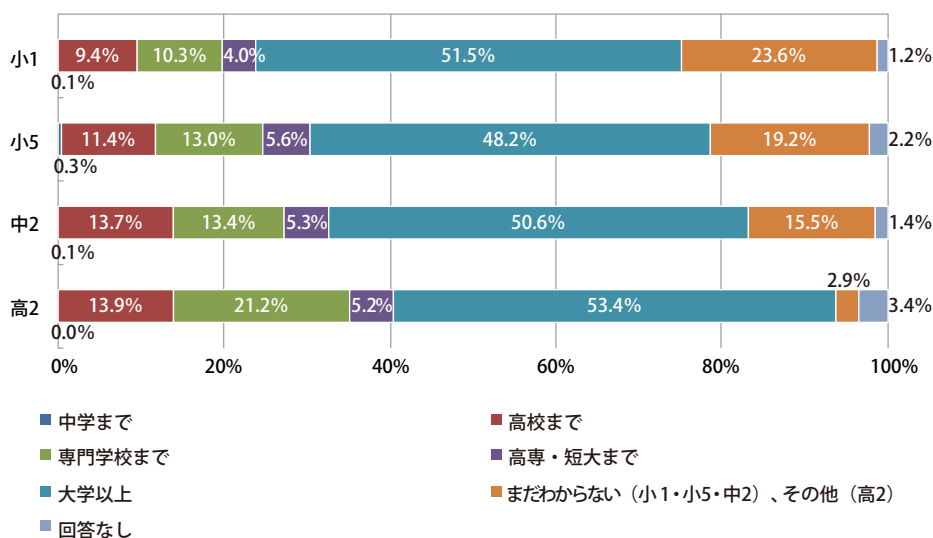
「子どもと一緒に考えたり、話をよくする」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約16%、小学5年生の世帯が約24%、中学2年生の世帯が約28%、高校2年生の世帯が約29%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



②進学先について

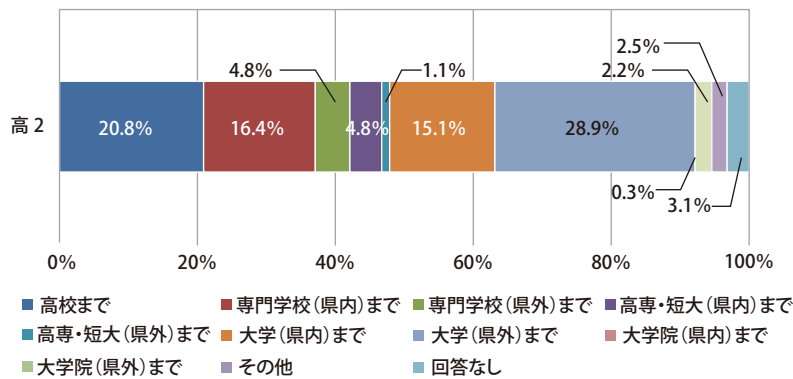
(ア) 子どもに希望する進学先（保護者回答）

「大学以上」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約52%、小学5年生の世帯が約48%、中学2年生の世帯が約51%、高校2年生の世帯が約53%となっています。



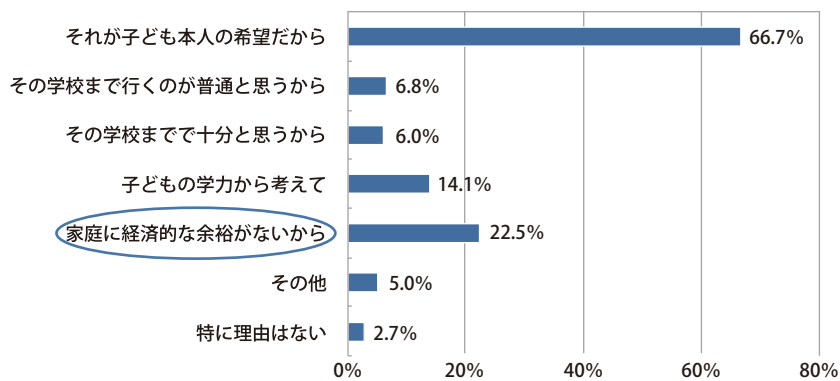
(イ) 子どもの進学先の予想（保護者回答）

「大学（県内）まで」「大学（県外）まで」「大学院（県内）まで」「大学院（県外）まで」と回答した割合は、約 47%となっています。



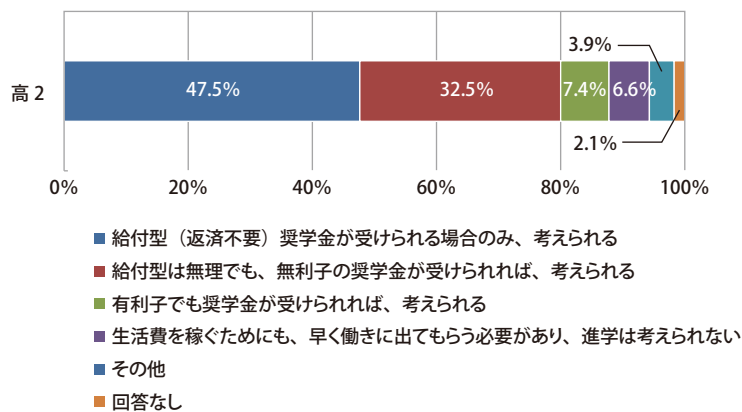
(ウ) 進学先予想の理由（保護者回答）

「家庭に経済的な余裕がないから」と回答した割合は、約 23%となっています。



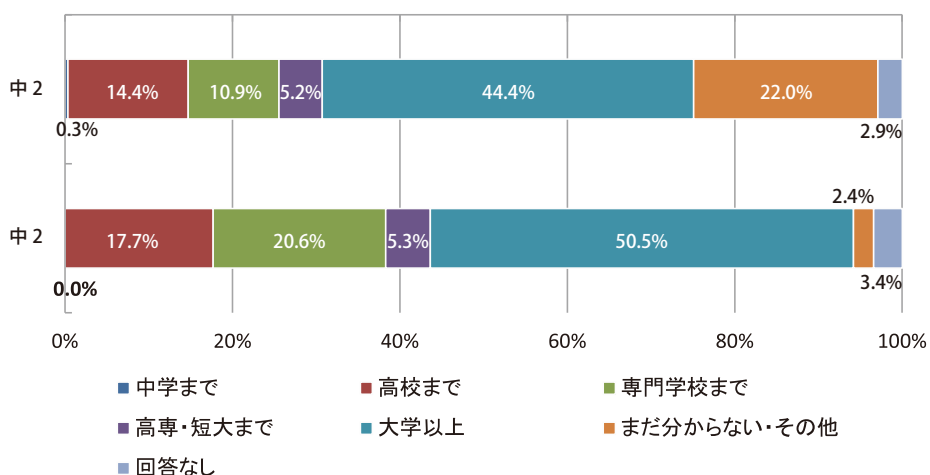
※進学への条件

「給付型（返済不要）奨学金が受けられる場合のみ、考えられる」「給付型は無理でも、無利子の奨学金が受けられれば、考えられる」「有利子でも奨学金が受けられれば、考えられる」と回答した割合は、合わせて約 87%となっています。



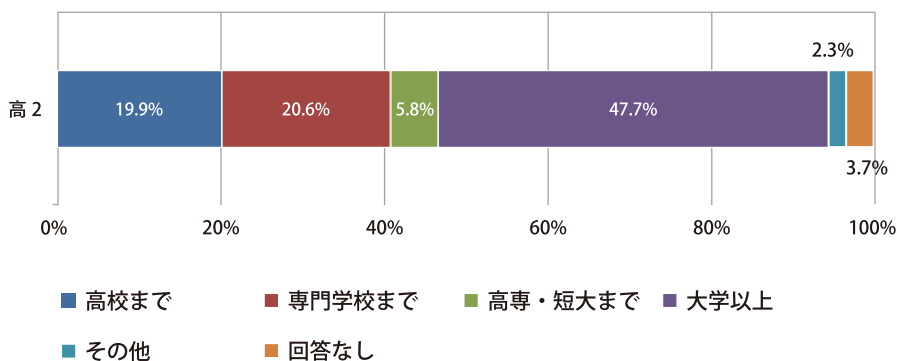
(エ) 子ども自身が希望する進学先（子ども回答）

「大学以上」「大学（県内）まで」「大学（県外）まで」「大学院（県内）まで」「大学院（県外）まで」の数値を合算）と回答した割合は、中学2年生が約44%、高校2年生が約51%となっています。



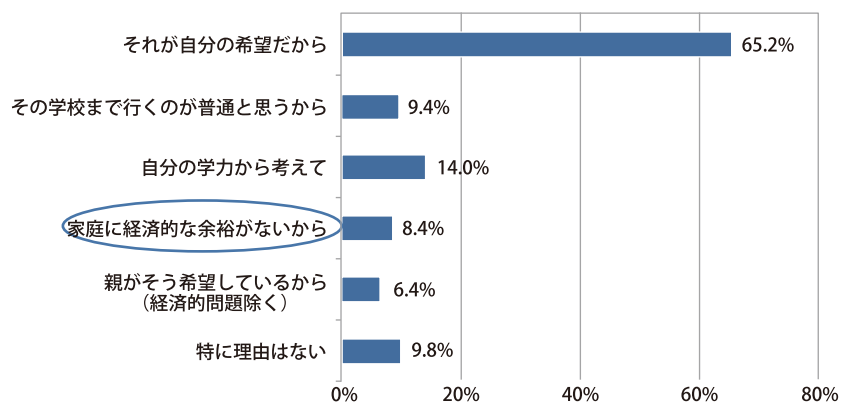
(オ) 子ども自身の進学先の予想（子ども回答）

「大学以上」「大学（県内）まで」「大学（県外）まで」「大学院（県内）まで」「大学院（県外）まで」の数値を合算）と回答した割合は、約48%となっています。



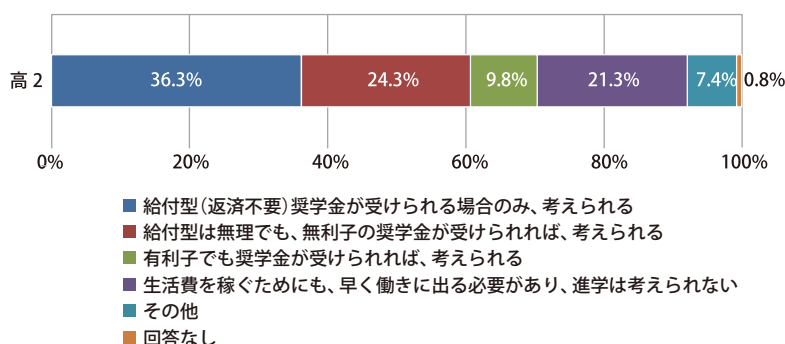
(カ) 進学先予想の理由（子ども回答）（複数回答）

「家庭に経済的な余裕がないから」と回答した割合は、約8%となっています。



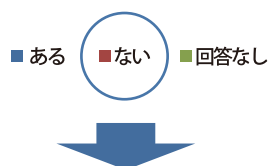
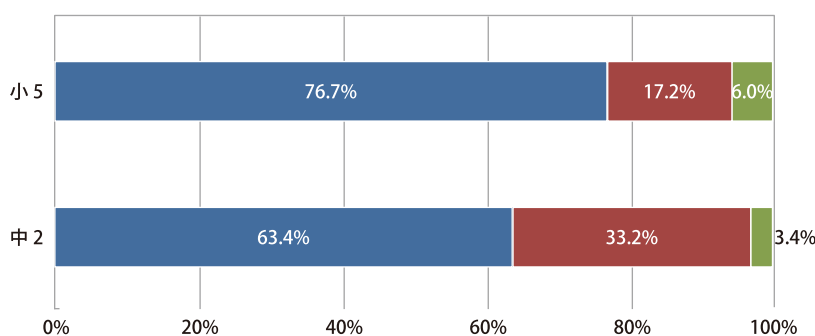
※進学への条件

「給付型（返済不要）奨学金が受けられる場合のみ、考えられる」「給付型は無理でも、無利子の奨学金が受けられれば、考えられる」「有利子でも奨学金が受けられれば、考えられる」と回答した割合は、合わせて約70%となっています。



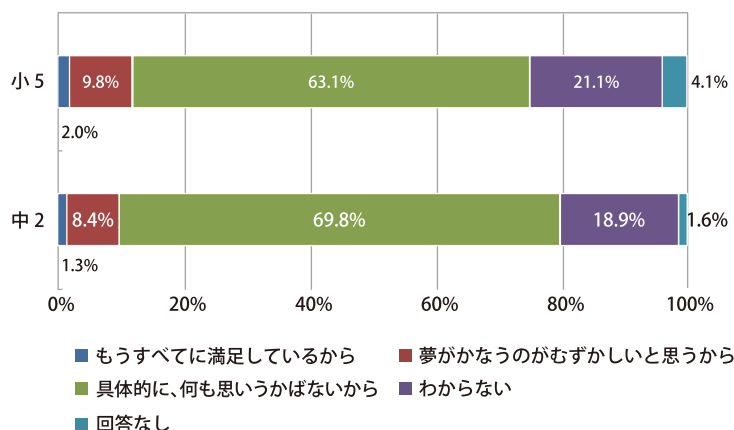
③将来の夢

「ある」と回答した割合は、小学5年生が約77%、中学2年生が約63%となっています。



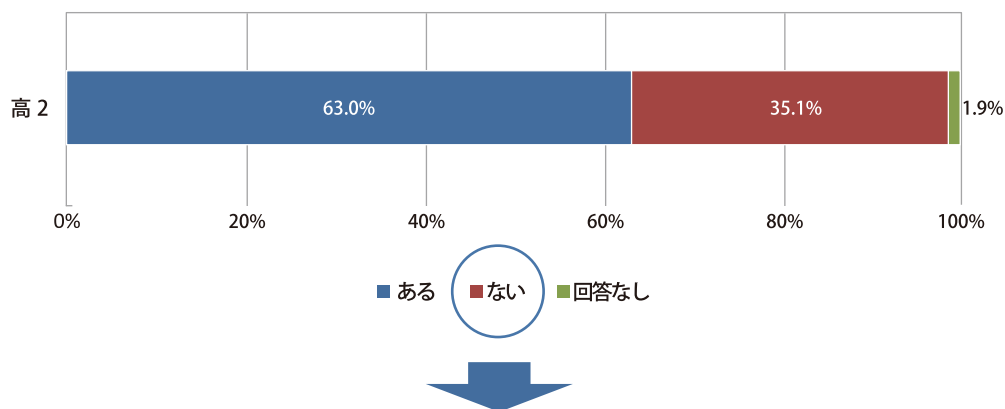
※将来の夢がない理由

「具体的に、何も思いうかばないから」と回答した割合が約63～70%、「わからない」が約19～21%、「夢がかなうのがむずかしいと思うから」が約8～10%となっています。



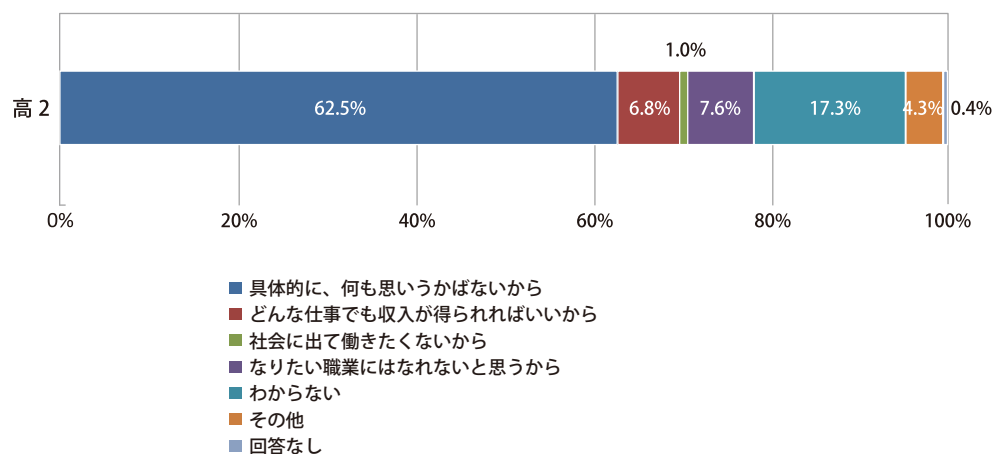
④なりたい職業

「ある」と回答した割合は、約 63%となっています。



※なりたい職業がない理由

「具体的に、何も思いうかばないから」と回答した割合が約 63%、「わからない」が約 17%、「なりたい職業にはなれないと思うから」が約 8%となっています。



4 クロス分析

「生活困難」、「放課後にほっとできる場所」「学校のクラスの雰囲気の好き嫌い」「子どもとの関わり」の4つの調査結果に対して、幸福度、自己肯定感、抑うつ傾向、レジリエンス（逆境を乗り越える力）、問題行動、向社会性、将来の夢・なりたい職業、希望する進学先、授業理解度の9つのクロス項目で分析を行いました。

クロス分析するにあたっては、調査方法の違いによる回収率の差を考慮するため、各市町村の回収率の逆数で重み付けをして解析を行っています。（※⑨授業理解度を除く）

また、アウトカムが連続変数の場合はt検定を、カテゴリ変数の場合はカイ二乗検定を用いて統計的有意性を検討し、有意水準が5%未満（ $p < 0.05$ ）の場合、統計的に意味のある差と判断しています。

<クロス項目>

①幸福度

小学5年生・中学2年生・高校2年生の子どもを対象に「あなたは、自分が幸せだと思いますか」の質問に対して、「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点として当てはまる点数を回答

②自己肯定感

小学5年生・中学2年生・高校2年生の子どもを対象に、「児童用コンピテンス尺度」（桜井, 1992）から自己評価に関する9項目を抜粋して、各項目の回答を0～3点に換算（27点満点）。高得点ほど自己肯定感が高い。

【項目】

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| ・自分に自信がある | ・自分はきっと偉い人になれると思う |
| ・たいていのことは、人よりうまくできると思う | ・自分はあまり役に立たない人間だと思う |
| ・自分には人に自慢できるところがたくさんあると思う | ・自分の意見は、自信を持って言える |
| ・何をやってもうまくいかないような気がする | ・自分にあまりいいところがないと思う |
| ・今の自分に満足している | |

③抑うつ傾向

小学5年生・中学2年生・高校2年生の子どもを対象に、「子ども用抑うつ自己評価尺度（DSRS）」日本語版の15項目（佐藤・新井, 2003）を用いて、各項目の回答を0～2点に換算（30点満点）。高得点ほど抑うつ傾向が高い。

【項目】

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ・楽しみにしていることがたくさんある | ・やろうと思ったことがうまくできる |
| ・とても良く眠れる | ・いつものように何をしても楽しい |
| ・泣きたいような気がする | ・こわい夢を見る |
| ・遊びに出かけるのが好きだ | ・独りぼっちな気がする |
| ・逃げ出したいような気がする | ・落ち込んでいてもすぐに元気になれる |
| ・おなかが痛くなることがある | ・とても悲しい気がする |
| ・元気いっぱいだ | ・とても退屈な気がする |
| ・食事が楽しい | |

④レジリエンス

小学1年生・小学5年生・中学2年生の保護者を対象に、「Children's Resilient Coping Scale (CRCS)」の8項目を用いて、各項目の回答を0～4点に換算（合計点を更に100点満点に換算）。高得点ほどレジリエンス（逆境を乗り越える力）が高い。

【項目】

- ・将来について明るい面を言うことができる
- ・自分のベストを尽くそうとする
- ・馬鹿にされたり、悪口を言われてもうまく対処することができる
- ・他人にきちんと挨拶をすることができる
- ・大人が指示しなくとも、自ら学校の準備、宿題、家の手伝いができる
- ・必要な時には適切にアドバイスを求めることができる
- ・将来よい結果となるように、今欲しいものをあきらめたり、嫌なことでも実行することができる
- ・自分がわからなかったことを知るために、質問することができる

⑤問題行動

小学1年生・小学5年生・中学2年生・高校2年生の保護者を対象に、「子どもの強さと困難さアンケート (SDQ)」25項目のうち、行為・多動・情緒・仲間関係に関する20項目を用いて、各項目の回答を0～2点に換算（40点満点）。高得点ほど問題行動が多い。

【項目】

- ・おちつきがなく、長い間じっとしてられない
- ・頭が痛い、おなかが痛い、きもちが悪いなどと、よく訴える
- ・カッとなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくある
- ・一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い
- ・素直で、だいたい大人のいうことをよく聞く
- ・心配ごとが多く、いつも不安なようだ
- ・いつもそわそわしたり、もじもじしている
- ・仲のよい友だちが少なくとも一人はいる
- ・よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする
- ・おちこんでしずんでいたたり、涙ぐんでいたたりすることがよくある
- ・他の子どもたちから、だいたい好かれているようだ
- ・すぐに気が散りやすく、注意を集中できない
- ・目新しい場面に直面すると不安ですがりついたり、すぐに自信をなくす
- ・よく嘘をついたり、ごまかしたりする
- ・他の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする
- ・よく考えてから行動することができる
- ・家や学校、その他から物を盗んだりする
- ・他の子どもたちより、大人という方がうまくいくようだ
- ・こわがりで、すぐにおびえたりする
- ・ものごとを最後までやりとげ、集中力もある

⑥向社会性

小学1年生・小学5年生・中学2年生・高校2年生の保護者を対象に、「子どもの強さと困難さアンケート（SDQ）」25項目のうち、向社会性に関する5項目を用いて、各項目の回答を0～2点に換算（10点満点）。高得点ほど向社会性が高い。

【項目】

- ・他人の気持ちをよく気づかう
- ・他の子どもたちと、よく分け合う（お菓子等）
- ・誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける
- ・年下の子どもたちに対してやさしい
- ・自分からすすんでよく他人を手伝う（親・先生・子どもたち等）

⑦将来の夢（小5、中2）・なりたい職業（高2）

小学5年生・中学2年生には将来の夢の有無、高校2年生には将来なりたい職業の有無を質問

⑧希望する進学先

中学2年生・高校2年生の子どもを対象に、将来、希望する進学先を尋ね、その回答をそれぞれ2群に分けた。

中学2年生：「大学またはそれ以上」と「中学まで」「高校まで」「専門学校まで」「高専・短大まで」「まだわからない」の2群

高校2年生：「大学（県内）まで」「大学（県外）まで」「大学院（県内）まで」「大学院（県外）まで」と「高校まで」「専門学校（県内）まで」「専門学校（県外）まで」「高専・短大（県内）まで」「高専・短大（県外）まで」「その他」の2群

⑨授業理解度

小学5年生・中学2年生・高校2年生の子どもを対象に、「あなたは、学校の授業がよくわかりますか」と尋ね、「いつもわかる」「だいたいわかる」「あまりわからない」「わからないことが多い」「ほとんどわからない」の5群に分けた。

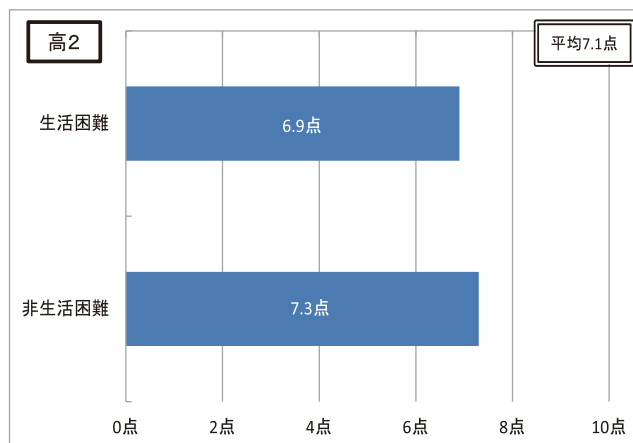
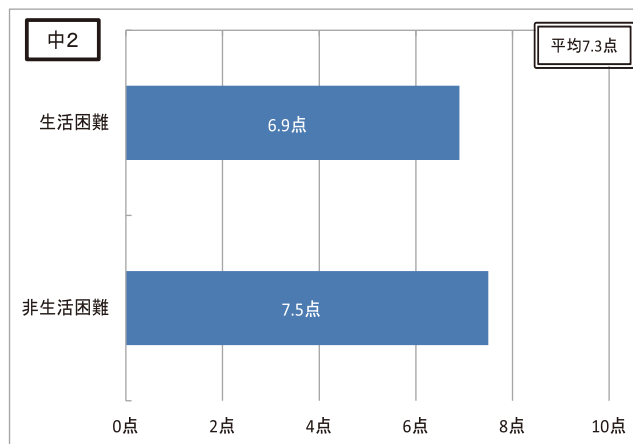
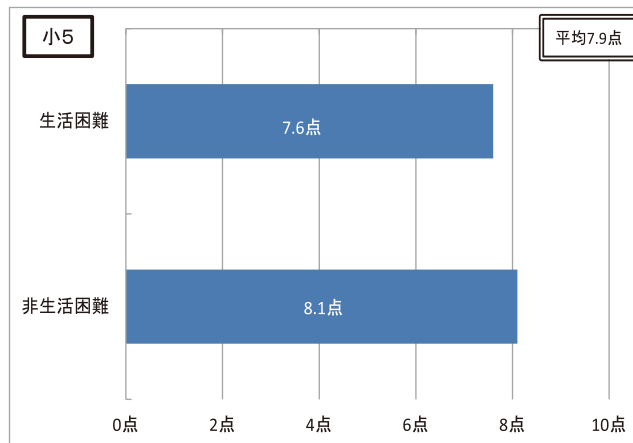
小学1年生は、保護者に「あなたのお子さんは、学校の授業がよくわかりますか。お子さんにもたずねながらお答えください。」と尋ね、その回答を同様に5群に分けた。

<集計結果>

(1)「生活困難」に関するクロス集計

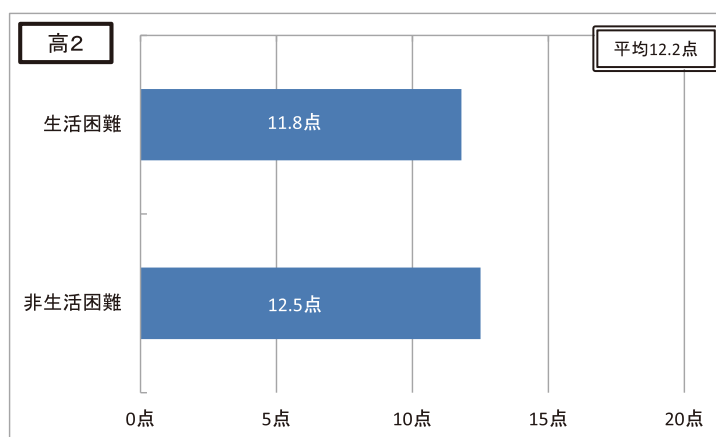
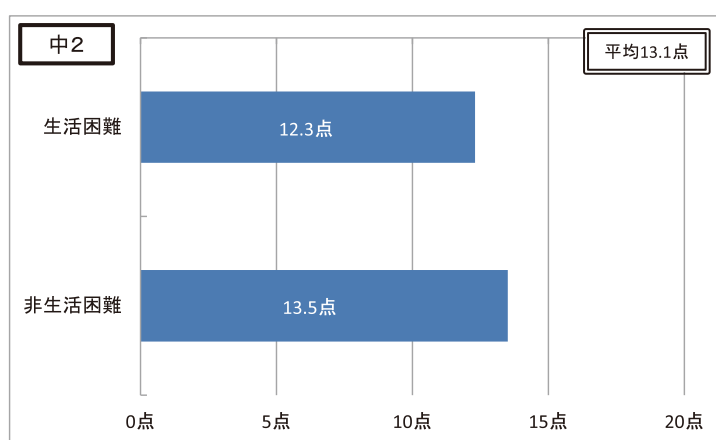
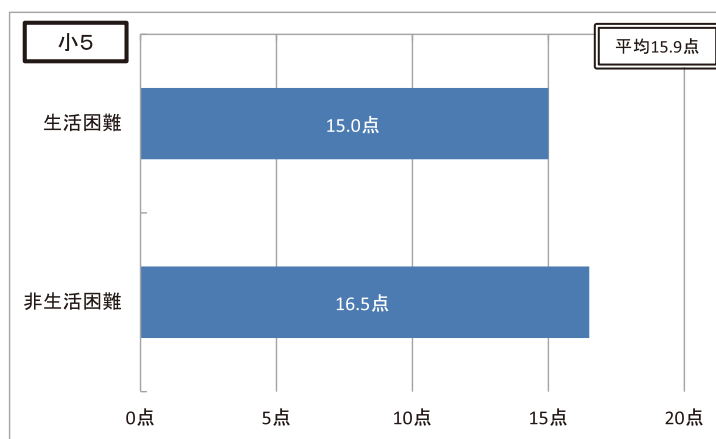
- 「非生活困難」の子どもは、「生活困難」の子どもと比較して、幸福度や自己肯定感、レジリエンス（逆境を乗り越える力）は高く、抑うつ傾向、問題行動を示す点数は低い傾向にあります。
- また、大学以上に進学したいと希望する割合や学校の授業について「いつもわかる」「だいたいわかる」と回答した割合は多い傾向にあります。
- 一方、向社会性や将来の夢・なりたい職業については、有意な差がありませんでした。

①幸福度



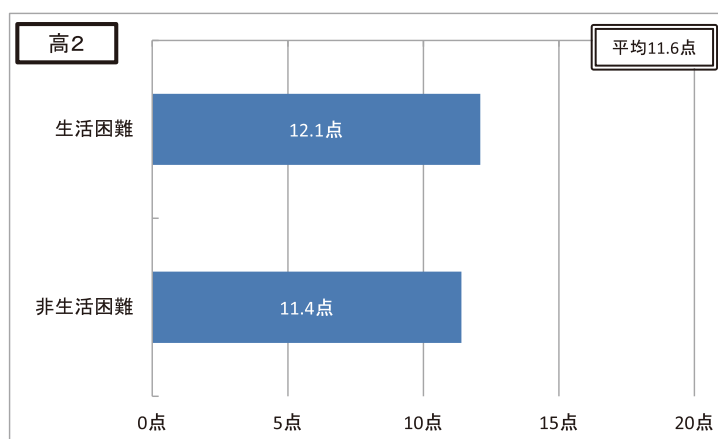
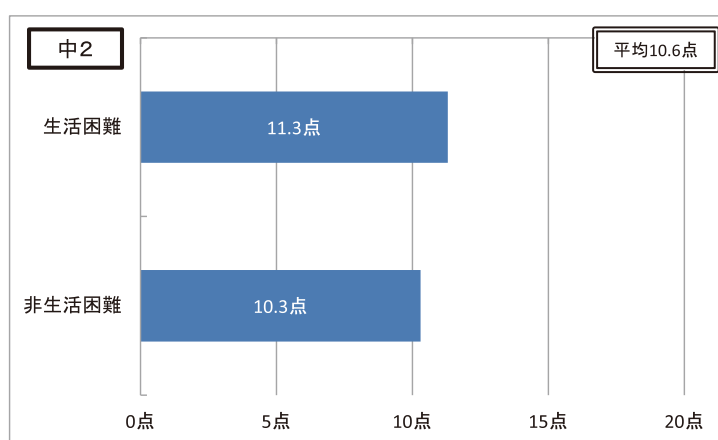
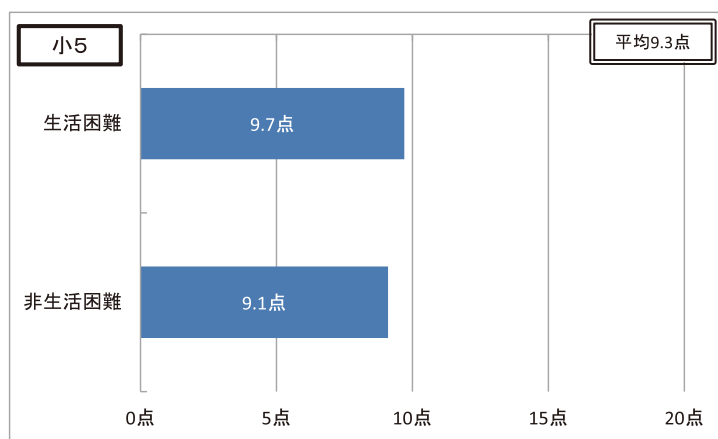
※全て統計的に有意な差あり

②自己肯定感



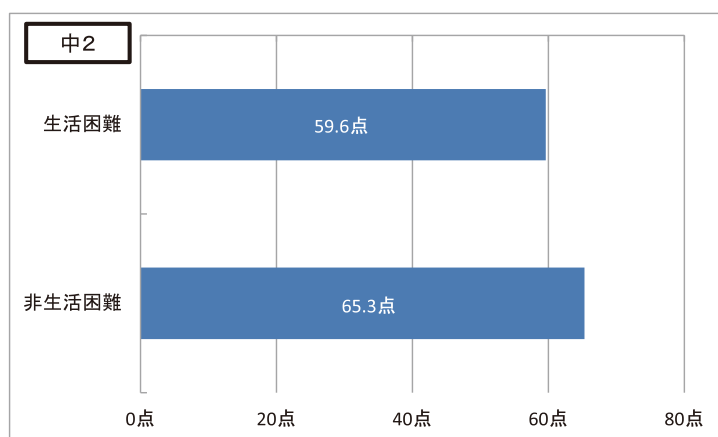
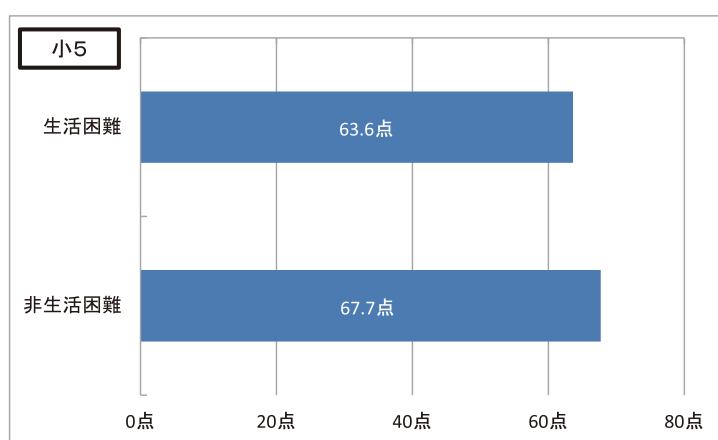
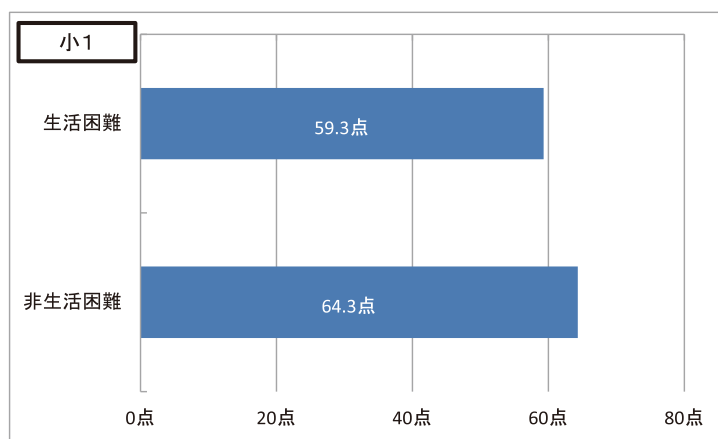
※全て統計的に有意な差あり

③抑うつ傾向



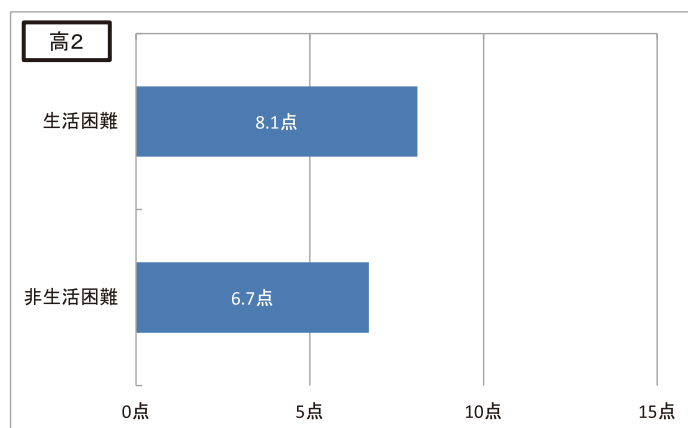
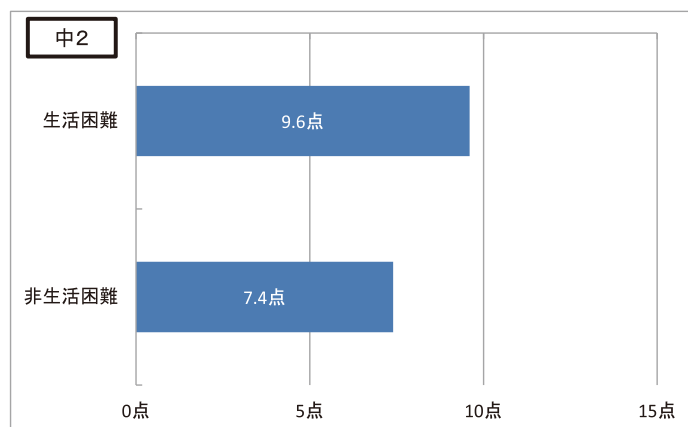
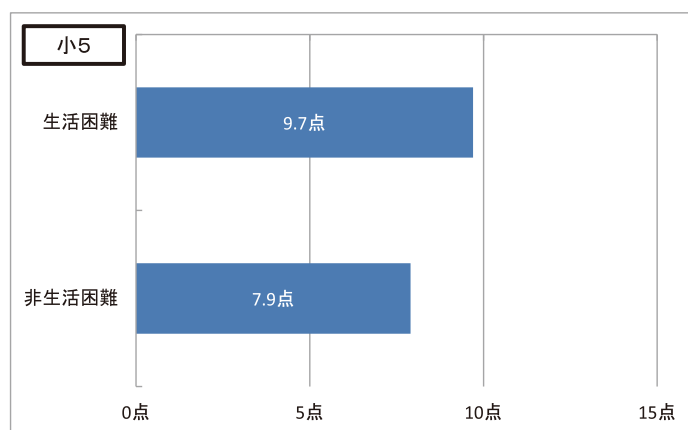
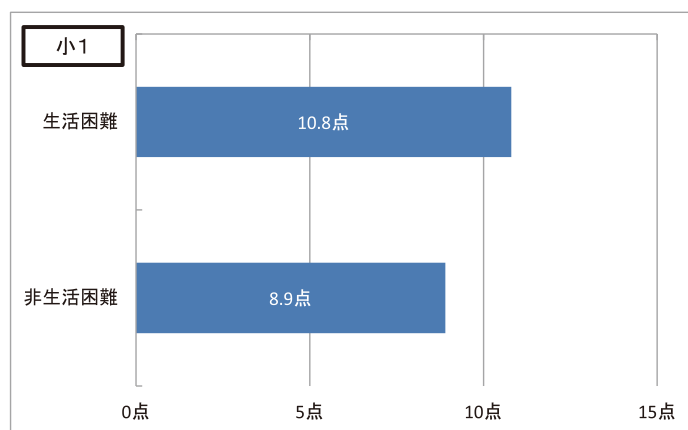
※全て統計的に有意な差あり

④レジリエンス（逆境を乗り越える力）



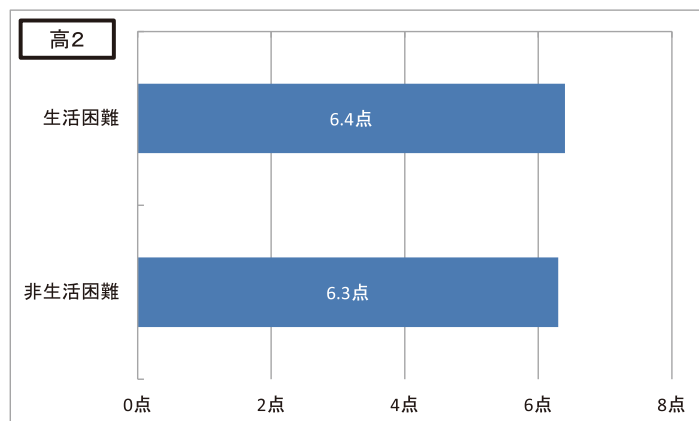
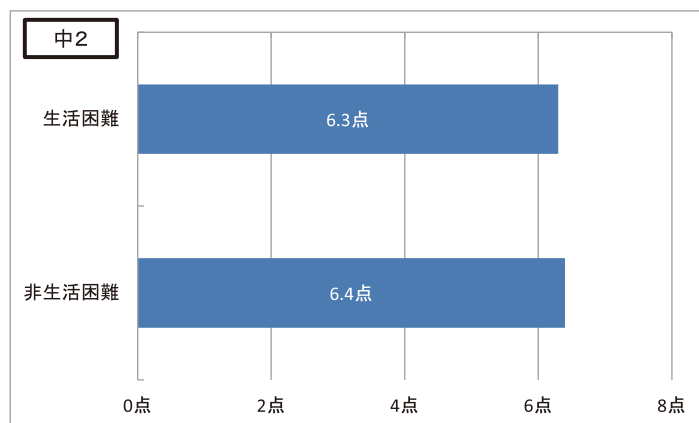
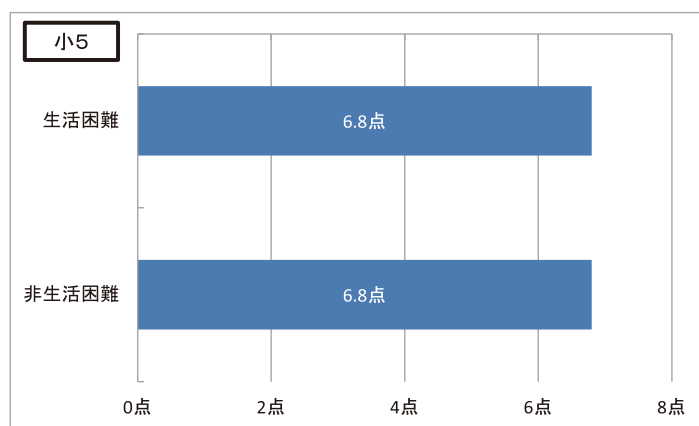
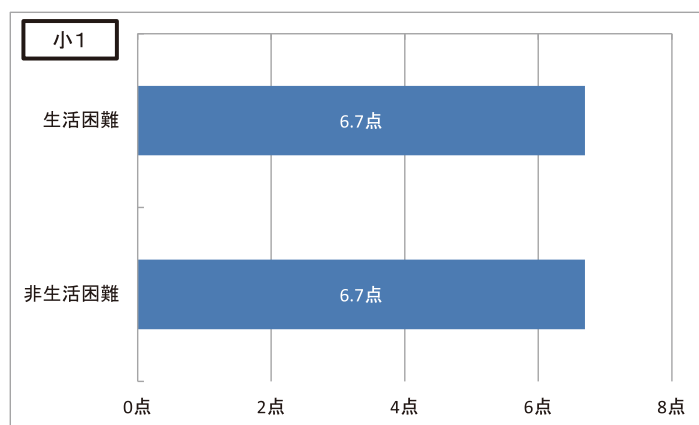
※全て統計的に有意な差あり

⑤問題行動



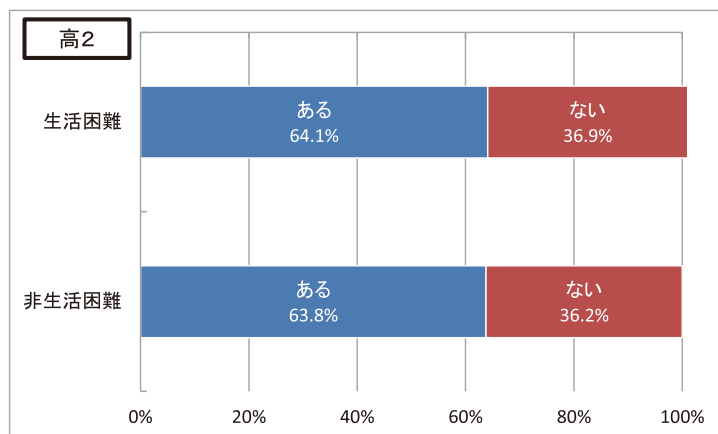
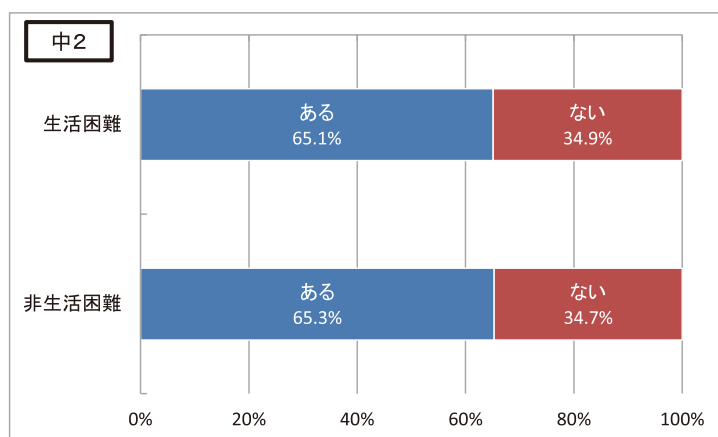
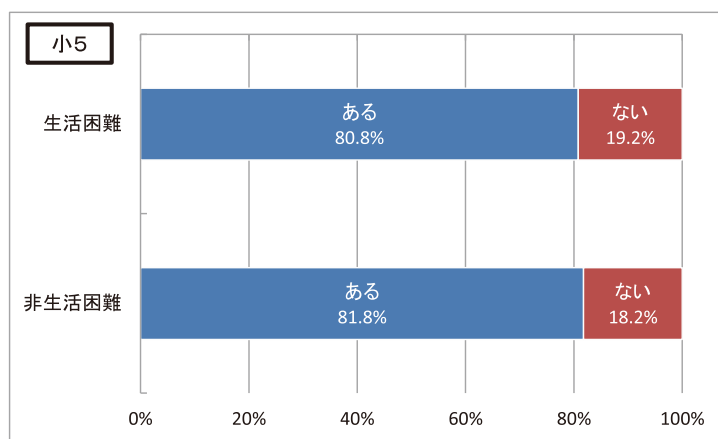
※全て統計的に有意な差あり

⑥向社会性



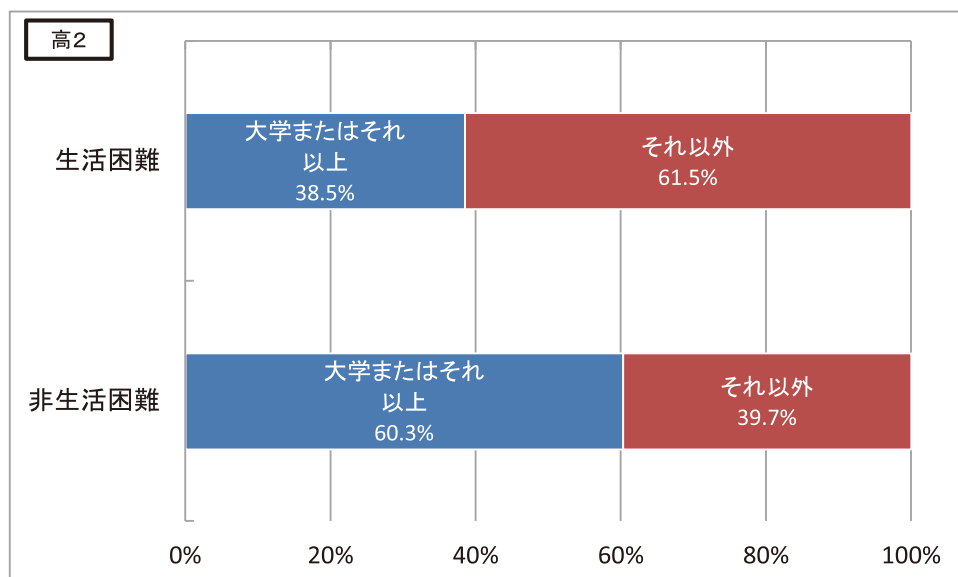
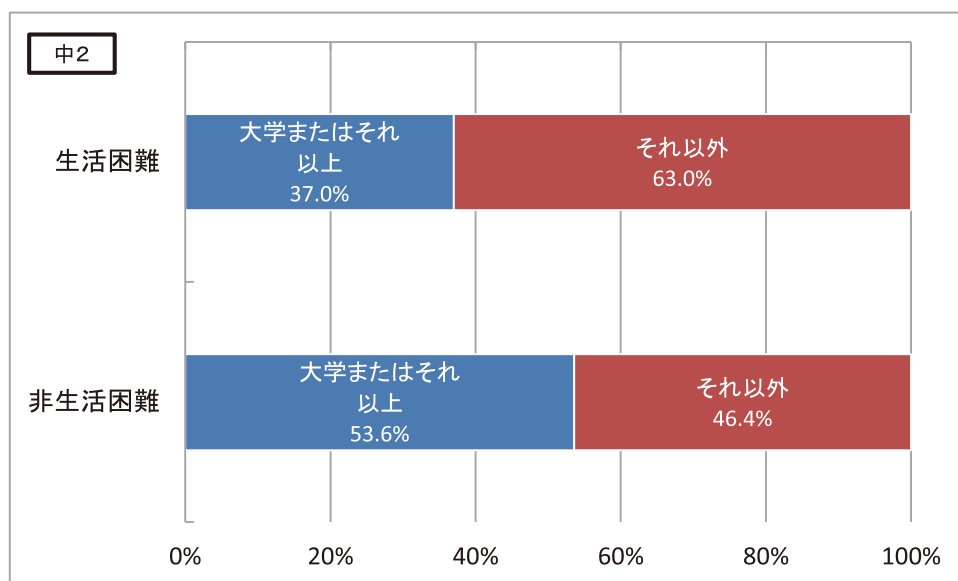
※全て統計的に有意な差なし

⑦将来の夢（小5、中2）・なりたい職業（高2）



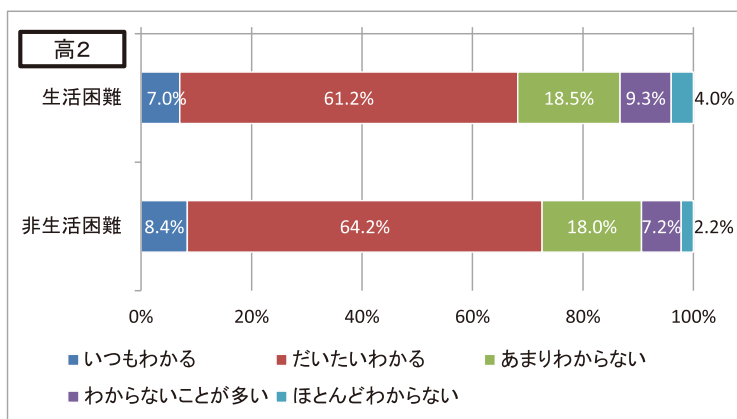
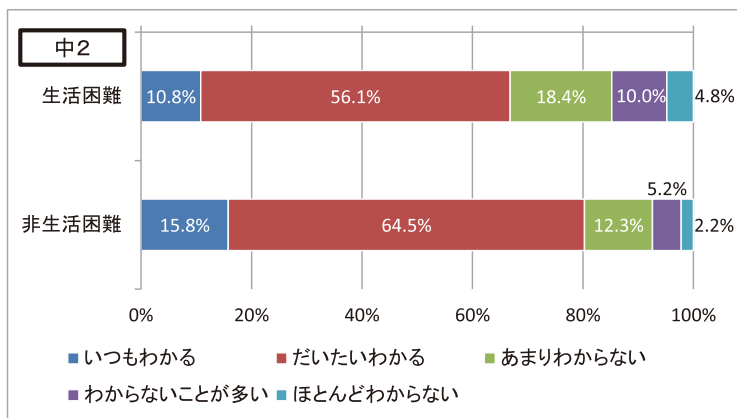
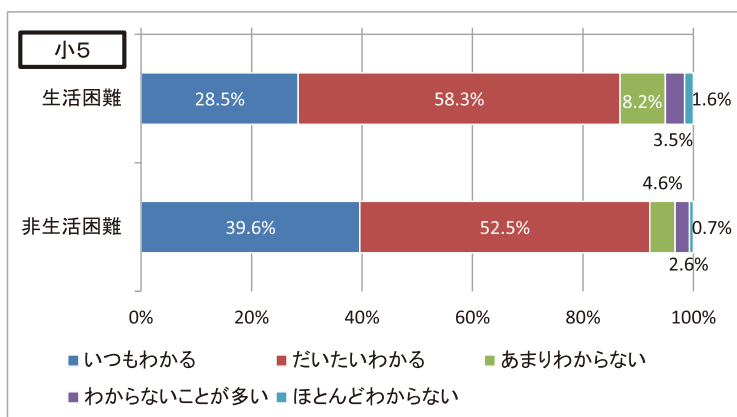
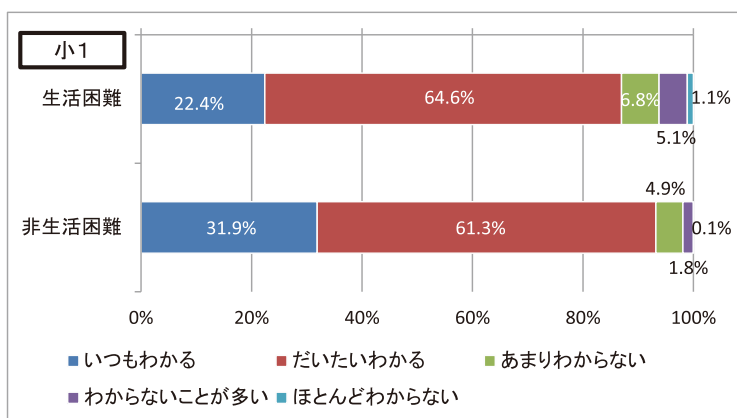
※全て統計的に有意な差なし

⑧希望する進学先



※全て統計的に有意な差あり

⑨授業理解度

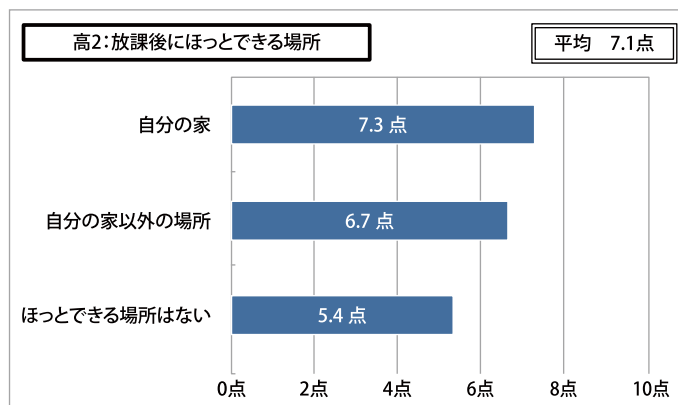
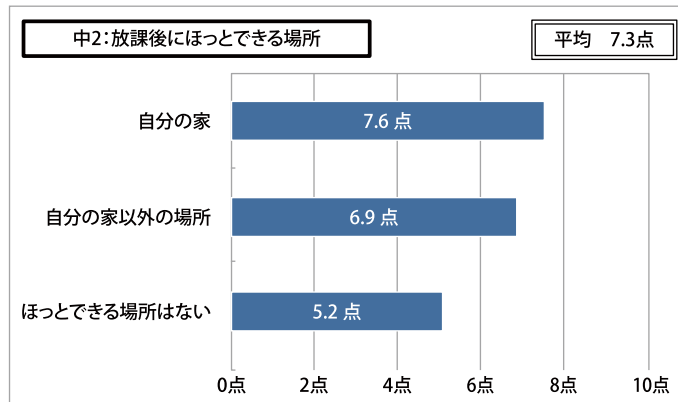
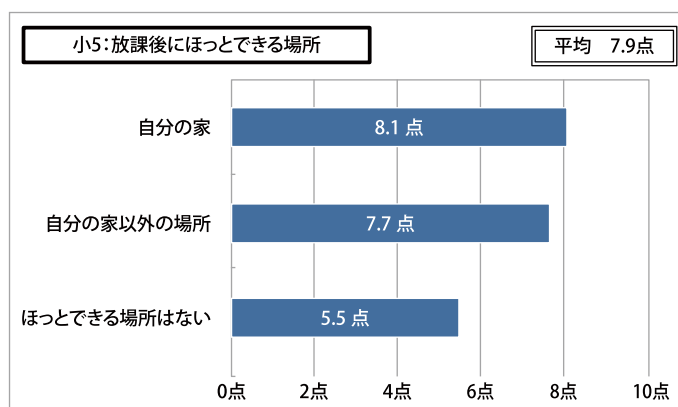


※各市町村の回収率による重み付けは行っていません。

(2) 「放課後にほっとできる場所」に関するクロス集計

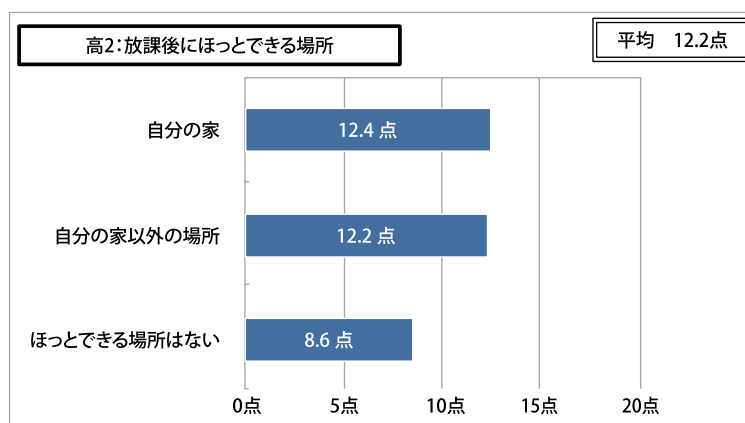
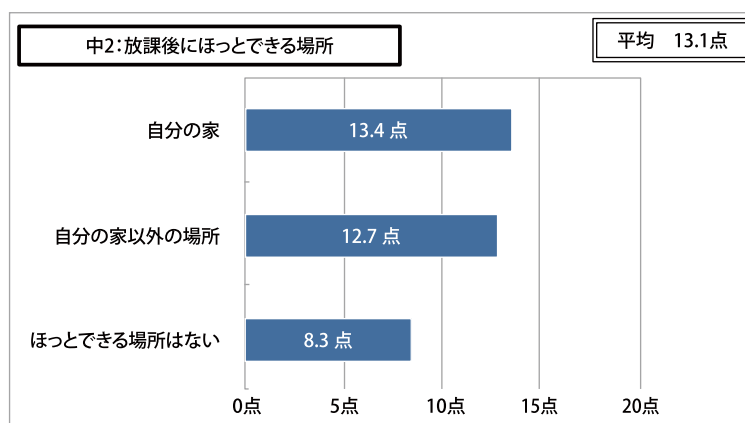
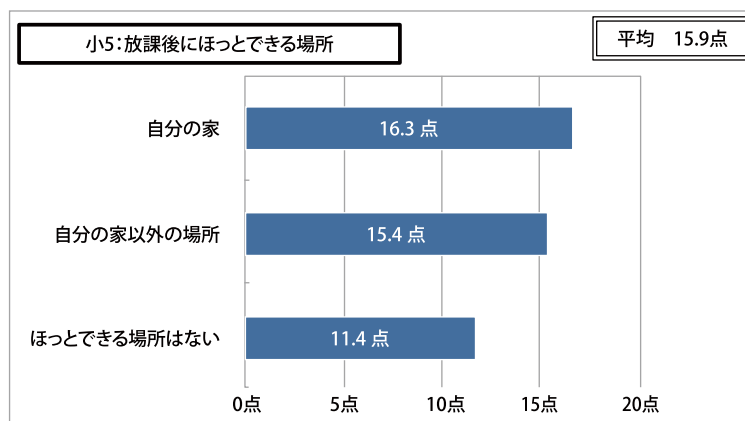
- 「放課後にほっとできる場所がある（「自分の家」又は「自分の家以外の場所」）と回答した子どもは、「ない」と回答した子どもと比較して、幸福度や自己肯定感、レジリエンス（逆境を乗り越える力）は高く、抑うつ傾向、問題行動を示す点数は低い傾向にあります。
- また、将来の夢・なりたい職業が「ある」と回答した割合や学校の授業について「いつもわかる」「だいたいわかる」と回答した割合は多い傾向にあります。
- 一方、向社会性や大学以上に進学したいと希望する割合については、有意な差がありませんでした。

①幸福度



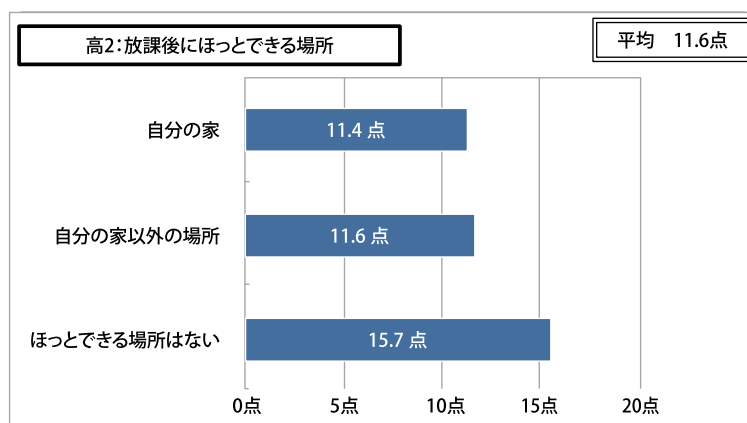
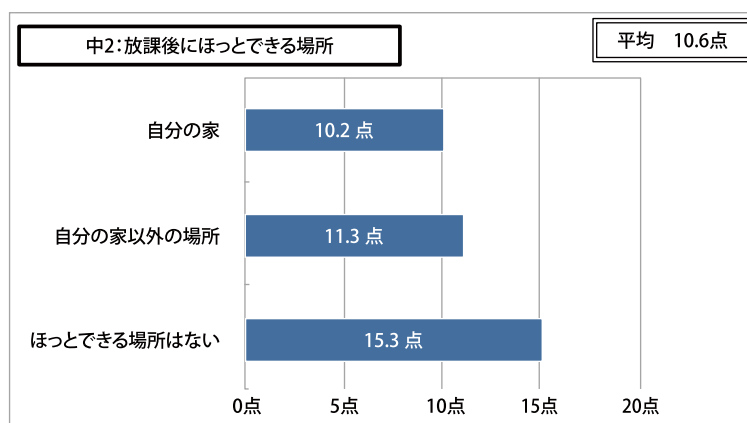
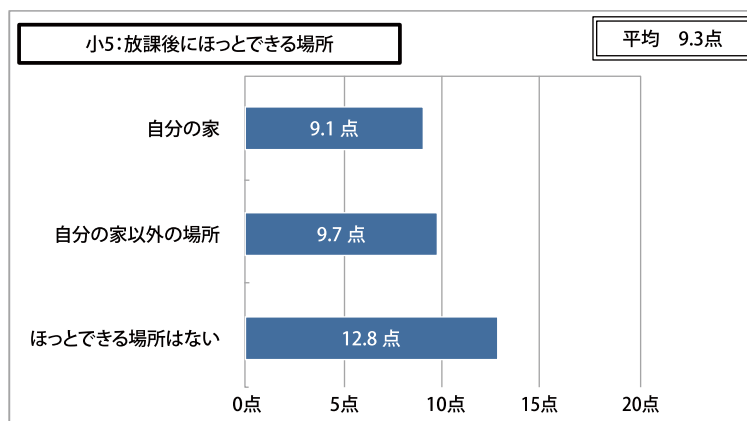
※全て統計的に有意な差あり

②自己肯定感



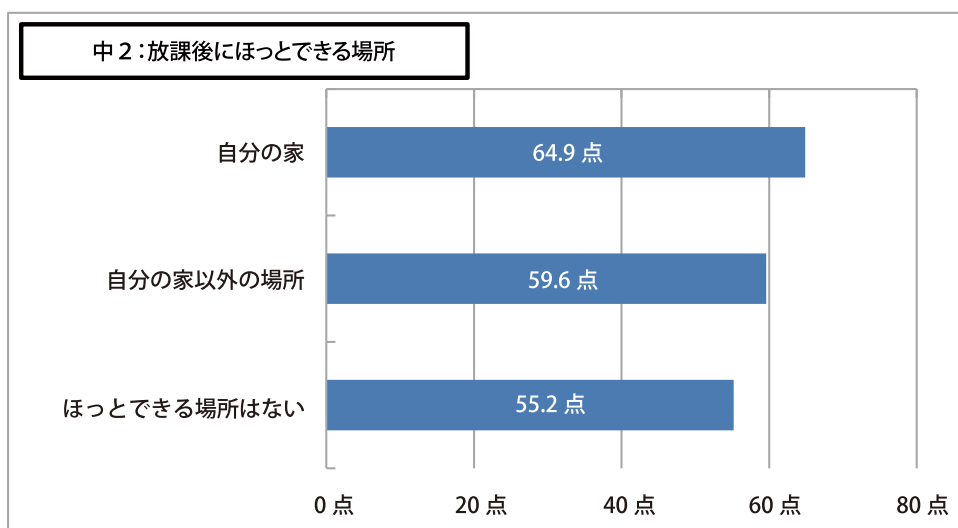
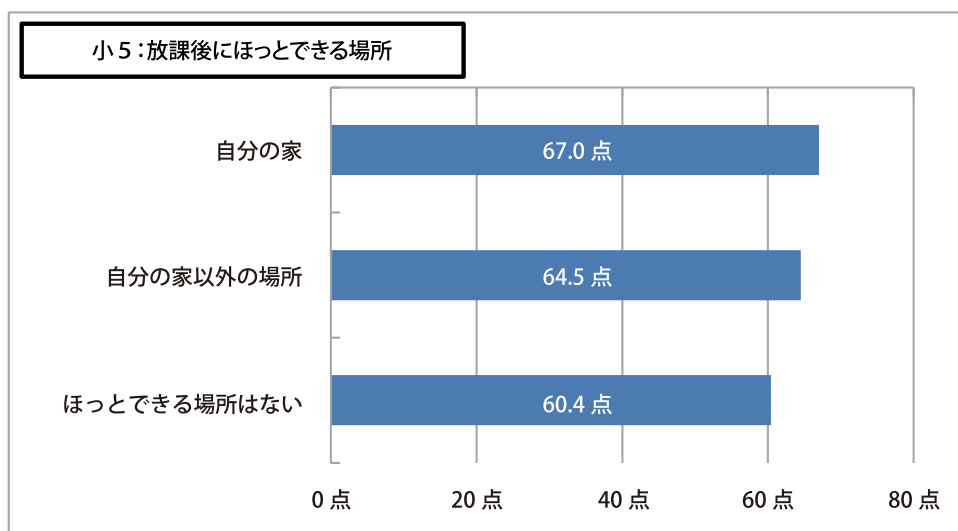
※全て統計的に有意な差あり

③抑うつ傾向



※全て統計的に有意な差あり

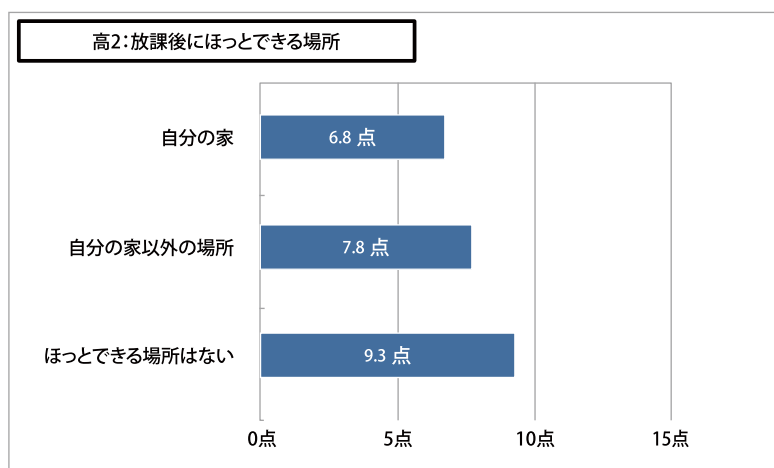
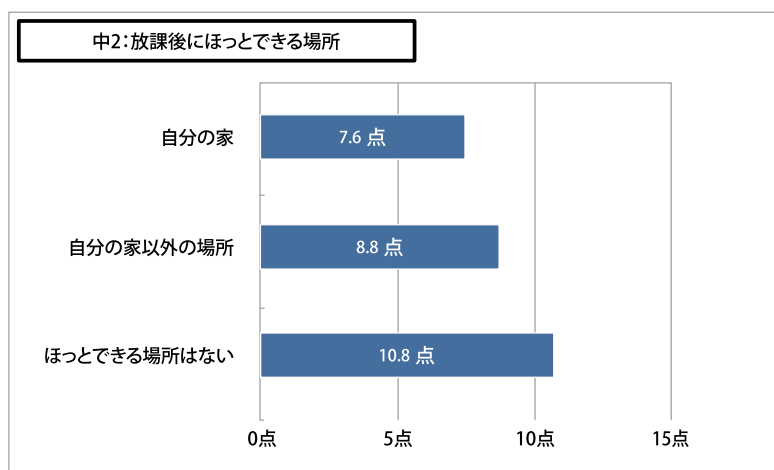
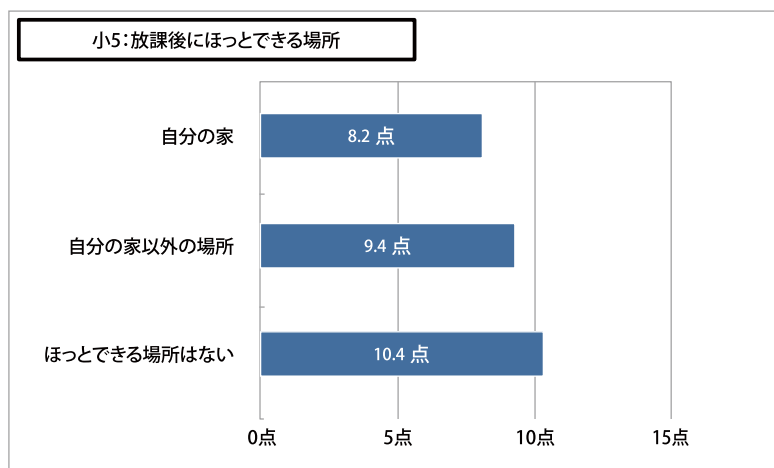
④レジリエンス（逆境を乗り越える力）



※小5の「自分の家以外の場所」と「ほっとできる場所はない」について
統計的に有意な差なし

※上記を除いて統計的に有意な差あり

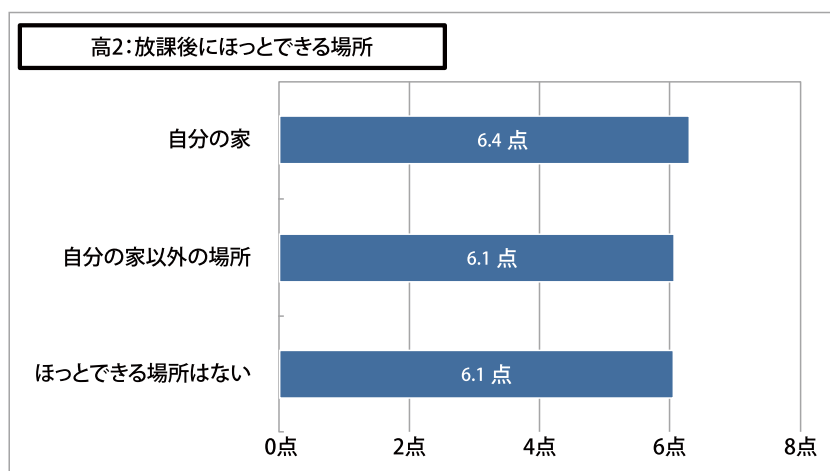
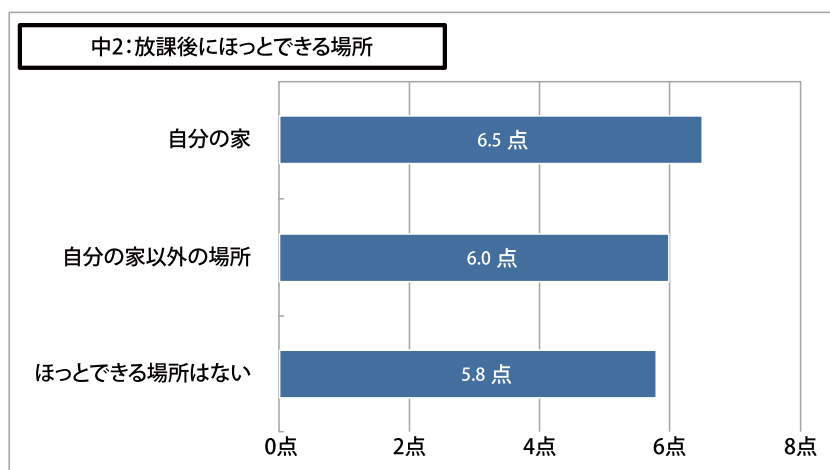
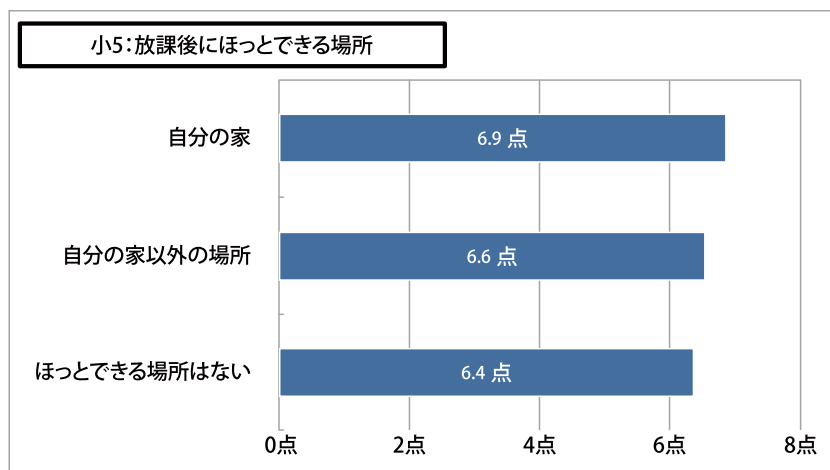
⑤問題行動



※小5の「自分の家以外の場所」と「ほっとできる場所はない」について統計的に有意な差なし

※上記を除いて統計的に有意な差あり

⑥向社会性

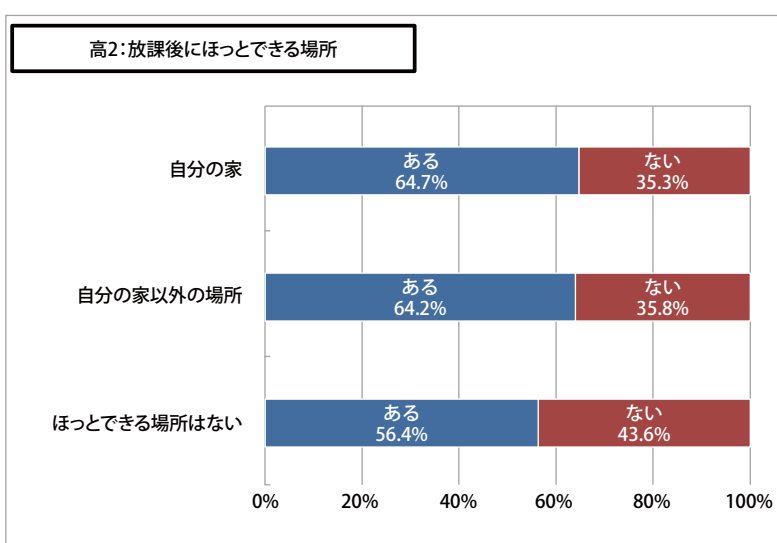
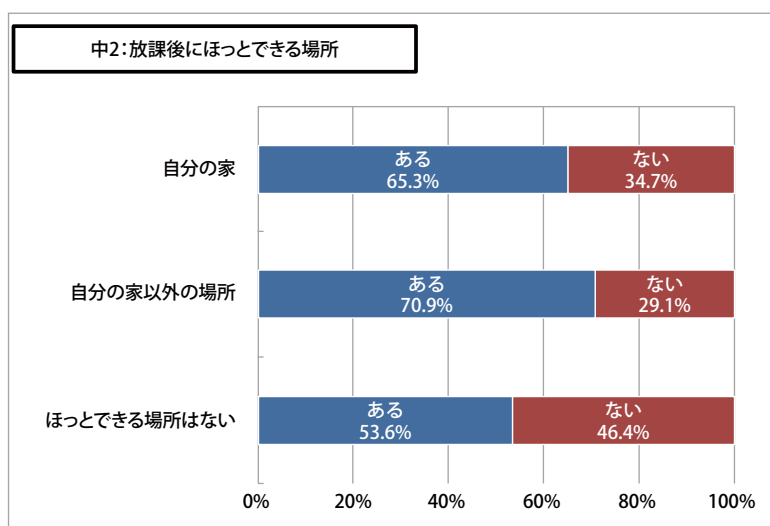
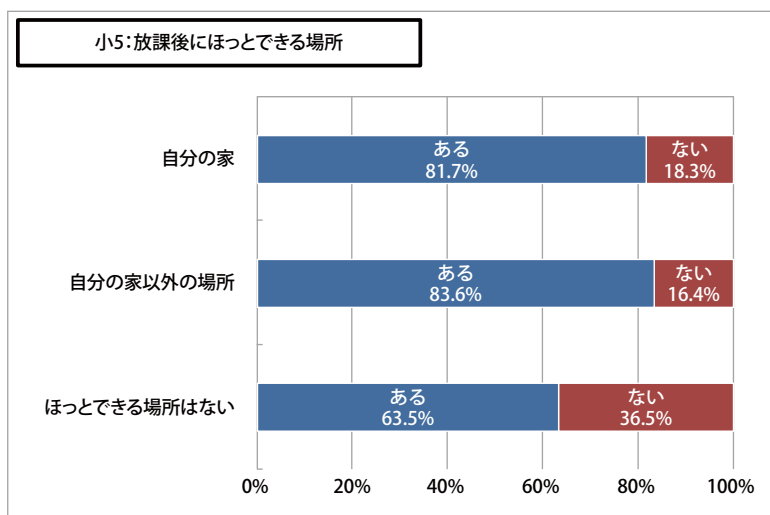


※小5、中2の「自分の家以外の場所」と「ほっとできる場所はない」について統計的に有意な差なし

※高2は全て統計的に有意な差なし

※上記を除いて統計的に有意な差あり

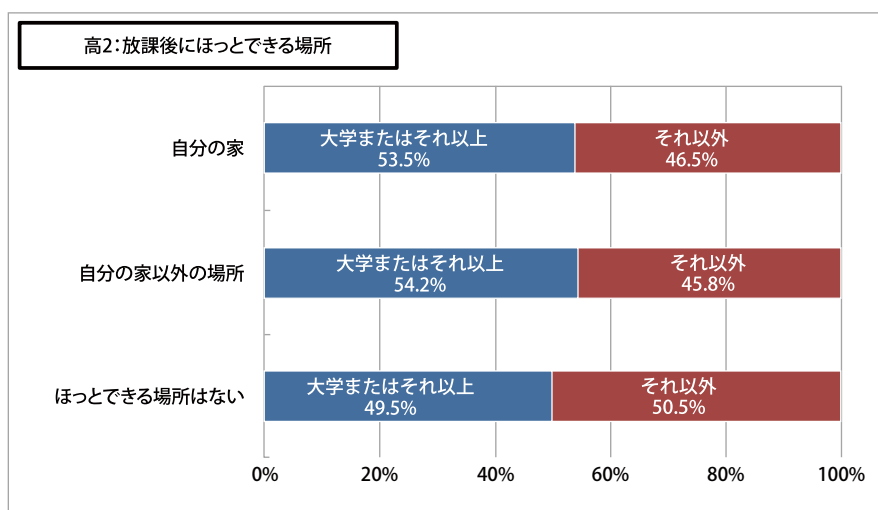
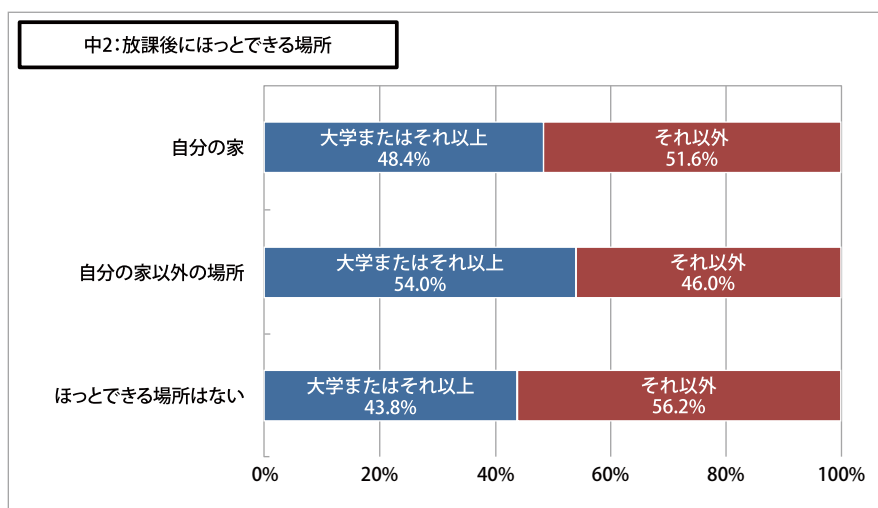
⑦将来の夢（小5、中2）・なりたい職業（高2）



※高2の「自分の家以外の場所」と「ほっとできる場所はない」について統計的に有意な差なし

※上記を除いて統計的に有意な差あり

⑧希望する進学先

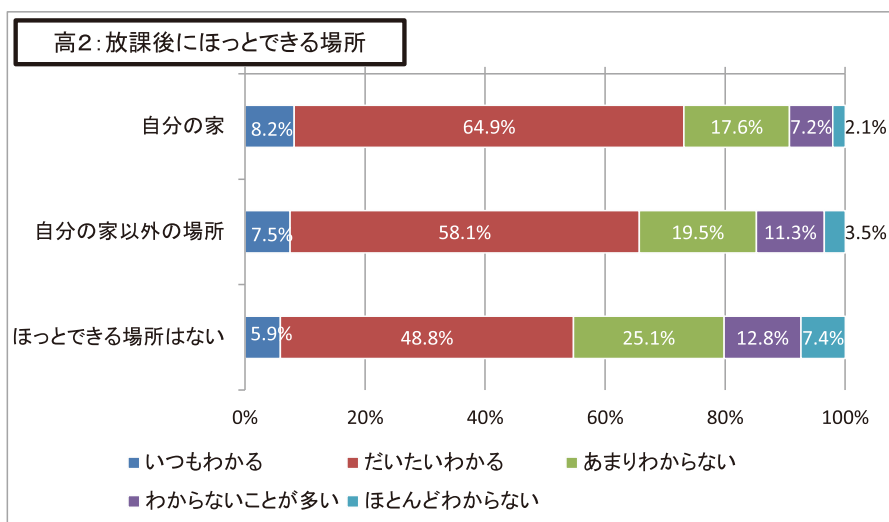
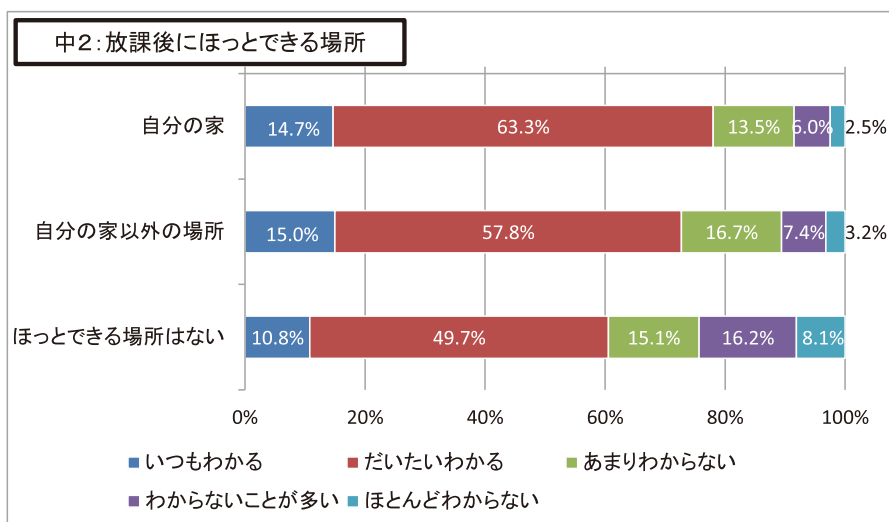
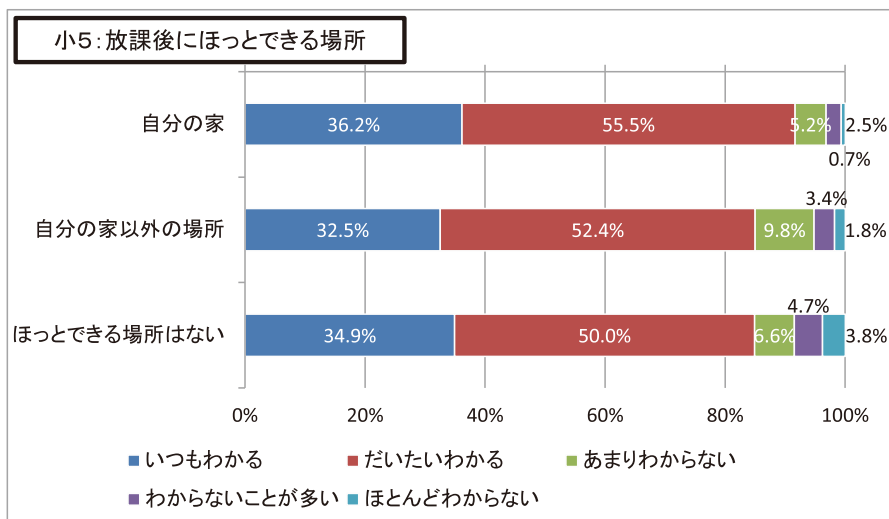


※中2の「自分の家」と「ほっとできる場所はない」について統計的に有意な差なし

※高2は全て統計的に有意な差なし

※上記を除いて統計的に有意な差あり

⑨授業理解度

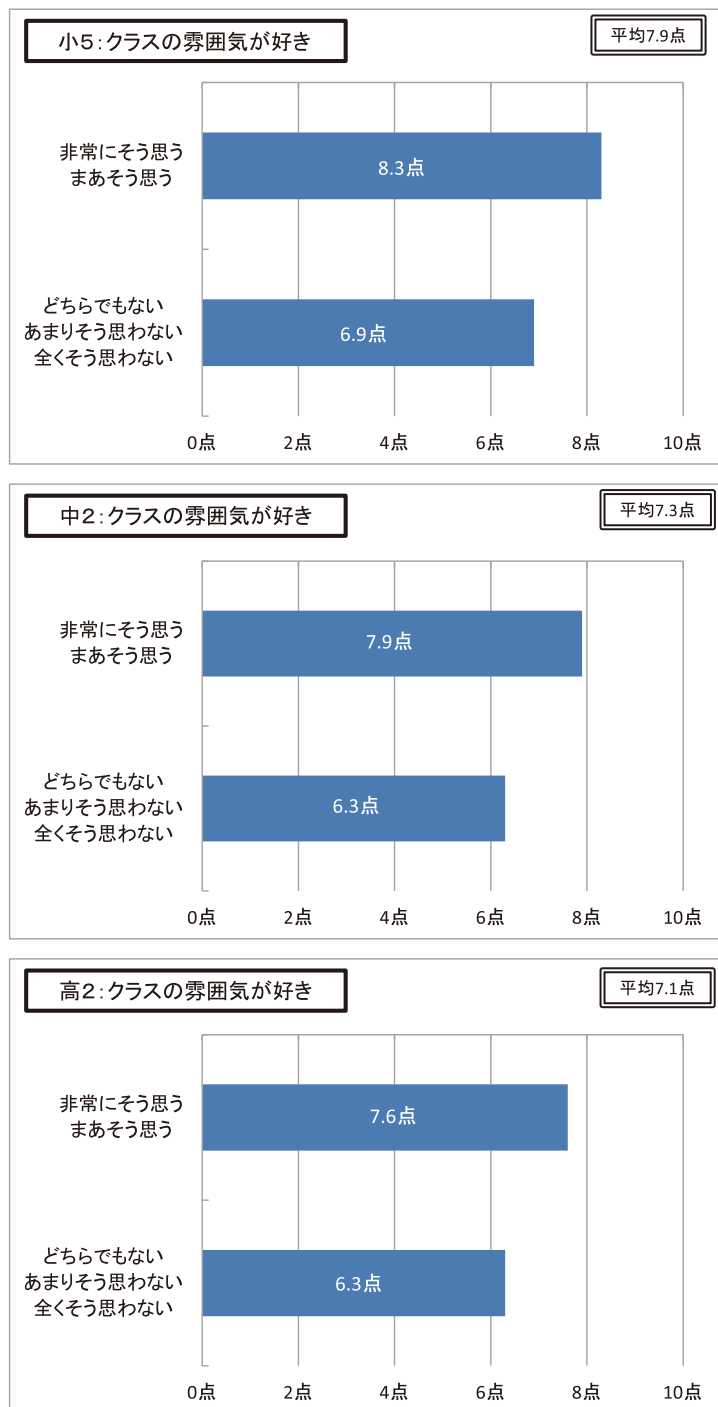


※各市町村の回収率による重み付けは行っていません。

(3) 「学校のソーシャルキャピタル（クラスの雰囲気）」に関するクロス集計

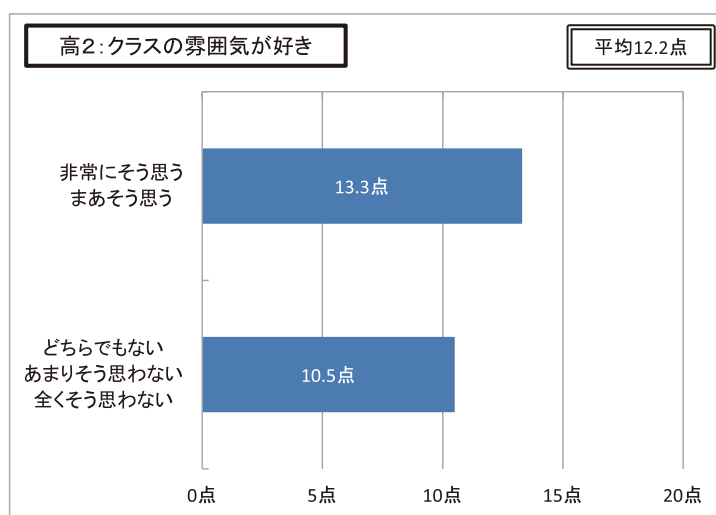
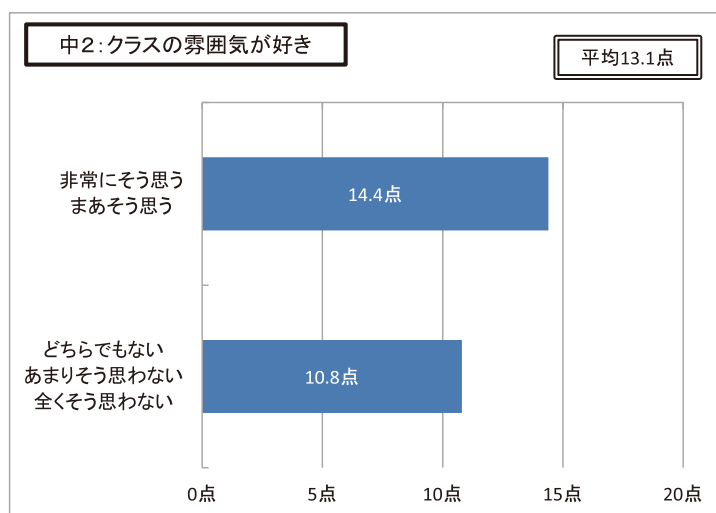
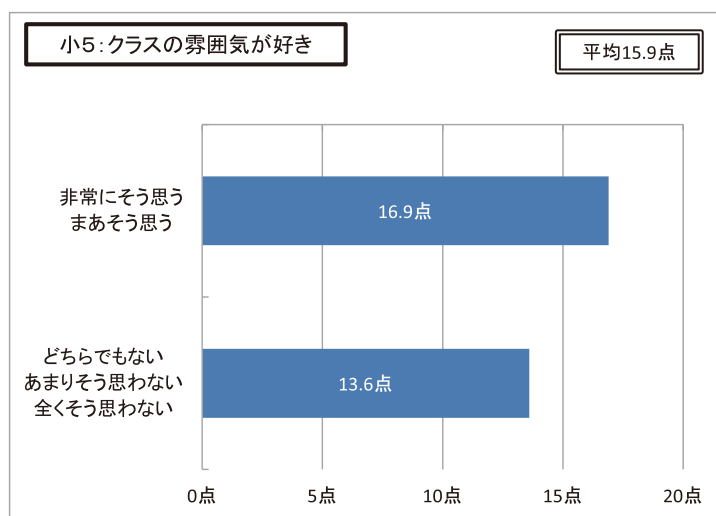
- 「クラスの雰囲気が好き」と回答した子どもは、「好きではない」と回答した子どもと比較して、幸福度や自己肯定感、レジリエンス（逆境を乗り越える力）、向社会性は高く、抑うつ傾向、問題行動を示す点数は低い傾向にあります。
- また、将来の夢・なりたい職業が「ある」と回答した割合や学校の授業について「いつもわかる」「だいたいわかる」と回答した割合は多い傾向にあります。
- 一方、大学以上に進学したいと希望する割合については、有意な差がありませんでした。

①幸福度



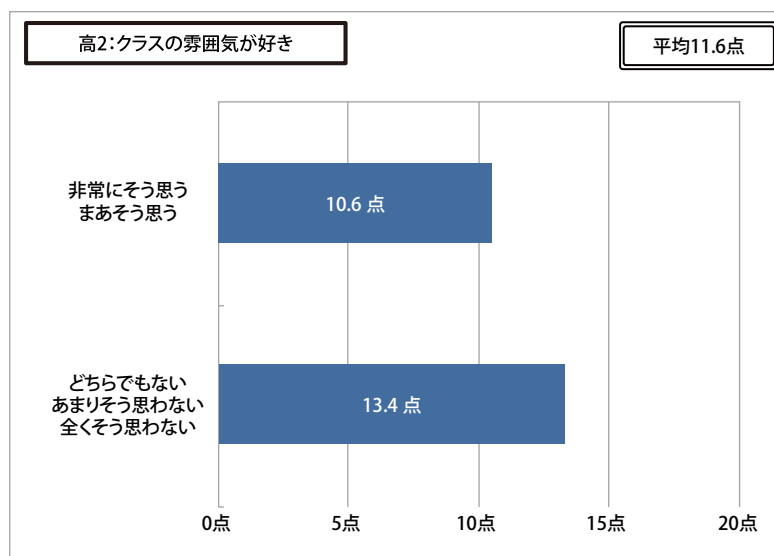
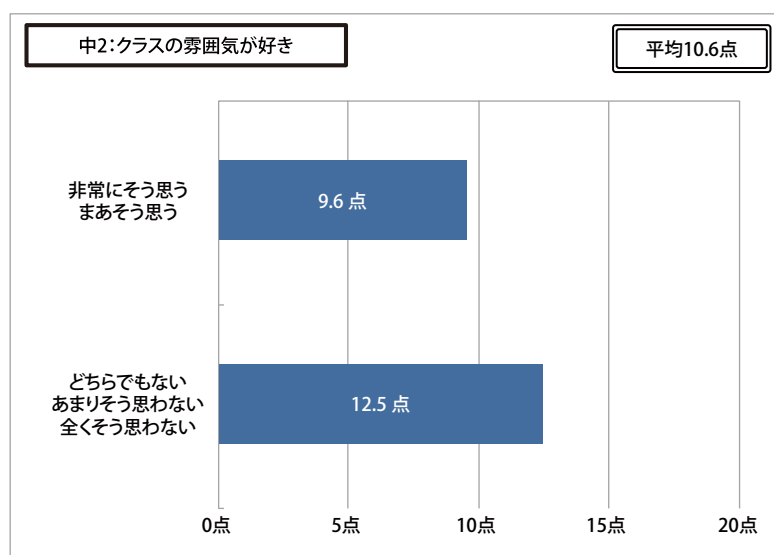
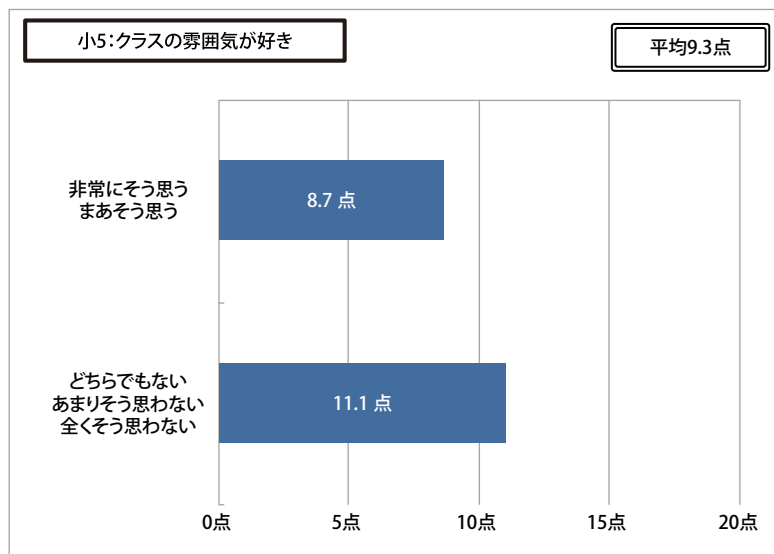
※全て統計的に有意な差あり

②自己肯定感



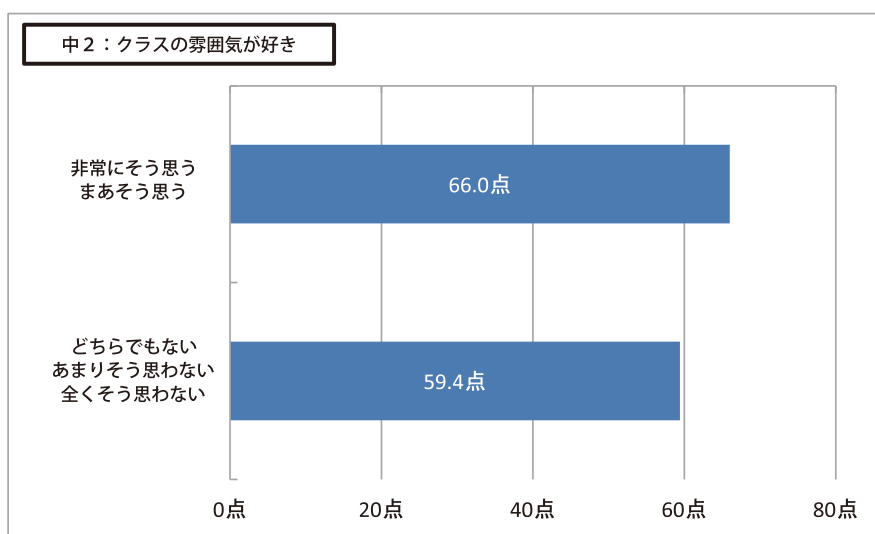
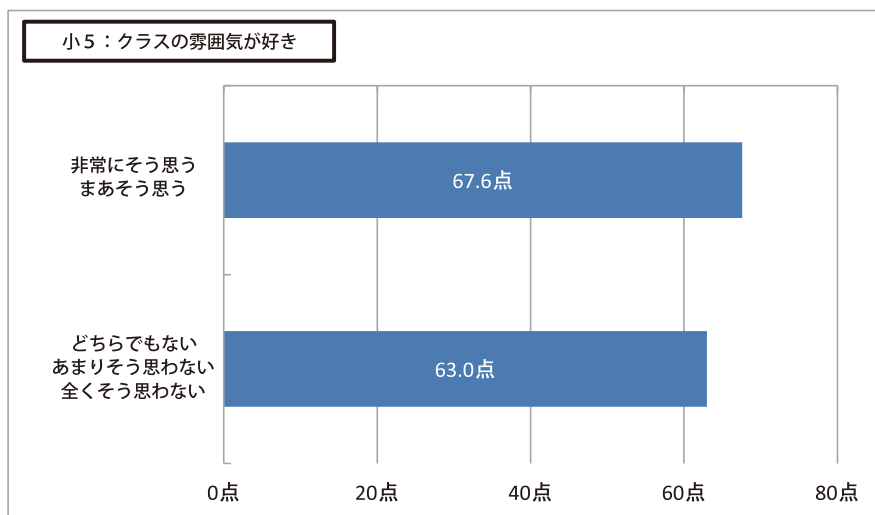
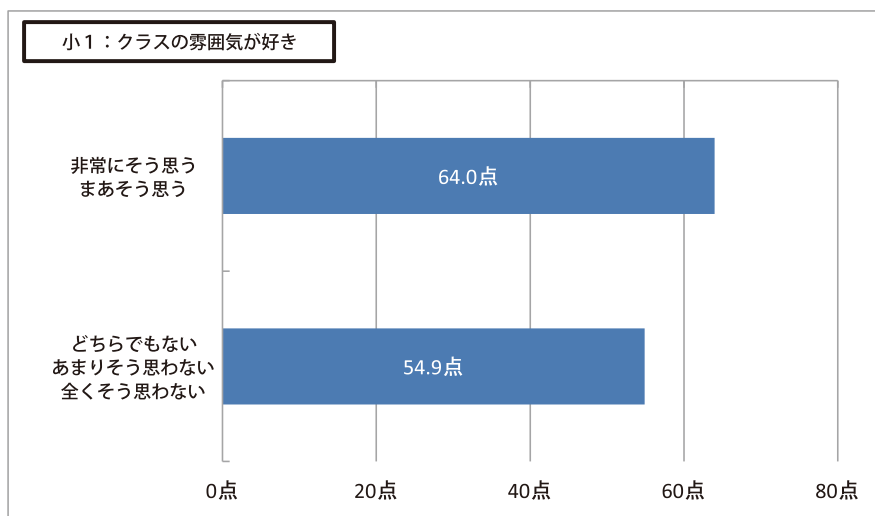
※全て統計的に有意な差あり

③抑うつ傾向



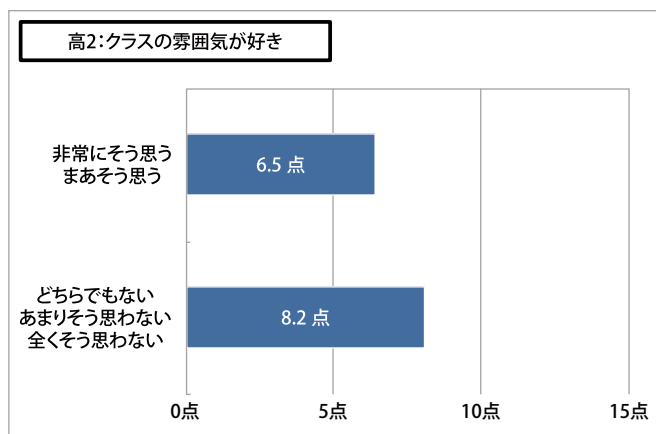
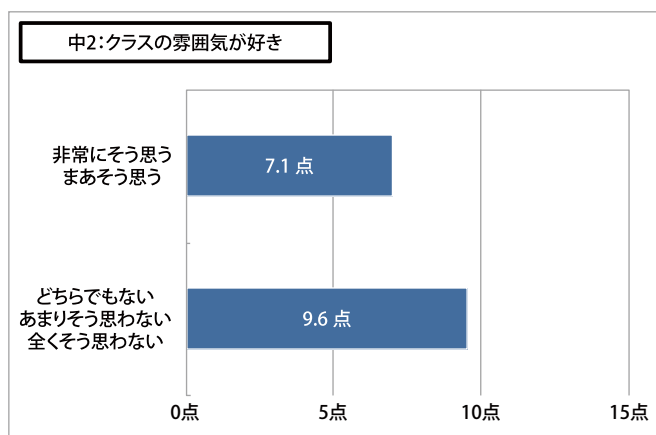
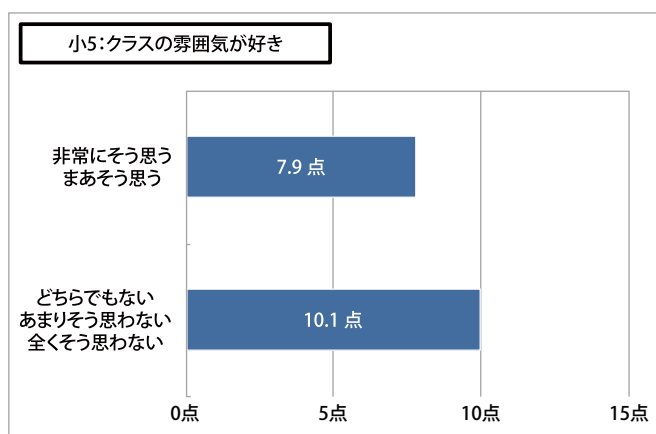
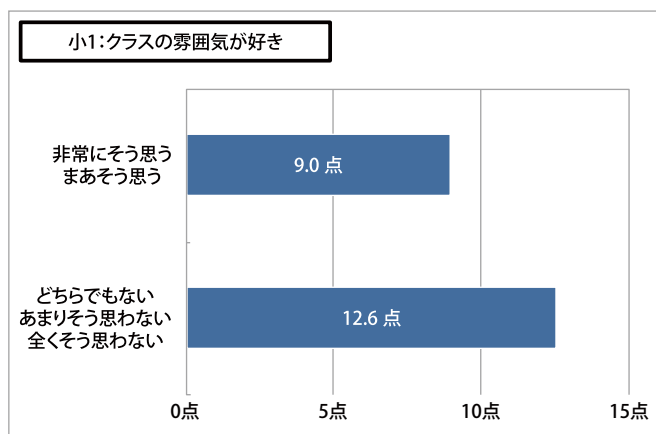
※全て統計的に有意な差あり

④レジリエンス（逆境を乗り越える力）



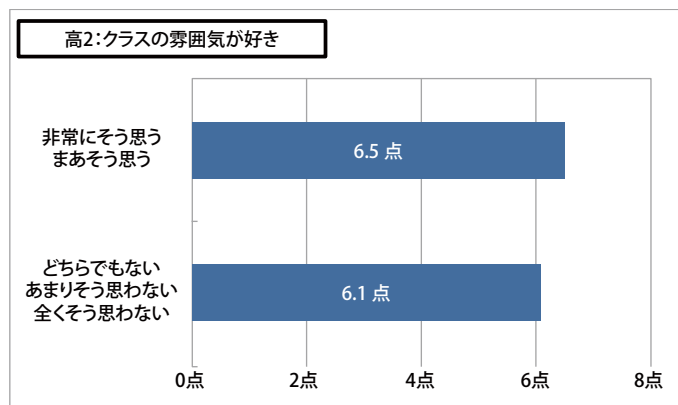
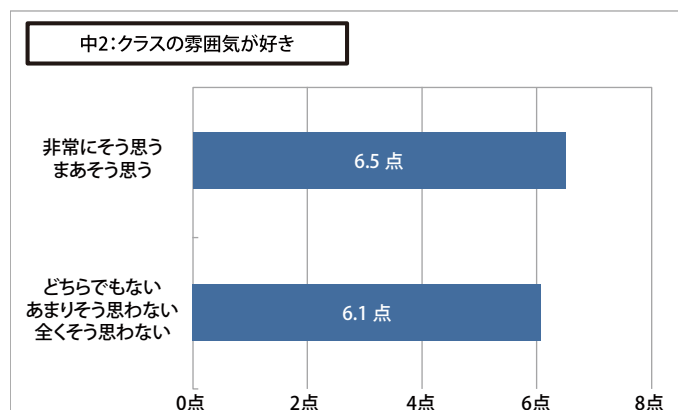
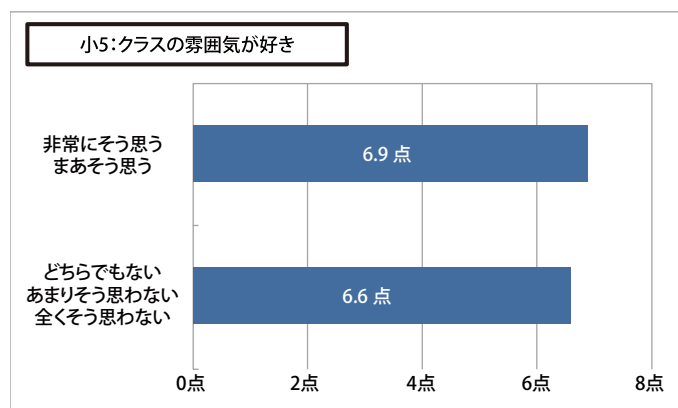
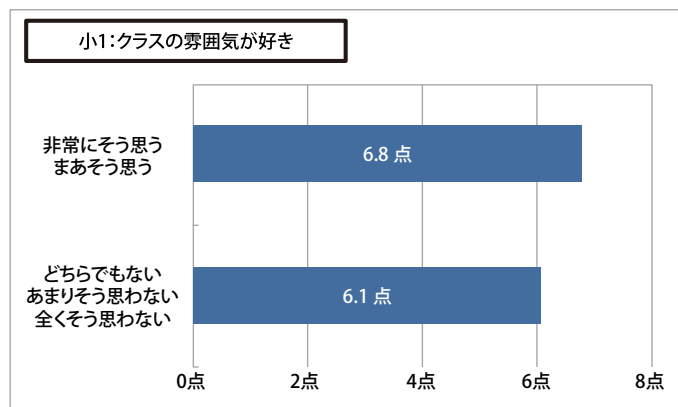
※全て統計的に有意な差あり

⑤問題行動



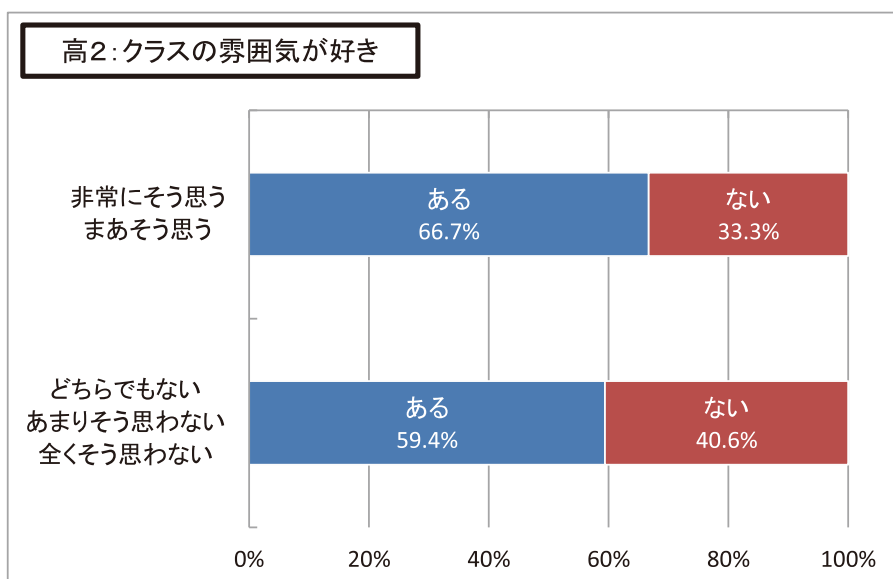
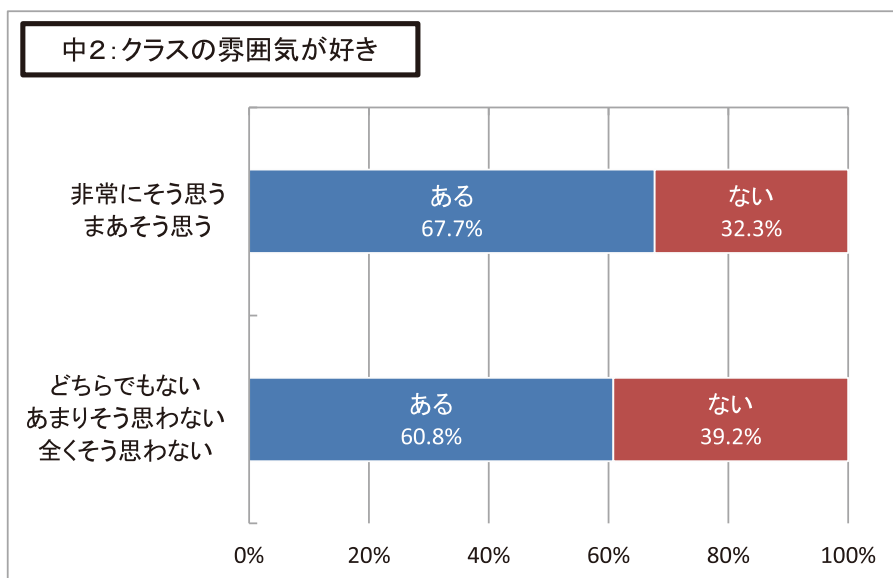
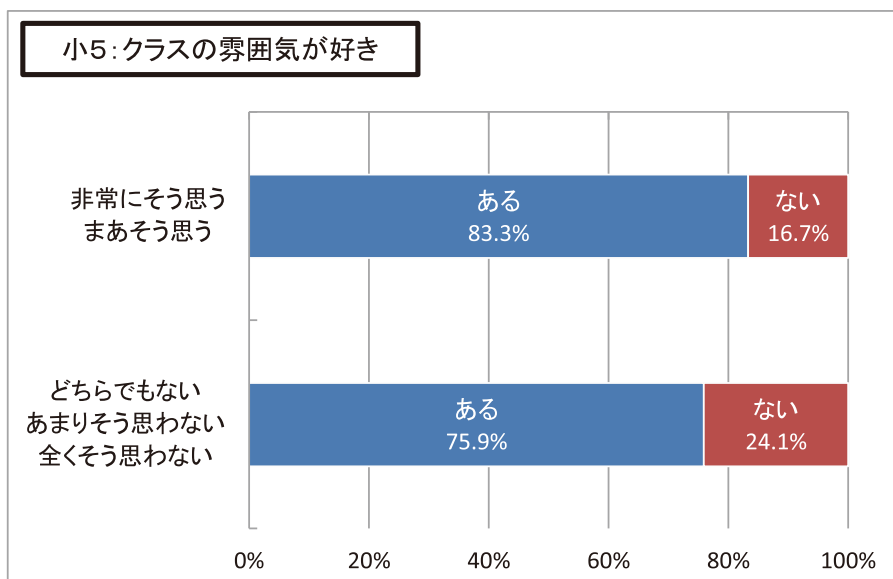
※全て統計的に有意な差あり

⑥向社会性



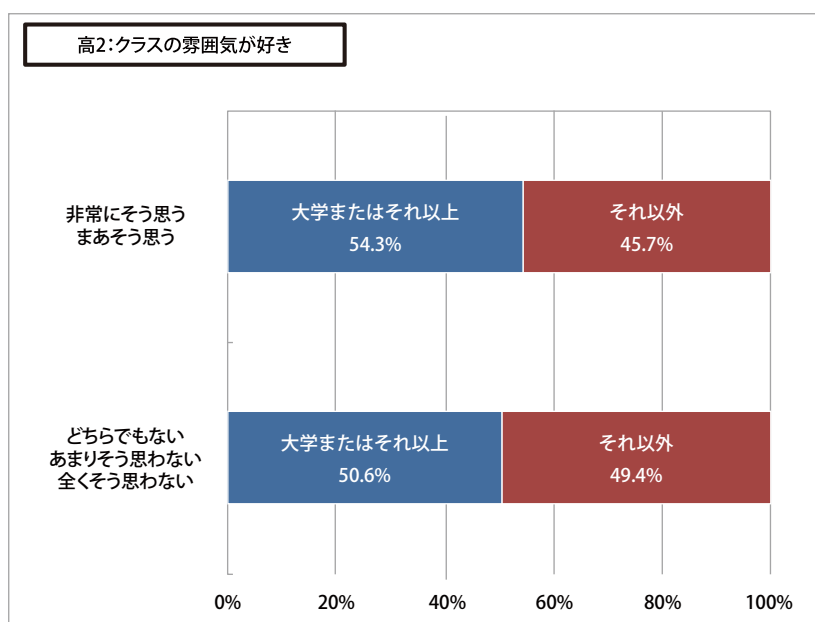
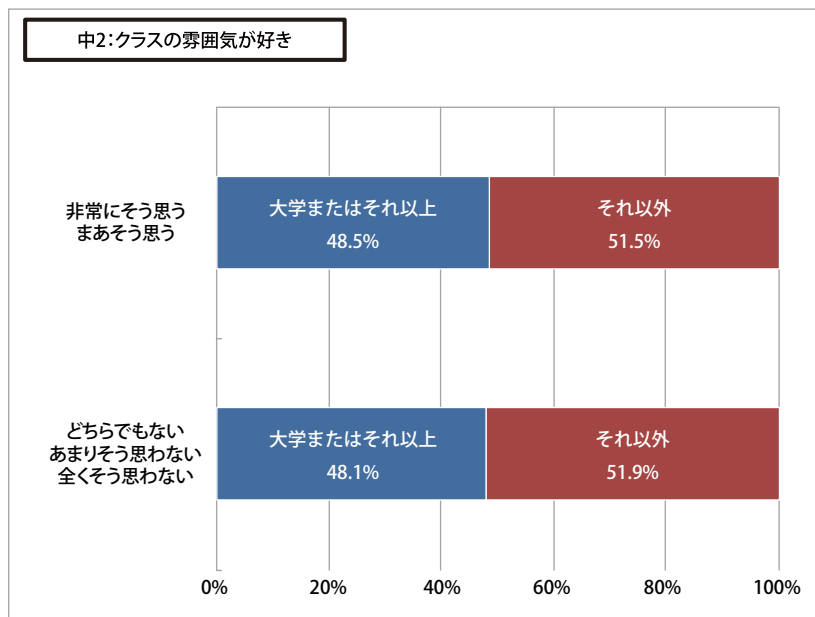
※全て統計的に有意な差あり

⑦将来の夢（小5、中2）・なりたい職業（高2）



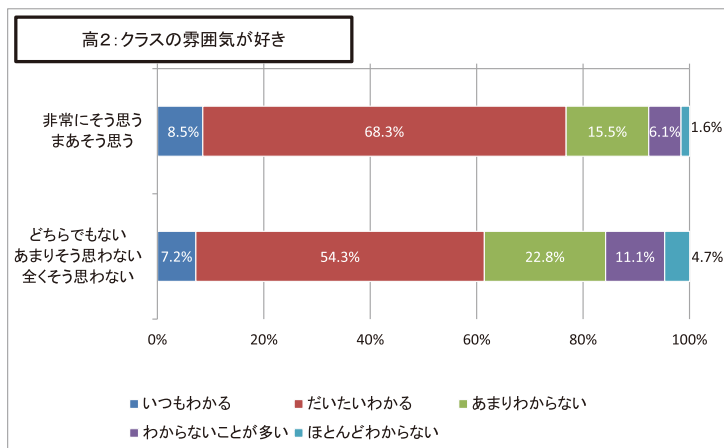
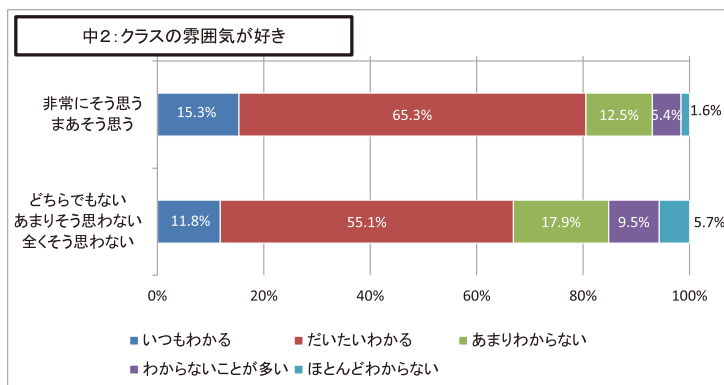
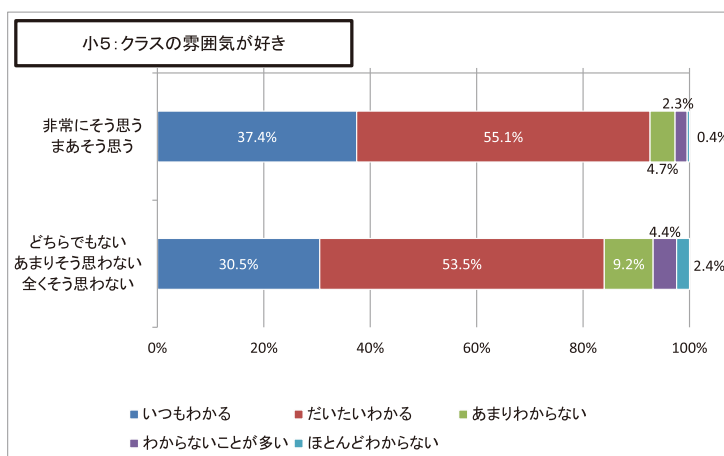
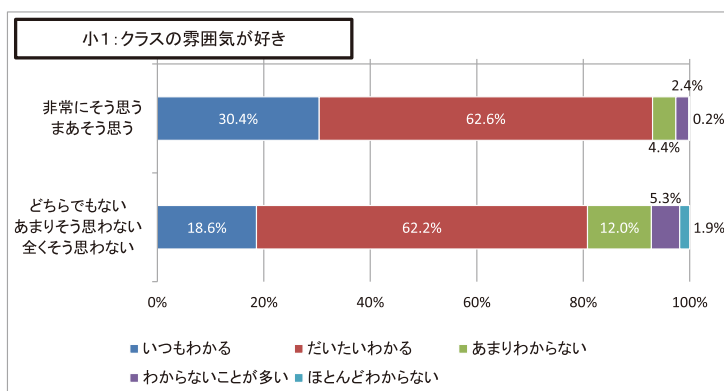
※全て統計的に有意な差あり

⑧希望する進学先



※全て統計的に有意な差なし

⑨授業理解度

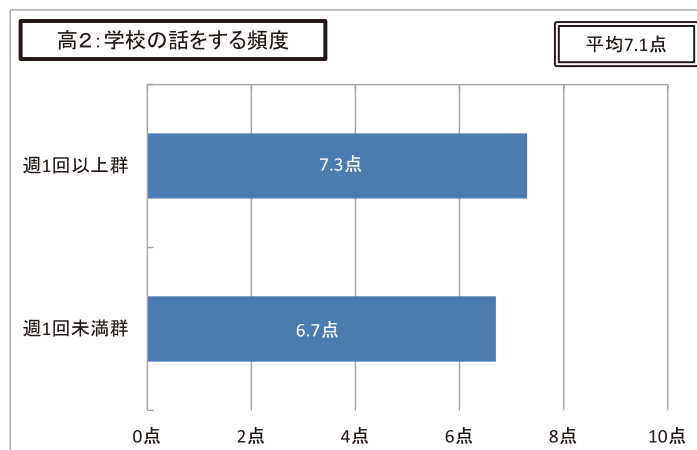
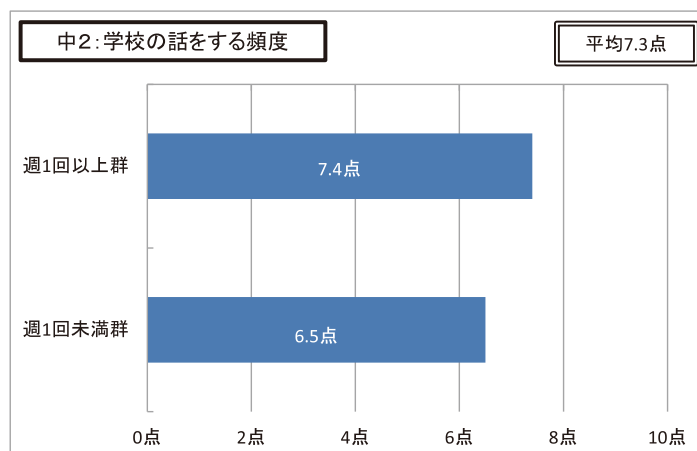
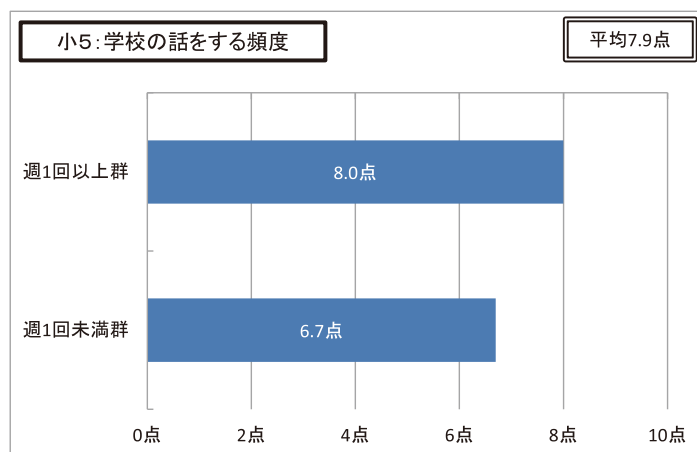


※各市町村の回収率による重み付けは行っていません。

(4) 「子どもとの関わり」に関するクロス集計

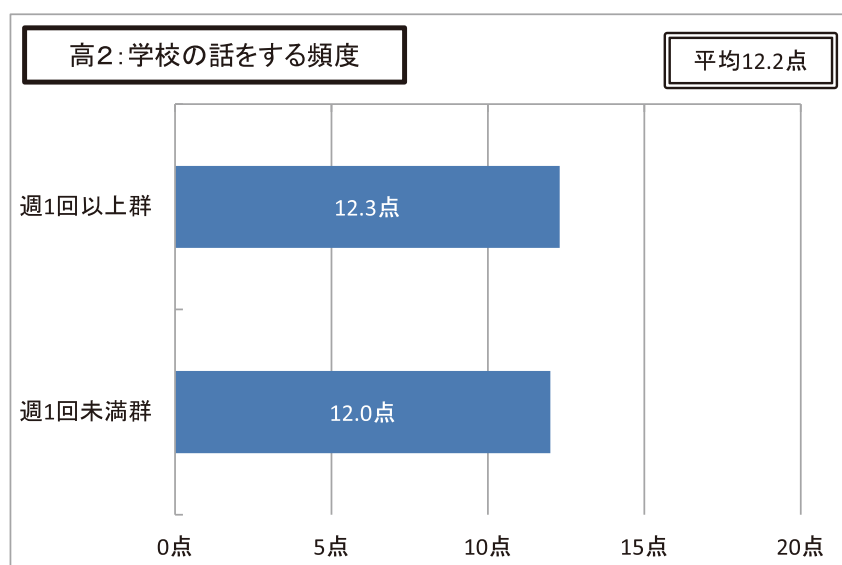
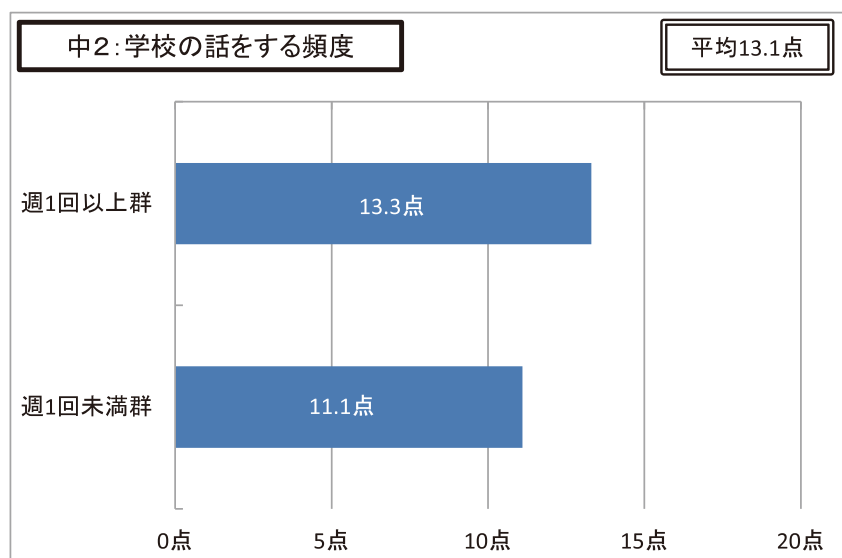
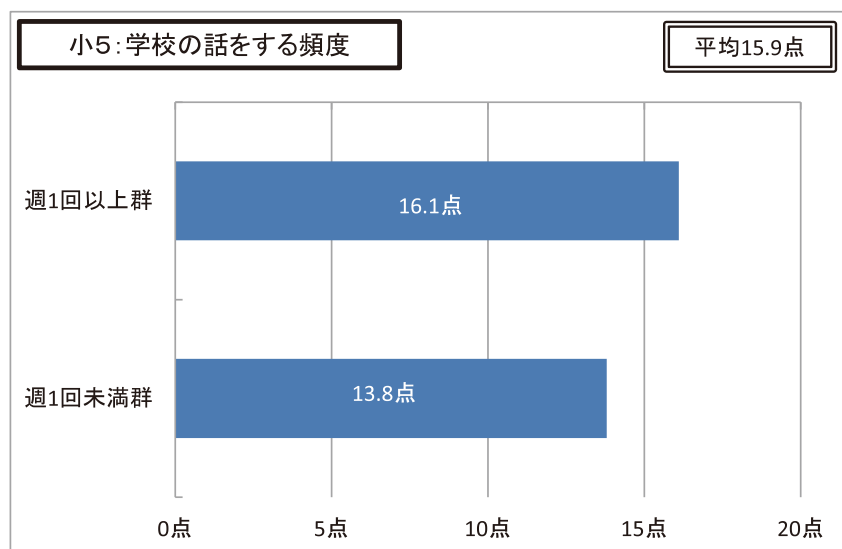
- 「保護者と子どもが学校生活の話をする頻度が週1回以上」と回答した子どもは、「週1回未満」と回答した子どもと比較して、幸福度や自己肯定感、レジリエンス（逆境を乗り越える力）、向社会性は高く、抑うつ傾向、問題行動を示す点数は低い傾向にあります。
- また、将来の夢・なりたい職業が「ある」と回答した割合や学校の授業について「いつもわかる」「だいたいわかる」と回答した割合は多い傾向にあります。
- 一方、大学以上に進学したいと希望する割合については、有意な差がありませんでした。

①幸福度



※全て統計的に有意な差あり

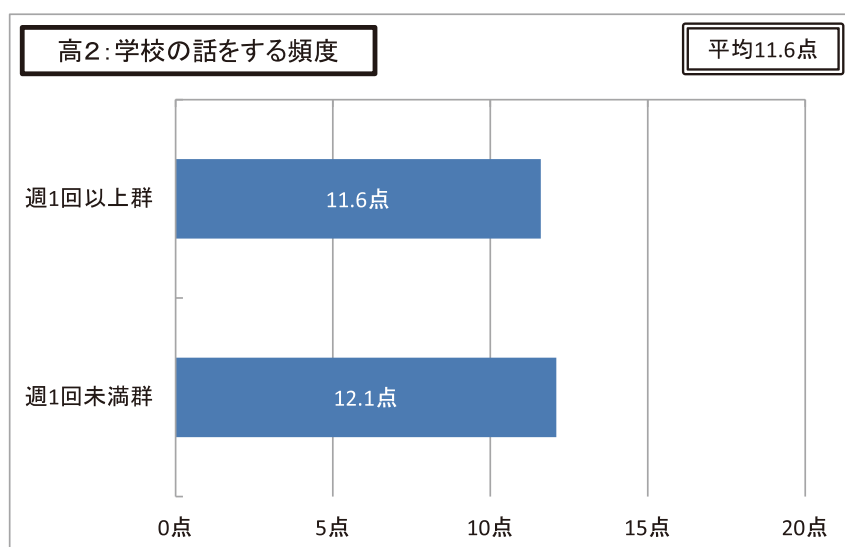
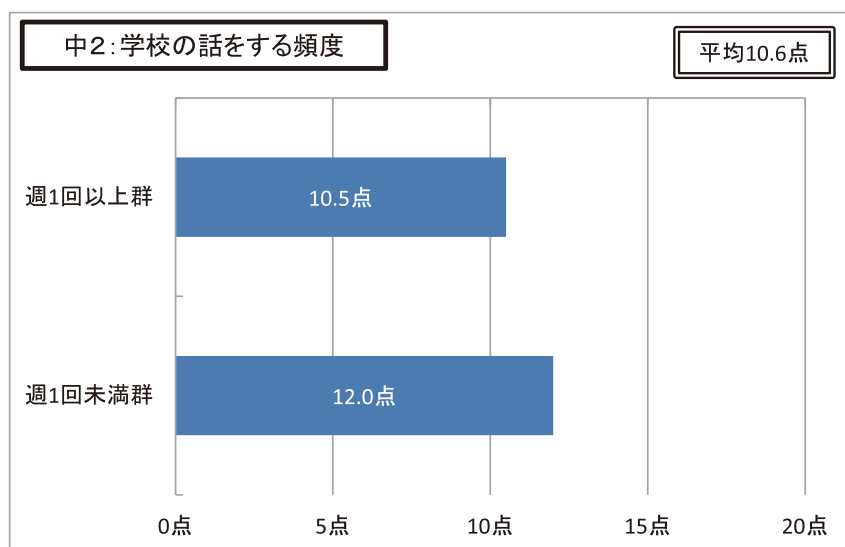
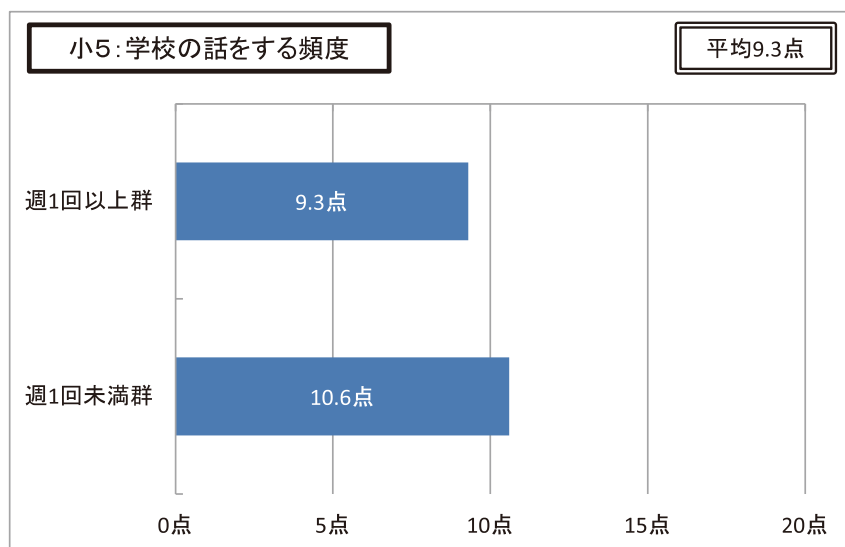
②自己肯定感



※高2は統計的に有意な差なし

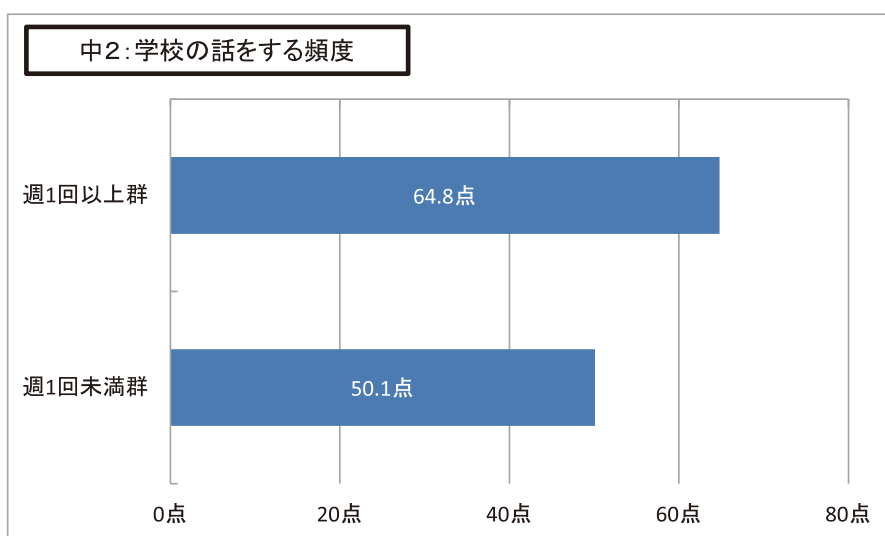
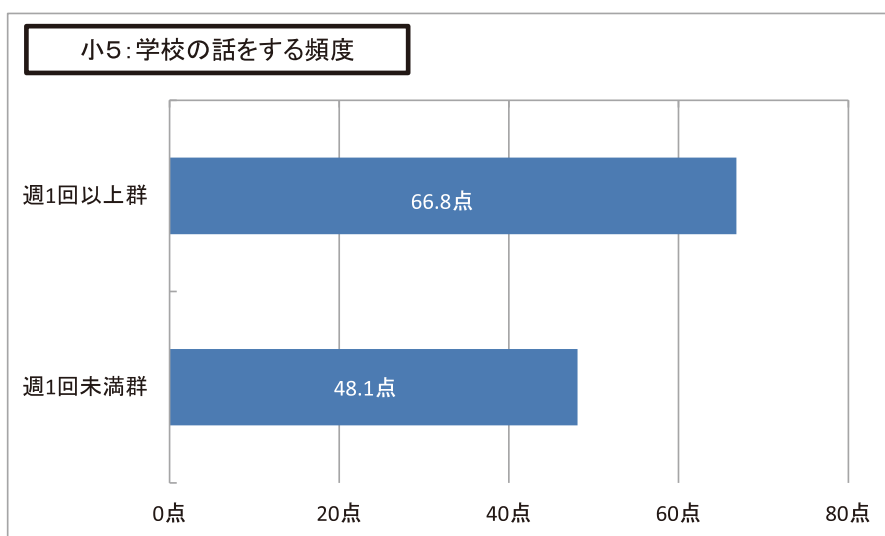
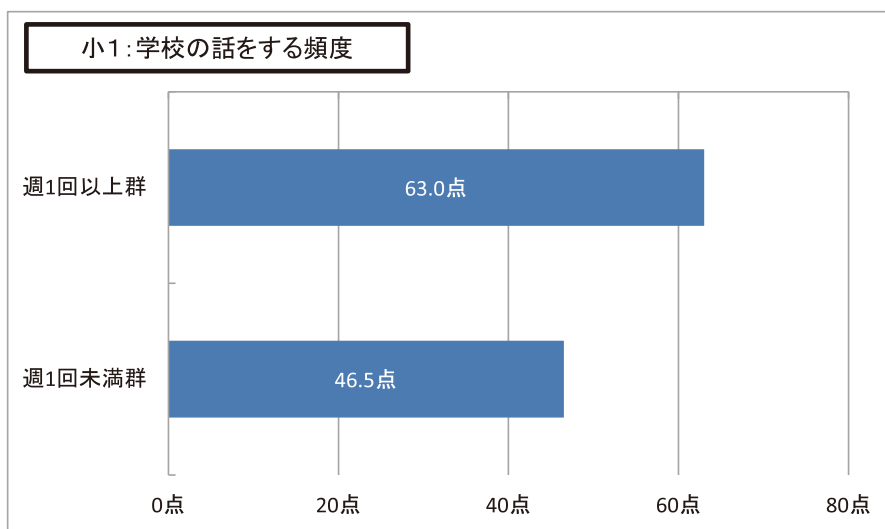
※上記を除いて統計的に有意な差あり

③抑うつ傾向



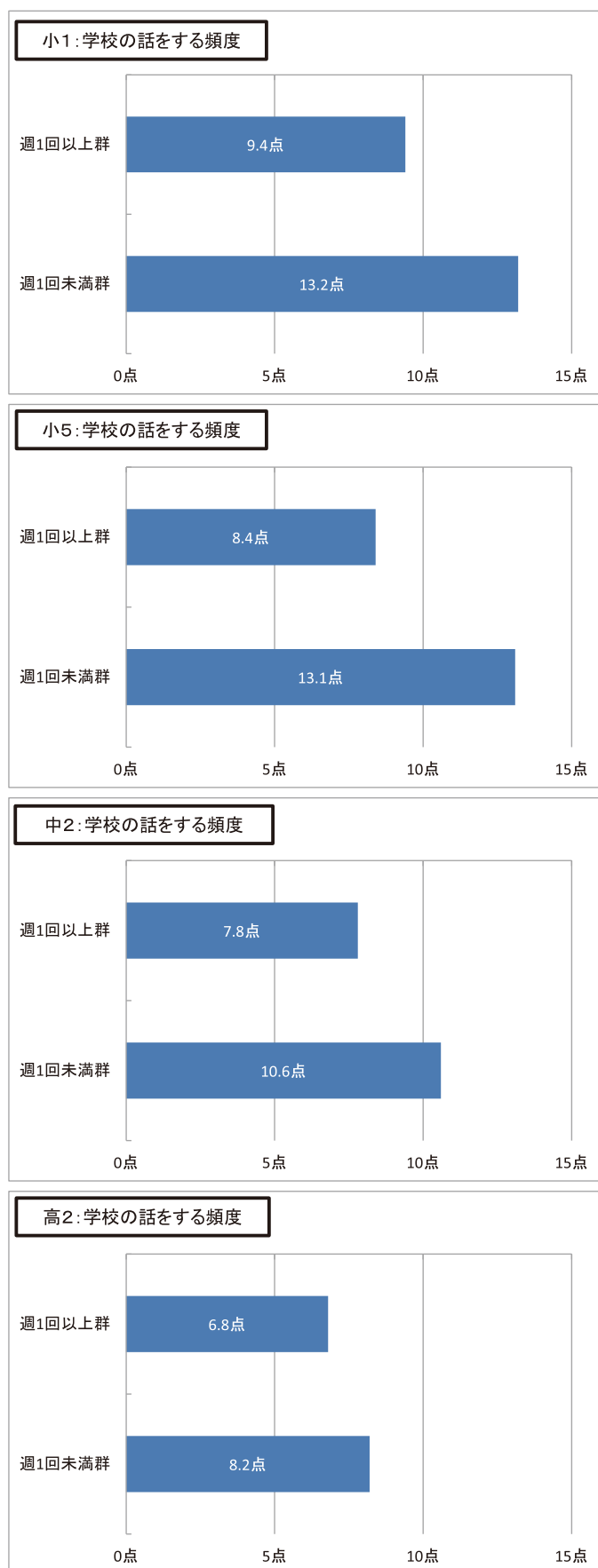
※全て統計的に有意な差あり

④レジリエンス（逆境を乗り越える力）



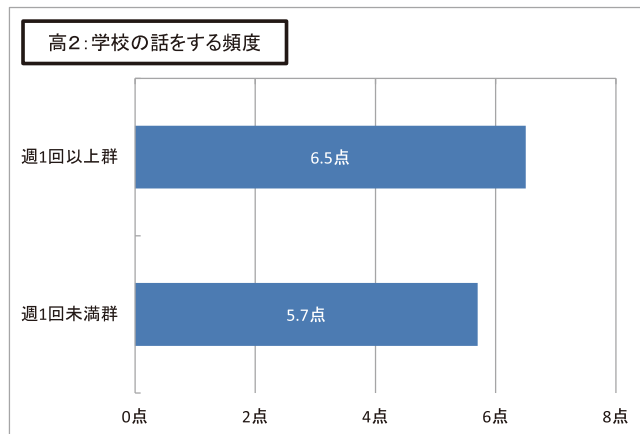
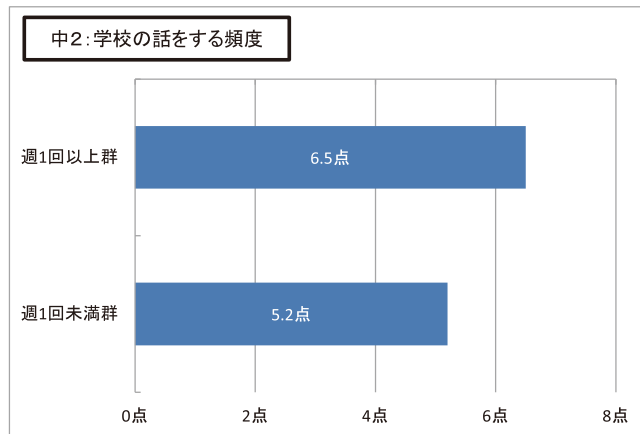
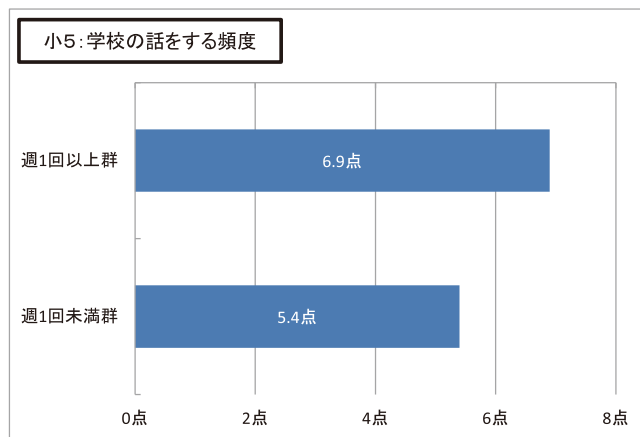
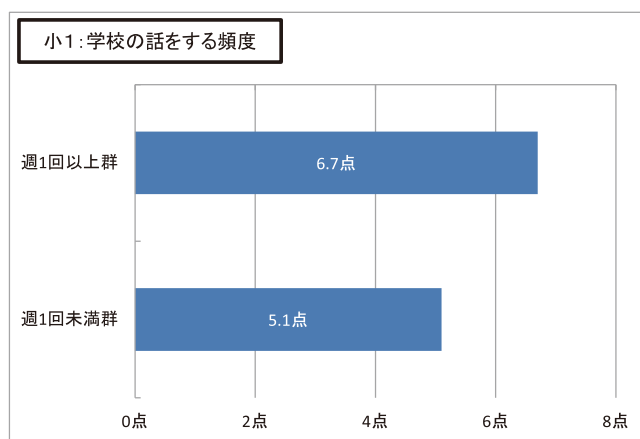
※全て統計的に有意な差あり

⑤問題行動



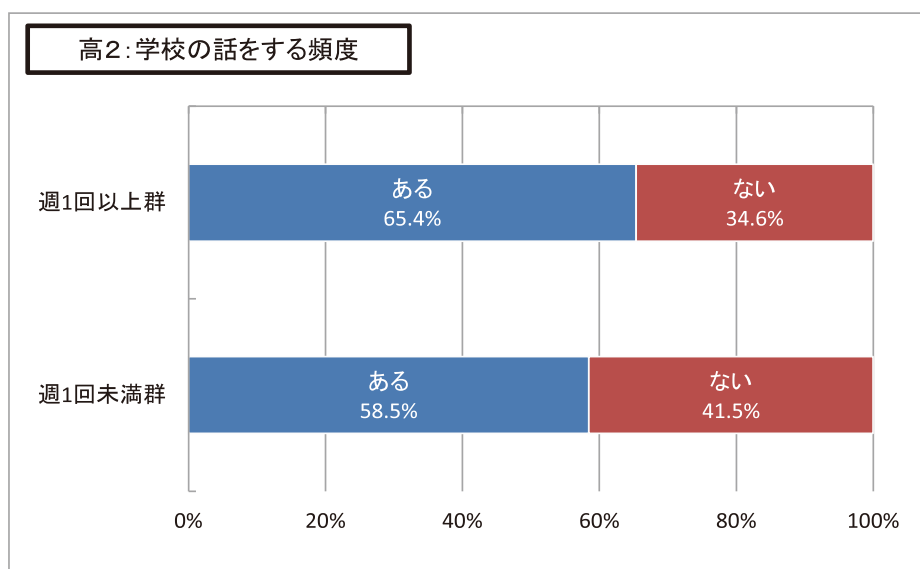
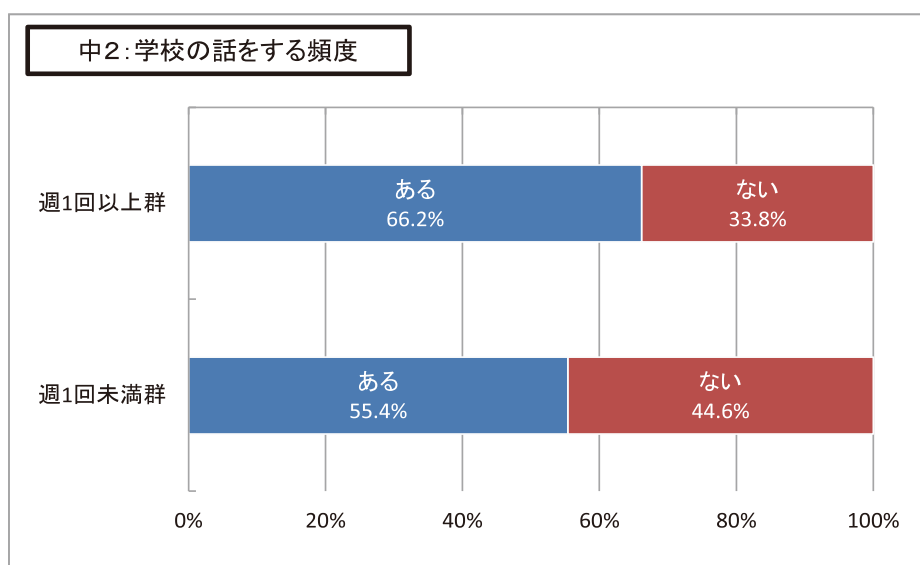
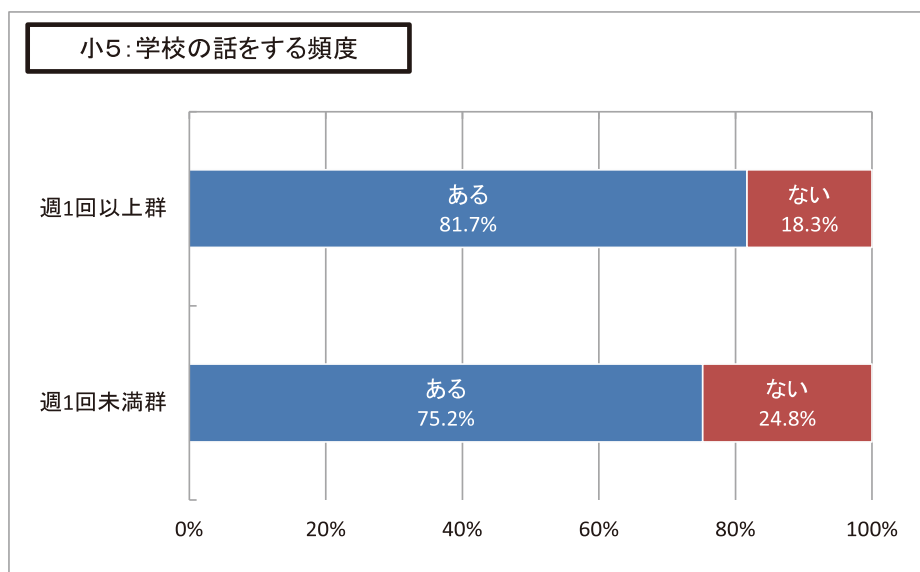
※全て統計的に有意な差あり

⑥向社会性



※全て統計的に有意な差あり

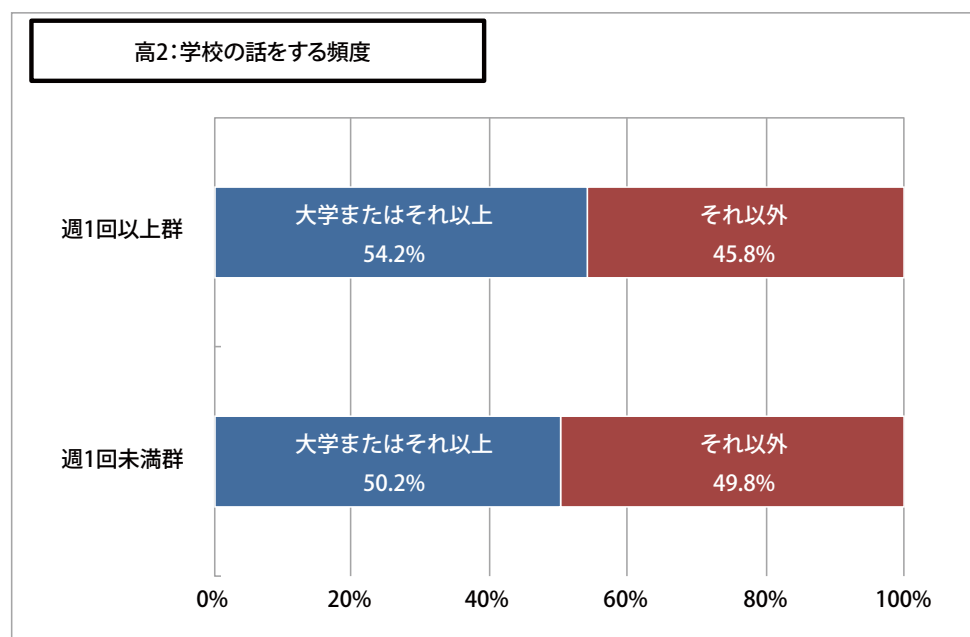
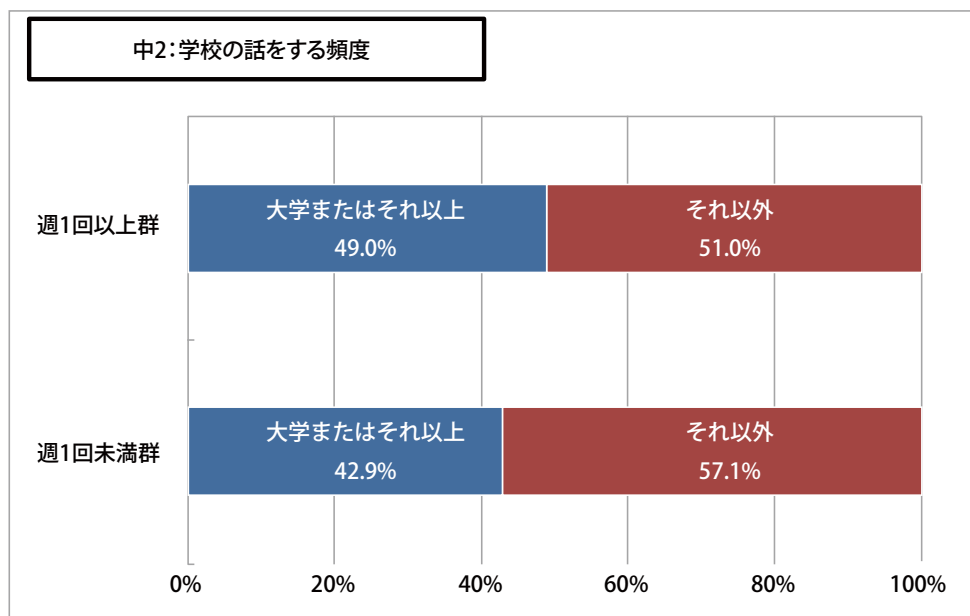
⑦将来の夢（小5、中2）・なりたい職業（高2）



※小5は統計的に有意な差なし

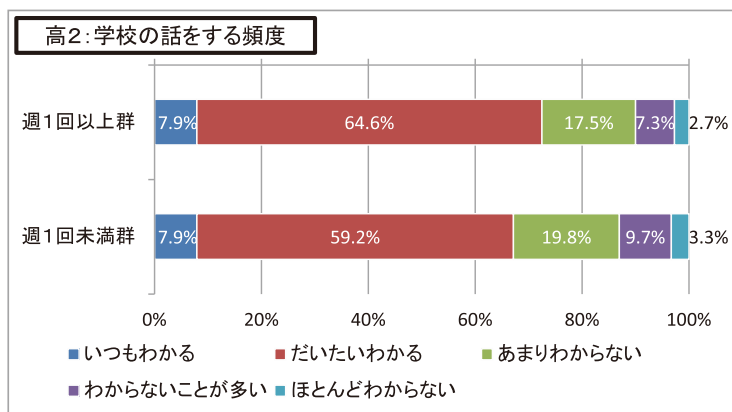
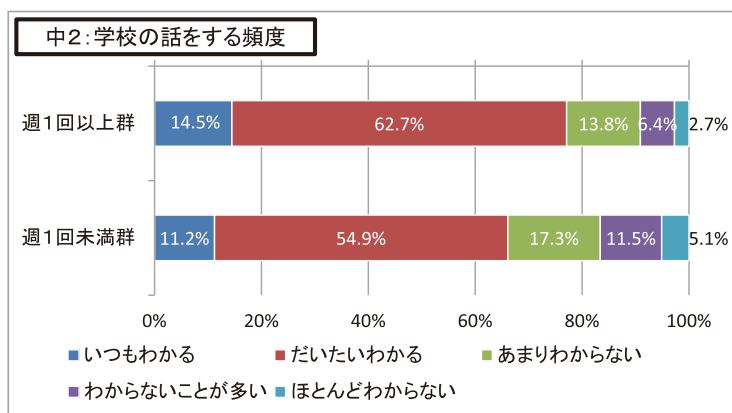
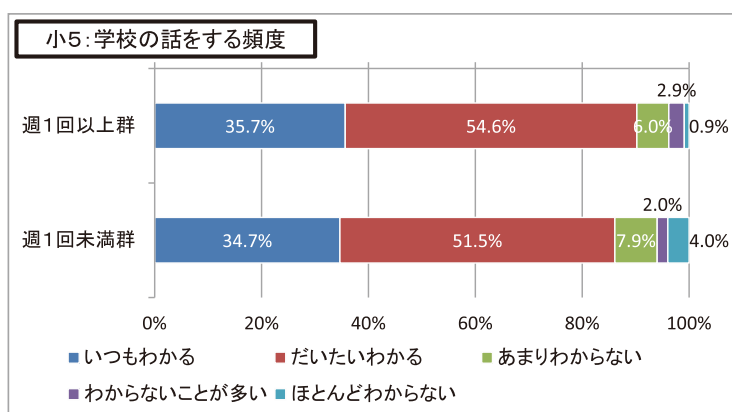
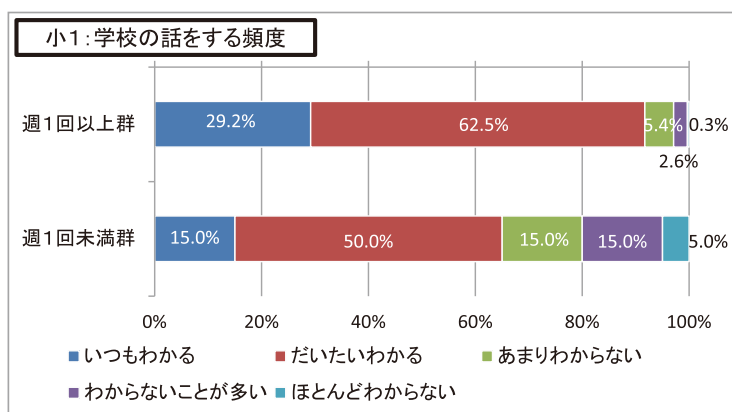
※上記を除いて統計的に有意な差あり

⑧希望する進学先



※全て統計的に有意な差なし

⑨授業理解度



※各市町村の回収率による重み付けは行っていません。

5 まとめ

(1) 世帯の状況について

- 今回の調査では、子どもの貧困状態を家庭の経済的な困窮だけでなく、家庭環境全体で把握することとし、
 - ①低所得
 - ②経済的な理由による生活必需品の非所有
 - ③経済的な理由による子どもの生活に必要なものの支払いができなかった経験の、いずれか1つでも該当する世帯を「生活困難」にある状態と定義したところ、国が公表している平成27年の子どもの貧困率(13.9%)の約2.3倍にあたる約33%の世帯が該当しています。(P.3 参照)
- なお、
 - ①低所得に該当する割合は全学年で約16%
 - ②生活必需品の非所有と回答した割合は約29%
 - ③支払い困難の経験があると回答した割合は約14%となっています。(P.4～6 参照)
- 就学援助費を受給している割合は、全体で約17%となっており、就学援助費を受け取っていない理由としては、
 - 「就学援助制度を知らなかった」と回答した割合は約6%、
 - 「必要であるが、申請することに抵抗があった」は約3%となっています。(P.7 参照)

(2) 保護者の状況について

- 保護者が(子どもや子育て等について)本当に困った時に相談したことがある公的機関については、「学校・保育所・幼稚園の先生」と回答した割合は全体で約50%と最も多くなっており、学校や保育所、幼稚園の先生は、保護者の最も身近な相談相手となっています。また、公的機関に「相談したことがない」と回答した場合の理由については、「相談したいと思ったことがなかった」を除くと、「相談する窓口や方法がわからなかった」「相談したかったが、抵抗感があった」の割合が多くなっています。(P.12～17 参照)
- 「子育てひろば(地域子育て支援センター)」や「子ども食堂」「学校が実施する補充学習(学習支援)」といった支援制度の利用については、「制度等について全く知らなかった」「利用の仕方がわからなかった」を合算した割合は約13～17%となっています。
(P.18～19 参照)

(3) 子どもの状況について

- 子どもの健康状態については、「よい」「まあよい」と回答した割合は、
 - 小学5年生保護者が約82%、子どもが約62%(20ポイントの差)
 - 中学2年生保護者が約83%、子どもが約46%(37ポイントの差)
 - 高校2年生保護者が約81%、子どもが約52%(29ポイントの差)となっており、保護者が捉えている状態と子どもが感じている状態について約20～37ポイントの差があります。(P.26 参照)
- 子どもの読書習慣については、「(1ヶ月間全く)読まなかった」と回答した小学1年生の割合は約5%で、その子どもと同居している保護者が「(1ヶ月間全く)読まなかった」と回答した割合は、
 - 母親が約79%、父親が約78% となっています。
- 一方、小学1年生全体の保護者が「(1ヶ月間全く)読まなかった」と回答した割合は、

母親が約 43%、父親が約 51%

となっており、母親で約 36 ポイント、父親で約 27 ポイントの差があり、子どもの読書習慣は保護者の読書習慣の影響が見られます。(P.27 ~ 28 参照)

- 学校以外での過ごし方については、毎日 2 時間以上「テレビや DVD を見る」「ゲームをする」と回答した割合は、

小学 5 年生が延べ約 54%

中学 2 年生が延べ約 48%

高校 2 年生が延べ約 40%

となっており、子どもの学年が低いほど利用時間が長くなっています。(P.34 参照)

- また、毎日 2 時間以上「携帯電話・スマートフォン等を使う」と回答した割合は、

小学 5 年生が約 12%

中学 2 年生が約 35%

高校 2 年生が約 55%

となっており、子どもの学年が高くなるにつれて「テレビ・DVD・ゲーム」から「携帯電話・スマートフォン等」に移行して、利用時間が長くなる傾向にあります。(P.34 参照)

- 一方で、読書を「ぜんぜんしない」割合は、

小学 5 年生が約 20%

中学 2 年生が約 27%

高校 2 年生が約 42%

また、授業以外の勉強を「まったくしない」割合は、

小学 5 年生が約 3%

中学 2 年生が約 8%

高校 2 年生が約 31%

と子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。(P.35・43 参照)

- 保護者（高校 2 年生）が予想する子どもの進学先について、

「高校まで」と回答した割合は約 21%

その理由として、

「家庭に経済的な余裕がないから」と回答した割合は約 23%

そのうち、進学条件として給付型（返済不要）又は無利子、有利子の奨学金が受けられれば考えられると回答した割合は約 87% となっています。(P.53 参照)

- 将来の夢（小 5・中 2）ややりたい職業（高 2）について、「ない」と回答した割合は、

小学 5 年生が約 17%

中学 2 年生が約 33%

高校 2 年生が約 35%

となっており、そのうち、夢や職業が「具体的に、何も浮かばないから」「わからない」と回答した割合が約 80 ~ 89% を占めています。(P.55 ~ 56 参照)

(4) クロス分析

【生活困難】

- 希望する進学先が「大学以上」と回答した子どもの割合は、
生活困難世帯の中学2年生が37.0%、高校2年生が38.5%
非生活困難世帯の中学2年生が53.6%、高校2年生が60.3%
となっており、約17～22ポイントの差があります。(P.67 参照)

【放課後にほっとできる場所】

- 将来の夢が「ある」と回答した子どもの割合は、
「ほっとできる場所が自宅」と回答した子どものうち、
小学5年生が81.7%
中学2年生が65.3%
「ほっとできる場所が自宅以外」と回答した子どものうち、
小学5年生が83.6%
中学2年生が70.9%
「ほっとできる場所がない」と回答した子どものうち、
小学5年生が63.5%
(自宅：-18.2ポイント、自宅以外：-20.1ポイント)
中学2年生が53.6%
(自宅：-11.7ポイント、自宅以外：-17.3ポイント)
となっており、約12～20ポイントの差があります。(P.75 参照)

【学校のクラスの雰囲気好き嫌い】

- 学校の授業について、「いつもわかる」「だいたいわかる」と回答した子どもの割合は、クラスの雰囲気が好きと思っている子どものうち、
小学1年生が93.0%
小学5年生が92.5%
中学2年生が80.6%
高校2年生が76.8%
好きと思っていない子どものうち、
小学1年生が80.8% (12.2ポイントの差)
小学5年生が84.0% (8.5ポイントの差)
中学2年生が66.9% (13.7ポイントの差)
高校2年生が61.5% (15.3ポイントの差)
となっており、子どもの学年が高くなるにつれて差が大きくなる傾向にあります。

(P.86 参照)

【子どもとの関わり】

- 「レジリエンス」(逆境を乗り越える力)について、保護者と子どもが学校生活の話をする頻度が「週1回以上」と回答した子どもの点数は、
小学1年生が63.0点
小学5年生が66.8点
中学2年生が64.8点
「週1回未満」と回答した子どもの点数は、
小学1年生が46.5点 (16.5点の差)
小学5年生が48.1点 (18.7点の差)
中学2年生が50.1点 (14.7点の差)
となっており、約15～19点の差があります。(P.90 参照)

調査票

高知県 子どもの生活実態調査
(小学1年生保護者用)

◎このアンケートは調査票が配布されたお子さんの保護者の方がお答えください。

◎調査は無記名で、個人を特定する情報を書き添えていただく必要はありません。回答の内容は、すべて統計的に処理しますので、誰が何を書いたのかが他の人に知られることはありません。

◎記入が終わった調査票は配布の際に同封されていた封筒に入れ、のりかテープでしっかり閉じて学校に提出してください。

◎学校や担任の先生が封筒を開けることはありません。封筒の開封は、高知県児童家庭課が委託した調査会社のみが行います。

◎あなたご自身やご家族のことなどについて立ち入ったこともお聞きします。答えにくい質問や答えたくない質問には、答える必要はありませんが、プライバシーは守られますので、ぜひありのままをお答えいただけますようお願いいたします。

◎この調査票の質問の「お子さん」とは、この調査票が配布されたお子さんのことを指します。そのお子さんに兄弟姉妹がいたとしても、「お子さん」とは調査票が配布されたお子さんのみのことです。

一 この調査に関するお問い合わせ—
高知県地域福祉部児童家庭課
電話：088-823-9655 (電話受付 月～金：8:30～17:15)
※12月29日～1月3日及び祝日を除く

6 参考
調査票

(小1保護者、小5保護者、小5子ども、中2保護者、中2子ども、高2保護者、高2子ども)

問1 はじめに、この調査票を提出したお子さんについて、おたずねします。

(1) お子さんの性別はどちらですか。(いずれか1つに○)

1. 男 () 2. 女 ()

(2) お子さんの誕生年月はいつですか。
(カッコの中に数字で答えてください)

平成()年()月()日生まれ

問2 お子さんとおなた(回答者)との関係は、以下のどれになりますか。お子さんからみた続き柄でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. お母さん	5. お父さんの母親	9. 施設職員 (一施設職員の方は以後の設問に対して、回答できる範囲で回答してください)
2. お父さん	6. お父さんの父親	
3. お母さんの母親	7. 兄弟姉妹	
4. お母さんの父親	8. その他(具体的に:)	

問3 お子さんのお母さん、お父さんの現在の婚姻状況をおたずねします。(あてはまる番号1つに○)

1. 結婚している(事実婚を含む)	3. 死別
2. 離婚(別居を含む)	4. 未婚・非婚

問4 お子さんと同居しているご家族の方は、どなたですか。それぞれの人数と合計の人数をお教えください。単身赴任しているご家族もご記入ください。
(あてはまる番号すべてに○、人数はカッコの中に数字で答えてください)

1. お母さん	5. お父さんの母親	9. 弟 ()人
2. お父さん	6. お父さんの父親	10. 妹 ()人
3. お母さんの母親	7. 兄 ()人	11. その他の親せき ()人
4. お母さんの父親	8. 姉 ()人	12. その他 ()人

→計 ()人 ※あなたとお子さんも含んだ人数をご記入ください

問5 あなたのご家庭の住居についておたずねします。

(1) 現在、お住まいの場所はどちらですか。
(あてはまる番号1つに○。高知市内の数は市町村名も答えてください。)

1. 高知県外 () 2. 高知県内 市町村名 ()

(2) あなたの家庭では、お子さんが生まれてから、何回転居がありましたか。
(それぞれ、カッコの中に数字で答えてください)

(ア) 小学校入等前 ()回

(イ) 小学校入等後 ()回

問6 お子さんが小学入学前に通ったことのある保育・教育機関等すべてをお答えください。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 認可保育所	4. 幼稚園
2. 認可外の保育施設	5. どこにも通っていない
3. 認定こども園	

問7 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. 中学まで	3. 専門学校※まで	5. 大学またはそれ以上
2. 高校まで	4. 高等・短大まで	6. まだわからない

※高校卒業後進学する学校とします。

問8 お子さんの健康状態についておたずねします。

(1) お子さんの身長・体重をできるだけ正確にお答えください。(カッコの中に数字で答えてください)

(ア) 身長	()センチ
(イ) 体重	()キログラム
(ウ) 測定時期	平成()年()月ごろ測定

(2) お子さんの健康状態に最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. よい	2. まあよい	3. ぶつう	4. あまりよくない	5. よくない
-------	---------	--------	------------	---------

(3) 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったり、実際には受診させなかったことがありますか。(いずれか1つに○)

1. あった	2. なかった
--------	---------

(ア) (3)で【1. あった】を選んだ方におたずねします。その理由は、何ですか。以下の中から、最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため
2. 公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金を支払うことができなかつたため
3. 子ども本人が受診したからなかったため
4. 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため
5. 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため
6. 最初は受診しようと思ったりしたが、子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため
7. 自分の健康状態が悪かったため
8. その他(具体的に:)

(4) お子さんの予防接種の受診状況についておたずねします。(それぞれあてはまる番号1つに○)
※定期予防接種(結核(BCG)、麻疹・風しん・ポリオ等)は、無料で受けられます。任意接種(インフルエンザ、おたふくかぜ等)は自己負担がかかります。

	受けた	受けなかった	わからない
(ア) 定期予防接種	1	2	3
(イ) 任意接種(インフルエンザ) ※過去1年間	1	2	3
(ウ) 任意接種(おたふくかぜ)	1	2	3

(ア) (4)で、(ア)定期予防接種を【2. 受けなかった】と回答した方におたずねします。
定期予防接種を受けなかったのはなぜですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 無償ということを知らなかったため
2. 子ども本人が受けたがらなかったため
3. 医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難であったため
4. 多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため
5. 子どもの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため
6. いつどこで受けさせればよいかわからなかったため
7. 受ける時期に、子どもが発熱などで受けさせることができなかったため
8. 自分の健康状態が悪かったため
9. その他(具体的に:)

問9 お子さんの歯についておたずねします。

(1) お子さんは、1日あたり何回歯みがきをしますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 1日2回以上	2. 1日1回	3. 毎日はいまかかない	4. わからない
-----------	---------	--------------	----------

(2) お子さんは自分で歯みがきをするとき、1回あたり何分くらいかかっていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 1分未満	2. 1~2分	3. 3~5分	4. 5分以上	5. わからない
---------	---------	---------	---------	----------

(3) 保護者の方が、お子さんの仕上げみがきをすることがありますか。

(いずれか1つに○)

1. ある	2. ない
-------	-------

(4) お子さんには現在、むし歯がありますか。または過去にむし歯がありましたか。

(あてはまる番号1つに○。1または2を選んだ方は本数も添えてください)

1. ある	2. あった(治療済み)	3. ない	4. わからない
→(本) →(本)			

(ア) (4)で【1. ある】を選んだ方におたずねします。

現在、むし歯を治療中ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. はい	2. いいえ	3. わからない
-------	--------	----------

(イ) (ア)で【2. いいえ】を選んだ方におたずねします。

お子さんに現在おしほが有り、治療はしていない主な理由は何ですか。(あてはまる番号1,2に○)

1. 治療の支払いが難しいと考えたため
2. 本人が(行くのが)嫌だと言ったため
3. 歯医者までの距離が遠く、通院することが困難であったため
4. 多忙で、歯医者に連れて行く時間がなかったため
5. おしほが乳歯だったので、永久歯に生え変わればよいと考えたため
6. その他の理由(具体的に:)

問10 お子さんのご家族の生活について、おたずねします。

学校やその他の場所での様子については、お子さんにもたずねながら、一緒に教えてください。

(1) あなたのお子さんは、平日(学校に行く日)の放課後(夕方6時くらいまで)、だれと一緒に過ごすことが一番多いですか。(あてはまる番号1,2に○)

1. 親、きょうだい
2. おいちゃん、おはあちゃん、親せき
3. 放課後子ども教室・児童クラブ、その他の施設の先生
4. その他の大人(近所の大人、塾や習い事の先生等)
5. 学校の友だち
6. 学校以外の友だち(地域のスポーツクラブ、近所の友だち等)
7. 一人である
8. わからない

(2) あなたのお子さんは、平日(学校に行く日)の放課後(夕方6時くらいまで)、どこで過ごしますか。

1週間のうち、(ア)~(シ)のそれぞれで過ごすおおよその日数を教えてください。

(それぞれあてはまる番号1,2に○)

	毎日	週に3~4日	週に1~2日	全く過ごさない
(ア) 自分の家	1	2	3	4
(イ) 祖父母の家	1	2	3	4
(ウ) 友だちの家	1	2	3	4
(エ) 塾や習い事	1	2	3	4
(オ) 学校(クラブ活動、放課後校庭開放、放課後子ども教室・児童クラブ等)	1	2	3	4
(カ) 公民館・コミュニティセンター・児童館	1	2	3	4
(キ) スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場等)	1	2	3	4
(ク) 公園	1	2	3	4
(ケ) 図書館	1	2	3	4
(コ) 商店街やスーパーマーケット	1	2	3	4
(カ) ゲームセンター	1	2	3	4
(シ) その他(具体的に:)	1	2	3	4

(3) あなたのお子さんは、平日の下校後、子どもだけ(きょうだい含む)で1時間以上留守番をすることがありますか。(あてはまる番号1,2に○)

1. 留守番をしたことはない
2. 年に1~11回
3. 月に1~3回
4. 週に1回以上

(ア)(3)で[2.年に1~11回][3.月に1~3回][4.週に1回以上]を選んだ方におたずねします。

その留守番は、平均して1回あたり何時間くらいですか。(カッコの中に数字で答えてください)

約()時間

(4) あなたのお子さんは平日(学校に行く日)、どのくらい睡眠時間をとりますか。(あてはまる番号1,2に○)

1. 10時間以上
2. 9時間以上10時間より少ない
3. 8時間以上9時間より少ない
4. 7時間以上8時間より少ない
5. 6時間以上7時間より少ない
6. 6時間より少ない

(5) あなたのお子さんの朝起きる時間と夜寝る時間をお教えてください。(それぞれあてはまる番号1,2に○)

朝起きる時間	平日	土・日曜日	夜寝る時間	金・土曜日以外	金・土曜日
午後6時前	1	1	午後8時前	1	1
午前6時台	2	2	午後8時台	2	2
午前7時台	3	3	午後9時台	3	3
午前8時台	4	4	午後10時台	4	4
午前9時台	5	5	午後11時台	5	5
午前10時以降	6	6	午後12時以降	6	6

(6) お子さんは、30分以上から足を動かさず遊びや習い事に行くことが、1週間あたりどれくらいありますか。

(あてはまる番号1,2に○)

(例: ボール遊び・自転車・サッカー・野球・空手・剣道・体操・バレエ・水泳 等)

1. ほとんどない・全くない
2. 1~2日
3. 3~4日
4. 5~6日
5. ほぼ毎日

(7) お子さんは、平日にテレビやDVD、またはインターネット上の動画をスマートフォンやタブレット等でどのくらい見えていますか。お子さんにもたずねながら、自己以外の状況も含めて教えてください。

また、1日にコンピュータゲーム(テレビゲーム、パソコンゲーム、携帯ゲーム等)をどのくらいしますか。(それぞれあてはまる番号1,2に○)

(ア)テレビ番組や動画を見る時間		(イ)コンピュータゲームをする時間	
1. 見ない	5. 3~4時間未満	1. しない	5. 3~4時間未満
2. 1時間未満	6. 4~5時間未満	2. 1時間未満	6. 4~5時間未満
3. 1~2時間未満	7. 5時間以上	3. 1~2時間未満	7. 5時間以上
4. 2~3時間未満		4. 2~3時間未満	

(8) お子さんは、この1か月の間に本を何冊くらい読みましたか、お子さんにもたずねながら、自宅以外の状況も含めてお答えください。

また、お母さんやお父さんは何冊くらい読みましたか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

(ア)お子さん	(イ)お母さん	(ウ)お父さん
1. 読まなかった	1. 読まなかった	1. 読まなかった
2. 1冊	2. 1冊	2. 1冊
3. 2~3冊	3. 2~3冊	3. 2~3冊
4. 4~7冊	4. 4~7冊	4. 4~7冊
5. 8~11冊	5. 8~11冊	5. 8~11冊
6. 12冊以上	6. 12冊以上	6. 12冊以上

※ お母さん、お父さんがお子さんと同居していない場合は、何も書かないままで結構です。

※ 本には、電子媒体の書籍も含めてお答えください。

※ 雑誌やマンガは、内容に関わらず、「本」には含めないでください。

問11 あなたのお子さんの、食事や睡眠のことについておたずねします。

(1) あなたのお子さんは、平日(学校に行く日)に毎日、朝ごはんを食べますか。(あてはまる番号1つに○)

1. いつも食べる(週に5日)	3. 食べないほうが多い(週に1、2日)
2. 食べるほうが多い(週に3、4日)	4. いつも食べない

(ア) (1)で【2. 食べるほうが多い】【3. 食べないほうが多い】【4. いつも食べない】を**選んだ方**におたずねします。朝ごはんを食べない理由に最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. 食べる時間がない	4. 特に理由はない
2. 食事を準備することができない	5. その他(具体的に:)
3. 朝は食欲がない	

(2) あなたのお子さんは、平日(学校に行く日)に朝ごはんをだれと食べますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族(親)	4. 一人で食べる
2. 家族(きょうだい)	5. 朝ごはんは食べない
3. その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃん等)	6. その他(具体的に:)

(3) あなたのお子さんは、平日(学校に行く日)に夕ごはんをだれと食べますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族(親)	4. 一人で食べる
2. 家族(きょうだい)	5. 夕ごはんは食べない
3. その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃん等)	6. その他(具体的に:)

(4) あなたのお子さんは、給食を除いて、以下の食物/飲み物をどのくらい食べますか、飲みますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	毎日	1週間に4~5日	1週間に2~3日	1週間に1日以下	食べない
(ア) 野菜	1	2	3	4	5
(イ) くだもの	1	2	3	4	5
(ウ) 肉が魚	1	2	3	4	5
(エ) カップめん・インスタントめん	1	2	3	4	5
(オ) コンビニのおにぎり・お弁当	1	2	3	4	5
(カ) ファーストフード	1	2	3	4	5
(キ) お菓子	1	2	3	4	5
(ク) ジュース	1	2	3	4	5

(5) あなたのお子さんは、食事のとき何を一番はじめに食べますか。(あてはまる番号1つに○)

1. ごはん・パン等(主食)	3. 野菜	5. 決まっていない
2. 肉類、魚類	4. 汁もの・スープ	6. わからない

(6) あなたのご家庭では、お子さんの食事をつくる(料理する)ことがどのくらいありますか。(白玉焼きなどの簡単な料理を含めて、あてはまる番号1つに○)

1. ほとんど毎日	4. 月に数回(休日など)
2. 週に4~5日程度	5. ほとんどつくらない
3. 週に2~3日程度	

(7) あなたのお子さんは家で、自分で料理をしたり、料理のお手伝いをしたりすることがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. ほとんど毎日(週に3日以上)	2. 時々(週に1~2回)	3. たまに(月に1~3回)	4. しない
-------------------	---------------	----------------	--------

(8) あなたのお子さんは、家で料理以外のお手伝い(食器の片づけ、お風呂そうじなど)をすることがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. ほとんど毎日(週に3日以上)	2. 時々(週に1~2回)	3. たまに(月に1~3回)	4. しない
-------------------	---------------	----------------	--------

問12 あなたのお子さんの、学校や勉強のことについておたずねします。

- (1) あなたのお子さんの学校について、お子さんにもたずねながらお答えください。
(それぞれあてはまる番号1つに○)

	全くそう思わない	あまりそう思わない	どちらでもない	まあそう思う	非常にそう思う
(ア) お子さんは、クラスの雰囲気が好きである	1	2	3	4	5
(イ) お子さんは、担任の先生が好きである	1	2	3	4	5
(ウ) お子さんは、学校が楽しいと思っている	1	2	3	4	5
(エ) お子さんは、学校の先生やクラスの友人に挨拶をしている	1	2	3	4	5
(オ) お子さんは、担任の先生を信頼している	1	2	3	4	5
(カ) お子さんは、クラスの友人を信頼している	1	2	3	4	5
(キ) お子さんは、学校の行事に積極的に参加している	1	2	3	4	5
(ク) あなたは、学校を信頼している	1	2	3	4	5
(ケ) あなたは、担任の先生を信頼している	1	2	3	4	5

- (2) あなたのお子さんは、学校の授業がよくわかりますか。お子さんにもたずねながらお答えください。

(あてはまる番号1つに○)

1. いつもわかる	3. あまりわからない	5. ほとんどわからない
2. だいたいわかる	4. わからないことが多い	

- (3) あなたのお子さんは、勉強がわからないとき、誰に教えてもらいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親	5. 放課後子ども教室・児童クラブ等の先生
2. 親以外の家族 おばあちゃん等	6. 塾や習い事の先生
3. 学校の先生	7. その他の大人
4. 放課後等補充学習 ※の先生	8. 反だし
※学校で放課後や長期休業期間等に行う補充学習	9. 教えてもらえない人がいない

- (4) あなたのお子さんの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 上のほう	3. 真ん中のあたり	5. 下のほう
2. やや上のほう	4. やや下のほう	6. わからない

- (5) あなたのお子さんは、学校の授業以外にどれくらいの問題、勉強をしますか。
1日あたりの勉強時間を答えてください。(あてはまる番号1つに○) ※塾等での時間も含まれます。

1. まったくしない	4. 1時間以上、2時間より少ない
2. 30分より少ない	5. 2時間以上、3時間より少ない
3. 30分以上、1時間より少ない	6. 3時間以上

- (6) あなたのお子さんは、有料で学習塾に通ったり、有料で家庭教師に来てもらっていますか、通っている(来てもらっている)場合、1週間に何日通って(来てもらって)いますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 通って(来てもらって)いない	4. 週に3日	7. 週に6日
2. 週に1日	5. 週に4日	8. 毎日
3. 週に2日	6. 週に5日	

- (7) あなたのお子さんは、学校での放課後等補充学習 ※に参加していますか。(あてはまる番号1つに○)

※学校で放課後や長期休業期間等に行う補充学習

1. いつも参加している	2. 時々参加している	3. たまに参加している	4. 参加したことはない
--------------	-------------	--------------	--------------

- (ア) 学校での放課後等補充学習に【3. たまに参加している】【4. 参加したことはない】と答えた方におたずねします。あまり参加しない理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 学校でやっていないから	5. 必要がないから
2. 家の事情(家族の世話、家事など)があるから	6. 放課後等補充学習のことを知らなかったから
3. 塾、スポーツ、習い事等で時間がないから	7. その他の理由(具体的に：)
4. 興味がなかったから	

- (8) 今年、あなたのお子さんは夏休みに出された宿題をいつごろしましたか。あてはまるものを1つ選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. 夏休みの最初のころにまとめてやった	4. どちらかというとき夏休みの終わりのころにまとめてやった
2. どちらかというとき夏休みの最初のころにまとめてやった	5. 夏休みの終わりにまとめてやった
3. ほぼ毎日、こつこつとやった	

- 問13 過去1か月の間のお子さんの様子についてそれぞれの項目で最も近いと思うものを1つ選んでください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

(1) 将来について、明るい面を言うことができる	1	2	3	4	5
(2) 自分のベストを尽くそうとする	1	2	3	4	5
(3) 馬鹿にされたり、悪口を言われても、うまく対処することができる	1	2	3	4	5
(4) 他人にきちんと挨拶することができる	1	2	3	4	5
(5) 大人が指示しなくても、自ら学校の準備、宿題、家の手伝いができる	1	2	3	4	5
(6) 必要な時には適切にアドバイスを求めることができる	1	2	3	4	5

(7) 将来よい結果となるように、今欲しいものをあきらめたり、嫌なことでも実行することができる	1	2	3	4	5
(8) 自分がわからなかったことを知るために、質問をすることができる	1	2	3	4	5

問14 あなたのお子さんのここ半年くらいの様子について、それぞれの項目で最も近いと思うものを選んでください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

答えに自信がなくとも、すべての質問に答えてください。

	あてはまる	まああてはまる	あてはまらない
(1) 他人の気持ちをよく気づかう	1	2	3
(2) おちつきがなく、長い間じっとしてられない	1	2	3
(3) 頭が痛い、おなかが痛い、きもちが悪いなどと、よく訴える	1	2	3
(4) 他の子どもたちと、よく分け合う(お菓子等)	1	2	3
(5) カットなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくある	1	2	3
(6) 一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い	1	2	3
(7) 素直で、だいたい大人のことをよく聞く	1	2	3
(8) 心配ごとが多く、いつも不安なようだ	1	2	3
(9) 誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける	1	2	3
(10) いつもそわそわしたり、もじもじしている	1	2	3
(11) 仲のよい友だちが少なくとも一人はいる	1	2	3
(12) よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする	1	2	3
(13) おちこんでしずんでいたり、涙ぐんでいたりすることがよくある	1	2	3
(14) 他の子どもたちから、だいたい好かれていたりするようだ	1	2	3
(15) すぐに気が散りやすく、注意を集中できない	1	2	3
(16) 目新しい場面に直面すると不安ですがついたり、すぐに自信をなくす	1	2	3
(17) 年下の子どもたちに弱ってやさしい	1	2	3
(18) よく嘘をついたり、ごまかしたりする	1	2	3
(19) 他の子から、いじめの被害にされたり、からかわれたりする	1	2	3
(20) 自分からすすんでよく他人を手伝う(靴・先生・子どもたち等)	1	2	3
(21) よく答えてから行動することができる	1	2	3
(22) 家や学校、その他から物を盗んだりする	1	2	3
(23) 他の子どもたちより、大人という方がうまくいくようだ	1	2	3
(24) こわがりで、すぐにおびえたりする	1	2	3
(25) ものこを最後までやりとげ、集中力もある	1	2	3

問15 お子さんのお母さん、お父さんの健康状態についておたずねします。
※お母さんとお父さんのそれぞれについてご記入ください。ご不在の場合は空欄としてください。
(1) お子さんのお母さん、お父さんの年齢、現在の身長・体重を教えてください。
(カッコの中に数字で答えてください)

※ この質問はお子さんの体格との関連を調べるためにお聞きしています。できるだけ正確にお答えください。

お母さん	お父さん
年齢 ()歳	年齢 ()歳
身長 ()cm	身長 ()cm
体重 ()kg	体重 ()kg

(2) お子さんのお母さん、お父さんはタバコを習慣的に吸いますか。または過去に吸っていましたか。(あてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. 現在も習慣的に吸っている	1. 現在も習慣的に吸っている
2. 以前吸っていたが今はやめている	2. 以前吸っていたが今はやめている
3. 今まで習慣的に吸ったことはない	3. 今まで習慣的に吸ったことはない

(2)で【1. 現在も習慣的に吸っている】【2. 以前吸っていたが今はやめている】を選択した場合におたずねします。

(ア) タバコを自己(禁煙)で吸っています(吸っていません(吸っていませんか。(それぞれいずれか1つに○))

お母さん	お父さん
1. はい	1. はい
2. いいえ	2. いいえ

(イ) お子さんの前でタバコを吸います(吸いません)か。(それぞれあてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. いつも吸う	1. いつも吸う
2. 時々吸う	2. 時々吸う
3. 吸わない	3. 吸わない

問16 お子さんのお母さん、お父さん、お父さんの就業状況やこれまでの経歴についておたずねします。

※お母さんとお父さんのそれぞれについてご記入ください。ご不在の場合は空欄としてください。

(1) お子さんのお母さん、お父さんの現在の職業者は、次のどれに最も近いですが、

(それぞれあてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. 会社役員	1. 会社役員
2. 民間企業の正社員	2. 民間企業の正社員
3. 公務員などの正職員	3. 公務員などの正職員
4. 契約社員・派遣社員・嘱託社員	4. 契約社員・派遣社員・嘱託社員
5. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	5. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員
6. 自営業 (家族従業員を含む)	6. 自営業 (家族従業員を含む)
7. 自由業	7. 自由業
8. 団体職員	8. 団体職員
9. 1～8以外の働き方をしている	9. 1～8以外の働き方をしている
10. 専業主婦	10. 専業主夫
11. 学生	11. 学生
12. 引退 (退職)	12. 引退 (退職)
13. 求職中	13. 求職中
14. その他の無職	14. その他の無職

(2) (1)で【1】～【9】を選んでおたずねします。

(ア) お子さんのお母さん、お父さんの職場は、お子さんが急病などの場合に、帰ることができる職場環境ですか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. すぐに帰ることができる	1. すぐに帰ることができる
2. 帰ることができる	2. 帰ることができる
3. あまり帰ることができない	3. あまり帰ることができない
4. 全く帰ることができない	4. 全く帰ることができない

(イ) お子さんのお母さん、お父さんは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。(カッコの中に数字で答えてください) ※複数のお仕事をもっている場合は合算してください。

お母さん	週に平均 () 時間程度
お父さん	週に平均 () 時間程度

(ウ) お子さんのお母さん、お父さんのふだんの帰宅時間で、最も多い時間帯を選んでください。

(それぞれあてはまる番号1つに○)

※自宅が仕事場の場合は、お仕事が終わる時間を記入してください。

お母さん	お父さん
1. 18時まで	1. 18時まで
2. 18～20時まで	2. 18～20時まで
3. 20～22時まで	3. 20～22時まで
4. 22時以降 (早朝帰省も含む)	4. 22時以降 (早朝帰省も含む)
5. 交替制勤務で帰宅時間は決まっていない	5. 交替制勤務で帰宅時間は決まっていない

(3) お子さんのお母さん、お父さんが最後に通った (または在学中の) 学校についてお答えください。

(それぞれあてはまる番号1つに○)

(例: 高校を卒業した場合は【3. 高校卒】、高校を退学した場合は【2. 高校中退】を選んでください。)

お母さん		お父さん	
1. 中学卒	6. 大学中退	1. 中学卒	6. 大学中退
2. 高校中退	7. 大学卒	2. 高校中退	7. 大学卒
3. 高校卒	8. 大学院卒	3. 高校卒	8. 大学院卒
4. 専門学校※卒	9. その他 ()	4. 専門学校※卒	9. その他 ()
5. 高専・短大卒	10. わからない	5. 高専・短大卒	10. わからない

※高校卒業後進学する学校とします。

※高校卒業後進学する学校とします。

問17 お子さんの家庭の経済的状況についておたずねします。

(1) 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 大変ゆとりがある	3. 普通	5. 大変苦しい
2. ややゆとりがある	4. やや苦しい	

(2) あなたの家庭は、社会全体ではどこに入ると感じますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 上のほう	3. 真ん中あたり	5. 下のほう
2. やや上のほう	4. やや下のほう	6. わからない

(3) 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの年輪に合った本	10. 電話 (固定電話・携帯電話を含む)
2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ	11. インターネットにつながるパソコン
3. 子どもが自分で洗濯できる場所	12. 世帯専用のおふろ
4. 洗濯機	13. 世帯人数分のベッドまたは布団
5. 炊飯器	14. カーテン
6. 掃除機	15. 自動車
7. 暖房機器	16. 急な出費のための貯金 (5万円以上)
8. 洗濯機	17. あてはまるものはない
9. 電子レンジ	

(4) 以下の項目で、過去1年間に経済的理由のために支払いができなかった、または買えなかったことはありますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
(ア) 学校の遠征や課外授業の参加費	1	2	3
(イ) 学校での教材費	1	2	3
(ウ) 学校の給食費	1	2	3
(エ) 家賃	1	2	3
(オ) 住居ローン	1	2	3
(カ) 電気代	1	2	3
(キ) ガス代	1	2	3
(ク) 水道代	1	2	3
(ケ) 電話代 (固定電話・携帯電話を含む)	1	2	3
(コ) 公的年金・公的健康保険・公的介護保険の保険料	1	2	3
(サ) 通勤や通学に使うバスや電車の料金	1	2	3
(シ) 食料	1	2	3
(ス) 子どもに必要な洋服やかばん	1	2	3

(5) この調査票が配布されたお子さんの生活費や学費について、おたずねします。次の(ア)~(カ)の費用は、毎月いくらくらいかかっていますか。平均的な金額を教えてください。(カッコの中に数字で書いてください)
※費用がかからない場合は、0と記入ください。

	1か月あたり費用	
(ア) 授業料・学校納付金	約 () 円	円
(イ) 塾等、学校外でかかる教育費	約 () 円	円
(ウ) 習い事 (スポーツクラブ等以外)	約 () 円	円
(エ) スポーツクラブ・部活動	約 () 円	円
(オ) お小遣い	約 () 円	円
(カ) 携帯電話・スマートフォンの代金	約 () 円	円

(6) お子さんが小学校に入学したときにかかった費用(ランドセル、上履き、教材費等)についておたずねします。支払うことが大変だと感じましたか。(あてはまる番号1つに○)

1. 大変だった	2. まあ大変だった	3. あまり大変ではなかった	4. 大変ではなかった
----------	------------	----------------	-------------

(ア) (6)で「1. 大変だった」「2. まあ大変だった」を選んだ方におたずねします。

どのように対処しましたか。次のうち最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. 節約などして、やりくりした	5. カードローンなどで、お金を借りた
2. おさがりなどをもらった	6. 用意できなまま入学した
3. 親族や友人からお金を借りた	7. その他(具体的に:)
4. 自治体からお金を借りた	

(7) あなたのご家庭では、お子さんのために就学援助費を受け取っていますか。(あてはまる番号1つに○)
※就学援助制度は、経済的な理由により就学が困難な子どもたちの保護者に対して、援助を行い、子どもたちが等しく義務教育を受けられることができるようにするための制度です。

1. 受け取っている	2. 受け取っていない	3. わからない
------------	-------------	----------

(ア) (7)で「2. 受け取っていない」を選んだ方におたずねします。

受け取っていない理由は、何ですか。次のうち最も近いものを選んでください。

(あてはまる番号1つに○)

1. 申請しなかった(必要であるが、申請要件を満たしていないから)
2. 申請しなかった(必要であるが、申請の仕方がわからなかった)
3. 申請しなかった(必要であるが、申請することに抵抗があった)
4. 申請しなかった(必要ないと判断した)
5. 申請したが、認定されなかった
6. 就学援助制度を知らなかった
7. その他(具体的に:)

(8) あなたの世帯が受給している、次のような公的年金、社会保障給付金の1回あたり受給額はいくらですか。

(カッコの中に数字で教えてください)

※該当する収入がない場合には、0とご記入ください。

※兄弟姉妹等にかかわる手当等も含まれます。

※「児童扶養手当」は、所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための手当です。

	1回あたり金額	
(ア) 児童手当	() 円	(4か月に1回支払われます)
(イ) 児童扶養手当	() 円	(4か月に1回支払われます)
(ウ) 特別児童扶養手当	() 円	(4か月に1回支払われます)
(エ) 年金(遺族年金、老齢年金等)	() 円	(2か月に1回支払われます)
(オ) 生活保護費	() 円	

(9) (8)で回答いただいた、公的年金と社会保障給付金以外の収入についてお答えください。

お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入(税込)は合わせていくらですか。

(あてはまる番号1つに○)

※収入には、勤労収入(パート、アルバイトを含む)、事業収入(自営業等)、農業収入、不動産収入、利息・配当金、個人年金を含みますが、(8)で回答いただいた、公的年金と社会保障給付金は除いてお考えください。

※複数の収入源がある場合は(お父さまが勤労収入、お母さまに事業収入など)は、おおよその世帯(合計額)を教えてください。

1. 収入はない(0円)	5. 200~300万円未満	9. 600~700万円未満
2. 1~50万円未満	6. 300~400万円未満	10. 700~800万円未満
3. 50~100万円未満	7. 400~500万円未満	11. 800~900万円未満
4. 100~200万円未満	8. 500~600万円未満	12. 900万円以上
		13. わからない

問18 この調査に回答されているあなたを含めた、お子さんとご家族との関係についてお答えください。

(1) あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをなさることがありますか。

(それぞれあてはまる番号1つに○)

	ほぼ毎日	週に3~4回	週に1~2回	月に1~2回	月にない
(ア) お子さんの勉強をみる	1	2	3	4	5
(イ) お子さんとからだを動かして遊ぶ	1	2	3	4	5
(ウ) お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ(テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲーム等)	1	2	3	4	5
(エ) お子さんとカードゲーム、ごっこ遊び等で遊ぶ(トランプ・ブロック遊び・オセロ・入形遊び等)	1	2	3	4	5
(オ) お子さんで学校生活の話をする	1	2	3	4	5
(カ) お子さんで政治経済・社会問題等のニュースの話をする	1	2	3	4	5
(キ) お子さんとテレビ番組(ニュースを除く)の話をする	1	2	3	4	5
(ク) お子さんといっしょに料理をする	1	2	3	4	5
(ケ) お子さんといっしょに外出をする	1	2	3	4	5

(2) あなたのご家庭では、お子さんの将来(夢・進路・職業等)について、お子さんと一緒に考えたり、話すことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. よくする	2. だまにする	3. あまりしない	4. これまで特にしたことがない
---------	----------	-----------	------------------

(3) あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	している	していない	
		したくない(方針ではない)	経済的にできない
(ア) お誕生日のお祝いをする	1	2	3
(イ) 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3
(ウ) クリスマスのプレゼントやお正月にお年玉をあげる	1	2	3

- (4) あなたのご家庭では、お子さんに次のようなことをすることがあります。
(それぞれあてはまる番号1つに○)

	よくある	ときどきある	たまにある	まったくない
(ア) からだ(肩・手・頭・腕など)を平手等でたたく(嫌なつもりで行うものや、思わすしてしまうものを含む。)	1	2	3	4
(イ) 大声でしかる	1	2	3	4
(ウ) 拳などでなぐる	1	2	3	4
(エ) 屋外に締め出す	1	2	3	4
(オ) 無視する	1	2	3	4
(カ) 食事を与えない	1	2	3	4
(キ) 子どもが驚つくようなことをくり返し言う	1	2	3	4
(ク) 夜間、子どもだけ残して外出する	1	2	3	4
(ケ) 子どもの目の前でたげんかをする	1	2	3	4

- (5) **お父さんが、相父母(おじいさんやおばあさん)と同居していません**とお答えの方は、**お父さんが、相父母(おじいさんやおばあさん)と同居していません**とお答え

(ア) お父さんの相父母のご自宅に行くのに、どのくらい時間がかかりますか。いつもの行き方と時間をお答えください。(いつもの行き方を利用して移動手段の番号すべてに○。カッコの中に時間も数字で教えてください)

①お父さんのお母さんのご実家まで

1. 徒歩 2. 自転車 3. 車 4. バス 5. 電車 6. 飛行機 で () 時間 () 分

②お父さんのお父さんのご実家まで

1. 徒歩 2. 自転車 3. 車 4. バス 5. 電車 6. 飛行機 で () 時間 () 分

- (イ) 子育てにあたり、お父さんの相父母(おじいさんやおばあさん)はどれくらい手助けをしていますか。
(それぞれあてはまる番号1つに○)

お父さんの相父母	お父さんのお母さんの相父母
1. 日常的にしている	1. 日常的にしている
2. ひんばんにしている	2. ひんばんにしている
3. ときどきしている	3. ときどきしている
4. ほとんどない	4. ほとんどない
5. わからない	5. わからない

- (ウ) 過去1年間で、おじいちゃんやおばあちゃんに会った頻度について、あてはまる番号をそれぞれ1つ選んでください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

母方の相父母	父方の相父母	毎日ほとんど毎日	週に1~3回	月に1回	年に数回	1度も会わなかった	いない
1	1	2	3	4	5	6	7
1	1	2	3	4	5	6	7

問19 この調査に回答されている方についておたずねします。

- (1) あなたは、ご自分が幸せだと思いますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思えますか。(あてはまる番号1つに○)

とても不幸	とても幸せ
0点---1点---2点---3点---4点---5点---6点---7点---8点---9点---10点	

- (2) あなたは、あなたが住んでいる地域(同じ町内会くらいの範囲)にこれまでどれくらい住んでいますか。(カッコの中に数字で教えてください)

() 年 () か月

- (3) あなたのご家庭は現在、近所付き合いをしていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. とても親しく付き合っている	3. 付き合いはしているが、それほど親しくはない
2. 親しく付き合っている	4. ほとんど、もしくは全く付き合っていない

- (4) あなたは、地域の人から食べ物をおすそ分けしてもらったり、地域の火へ食べ物をおすそ分けしたりすること(それぞれあてはまる番号1つに○)

おすそ分けしてもらう	おすそ分けする
1. 日常的にある	1. 日常的にある
2. ひんばんにある	2. ひんばんにある
3. ときどきある	3. ときどきある
4. たまにある	4. たまにある
5. これまで一度もない	5. これまで一度もない

- (5) あなたは、趣味のサークルやスポーツクラブ、NPO等の民間団体、町内会・自治会等に所属して活動していますか。(いずれか1つに○)

1. はい 2. いいえ

- (6) あなたのお子さんは、あなたの住んでいる地域で、次のようなイベントに参加したことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 近所のお祭り
2. 子供会や町内会等が開催した運動会やクリスマス会等の行事
3. 公園や道路等の清掃、地域の避難訓練等
4. 児童館、公民館等が開催した講座や教室
5. 1~4のどれにも参加したり、行ったりしていない

- (7) あなたには、本当に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人がいますか。(あてはまる番号1つに○)

1. いない 2. 1~2人いる 3. 3~4人いる 4. 5~7人いる 5. 8人以上いる

(ア) (7) で【1.、いない】以外を選んだ方におたずねします。
それは誰（どこ）ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 配偶者・パートナー	5. 近隣に住む知人や友人
2. 自分の親	6. 近隣に住んでいない知人や友人
3. 配偶者の親・パートナーの親	7. 職場関係者
4. きょうだい・その他の親戚	8. その他（具体的に：_____）

(8) あなたは、これまでに困ったときに以下の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものを選んでください。（それぞれあてはまる番号1つに○）

	相談したことがある		相談したことがない		相談する窓口や方法がわからな
	相談したことがない	相談したことがある	相談したことがない	相談したことがある	
1. 市町村の役所の窓口（福祉事務所、保健所、保健センター等を含む）	1	2	3	4	5
2. 子ども家庭支援センター	1	2	3	4	5
3. 学校・保育所・幼稚園の先生	1	2	3	4	5
4. スクールカウンセラー	1	2	3	4	5
5. スクールソーシャルワーカー	1	2	3	4	5
6. 民生委員・児童委員	1	2	3	4	5
7. 質の福祉保健所	1	2	3	4	5
8. 児童相談所	1	2	3	4	5
9. 警察	1	2	3	4	5
10. ハローワーク	1	2	3	4	5
11. インターネットの相談サイト	1	2	3	4	5
12. 上記以外の公的機関	1	2	3	4	5

(9) あなたの健康状態に最も近いものを選んでください。（あてはまる番号1つに○）

1. よい	2. まあよい	3. ぶつう	4. あまりよくない	5. よくない
-------	---------	--------	------------	---------

(10) 次のそれぞれの質問についてあなたの過去1か月の間はどのようでしたか。
（それぞれあてはまる番号1つに○）

	いつも	だいたい	ときどき	少しだけ	ほとんど
(ア) 神経過敏に感じましたか	1	2	3	4	5
(イ) 絶望的だと感じましたか	1	2	3	4	5
(ウ) そわそわしたり、落ちつきなく感じましたか	1	2	3	4	5
(エ) 気分が沈みこんで、何が起ころうとも気が晴れないように感じましたか	1	2	3	4	5
(オ) 何をすのめ骨折れだど感じましたか	1	2	3	4	5
(カ) 自分は価値のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5

(11) あなたは、子どものころに以下のような体験をしたことがありますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 母親が亡くなった	5. 親にひどく怒られた
2. 父親が亡くなった	6. 食事や寝言など、必要な世話をしてもらえなかった
3. 親が離婚した	7. 親から傷つくことを言われたり侮辱されたりした
4. 父親が母親に暴力をふるっていた	8. 経済的に苦しんでいた

(12) あなたが子どものころのご家庭は、社会全体ではどこに入ると思えますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 上のほう	3. 真ん中あたり	5. 下のほう
2. やや上のほう	4. やや下のほう	6. わからない

問20 この調査に回答されている方の情報源や支援の利用状況についておたずねします。

(1) あなたはお子さんの教育や健康・医療についての情報を、どこから（誰から）得ていますか。主なものを3つ選んでください。（あてはまる番号3つに○）

1. 配偶者	10. SNS (facebook, Twitter, LINE などのソーシャルメディア)
2. 自分の家族や親戚	11. インターネットやブログ
3. 自分の友人や知人	12. 市町村の広報
4. 学校の先生	13. 新聞
5. 子どもの習い事や塾の先生	14. 本や雑誌
6. 市町村のサービス窓口	15. その他（具体的に：_____）
7. 保健センター	16. 特にない
8. 病院	
9. テレビ・ラジオ	

(2) お子さんについて、以下の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものを選んでください。（それぞれあてはまる番号1つに○）

	利用したことがある	利用したことがない				
		利用したいと思ったりすることがなかった	利用できなかった	利用する時間や制度等がなかった	利用する方々がなかった	制度等について全く知らなかった
(ア) 子育てひろば（地域子育て支援センター）	1	2	3	4	5	7
(イ) 子育て短期支援事業（ショートステイ）	1	2	3	4	5	7
(ウ) ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4	5	7
(エ) 子ども食堂	1	2	3	4	5	7
(オ) フードバンクによる食料支援	1	2	3	4	5	7
(カ) 児童館や放課後児童クラブ・放課後子ども教室	1	2	3	4	5	7
(キ) 学校が実施する補充学習（学習支援）	1	2	3	4	5	7
(ク) 学校以外が実施する補充学習（学習支援）	1	2	3	4	5	7

<参考>

(ア) 子育てひろば（地域子育て支援センター）	主に0歳から3歳のお子さんと保護者の方が、親子でゆったり過ごしながら、子育ての不安や悩みを気軽に相談できる場所。
(イ) 子育て短期支援事業（ショートステイ）	入居、出産、介護、仕事などで、一時的にお子さんの養育にお困りのとき、児童福祉施設で子どもを預かる制度。
(ウ) ファミリー・サポート・センター	育児のお手伝いをしてほしい方（利用委員）と育児のお手伝いをしたい方（提供委員）の両方を登録して、援助活動により仕事と育児の両立や、子育てする家庭にゆとりを持っていただけよう支援する制度。
(エ) 子ども食堂	子どもたちの食の支援、居場所の支援等を目的に、民間団体などが無料または格安で食事を提供している場所。
(オ) フードバンク	まだ食べられるにもかかわらず処分されてしまう食品を、NPOなどが食品メーカー等から引き取って、福祉施設や支援を必要とする人へ無料で提供する活動。

(ア) 現在、以下の支援制度等を利用することに興味がありますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 子育て短期支援事業（ショートステイ）
2. ファミリー・サポート・センター
3. 子ども食堂
4. フードバンクによる食料支援
5. 児童館や放課後児童クラブ・放課後子ども教室
6. 学校が実施する補充学習（学習支援）
7. 学校以外が実施する補充学習（学習支援）

(3) あなたのご家庭では、以下の支援制度等は、これまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものを選んでください。（それぞれあてはまる番号1つに○）

	利用したことがある	利用したことがない				
		利用したいと思ったりすることがなかった	利用できなかった	利用する条件を満たしていなかった	利用する方々がなかった	制度等について全く知らなかった
(ア) 生活福祉資金	1	2	3	4	5	6
(イ) 生活保護	1	2	3	4	5	6
(ウ) 母子及び父子福祉資金	1	2	3	4	5	6
(エ) 児童扶養手当	1	2	3	4	5	6

<参考>

(ア) 生活福祉資金	所得が一定水準以下の世帯を対象とした、低利または無利の子の資金貸付。窓口は市町村の社会福祉協議会。
(イ) 生活保護	病気や失業等のため、生活費や医療費に困り、ほかに方法がないときに一定の条件により、生活、教育、住宅、医療、介護、出産、生業、葬祭の8種類について援助が受けられる制度。窓口は市町村役場。
(ウ) 母子及び父子福祉資金	ひとり親世帯を対象にした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市町村役場。
(エ) 児童扶養手当	所得が一定水準以下のひとり親世帯の支援のための手当。窓口は市町村役場。

質問は以上です。ご協力ありがとうございます。

最後にもう一度、記入されていない項目がないかどうか確認していただき、配布時に同封されていた封筒に入れて学校にご提出ください。

ちようさひよう
調査票

こうけん
高知県
こ
せいかつじつたいちようさ
子どもの生活実態調査

しょうがく ねんせいほごしやよう
(小学5年生保護者用)

◎このアンケートは調査票が配布されたお子さんの保護者の方がお答えください。

◎調査は無記名で、個人を特定する情報を書き添えていただく必要はありません。回答の内容は、すべて統計的に処理しますので、誰が何を書いたのかか他の人に知られることはありません。

◎記入が終わった調査票は三つ折りにして白色の封筒に入れて封をして、同様に封をしたお子さんの茶色の封筒と一緒に、配布の際に同封されていた大きい封筒に入れてのりかテープでしっかり閉じたくらうえで、学校に提出してください。

◎学校や担任の先生が封筒を開けることはありません。封筒の開封は、高知県児童家庭課が委託した調査会社のみが行います。

◎あなたご自身やご家族のことなどについて立ち入ったこともお願します。答えにくい質問や答えたくない質問には、答える必要はありませんが、プライバシーは守られますので、ぜひありのままをお答えいただきますようお願いいたします。

◎この調査票の質問の「お子さん」とは、この調査票が配布されたお子さんのことを指します。そのお子さんに兄弟姉妹がいたとしても、「お子さん」とは調査票が配布されたお子さんのみのことです。

—この調査に関するお問い合わせ—
高知県地域福祉部児童家庭課

電話：088-823-9655 (電話受付 月～金：8:30～17:15)

※12月29日～1月3日及び祝日を除く

問1 はじめに、この調査票を持ち帰ったお子さんについて、おたずねします。

(1)お子さんの性別はどちらですか。(いずれか1つに○)

1. 男 女

(2)お子さんの誕生日はいつですか。

(カッコの中に数字で教えてください)

平成()年()月()日生まれ

問2 お子さんとおなた(回答者)との関係は、以下のどれにようになりますか。お子さんから見た姉き稱で、お答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. お母さん	5. お父さんの母親	9. 施設職員 (—施設職員の方は以後の設問に対して、回答できる範囲で回答してください)
2. お父さん	6. お父さんの父親	
3. お母さんの母親	7. 兄弟姉妹	
4. お母さんの父親	8. その他(具体的に:)	

問3 お子さんのお母さん、お父さんの現在の婚姻状況を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. 結婚している(事実婚を含む)	3. 死別
2. 離婚(別居中を含む)	4. 未婚・非婚

問4 お子さんと同居しているご家族の方は、どなたですか。それぞれの人数と合計の人数をお教えてください。単身赴任しているご家族も合わせてください。(あてはまる番号すべてに○。人数はカッコの中に数字で教えてください)

1. お母さん	5. お父さんの母親	9. 弟 ()人
2. お父さん	6. お父さんの父親	10. 妹 ()人
3. お母さんの母親	7. 兄 ()人	11. その他の親せき ()人
4. お母さんの父親	8. 姉 ()人	12. その他 ()人

—計()人 ※あなたとお子さんも含んだ人数をご記入ください

問5 あなたのご家庭の住居についておたずねします。

(1) 現在、お住まいの場所はどちらですか。

(あてはまる番号1つに○。高知原内の場合は市町村名も添えてください。)

1. 高知原内 2. 高知原内 市町村名 ()

(2) あなたのご家庭では、お子さんが生まれてから、何回転居がありましたか。

(それぞれ、カッコの中に数字で教えてください)

(ア) 小学校入学前 ()回
(イ) 小学校入学後 ()回

問6 お子さんが小学校入学前に通ったことのある保育・教育機関等をお答えください。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 認可保育所 <input type="checkbox"/>	4. 幼稚園 <input type="checkbox"/>
2. 認可外の保育施設 <input type="checkbox"/>	5. どこにも通っていません <input type="checkbox"/>
3. 認定こども園 <input type="checkbox"/>	

問7 放課後等補充学習※についておたずねします。

※学校で放課後や長期休業期間等に行う補充学習

(1) お子さんの学校に放課後等補充学習があれば、お子さんに参加させたいですか。

(あてはまる番号1つに○)

1. はい 2. いいえ 3. わからない

(2) 放課後等補充学習に望むことはなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 基礎学力の定着
2. 学習習慣を身につける
3. 現在の学力をさらに伸ばす
4. 少人数でのきめ細やかな指導による課題克服
5. 長期休業中の学習
6. その他(具体的に:)
7. わからない

(3) 放課後等補充学習に教員以外の支援員が関わる場合、支援員に望むことはなんですか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 授業中から続けて関わってくれること
2. 学力向上のための教員指導力があること
3. 1年間、同じ支援員が継続して関わること
4. 教員と連携した指導
5. 教員免許を持っていること
6. その他(具体的に:)
7. わからない

問8 お子さんの今後の教育についておたずねします。

(1) お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あまたのお考えに最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. 中学まで 3. 専門学校※まで 5. 大学またはそれ以上
2. 高校まで 4. 高等・短大まで 6. まだわからない

※高校卒業後進学する学校とします。

(2) (1)で答えたように考えるのはなぜですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 経済的に苦しいから 4. 勉強だけがすべてではないから 7. その他
2. 家を継ぎたいから 5. 安定した職業に就かせたいから (具体的に:
3. 自分もそうだったから 6. 社会の役に立つことを期待しているから

問9 お子さんの健康状態についておたずねします。

(1) お子さんの身長・体重をできるだけ正確にお答えください。(カッコの中に数字で答えてください)

(ア) 身長 ()センチ
(イ) 体重 ()キログラム
(ウ) 測定時期 平成()年()月ごろ測定

(2) お子さんの健康状態に最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. よい 2. まあよい 3. ぶつう 4. あまりよくない 5. よくない

問10 お子さんの歯についておたずねします。

(1) お子さんには現在、むし歯がありますか。または過去にむし歯がありましたか。

(あてはまる番号1つに○。1または2を選んだ方は本数も答えてください)

1. ある ()本
2. あった(治療済み) ()本 3. ない 4. わからない

(ア) (1)で【1. ある】を選んだ方におたずねします。

現在、むし歯を治療中ですか。(あてはまる番号1つに○)。

1. はい 2. いいえ 3. わかりません

(イ) (ア)で【2. いいえ】を選んだ方におたずねします。

お子さんに現在むし歯があり、治療はしていませんが、理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 治療の支払いが難しいと考えたため
2. 本人が行くのが嫌だと言ったため
3. 歯医者までの距離が遠く、通院することが困難であったため
4. 多忙で、歯医者に連れて行く時間がなかったため
5. むし歯が乳歯だったので、永久歯へ生え変わればよいと考えたため
6. その他の理由(具体的に:)

問11 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。(いずれか1つに○)

1. あった 2. なかった

(ア) 問11で【1. あった】を選んだ方におたずねします。その理由は、何ですか。以下の中から、最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため
2. 公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金を支払うことができなかつたと感じたため
3. 子ども本人が受診しなかったため
4. 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため
5. 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため
6. 当初は受診させようと思ったが、子どもの様子をみて、受診させなくてもよいと判断したため
7. 自分の健康状態が悪かったため
8. その他(具体的に:)

問12 お子さんの予防接種の受診状況について、最も近いものを選んでください。

(それぞれあてはまる番号1つに○)
 ※定期予防接種(結核(BCG)、麻しん・風しん、ポリオ等)は、無料で受けられます。任意接種(インフルエンザ、おたふくかぜ等)は自己負担がかかります。

	受けた	受けなかった	わからない
(1) 定期予防接種	1	2	3
(2) 任意接種(インフルエンザ)※過去1年間	1	2	3
(3) 任意接種(おたふくかぜ)	1	2	3

(ア) 問12で、(1)定期予防接種を【2. 受けなかった】と回答した方におたずねします。

定期予防接種を受けなかったのはなぜですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 無償ということを知らなかったため 2. 子ども本人が受けがらなかったため 3. 医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難であったため 4. 多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため 5. 子どもの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため 6. いつどこで受けさせればよいかわからなかったため 7. 受ける時期に、子どもが発熱などで受けさせることができなかったため 8. 自分の健康状態が悪かったため 9. その他(具体的に:)

問13 過去1か月の間のお子さんの様子についてそれぞれの項目で最も近いと思うものを1つ選んでください。

(それぞれあてはまる番号1つに○)

	まったくおとり	だいたいこのとおり	少し合っている	ほとんど合っていない	まったくがう
(1) 将来について、明るい面を言うことができる	1	2	3	4	5
(2) 自分のペースを定くそうとする	1	2	3	4	5
(3) 馬鹿にされたり、悪口を言われても、うまく対応することができる	1	2	3	4	5
(4) 他人にきちんと挨拶することができる	1	2	3	4	5
(5) 大人が指示しなくても、自ら学校の準備、宿題、家の手伝いができる	1	2	3	4	5
(6) 必要な時には適切にアドバイスを求めることができる	1	2	3	4	5
(7) 将来よい結果となるように、尊敬しいものをあきらめたり、嫌なことでも実行することができる	1	2	3	4	5
(8) 自分がわからなかったことを知るために、質問をすることができる	1	2	3	4	5

問14 あなたの息子さんのここ半年くらいのは行動について、それぞれの項目で最も近いと思うものを1つ選んでください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

答えて自信がなくても、すべての質問に答えてください。

	あてはまる	まああてはまる	あてはまらない
(1) 他人の気持ちをよく気づかう	1	2	3
(2) おちつきがなく、長い間じっとしてられない	1	2	3
(3) 頭が痛い、おなかが悪い、きもちが悪いなどと、よく訴える	1	2	3
(4) 他の子どもたちと、よく分け合う(お菓子等)	1	2	3
(5) カッとなったたり、かんしゃくをおこしたりする事がよくある	1	2	3
(6) 一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い	1	2	3
(7) 素直で、だいたい大人のことをよく聞く	1	2	3
(8) 心配ごとが多く、いつも不安なようだ	1	2	3
(9) 誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける	1	2	3
(10) いつもそわそわしたり、もじもじしている	1	2	3
(11) 仲のよい友だちが少なくとも一人はいる	1	2	3
(12) よく他の子どもとけんかをしたり、いじめたりする	1	2	3
(13) 落ち込んでしずんでいたり、深くぐんでいたりすることがよくある	1	2	3
(14) 他の子どもたちから、だいたい好かれては好かれているようだ	1	2	3
(15) すぐに気が散りやすく、注意を集められない	1	2	3
(16) 目新しい場面に直面すると不安ですががついたり、すぐに自信をなくす	1	2	3
(17) 年下の子どもたちと対してやさしい	1	2	3
(18) よく嘘をついたり、ごまかししたりする	1	2	3
(19) 他の子から、いじめの被害にされたり、からかわれたりする	1	2	3
(20) 自分からすすんでよく他人を手伝う(靴・靴箱・手ぶくろなど)	1	2	3
(21) よく考えてから行動することができる	1	2	3
(22) 家や学校、その他から物を盗んだりする	1	2	3
(23) 他の子どもたちより、大人という方がうまいくよくうだ	1	2	3
(24) こわがりで、すぐにおびえたりする	1	2	3
(25) ものこを最後までやりとげ、集中力もある	1	2	3

問15 お子さんのお母さん、お父さんの履歴状況についておたずねします。

※お母さんとお父さんのそれぞれについてご記入ください。ご不在の場合は空欄としてください。

(1) お子さんのお母さん、お父さんの年齢、現在の身長・体重を教えてください。

(カッコの中に数字で教えてください)

※ この質問はお子さんの体格との関連を調べるためにお聞きしています。できるだけ正確にお答えください。

お母さん		お父さん	
年齢	()歳	年齢	()歳
身長	()cm	身長	()cm
体重	()kg	体重	()kg

(2) お子さんのお母さん、お父さんはタバコを習慣的に吸っていますか。または過去に吸っていましたか。

(それぞれあてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. 現在も習慣的に吸っている 2. 以前吸っていたが今はやめている 3. 今まで習慣的に吸ったことはない	1. 現在も習慣的に吸っている 2. 以前吸っていたが今はやめている 3. 今まで習慣的に吸ったことはない

(2)で【1. 現在も習慣的に吸っている】【2. 以前吸っていたが今はやめている】を選んだ方におたずねします。

(ア) タバコを自己(禁煙)で吸っています(吸っていません)か。(それぞれいずれか1つに○)

お母さん	お父さん
1. はい	1. はい
2. いいえ	2. いいえ

(イ) お子さんの前でタバコを吸います(吸いません)か。(それぞれあてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. いつも吸う	1. いつも吸う
2. 時々吸う	2. 時々吸う
3. 吸わない	3. 吸わない

問16 お子さんのお母さん、お父さんの就業状況やこれまでの経歴についておたずねします。

※お母さんとお父さんのそれぞれについてご記入ください。ご不在の場合は空欄としてください。

(1) お子さんのお母さん、お父さんの現在の職業は、次のどれに最も近いですか。

(それぞれあてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. 会社役員 2. 民間企業の正社員 3. 公務員などの正職員 4. 契約社員・派遣社員・嘱託社員 5. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員 6. 自営業(家族従業員を含む) 7. 自由業 8. 団体職員 9. 1～8以外の働き方をしている 10. 専業主婦 11. 学生 12. 引退(退職) 13. 求職中 14. その他の無職	1. 会社役員 2. 民間企業の正社員 3. 公務員などの正職員 4. 契約社員・派遣社員・嘱託社員 5. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員 6. 自営業(家族従業員を含む) 7. 自由業 8. 団体職員 9. 1～8以外の働き方をしている 10. 専業主夫 11. 学生 12. 引退(退職) 13. 求職中 14. その他の無職

(2) (1)で【1】～【9】を選んだ方におたずねします。

(ア) お子さんのお母さん、お父さんの職場は、お子さんが急病などの場合に、帰ることができる職場ですか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. すぐに帰ることができる 2. 帰ることができる 3. あまり帰ることができない 4. 全く帰ることができない	1. すぐに帰ることができる 2. 帰ることができる 3. あまり帰ることができない 4. 全く帰ることができない

(イ) お子さんのお母さん、お父さんは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。(カッコの中に数字で教えてください) ※複数のお仕事をもちいらっしゃる場合は合計してください。

お母さん	週に平均()時間程度
お父さん	週に平均()時間程度

(ウ) お子さんのお母さん、お父さんのふだんの帰宅時間で、最も多い時間帯を選んでください。

※自宅が仕事場の場合は、お仕事が終わる時間を記入してください。

(それぞれあてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. 18時まで	1. 18時まで
2. 18～20時まで	2. 18～20時まで
3. 20～22時まで	3. 20～22時まで
4. 22時以降（早朝帰省も含む）	4. 22時以降（早朝帰省も含む）
5. 交替制勤務で帰宅時間が決まっていない	5. 交替制勤務で帰宅時間が決まっていない

(3) お子さんのお母さん、お父さんが最後に通った（または在学中の）学校についてお答えください。（それぞれあてはまる番号1つに○）

(例：高校を卒業した場合は【3. 高校卒】、高校を退学した場合は【2. 高校中退】を選んでください。)

お母さん	お父さん
1. 中学卒	1. 中学卒
2. 高校中退	2. 高校中退
3. 高校卒	3. 高校卒
4. 専門学校※卒	4. 専門学校※卒
5. 高等・短大卒	5. 高等・短大卒
6. 大学中退	6. 大学中退
7. 大学卒	7. 大学卒
8. 大学院卒	8. 大学院卒
9. その他	9. その他
10. わからない	10. わからない

※高校卒業後進学する学校とします。

※高校卒業後進学する学校とします。

問17 お子さんの家庭の経済的状況についておたずねします。

(1) 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 大変ゆとりがある	3. 普通	5. 大変苦しい
2. ややゆとりがある	4. やや苦しい	

(2) あなたのご家庭は、社会全体ではどこに入ると思えますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 上のほう	3. 真ん中あたり	5. 下のほう
2. やや上のほう	4. やや下のほう	6. わからない

(3) 次のものうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 洗濯機	8. インターネットにつながらないパソコン
2. 炊飯器	9. 世帯専用のおふろ
3. 掃除機	10. 世帯人数分のベッドまたは布団
4. 暖房機器	11. カーテン
5. 冷蔵庫	12. 自動車
6. 電子レンジ	13. 急な出費のための貯金（5万円以上）
7. 電話（固定電話・携帯電話を含む）	14. あてはまるものはない

(4) 以下の項目で、過去1年間に経済的理由のために支払いができなかった、または買えなかったことはありますか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
1. 学校の遠征や課外授業の参加費	1	2	3
2. 学校での教材費	1	2	3
3. 学校の給食費	1	2	3
4. 家賃	1	2	3
5. 住居ローン	1	2	3
6. 電気代	1	2	3
7. ガス代	1	2	3
8. 水道代	1	2	3
9. 電話代（固定電話・携帯電話を含む）	1	2	3
10. 公的年金・公的健康保険・公的介護保険の保険料	1	2	3
11. 通勤や通学に使うバスや電車の料金	1	2	3
12. 食料	1	2	3
13. 子どもに必要な洋服やかばん	1	2	3

(5) この調査票が配布されたお子さんの生活費や学費について、おたずねします。次の(A)～(カ)の費用は、毎月いくらかかっていますか。平均的な金額を教えてください。（カッコの中に数字で答えてください）

※費用がかからない場合は、0とご記入ください。

(ア) 授業料・学校納付金	約 () 円	1か月あたり費用
(イ) 塾等、学校外でかかる教育費	約 () 円	
(ウ) 習い事（スポーツクラブ等以外）	約 () 円	
(エ) スポーツクラブ・部活動	約 () 円	
(オ) おかしい	約 () 円	
(カ) 携帯電話・スマートフォンの代金	約 () 円	

(6) あなたの家庭では、お子さんのために就学奨励費を受け取っていますか。(あてはまる番号1つに○)
 ※就学奨励制度は、経済的な理由により就学が困難な子どもたちの保護者に対して、援助を行い、子どもたちが等しく義務教育を受けられるようにするための制度です。

1. 受け取っている 2. 受け取っていない 3. わからない

(ア) (6)で「2. 受け取っていない」を選んだ方におたずねします。
 受け取っていない理由は、何ですか。次のうち最も近いものを選んでください。

(あてはまる番号1つに○)

1. 申請しなかった (必要であるが、申請要件を満たしていなかった)
 2. 申請しなかった (必要であるが、申請の仕方がわからなかった)
 3. 申請しなかった (必要であるが、申請することに抵抗があった)
 4. 申請しなかった (必要ないと判断した)
 5. 申請したが、認定されなかった
 6. 就学奨励制度を知らなかった
 7. その他 (具体的に: _____)

(7) あなたの世帯が受給している、次のような公的年金、社会保障給付金の1回あたりの受給額はいくらかですか。(カッコの中に数字で答えてください)

- ※該当する収入がない場合には、0をご記入ください。
- ※兄弟姉妹等にかかわる手当等も含みます。
- ※「児童扶養手当」は、所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための手当です。

	1回あたり金額
(ア) 児童手当	() 円 (4か月に1回支払われます)
(イ) 児童扶養手当	() 円 (4か月に1回支払われます)
(ウ) 特別児童扶養手当	() 円 (4か月に1回支払われます)
(エ) 年金(遺族年金、老齢年金等)	() 円 (2か月に1回支払われます)
(オ) 生活保護費	() 円

(8) (7)で回答いただいた、**公的年金と社会保障給付金以外の収入**についておたずねします。
 お子さんとの生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入(税込)は合わせていくらかですか。(あてはまる番号1つに○)

- ※収入には、勤労収入(パート・アルバイトを含む)、**事業収入(自営業等)**、**農業収入**、**不動産収入**、**利子・配当金**、**個人年金**を含みますが、(7)で回答いただいた、**公的年金と社会保障給付金は除いて**お考えください。
- ※複数の収入源がある場合(お父さまが勤労収入、お母さまに事業収入など)は、おおよその合算値(合計額)を教えてください。

1. 収入はない(0円) 5. 200~300万円未満 9. 600~700万円未満
 2. 1~50万円未満 6. 300~400万円未満 10. 700~800万円未満
 3. 50~100万円未満 7. 400~500万円未満 11. 800~900万円未満
 4. 100~200万円未満 8. 500~600万円未満 12. 900万円以上
 13. わからない

問18 この調査票に回答されているあなたを名めた、お子さんとご家族との関係についておたずねします。
 (1) あなたの家庭ではお子さんと次のようなことをすることがありますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	ほぼ毎日	週に3~4回	週に1~2回	月に1~2回	月に1~2回	めったにない
(ア) お子さんの勉強をみる	1	2	3	4	5	5
(イ) お子さんとかからだを動かして遊ぶ	1	2	3	4	5	5
(ウ) お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ (テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲーム等)	1	2	3	4	5	5
(エ) お子さんとカードゲームやボードゲーム等で遊ぶ (トランプ・ブロック遊び・オセロ等)	1	2	3	4	5	5
(オ) お子さんと学校生活の話をする	1	2	3	4	5	5
(カ) お子さんと政治経済・社会問題等のニュースの話をする	1	2	3	4	5	5
(キ) お子さんとテレビ番組(ニュースを除く)の話をする	1	2	3	4	5	5
(ク) お子さんといっしょに料理をする	1	2	3	4	5	5
(ケ) お子さんといっしょに外出をする	1	2	3	4	5	5

(2) あなたの家庭では、お子さんの将来(夢・進路・職業)について、お子さんと一緒に考えた、話すことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. よくする 2. たまにする 3. あまりしない 4. これまで特にしたことがない

(3) あなたの家庭では、お子さんの可能性に期待していますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 期待している 3. あまり期待していない 5. わからない
 2. 少し期待している 4. 期待していない

(4) あなたのご家庭では、お子さんの食事をつくる（料理する）ことがどのくらいありますか。

(白玉焼きなどの簡単な料理を名めて、あてはまる番号1つに○)

1. ほとんど毎日	4. 月に数回（休日など）
2. 週に4～5日程度	5. ほとんどつくらない
3. 週に2～3日程度	

(5) あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

	している	していない	
		したくない (方針ではない)	経済的に できない
(ア) お誕生日のお祝いをする	1	2	3
(イ) 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3
(ウ) クリスマスのプレゼントや正月にお年玉をあげる	1	2	3

(6) あなたのご家庭ではお子さんに次のようなことをすることがありますか。

(それぞれあてはまる番号1つに○)

	よくある	ときどき ある	たまに ある	まったく ない
(ア) からだ（肩・手・頭・顔など）を平等でただく（褒めつもりで言うものや、慰めずしてしまうものを含む。）	1	2	3	4
(イ) 大声でしかる	1	2	3	4
(ウ) 養などでなぐる	1	2	3	4
(エ) 屋外に締め出す	1	2	3	4
(オ) 無視する	1	2	3	4
(カ) 食事を与えない	1	2	3	4
(キ) 子どもが帰つくようなことをくり返し言う	1	2	3	4
(ク) 夜間、子どもだけ残して外出する	1	2	3	4
(ケ) 子どもを顔で殴る	1	2	3	4

(7) **お子さんが、お父さん、お母さん（おじいさんやおばあさん）と同居していない方におたずねします。**

(ア) お子さんの祖父母のご自宅に行くのに、どのくらい時間がかかりますか。いつもの行き方と時間をお答えください。（いつもの行き方と利用する移動手段の番号すべてに○。カッコの中に時間も数字で答えてください）

①お父さんのお母さんのご実家まで

1. 徒歩 2. 自転車 3. 車 4. バス 5. 電車 6. 飛行機 で () 時間 () 分

②お子さんのお父さんのご実家まで

1. 徒歩 2. 自転車 3. 車 4. バス 5. 電車 6. 飛行機 で () 時間 () 分

(イ) 子育てにあたり、お子さんの祖父母（おじいさんやおばあさん）はどれくらい手助けをしていますか。

(それぞれあてはまる番号1つに○)

お子さんの祖父母	お父さんのお母さん
1. 日常的にしている	1. 日常的にしている
2. ひんぱんにしている	2. ひんぱんにしている
3. ときどきしている	3. ときどきしている
4. ほとんどない	4. ほとんどない
5. わからない	5. わからない

問19 この調査に回答されている方についておたずねします。

(1) あなたは、ご自分が「幸せ」と感じていますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると感じますか。（あてはまる点数1つに○）

とても不幸 0点---1点	2点---3点	4点---5点	6点---7点	8点---9点	とても幸せ 10点
------------------	---------	---------	---------	---------	--------------

(2) あなたは、あなたが今住んでいる地域（同じ町内会くらの範囲）にこれまでどれくらい住んでいますか。

(カッコの中に数字で答えてください)

() 年 () か月

(3) あなたのご家庭は現在、近所付き合いをしていますか。（あてはまる番号1つに○）

1. とても親しく付き合いしている	3. 付き合いはしているが、それほど親しくはない
2. 親しく付き合いしている	4. ほとんど、もしくは全く付き合いがない

(4) あなたは、地域の人が食べ物を食べさせてもらったり、地域の人が食べ物を食べさせてもらったりすることがどれくらいありますか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

おすそ分けしてもらう	おすそ分けする
1. 日常的にある	1. 日常的にある
2. ひんぱんにある	2. ひんぱんにある
3. ときどきある	3. ときどきある
4. たまにある	4. たまにある
5. これまで一度もない	5. これまで一度もない

(5) あなたは、趣味のサークルやスポーツクラブ、NPO等の民間団体、町内会・自治会等に所属して活動していますか。（いずれか1つに○）

1. はい 2. いいえ

(6) あなたには、本当に合ったときや悩みがあるとき、相談できる人がいますか。（あてはまる番号1つに○）

1. いない 2. 1～2人いる 3. 3～4人いる 4. 5～7人いる 5. 8人以上いる

(9) 次のそれぞれの場合についてあなたの過去1か月の間、はどのようでしたか。
(それぞれあてはまる番号1つに○)

いつち	だいてい	ときどき	少しだけ	ほとんど
(ア) 神経過敏に感じましたか	1	2	3	4
(イ) 絶望的だと感じましたか	1	2	3	4
(ウ) そわそわしたり、落ちつきなく感じましたか	1	2	3	4
(エ) 気分が沈みこんで、向が起っても気が晴れないように感じましたか	1	2	3	4
(オ) 向をするのも骨折ゆだと感じましたか	1	2	3	4
(カ) 自分は価値のない人間だと感じましたか	1	2	3	4

(10) あなたは、子どものころに以下のような体験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 母親が亡くなった	5. 親にひどく殴られた
2. 父親が亡くなった	6. 食事や着替えなど、必要な世話をしてもらえなかった
3. 親が離婚した	7. 親から罵つくことを言われたり侮辱されたりした
4. 父親が母親に暴力を振るっていた	8. 経済的に苦しかった

(11) あなたが子どものころのご家庭は、社会全体ではどこに入ると思えますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 上のほう	3. 真ん中あたり	5. 下のほう
2. やや上のほう	4. やや下のほう	6. わからない

問20 この調査に回答されている方の情報源や支援の利用状況についておたずねします。

(1) あなたはお子さんの教育や健康・医療についての情報を、どこから(誰から)得ていますか。主なものを3つ選んでください。(あてはまる番号3つに○)

1. 配偶者	10. SNS (facebook, Twitter, LINE などのソーシャルメディア)
2. 自分の家族や親戚	11. インターネットやブログ
3. 自分の友人や知人	12. 市町村の広報
4. 学校の先生	13. 新聞
5. 子どもの習い事や塾の先生	14. 本や雑誌
6. 市町村のサービス窓口	15. その他(具体的に:)
7. 保健センター	16. 特になし
8. 病院	
9. テレビ・ラジオ	

(7)(6)で【1. いらない】以外を選んだ方におたずねします。
それは誰(どこ)ですか。あてはまる番号すべてを選んでください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 配偶者・パートナー	5. 近隣に住む知人や友人
2. 自分の親	6. 近隣に住んでいない知人や友人
3. 配偶者の親・パートナーの親	7. 職場関係者
4. きょうだい・その他の親戚	8. その他(具体的に:)

(7) あなたは、これまでに困ったときに以下の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものを選んでください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

相談したことがある	相談したことがない	
	相談したことがない	相談したことがない
1. 市町村の役所の窓口(福祉事務所・保健所・保健センター等を含む)	1	2
2. 子ども支援センター	1	2
3. 学校・保育所・幼稚園の先生	1	2
4. スクールカウンセラー	1	2
5. スクールソーシャルワーカー	1	2
6. 民生委員・児童委員	1	2
7. 県の福祉保健所	1	2
8. 児童相談所	1	2
9. 警察	1	2
10. ハローワーク	1	2
11. インターネットの相談サイト	1	2
12. 上記以外の公的機関	1	2

(8) あなたの健康状態に最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. よい	2. まあよい	3. ふつう	4. あまりよくない	5. よくない
-------	---------	--------	------------	---------

(2) この調査票が配布されたお子さんについて、以下の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合はその理由に最も近いものを選んでください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	利用したことがない					
	利用したことがある	利用したいと思ったことがなかった	利用したいが、条件を満たさなかった	利用したかったが、利用できなかった	利用したかったが、利用できなかった	利用したことがない
(ア) 子育てひろば (地域子育て支援センター)	1	2	3	4	5	7
(イ) 子育て短期支援事業 (ショートステイ)	1	2	3	4	5	7
(ウ) ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4	5	7
(エ) 子ども食堂	1	2	3	4	5	7
(オ) フードバンクによる食料支援	1	2	3	4	5	7
(カ) 小学高学年も利用できる児童館や放課後児童クラブ・放課後子ども教室	1	2	3	4	5	7
(キ) 学校が実施する補充学習(学習支援)	1	2	3	4	5	7
(ク) 学校以外が実施する補充学習(学習支援)	1	2	3	4	5	7

<参考>

- (ア) 子育てひろば(地域子育て支援センター)
主に0歳から3歳のお子さんとその保護者の方が、親子でゆったり過ごしながら、子育ての不安や悩みを気軽に相談できる場所。
- (イ) 子育て短期支援事業(ショートステイ)
育児のお手伝いをしてほしい方(利用会員)と育児のお手伝いをしてほしい方(提供員)の両方を登録して、援助活動により仕事と育児の両立や、子育てする家庭にゆとりを持っていただけている場合。
- (ウ) ファミリー・サポート・センター
子どもたちの食の支援、居場所の支援等を目的に、民間団体等が無料または格安で食事を提供している場所。
- (エ) 子ども食堂
まだ食べられるにもかかわらずお預けされてしまう食品をNPOなどが食品メーカー等から引き取って、福祉施設や支援を必要とする人へ無料で提供している活動。

(ア) 現在、以下の支援制度等を利用することに興味がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子育て短期支援事業(ショートステイ)
2. ファミリー・サポート・センター
3. 子ども食堂
4. フードバンクによる食料支援
5. 小学高学年も利用できる児童館や放課後児童クラブ・放課後子ども教室
6. 学校が実施する補充学習(学習支援)
7. 学校以外が実施する補充学習(学習支援)

(3) 現状の支援制度等の利用可能時間の後、お子さんのお母さんまたはお父さんが帰省するまでの子ども居場所や見守り(おおよそ20時間まで)の仕組みがあれば、利用したいですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 利用したい	3. 利用する必要がない	5. その他(具体的に:)
2. 利用したくない	4. わからない	

(4) あなたの家庭では、以下の支援制度等は、これまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものを選んでください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	利用したことがない					
	利用したことがある	利用したいと思ったことがなかった(そもそも補助金の対象外であった)	条件を満たさなかった	利用したかったが、利用できなかった	利用したかったが、利用できなかった	全く知らなかった
(ア) 生活福祉資金	1	2	3	4	5	6
(イ) 生活保護	1	2	3	4	5	6
(ウ) 母子及び父子福祉資金	1	2	3	4	5	6
(エ) 児童扶養手当	1	2	3	4	5	6

<参考>

- (ア) 生活福祉資金
所得が一定水準以下の世帯等を対象とした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市町村の社会福祉協議会。
- (イ) 生活保護
病気や失業等のため、生活費や医療費に限り、ほかに方法がないときに一定の条件により、生活、教育、住宅、医療、介護、出産、生業、葬祭の8種類について援助が受けられる制度。窓口は市町村役場。
- (ウ) 母子及び父子福祉資金
ひとり親世帯を対象にした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市町村役場。
- (エ) 児童扶養手当
所得が一定水準以下のひとり親世帯の支援のための手当。窓口は市町村役場。

質問は以上です。ご協力ありがとうございます。

最後にもう一度、記入されていない項目がないかどうか確認していただき、白色の封筒に入れて封をしたうえで、お子さんの茶色の封筒と一緒に配布時に向封されていた大きい封筒に入れて学校にご提出ください。

こうちけん こ せいかつじつじたいちようさ
高知県 子どもの生活実態調査

しょうがく ねんせい みな
小学5年生の皆さんへ

調査の目的

◎これは、高知県の子どもたちの夢や悩み、生活状況などを調べるためのアンケートです。

あなたへお願い

- ◎この調査は、小学5年生のあなたが自分で書いてください。回答をおうちのの方に送る必要はありません。
- ◎名前は書かないでください。
- ◎答えたくない質問には、答える必要はありません。また、まちがった答えや正しい答えはありませんので、自分の思う答えを書いてください。
- ◎質問のなかで、「親」と書かれているところについては、親または親以外の保護者として答えてください。

提出のしかた

- ◎全部書き終わったら、自分で茶色の封筒に三つ折りにして入れ、のりかテープで閉じてください。
- ◎それをおうちの方の封筒と一緒に、大きい封筒に入れます。
- ◎大きい封筒をのりかテープでしっかり閉じて、学校に提出してください。

— 質問があったら、こちらに電話をしてください。 —

高知県地域福祉部児童家庭課

電話：088-823-9655 (電話受付 月～金：8:30～17:15)

※12月29日～1月3日及び祝日を除く

問1 あなたには、自分を使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○をつけ
てください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらぬと
思わぬものであれば「3
ほしくない」に○をつけてください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	ある		ない	
	ほしい	ほしくない	ほしい	ほしくない
(1) 自分だけの本 (学校の教科書やマンガは除く)	1	2	2	3
(2) 子ども部屋 (きょうだいで使っている場合も含みます)	1	2	2	3
(3) (自分で) インターネットにつながるパソコン	1	2	2	3
(4) 自分で宿題をすることができる場所	1	2	2	3
(5) 自分専用の勉強机	1	2	2	3
(6) スポーツ用品 (野球のグローブやサッカーボール等)	1	2	2	3
(7) ゲーム機	1	2	2	3
(8) 自転車	1	2	2	3
(9) おやつや、ちょっとしたおもちやを買うおこづかい	1	2	2	3
(10) 携帯電話、スマートフォン	1	2	2	3
(11) 携帯音楽プレーヤー等	1	2	2	3

問2 あなたは、将来の夢がありますか。(いずれか1つに○)

1. ある 2. ない

(ア) 問2で、将来の夢が「2. ない」と答えた方におたずねします。

夢がない理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. もうすべてに満足しているから 3. 具体的に、何も思いうかばないから
2. 夢がなうのがむずかしいと思うから 4. わからない

問3 反だちや家族についておたずねします。

(1) 次のような反だちは、全部で何人くらいますか。いなければ○と書いてください。

- (ア) 同じクラスの中で、仲のよい反だち () 人
- (イ) 同じクラス以外の、仲のよい反だち () 人
- (ウ) 悩みごとを相談できる反だち () 人

- (2) あなたと友だちの関係について、どのように感じますが、もっとも近いものを選んでください。
(それぞれあてはまる番号1つに○)

	とても そう思う	そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
(ア) 友だちとたくさん遊んでいると思う	1	2	3	4
(イ) 友だちと仲良くしていると思う	1	2	3	4
(ウ) 友だちに好かれていると思う	1	2	3	4
(エ) 自分は友だちとくらべて嫌うと思う	1	2	3	4

- (3) あなたの意見や行動がクラスメイトにどのくらい影響があるかと思えますか。(あてはまる番号1つに○)

1. とてもある	2. 少しある	3. あまりない	4. まったくない
----------	---------	----------	-----------

- (4) あなたと親との関係についておたずねします。あてはまるものすべてを選んでください。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 学校での出来事や友だちとのことを話す	4. 勉強を教えてくれる
2. 将来や進路のことについて話をする	5. よく話を聞いてくれる
3. 社会の出来事やニュースについて話をする	

- (5) 過去1年間で、おしいちゃんやおはあちゃんに会った頻度について、あてはまる番号をそれぞれ1つ選んでください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	ほとんど 毎日	週に 1～3回	月に 2～3回	月に 1回	年に 数回	1度も 会わな かった	いない
母方の祖父母	1	2	3	4	5	6	7
父方の祖父母	1	2	3	4	5	6	7

問4 あなたのふだんの生活について、おたずねします。

- (1) 平日(学校に行く日)の放課後(夕方6時くらいまで)はたれと一緒に過ごすことが一番多いですか。

(あてはまる番号1つに○)

1. 親、きょうだい
2. おしいちゃん・おはあちゃん、親せき
3. 放課後子ども教室・児童クラブ、その他の施設(先生、ボランティア等)
4. その他の大人(近所の大人、塾や習い事の先生等)
5. 学校の友だち
6. 学校以外の友だち(地域のスポーツクラブ、近所の友だち等)
7. 一人である

- (2) あなたは、平日(学校に行く日)の放課後(夕方6時くらいまで)はどこで過ごしますか。1週間のうち、(ア)～(シ)のそれぞれで過ごすおおよその日数を教えてください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	毎日	週に 3～4回	週に 1～2回	全く過 ぎさない
(ア) 自分の家	1	2	3	4
(イ) 祖父母の家	1	2	3	4
(ウ) 友だちの家	1	2	3	4
(エ) 塾や習い事	1	2	3	4
(オ) 学校(クラブ活動、放課後校庭開放、放課後子ども教室・児童クラブ等)	1	2	3	4
(カ) 公民館・コミュニティセンター・児童館	1	2	3	4
(キ) スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場等)	1	2	3	4
(ク) 公園	1	2	3	4
(ケ) 図書館	1	2	3	4
(コ) 商店街やスーパーマーケット	1	2	3	4
(サ) ゲームセンター	1	2	3	4
(シ) その他(具体的に：)	1	2	3	4

- (3) (2)の(ア)～(シ)の場所の中で、あなたが一番もっともできる居場所はどこですか。1つだけ選んで、その記号をカッコの中に書いてください。もっともできる居場所がない場合は、「X」もっともできる居場所はないに○をつけてください。

記号() X もっともできる居場所はない

- (4) あなたは、平日の下校後、子どもだけ(きょうだい含む)で1時間以上留守番をすることがありますか。

(あてはまる番号1つに○)

1. 留守番をしたことはない	2. 年に1～11回	3. 月に1～3回	4. 週に1回以上
----------------	------------	-----------	-----------

- (ア) (4)で [2. 年に1～11回] [3. 月に1～3回] [4. 週に1回以上] を選んだ方におたずねします。
その留守番は、平均して1回あたり何時間くらいですか。(カッコの中に数字で答えてください)

約()時間

(5) あなたは、以下の活動を、ふだんどくらくらいしますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

(ア) ゲーム機で遊ぶ	毎日 毎日 1～2 時間 以上	毎日 毎日 1時間 以下	1週間に 1週間に 4～5日	1週間に 1週間に 2～3日 1日	ぜんぜん しない	7
(イ) テレビやDVDを見る	1	2	3	4	5	6
(ウ) 携帯電話・スマートフォン・タブレットを使う	1	2	3	4	5	6
(エ) 読書	1	2	3	4	5	6
(オ) 室内での(ア)～(エ)以外の活動 (室内遊び等)	1	2	3	4	5	6
(カ) 公園等で遊ぶ	1	2	3	4	5	6
(キ) 家事(洗濯、掃除、料理、片付けなど) やきょうだい等の世話	1	2	3	4	5	6
(ク) 学校の授業以外で体を動かす 運動(暑い事含む)	1	2	3	4	5	6

(6) あなたはこの1か月の間に本を何冊くらい読みましたか。(あてはまる番号1つに○)

※自宅以外で読んだ本も数えてください。パソコンやタブレット、スマートフォンなどで読める本(電子書籍)も数えてください。雑誌やマンガは、内容に関わらず、数えこまぬいてください。

1. 読まなかった	3. 2～3冊	5. 8～11冊
2. 1冊	4. 4～7冊	6. 12冊以上

(7) あなたは平日(学校に行く日)、どのくらい睡眠時間をとりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 10時間以上	3. 8時間以上 9時間より少ない	5. 6時間以上 7時間より少ない
2. 9時間以上 10時間より少ない	4. 7時間以上 8時間より少ない	6. 6時間より少ない

(8) あなたの朝起きる時間と夜寝る時間をお答えください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

朝起きる時間	平日	土・日曜日	夜寝る時間	金・土曜日以外	金・土曜日
午前6時前	1	1	午後8時前	1	1
午前6時台	2	2	午後8時台	2	2
午前7時台	3	3	午後9時台	3	3
午前8時台	4	4	午後10時台	4	4
午前9時台	5	5	午後11時台	5	5
午前10時以降	6	6	午後12時以降	6	6

問6 食事や健康のことについてお答えねします。

(1) あなたは、平日(学校に行く日)に毎日、朝ごはんを食べますか。(あてはまる番号1つに○)

1. いつも食べる(週に5日)	3. 食べないほうが多い(週に1、2日)
2. 食べるほうが多い(週に3、4日)	4. いつも食べない

(ア) (1)で【2. 食べるほうが多い】【3. 食べないほうが多い】【4. いつも食べない】を**選んだ方**におたすねします。朝ごはんを食べない理由に最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. 食べる時間がない	4. 特に理由はない
2. 食事が用意されていない	5. その他(具体的に:)
3. 朝は食欲がない	

(2) あなたは、平日(学校に行く日)に朝ごはんをだれと食べますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族(親)	4. 一人で食べる
2. 家族(きょうだい)	5. 朝ごはんは食べない
3. その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃん等)	6. その他(具体的に:)

(3) あなたは、平日(学校に行く日)に夕ごはんをだれと食べますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族(親)	4. 一人で食べる
2. 家族(きょうだい)	5. 夕ごはんは食べない
3. その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃん等)	6. その他(具体的に:)

(4) あなたは、給食を除いて、以下の食物、飲み物をふだんどくらくらい食べます/飲みますか。

(それぞれあてはまる番号1つに○)

(ア) 野菜	毎日	1週間に 4～5日	1週間に 2～3日	1週間に 1日以下	食べない 飲みない
(イ) くだもの	1	2	3	4	5
(ウ) 肉か魚	1	2	3	4	5
(エ) カップめん・インスタントめん	1	2	3	4	5
(オ) コンビニのおにぎり・お弁当	1	2	3	4	5
(カ) ファーストフード	1	2	3	4	5
(キ) お菓子	1	2	3	4	5
(ク) ジュース	1	2	3	4	5

(5) あなたは、食事のとき何を一番はじめに食べますか。(あてはまる番号1つに○)

1. ごはん・パン等(主食)	5. 決まっていない
2. 肉類、魚類	6. わからない
3. 野菜	
4. 汁もの・スープ	

(6) あなたは、現在ダイエットをしていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. している 2. 現在していないが、過去にしていたことがある 3. していない

(7) (6)で【1. している】【2. 現在していないが、過去にしていたことがある】と答えた方におたずねします。体重を減らすために何をしていますか/しましたか。あてはまるものをすべて選んでください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------------------|-----------------|
| 1. 食事の量を減らす | 6. カロリーを計算する |
| 2. 間食・夜食を減らす | 7. 運動する |
| 3. 食事を抜く | 8. 薬を飲む |
| 4. 特定の食品(例: 野菜、豆ふ)だけを食べる | 9. 食べたものを吐く |
| 5. 特定の食品(例: ごはん・パン等の炭水化物)を食べない | 10. その他(具体的に:) |

(7) あなたは家で、自分で料理をしたり、料理のお手伝いをしたりすることがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. ほとんど毎日(週に3日以上) 2. 時々(週に1~2回) 3. たまに(月に1~2回) 4. しない

(8) あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. よい 2. まあよい 3. ぶつ 4. あまりよくない 5. よくない

(9) あなたは、1日あたり何回歯みがきをしますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 1日2回以上 2. 1日1回 3. 毎日みがかない

(10) あなたは、1回あたり何分くらい歯みがきをしますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 1分未満 2. 1~2分 3. 3~5分 4. 5分以上

(11) あなたは、今、虫歯がおおよそ何本くらいありますか。治療中のもも含みます。(カッコの中に数字で書いてください) ※虫歯がない場合は、0本と書いてください。治療が終わったものは数えません。

() 本

(7) (11)で虫歯があると答えた方(0本以外の数字を書いた方)におたずねします。現在、むし歯治療中ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. はい 2. いいえ 3. わからない

(7) (7)で【2. いいえ】を答えた方におたずねします。その理由は何かですか。(あてはまる番号1つに○)

- | |
|--------------------|
| 1. 歯医者での治療は痛いから |
| 2. 歯医者での治療はこわいから |
| 3. 歯医者に行く時間がないから |
| 4. 近くに歯医者がないから |
| 5. 歯が痛くないから |
| 6. これまでも行ったことがないから |
| 7. 親が連れて行ってくれないから |
| 8. その他の理由(具体的に:) |

問6 学校や勉強のことについて、おたずねします。

(1) あなたと学校についてそれぞれあてはまるものを1つ選んでください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	全くそう思わない	あまりそう思わない	どちらでもない	まあそう思う	非常に思う
1. クラスの雰囲気が好きである	1	2	3	4	5
2. 担任の先生が好きである	1	2	3	4	5
3. 学校が楽しいと思っている	1	2	3	4	5
4. 学校の先生やクラスの友だちに挨拶をしている	1	2	3	4	5
5. 担任の先生を信頼している	1	2	3	4	5
6. クラスの友だちを信頼している	1	2	3	4	5
7. 学校の行事に積極的に参加している	1	2	3	4	5
8. 担任の先生に会うのが楽しみである	1	2	3	4	5
9. クラスの友だちに会うのが楽しみである	1	2	3	4	5

(2) あなたは、学校の授業がよくわかりますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------|---------------|
| 1. いつもわかる | 3. あまりわからない |
| 2. だいたいわかる | 4. わからないことが多い |
| | 5. ほとんどわからない |

(9) 学校での放課後等補充学習室に参加する場合、行いたいことは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 授業でわからなかったことを教えてもらいたい	4. その他(具体的に:)
2. 宿題(夏休み等の宿題を含む)でわからないところを教えてもらいたい	5. わからない
3. 自分の興味のあることやレベルの高い内容を教えてもらいたい	

(10) 今年、あなたは夏休みに出された宿題をいつごろしましたか。あてはまるものを1つ選んでください。

(あてはまる番号1つに○)

1. 夏休みの最初のころにまとめてやった	4. どちらかというとき夏休みの終わりのころにまとめてやった
2. どちらかというとき夏休みの最初のころにまとめてやった	5. 夏休みの終わり頃にまとめてやった
3. ほぼ毎日、こつこつとやった	

問7 あなたの住んでいる地域についておたずねします。

(1) あなたは、あなたの住んでいる地域で、次のようなイベントに参加したことがありますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 近所のお祭り
2. 子供会や町内会等が開いた運動会やクリスマス会等の行事
3. 公園や道沿いの掃除、地域の避難訓練等
4. 児童館、公民館等が開いた講座や教室
5. 1～4のどれにも参加したり、行ったりしていません

(2) あなたの周囲には、籍以外で、次のような大人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 信頼できる人	5. 自分のことを大切にしてくれる人
2. 気軽に相談できる人	6. 道で会ったら、挨拶をしてくれる人
3. 尊敬できる人	7. 1～6のような人はいない
4. 将来の目標となる人	

(3) 勉強がわからないときは、誰に教えてもらいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親	5. 放課後子ども教室・児童クラブ等の先生
2. 親以外の家族(きょうだいや、おじいちゃん・おばあちゃん等)	6. 塾や習い事の先生
3. 学校の先生	7. その他の大人
4. 放課後等補充学習室の先生	8. 友だち
※学校で放課後や長期休業期間等に行う補充学習	9. 教えてもらえない人がいない

(4) あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと感じますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 上のほう	5. 下のほう
2. やや上のほう	6. わからない
3. 真ん中のあたり	

(5) あなたの得意な教科は、どれですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 算数	4. 社会	7. 音楽
2. 国語	5. 体育	8. 家庭科
3. 理科	6. 図工	9. どれもあてはまらない

(6) あなたは、学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。1日あたりの勉強時間を教えてください。(あてはまる番号1つに○) ※塾等の時間も含まれます。

1. まったくしない	4. 1時間以上、2時間より少ない
2. 30分より少ない	5. 2時間以上、3時間より少ない
3. 30分以上、1時間より少ない	6. 3時間以上

(7) あなたは、有料で学習塾に通ったり、有料で家庭教師に来てもらっていますか。通っている(来てもらっている)場合、1週間に何回通って(来てもらって)いますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 通って(来てもらって)いない	4. 週に3日	7. 週に6日
2. 週に1日	5. 週に4日	8. 毎日
3. 週に2日	6. 週に5日	

(8) あなたは、学校での放課後等補充学習※に参加していますか。もっとも近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

※学校で放課後や長期休業期間等に行う補充学習

1. いつも参加している	2. 時々参加している	3. たまに参加している	4. 参加したことはない
--------------	-------------	--------------	--------------

(ア) 学校での放課後等補充学習に【3. たまに参加している】【4. 参加したことはない】と答えた方におたずねします。あまり参加しない理由は何か。(あてはまる番号1つに○)

1. 学校でやっていないから	5. 必要がないから
2. 家の事情(家族の世話、家事等)があるから	6. 放課後等補充学習のことを知らなかったから
3. 塾、スポーツ、習い事等で時間が足りないから	7. その他の理由(具体的に:)
4. 興味がいないから	

問8 あなた自身についておたずねします。

(1) あなたは、自分が幸せだと思いますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思えますか。(あてはまる番号1つに○)

とても不幸	とても幸せ
0点---1点---2点---3点---4点---5点---6点---7点---8点---9点---10点	

(2) いつもの自分にいちばんよく合う答えをそれぞれ1つだけ選んでください。

	いいえ	どちらかといはば	どちらかといはば	はい
(ア) 自分に、自信がありますか	1	2	3	4
(イ) たいていのことは、人よりうまくできると思えますか	1	2	3	4
(ウ) 自分には、人に自信できるところがたくさんあると思えますか	1	2	3	4
(エ) 何をやってもうまくいかないような気がすると思いますか	1	2	3	4
(オ) 今の自分に、満足していますか	1	2	3	4
(カ) 自分はぎつと、確い人になれると思えますか	1	2	3	4
(キ) 自分は、あまり役に立たない人間だと思えますか	1	2	3	4
(ク) 自分の意見は、自信をもって言えますか	1	2	3	4
(ケ) 自分にはあまりいいところがないと思えますか	1	2	3	4

(3) あなたは、これまでに以下のようなことがありましたか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	よくあった	時々はあった	あまりなかった	なかった	わからぬ
(ア) 学校に行きたくないと思った	1	2	3	4	5
(イ) 1か月以上学校を休んだ(病気の時をのぞく)	1	2	3	4	5
(ウ) いじめられた	1	2	3	4	5

(4) わたしたちは、楽しい日はばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。みなさんがこの1週間、どんな気持ち(状態)だったか、もっともあてはまるものを選んでください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに答えてください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	いつもそうだ	時々そうだ	そんなことはない
(ア) 楽しみにしていることがたくさんある	1	2	3
(イ) とても良く眠れる	1	2	3
(ウ) 遊みたいような気がする	1	2	3
(エ) 遊びに出かけるのが好きだ	1	2	3
(オ) 逃げ出したいような気がする	1	2	3
(カ) おなかが痛くなることがある	1	2	3
(キ) 元気がいっぱいだ	1	2	3
(ク) 良事が楽しい	1	2	3
(ケ) やるうと思ったことがうまくできる	1	2	3
(コ) いつものように何をしても楽しい	1	2	3
(サ) こわい夢を見る	1	2	3
(シ) 知りほったの気がする	1	2	3
(ス) 落ち込んでいてもすぐに元気になる	1	2	3
(セ) とても悲しい気がする	1	2	3
(ソ) とても元気な気がする	1	2	3

問9 あなたの悩みや困っていることについておたずねします。

(1) 現在、悩んだり困ったりしていることはありますか。(いずれか1つに○)

1. ある 2. ない

(ア) (1)で現在、悩んだり困ったりしていることが【1. ある】と答えた方におたずねします。

あなただが、悩んでいることについて相談するのは誰ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. お母さん	11. 保健室の先生
2. お父さん	12. スクールソーシャルワーカー
3. 兄弟姉妹	13. 学校カウンセラー (スクールカウンセラー)
4. 祖父・祖母	14. カウンセラー (13以外) (電話相談を含む)
5. その他の家族・親せき	15. 放課後子ども教室・児童クラブ等の先生
6. 友だち	16. 公民館・コミュニティセンター・児童館等の人
7. 先輩・後輩	17. 近所の人
8. 学校の先生	18. インターネットの相談サイト
9. 放課後等補充学習 ※の先生	19. その他 (具体的に：)
10. 塾や習い事の先生	20. 誰にも相談しない

※学校で放課後や長期休業期間等に行う補充学習

(2) くだん、いやな気持ちになっってストレスを感じるとき、あなたは次のようなことをどのくらいしましたか。
 (それぞれあてはまる番号1.2に○)

	しばしば なかつた	たまに した	時々 した	よく した
(ア) だれかにどうしたらよいか聞く	1	2	3	4
(イ) 自分を褒めようと努力する	1	2	3	4
(ウ) ひとりになる	1	2	3	4
(エ) 大声を上げてどなる	1	2	3	4
(オ) そのことをあまり考えないようにする	1	2	3	4
(カ) ゲームをする	1	2	3	4
(キ) 荷がその原因をみつめる	1	2	3	4
(ク) 人に問題の解決に協力してくれるように頼む	1	2	3	4
(ケ) だれかに言いつける	1	2	3	4
(コ) ひとりで泣く	1	2	3	4
(サ) 友だちと遊ぶ	1	2	3	4
(シ) どうしようもないのであきらめる	1	2	3	4

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

最後にもう一度、記入されていない項目がないかどうか確認して、
 茶色の封筒に入れて封をしなうえで、
 保護者の白色の封筒と一緒に
 大きい封筒に入れて学校に提出してください。

ちようさひよう
調査票

こうちけんこ
高知県 子どもの生活実態調査

ちゅうがく ねんせいほごしやよう
(中学2年生保護者用)

せいかつじつじたいちようさ
生活実態調査

◎このアンケートは調査票が配布されたお子さんの保護者の方がお答えください。

◎調査は無記名で、個人を特定する情報を書いていたただ必要はありません。回答の内容は、すべて統計的に処理しますので、誰が何を書いたのかが他の人々に知られることはありません。

◎記入が終わった調査票は三つ折りして白色の封筒に入れて封をして、同様に封をしたお子さんの茶色の封筒と一緒に、配布の際に同封されていた大きい封筒に入れてのりかテープでしっかり閉じたうえで、学校に提出してください。

◎学校や担任の先生が封筒を開けることはありません。封筒の開封は、高知県児童家庭課が委託した調査会社のみが行います。

◎あなたご自身やご家族のことなどについて立ち入ったこともお聞きします。答えにくい質問や答えたくない質問には、答える必要はありませんが、プライバシーは守られますので、ぜひありのままをお答えいただけますようお願いいたします。

◎この調査票の質問の「お子さん」とは、この調査票が配布されたお子さんのことを指します。そのお子さんに兄弟姉妹がいたとしても、「お子さん」とは調査票が配布されたお子さんのみのことです。

一この調査に関するお問い合わせ一

高知県地域福祉部児童家庭課

電話：088-823-9655 (電話受付 月～金：8：30～17：15)

※12月29日～1月3日及び初日を除く

問1 お子さんとおなた(回答者)との関係は、以下のどれになりますか。お子さんから見た順番で、お答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. お母さん	5. お父さんの母親	9. 施設職員 (→施設職員の方は以後の設問に対して、回答できる範囲で回答してください)
2. お父さん	6. お父さんの父親	
3. お母さんの母親	7. 兄弟姉妹	
4. お母さんの父親	8. その他(具体的に：)	

問2 お子さんのお母さん、お父さんの現在の婚姻状況を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. 結婚している(事実婚を含む)	3. 死別
2. 離婚(別居中を含む)	4. 未婚・非婚

問3 お子さんと同居しているご家族の方は、どなたですか。それぞれの人数と合計の人数をお答えください。単身赴任しているご家族もまとめてください。(あてはまる番号すべてに○、人数はカッコの中に数字で書えてください)

1. お母さん	5. お父さんの母親	9. 弟 (人)
2. お父さん	6. お父さんの父親	10. 妹 (人)
3. お母さんの母親	7. 兄 (人)	11. その他の親せき (人)
4. お母さんの父親	8. 姉 (人)	12. その他 (人)

一計 (人) ※あなたとお子さんも含んだ人数をご記入ください

問4 あなたの家庭の住居についてお答えください。

- (1) 現在、お住まいの場所はどちらですか。
(あてはまる番号1つに○。高知県内の場合は市町村名も書えてください。)

1. 高知県外	2. 高知県内 市町村名 ()
---------	------------------

- (2) あなたの家庭では、お子さんが生まれてから、何回転居がありましたか。
(それぞれ、カッコの中に数字で書えてください)

(ア) 小学校入学前 () 回
(イ) 小学校入学から卒業まで () 回
(ウ) 中学校入学後 () 回

問5 お子さんが小学校入学前に通ったことのある保育・教育機関等すべてをお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 認可保育所	4. 幼稚園
2. 認可外の保育施設	5. どこにも通っていない
3. 認定こども園	

問6 放課後等補充学習※についておたずねします。

※学校で放課後や長期休業期間等を行う補充学習
 (1) お子さんの学校に放課後等補充学習があれば、お子さんを参加させたいですか。
 (あてはまる番号1つに○)

1. はい 2. いいえ 3. わからない

(2) 放課後等補充学習に望むことはなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 基礎学力の定着
 2. 学習習慣を身につける
 3. 現在の学力をさらに伸ばす
 4. 少人数でのきめ細やかな指導による課題克服
 5. 長期休業中の学習
 6. その他(具体的に：)
 7. わからない

(3) 放課後等補充学習に教員以外の支援員が関わる場合、支援員に望むことはなんですか。
 (あてはまる番号すべてに○)

1. 授業中から続けて関わってくださること
 2. 学業上のための教指導力があること
 3. 1年間、同じ支援員が継続して関わること
 4. 教員と連携した指導
 5. 教員免許を持っていること
 6. その他(具体的に：)
 7. わからない

問7 お子さんの今後の教育についておたずねします。

(1) お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あまたのお考えに最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. 中学まで 3. 専門学校※まで 5. 大学またはそれ以上
 2. 高校まで 4. 高等・短大まで 6. まだわからない
 ※高校卒業後進学する学校とします。

(2) (1)で選んだように考えるのはなぜですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 経済的に苦しいから 4. 勉強だけがすべてではないから 7. その他
 2. 家業を継がせたいから 5. 安定した職業に就かせたいから (具体的に：)
 3. 自分もそうだったから 6. 社会の役に立つことを期待しているから

問8 お子さんの健康状態に最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. よい 2. まあよい 3. ぶつう 4. あまりよくない 5. よくない

問9 お子さんの歯についておたずねします。

(1) お子さんには現在、むし歯がありますか。または過去にむし歯がありましたか。
 (あてはまる番号1つに○。1または2を選んだ方は本数も添えてください)

1. ある 2. あった(治療済み) 3. ない 4. わからない
 →()
 (ア) (1)で【1. ある】を選んだ方におたずねします。

現在、むし歯を治療中ですか。(あてはまる番号1つに○)。

1. はい 2. いいえ 3. わからない

(イ) (ア)で【2. いいえ】を選んだ方におたずねします。

お子さんに現在むし歯があり、治療していない主な理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 治療の支払いが難しいと考えたため
 2. 本人が(行くのが)嫌だと言ったため
 3. 歯医者までの距離が遠く、通院することが困難であったため
 4. 多忙で、歯医者に連れて行く時間がなかったため
 5. その他の理由(具体的に：)

問10 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。(いずれか1つに○)

1. あった 2. なかった

(ア) 問10で【1. あった】を選んだ方におたずねします。その理由は、何ですか。以下の中から、最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため
 2. 公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金を支払うことができないと思ったため
 3. 子ども本人が受診したがらなかったため
 4. 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため
 5. 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため
 6. 最初は受診せよと思ったが、子どもの様子をみて、受診させなくてもよいと判断したため
 7. 自分の健康状態が悪かったため
 8. その他(具体的に：)

問11 お子さんの予防接種の受診状況について、最も近いものを選んでください。

(それぞれあてはまる番号1つに○)
 ※定期予防接種(結核(BCG)、麻疹・風しん、ポリオ等)は、無料で受けられます。任意接種(インフルエンザ、おたふくかぜ等)は自己負担がかかります。

	受けた	受けなかった	わからぬ
(1) 定期予防接種	1	2	3
(2) 任意接種(インフルエンザ)※過去1年間	1	2	3
(3) 任意接種(おたふくかぜ)	1	2	3

(ア) 問11で、(1)定期予防接種を【2.受けなかった】と回答した方におたずねします。
定期予防接種を受けなかったのはなぜですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 無償ということを知らなかったため	
2. 子ども本人が受けたがらなかったため	
3. 医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難であったため	
4. 多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため	
5. 子どもの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため	
6. いつどこで受けさせればよいかわからなかったため	
7. 受ける時期に、子どもが発熱などで受けさせることができなかったため	
8. 自分の健康状態が悪かったため	
9. その他(具体的に:)	

問12 過去1か月の間のお子さんの嫌う項目で最も近いと聞くと聞かせる項目を選んでください。
(それぞれあてはまる番号1つに○)

	まったくの同意あり	だいたい同意あり	少し同意あり	ほとんど同意あり	まったく同意あり
(1) 将来について、明るい面を言うことができる	1	2	3	4	5
(2) 自分のバストを返くそうとする	1	2	3	4	5
(3) 馬鹿にされたり、悪口を言われても、うまく対処することができる	1	2	3	4	5
(4) 他人にぎちんと挨拶することができる	1	2	3	4	5
(5) 大人が指差しなくとも、自ら学校の準備、宿題、家の手伝いができる	1	2	3	4	5
(6) 必要な時には適切にアドバイスを求めることができる	1	2	3	4	5
(7) 将来よい結果となるように、今欲しいものをあきらめたり、嫌なことも実行することができる	1	2	3	4	5
(8) 自分がわからなかったことを知るために、質問をすることができる	1	2	3	4	5

問13 あなたの息子さんのここ半年くらいのお行動について、それぞれの項目で最も近いと聞くと聞かせる項目を選んでください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

答えに自信がなくても、すべての質問に答えてください。

	あてはまる	まああてはまる	あてはまらない
(1) 他人の気持ちをよく気づかう	1	2	3
(2) おちつきがなく、長い間じっとしてられない	1	2	3
(3) 頭が痛い、おなかが痛い、きもちが悪いなどと、よく訴える	1	2	3
(4) 他の子どもたちと、よく分け合う(お菓子等)	1	2	3
(5) カッどなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくある	1	2	3
(6) 一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い	1	2	3
(7) 素直で、だいたい大人のことをよく聞く	1	2	3
(8) 心配ごとが多く、いつも木安なようだ	1	2	3
(9) 誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける	1	2	3
(10) いつもそわそわしたり、もじもじしている	1	2	3
(11) 仲のよい友だちが少なくとも一人はいる	1	2	3
(12) よく他の子どもとけんかしたり、いじめたりする	1	2	3
(13) おちこんでしずんでいたり、深くんでいたりすることがよくある	1	2	3
(14) 他の子どもたちから、だいたい好かれてはいるようだ	1	2	3
(15) すぐに気が散りやすく、注意を集中できない	1	2	3
(16) 目新しい環境に直面すると不安ですがりがついたり、すぐに自信をなくす	1	2	3
(17) 年下の子どもたちと頻りに遊ばす	1	2	3
(18) よく嘘をついたり、ごまかしたりする	1	2	3
(19) 他の子から、いじめの被害にされたり、からかわれたりする	1	2	3
(20) 自分からすすんでよく他人を手伝う(靴・先生・子どもたち等)	1	2	3
(21) よく考えてから行動することができる	1	2	3
(22) 家や学校、その他から物を盗んだりする	1	2	3
(23) 他の子どもたちより、大人という方がうまくいくようだ	1	2	3
(24) こわがりで、すぐにおひえたりする	1	2	3
(25) ものこを最後までやりとげ、集中力もある	1	2	3

問14 お子さんのお母さん、お父さんの健康状態についておたずねします。

※お母さんとお父さんのそれそれぞれについてご記入ください。ご不在の場合は空欄としてください。

(1) お子さんのお母さん、お父さんのご年齢、現在の身長・体重を教えてください。

(カッコの中に数字で教えてください)

※ この質問はお子さんの体格との関連を調べるためにお聞きしています。できるだけ正確にお答えください。

お母さん	お父さん
年齢 ()歳	年齢 ()歳
身長 ()cm	身長 ()cm
体重 ()kg	体重 ()kg

(2) お子さんのお母さん、お父さんはタバコを習慣的に吸いますか。または過去に吸っていましたか。
(それぞれあてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. 現在も習慣的に吸っている	1. 現在も習慣的に吸っている
2. 以前吸っていたが今はやめている	2. 以前吸っていたが今はやめている
3. 今まで習慣的に吸ったことはない	3. 今まで習慣的に吸ったことはない

(2)で【1. 現在も習慣的に吸っている】【2. 以前吸っていたが今はやめている】を選んだ方におたずねします。

(ア) タバコをご自宅(室内)で吸っています(吸っていました)か。(それぞれいずれか1つに○)

お母さん	お父さん
1. はい	1. はい
2. いいえ	2. いいえ

(イ) お子さんの前でタバコを吸います(吸いました)か。(それぞれあてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. いつも吸う	1. いつも吸う
2. 時々吸う	2. 時々吸う
3. 吸わない	3. 吸わない

問15 お子さんのお母さん、お父さんの就業状況やこれまでの経歴についておたずねします。

※お母さんとお父さんのそれそれぞれについてご記入ください。ご不在の場合は空欄としてください。

(1) お子さんのお母さん、お父さんの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。
(それぞれあてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. 会社役員	1. 会社役員
2. 民間企業の正社員	2. 民間企業の正社員
3. 公務員などの正職員	3. 公務員などの正職員
4. 契約社員・派遣社員・嘱託社員	4. 契約社員・派遣社員・嘱託社員
5. ハート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	5. ハート・アルバイト・日雇い・非常勤職員
6. 自営業(家族従業員を含む)	6. 自営業(家族従業員を含む)
7. 自由業	7. 自由業
8. 団体職員	8. 団体職員
9. 1～8以外の働き方をしている	9. 1～8以外の働き方をしている
10. 専業主婦	10. 専業主夫
11. 学生	11. 学生
12. 引退(退職)	12. 引退(退職)
13. 求職中	13. 求職中
14. その他の無職	14. その他の無職

(2) (1)で【1】～【9】を選んだ方におたずねします。

(ア) お子さんのお母さん、お父さんの職場は、お子さんが急病などの場合に、帰ることができる職場環境ですか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. すぐに帰ることができる	1. すぐに帰ることができる
2. 帰ることができる	2. 帰ることができる
3. あまり帰ることができない	3. あまり帰ることができない
4. 全く帰ることができない	4. 全く帰ることができない

(イ) お子さんのお母さん、お父さんは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。
(カッコの中に数字で教えてください)※複数のお仕事をもっている場合は合算してください。

お母さん	週に平均()時間程度
お父さん	週に平均()時間程度

(4) 以下の項目で、過去1年間に経費的理由のために支払いができなかった、または買えなかったことはあります
 か。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
1. 学校の修学旅行や課外授業への参加費	1	2	3
2. 学校での教材費	1	2	3
3. 学校の給食費	1	2	3
4. 家賃	1	2	3
5. 住居ローン	1	2	3
6. 電気代	1	2	3
7. ガス代	1	2	3
8. 水道代	1	2	3
9. 電話代(固定電話・携帯電話を含む)	1	2	3
10. 公的年金・公的健康保険・公的介護保険の保険料	1	2	3
11. 通勤や通学に使うバスや電車の料金	1	2	3
12. 食料	1	2	3
13. 子どもに必要な洋服やかばん	1	2	3

(5) この調査票が配布されたお子さんの生活費や学費について、おたずねします。次の(ア)~(カ)の費用は、毎月いくらかかかっていますか。平均的な金額を教えてください。(カッコの中に数字で答えてください)
 ※費用がかからない場合は、0と記入ください。

	1か月あたり費用
(ア) 授業料・学校納付金	約()円
(イ) 塾など、学校外でかかる教育費	約()円
(ウ) 習い事(スポーツクラブ等以外)	約()円
(エ) スポーツクラブ・部活動	約()円
(オ) お小遣い	約()円
(カ) 携帯電話・スマートフォンの代金	約()円

(ウ) お子さんのお母さん、お父さんのふだんの帰宅時間で、最も多い時間帯を選んでください。
 ※自宅が仕事場の場合は、お仕事が終わる時間を記入してください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. 18時まで	1. 18時まで
2. 18~20時まで	2. 18~20時まで
3. 20~22時まで	3. 20~22時まで
4. 22時以降(早朝帰省も含む)	4. 22時以降(早朝帰省も含む)
5. 交替制勤務で帰宅時間は決まっていない	5. 交替制勤務で帰宅時間は決まっていない

(3) お子さんのお母さん、お父さんが最後に通った(または在学中の)学校についてお答えください。
 (それぞれあてはまる番号1つに○)

(例: 高校を卒業した場合は【3. 高校卒】、高校を退学した場合は【2. 高校中退】を選んでください。)

お母さん	お父さん
1. 中学卒	1. 中学卒
2. 高校中退	2. 高校中退
3. 高校卒	3. 高校卒
4. 専門学校卒	4. 専門学校卒
5. 高等・短大卒	5. 高等・短大卒
6. 大学中退	6. 大学中退
7. 大学卒	7. 大学卒
8. 大学院卒	8. 大学院卒
9. その他	9. その他
10. わからない	10. わからない

※高校卒業後進学する学校とします。

※高校卒業後進学する学校とします。

問16 お子さんの家庭の経済的状況についておたずねします。

(1) 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 大変ゆとりがある	3. 普通	5. 大変苦しい
2. ややゆとりがある	4. やや苦しい	

(2) あなたのご家庭は、社会全体ではどこに入ると思えますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 上のほう	3. 真ん中あたり	5. 下のほう
2. やや上のほう	4. やや下のほう	6. わからない

(3) 次のものうち、経費的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 洗濯機	8. インターネットにつながるパソコン
2. 炊飯器	9. 世帯専用のおふろ
3. 掃除機	10. 世帯人数分のベッドまたは布団
4. 暖房機器	11. カーテン
5. 冷蔵庫	12. 自動車
6. 電子レンジ	13. 急な出費のための貯金(5万円以上)
7. 電話(固定電話・携帯電話を含む)	14. あてはまるものはない

(6) お子さんが中学校に入学したときにかかった費用（制服・カバン、上履き、教材費等）について、おたすねします。支払うことが大変だと感じましたか。(あてはまる番号1つに○)

1. 大変だった 2. まあ大変だった 3. あまり大変ではなかった 4. 大変ではなかった

(ア) (6)で「1. 大変だった」「2. まあ大変だった」を選んだ方におたすねします。
どのように対処しましたか。次のうち最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. 節約などとして、やりくりした
2. おさがりなどをもらった
3. 親族や友人からお金を借りた
4. 自治体からお金を借りた
5. カードローンなどで、お金を借りた
6. 用意できないまま入学した
7. その他（具体的に：)

(7) あなたのご家庭では、お子さんのために就学奨助費を受け取っていますか。(あてはまる番号1つに○)
※就学奨助制度は、経済的な理由により就学が困難な子どもたちの保護者に対して、援助を行い、子どもたちが等しく義務教育を受けられることができるようにするための制度です。

1. 受け取っている 2. 受け取っていない 3. わからない

(ア) (7)で「2. 受け取っていない」を選んだ方におたすねします。
受け取っていない理由は、何ですか。次のうち最も近いものを選んでください。
(あてはまる番号1つに○)

1. 申請しなかった（必要であるが、申請要件を満たしていなかった）
2. 申請しなかった（必要であるが、申請の仕方がわからなかった）
3. 申請しなかった（必要であるが、申請することに抵抗があった）
4. 申請しなかった（必要ないと判断した）
5. 申請したが、認定されなかった
6. 就学奨助制度を知らなかった
7. その他（具体的に：)

(8) あなたの世帯が受給している、次のような公的年金、社会保障給付金の1回あたりの受給額はいくらか。
(カッコの中に数字で答えてください)

- ※該当する収入がない場合には、0とご記入ください。
- ※兄弟姉妹等にかかわる手当等も含まれます。
- ※「児童扶養手当」は、所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための手当です。

				1回あたりの金額
(ア) 児童手当	()	()	円	(4か月)に1回支払われます
(イ) 児童扶養手当	()	()	円	(4か月)に1回支払われます
(ウ) 特別児童扶養手当	()	()	円	(4か月)に1回支払われます
(エ) 年金（遺族年金、老齢年金等）	()	()	円	(2か月)に1回支払われます
(オ) 生活保護費	()	()	円	

(9) (8)で回答いただいた、公的年金と社会保障給付金以外の収入についておたすねします。
お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入（税込）は合わせていくらかですか。
(あてはまる番号1つに○)

- ※収入には、勤労収入（パート、アルバイトを含む）、事業収入（自営業等）、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金を含みますが、上記(8)で回答いただいた、公的年金と社会保障給付金は除いてお考えください。
- ※複数の収入源がある場合（お父さまが勤労収入、お母さまに事業収入など）は、おおよその合算額（合計額）を教えてください。

1. 収入はない(0円)	5. 200～300万円未満	9. 600～700万円未満
2. 1～50万円未満	6. 300～400万円未満	10. 700～800万円未満
3. 50～100万円未満	7. 400～500万円未満	11. 800～900万円未満
4. 100～200万円未満	8. 500～600万円未満	12. 900万円以上
		13. わかりません

問17 この調査票に回答されているおたすねを基に、お子さんとご家族との関係についておたすねします。
(1) あなたの家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。
(それぞれあてはまる番号1つに○)

	ほぼ毎日	週に3回以上	週に1回以上	月に1～2回	月に1回以上	月に1回以上
(ア) お子さんの勉強をみる	1	2	3	4	5	
(イ) お子さんと一緒にスポーツをする	1	2	3	4	5	
(ウ) お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ (テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲーム等)	1	2	3	4	5	
(エ) お子さんとカードゲーム、ボードゲーム等で遊ぶ (トランプ・プロック遊び・オセロ等)	1	2	3	4	5	
(オ) お子さんと学校生活の話をする	1	2	3	4	5	

(カ) お子さんと政治経済・社会問題等のニュースの話を をする	1	2	3	4	5
(キ) お子さんテレビ番組（ニュースを除く）の話を する	1	2	3	4	5
(ク) お子さんといっしょに料理をする	1	2	3	4	5
(ケ) お子さんといっしょに外出をする	1	2	3	4	5

(2) あなたのご家庭では、お子さんの週末（夢・連絡・職業等）について、お子さんと一緒に考えたり、
話すことがありますか。（あてはまる箇所1つに○）

1. よくする	2. たまにする	3. あまりしない	4. これまで特にしたことがない
---------	----------	-----------	------------------

(3) あなたのご家庭では、お子さんの可能性に期待していますか。（あてはまる箇所1つに○）

1. 期待している	3. あまり期待していない	5. わからない
2. 少し期待している	4. 期待していない	

(4) あなたのご家庭では、お子さんの食事をつくる（料理する）ことがどのくらいありますか。
（自玉焼きなどの簡単な料理を省めて、あてはまる箇所1つに○）

1. ほとんど毎日	4. 月に数回（休日など）
2. 週に4～5日程度	5. ほとんどつづかない
3. 週に2～3日程度	

(5) あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。（それぞれあてはまる箇所1つに○）

	している	していない	
		したくない (方針ではない)	経済的に できない
(ア) お誕生日のお祝いをする	1	2	3
(イ) 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3
(ウ) クリスマスのプレゼントやお年玉をあげる	1	2	3

(6) あなたのご家庭ではお子さんに次のようなことをすることがありますか。（それぞれあてはまる箇所1つに○）

	よくある	ときどき ある	たまに ある	まったく ない
(ア) からだ（肩・手・頭・腕など）を平手等でたく（煤の つもりで行うものや、思わすしてしまうものを含む。）	1	2	3	4
(イ) 大声でしかる	1	2	3	4
(ウ) 養などでなくる	1	2	3	4
(エ) 屋外に締め出す	1	2	3	4
(オ) 無視する	1	2	3	4
(カ) 食事を与えない	1	2	3	4
(キ) 子どもが騒つくようなことをくり返すし言う	1	2	3	4
(ク) 夜間、子どもだけ残して外出する	1	2	3	4
(ケ) 子どもの目の前で犬げんかをする	1	2	3	4

(7) お子さんが、**祖父母（おじいさんやおばあさん）と同じではない方におたずねします。**

(ア) お子さんの祖父母のご自宅に行くのに、どのくらい時間がかかりますか。いつもの行き方と時間をお答え
ください。（いつもの行き方を利用して利用する移動手段の番号すべてに○。カッコの中に時間も数字で答えてく
ださい）

① お子さんのお祖母さんのご実家まで	1. 徒歩	2. 自転車	3. 車	4. バス	5. 電車	6. 飛行機	で () 時間 () 分
② お子さんのお父さんのご実家まで	1. 徒歩	2. 自転車	3. 車	4. バス	5. 電車	6. 飛行機	で () 時間 () 分

(イ) 子育てにあたり、お子さんの祖父母（おじいさんやおばあさん）はどれくらい手助けをしていますか。

（それぞれあてはまる箇所1つに○）

お父さんのお母さんの父母	お母さんのお父さんの父母
1. 日常的にしている	1. 日常的にしている
2. ひんぱんにしている	2. ひんぱんにしている
3. ときどきしている	3. ときどきしている
4. ほとんどない	4. ほとんどない
5. わからない	5. わからない

問18 この調査票に回答されている方についておたずねします。

(1) あなたは、ご自分が幸せだと思いますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くら
いになると思いますか。（あてはまる箇所1つに○）

とても不幸	とても幸せ
0点---1点---2点---3点---4点---5点---6点---7点---8点---9点---10点	

(2) あなたは、あなたが今住んでいる地域（同じ町内会くらの範囲）にこれまでどれくらい住んでいますか。
 (カッコの中に数字で答えてください)
 () 年 () か月

(3) あなたのご家庭は現在、近所付き合いをしていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. とても親しく付き合っている
 2. 親しく付き合っている
 3. 付き合いはしているが、それほど親しくはない
 4. ほとんど、もしくは全く付き合いがない

(4) あなたは、地域のみなさんから食べ物をおすそ分けしてもらったり、地域のみなさんへ食べ物をおすそ分けしたりすること
 がどれくらいありますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

- | おすそ分けしてもらう | おすそ分けする |
|--------------|--------------|
| 1. 日常的にある | 1. 日常的にある |
| 2. ひんぱんにある | 2. ひんぱんにある |
| 3. ときどきある | 3. ときどきある |
| 4. たまにある | 4. たまにある |
| 5. これまで一度もない | 5. これまで一度もない |

(5) あなたは、趣味のサークルやスポーツクラブ、NPO等の民間団体、町内会・自治会等に所属して活動して
 いますか。(いずれか1つに○)

1. はい 2. いいえ

(6) あなたには、本当に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人がいますか。(あてはまる番号1つに○)

1. いない 2. 1～2人いる 3. 3～4人いる 4. 5～7人いる 5. 8人以上いる

(ア)(6)で【1. いない】以外を選んだ方におたずねします。

それは誰(どこ)ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 5. 近隣に住む知人や友人 |
| 2. 自分の親 | 6. 近隣に住んでいない知人や友人 |
| 3. 配偶者の親・パートナーの親 | 7. 職場関係者 |
| 4. きょうだい・その他の親戚 | 8. その他(具体的に:) |

(7) あなたは、これまでに困ったときに以下の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、
 その理由に最も近いものを選んでください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

相談したことがある	かと思っ たこと がな	相談 したことが ない	かと思っ たこと がな	相談 したことが ない	かと思っ たこと がな	相談 したことが ない
1	2	3	4	5	6	7
1. 市町村の役所の窓口(福祉事務所・保健所・保健センター等を含む)	1	2	3	4	5	6
2. 子ども家庭支援センター	1	2	3	4	5	6
3. 学校・保育所・幼稚園の先生	1	2	3	4	5	6
4. スクールカウンセラー	1	2	3	4	5	6
5. スクールソーシャルワーカー	1	2	3	4	5	6
6. 民生委員・児童委員	1	2	3	4	5	6
7. 県の福祉保健所	1	2	3	4	5	6
8. 児童相談所	1	2	3	4	5	6
9. 警察	1	2	3	4	5	6
10. ハローワーク	1	2	3	4	5	6
11. インターネットの相談サイト	1	2	3	4	5	6
12. 上記以外の公的機関	1	2	3	4	5	6

(8) あなたの健康状態に最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. よい 2. まあよい 3. ふつう 4. あまりよくない 5. よくない

(9) 次のそれぞれの質問についてあなたの過去1か月の間、はどのようでしたか。

(それぞれあてはまる番号1つに○)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	全くない
(ア) 神経過敏に感じましたか	1	2	3	4	5
(イ) 絶望的だと感じましたか	1	2	3	4	5
(ウ) そわそわしたり、落ちつきなく感じましたか	1	2	3	4	5
(エ) 気分が沈みこんで、何が起ころってても気が晴れないように感じましたか	1	2	3	4	5
(オ) 何をすることも折りだてと感じましたか	1	2	3	4	5
(カ) 自分は価値のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5

(10) あなたは、**子どものころ**に以下のような体験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 母親が亡くなった	5. 親にひどく殴られた
2. 父親が亡くなった	6. 食事や着替えなど、必要な世話をしてもらえなかった
3. 親が離婚した	7. 親から罵つくことを言われたり侮辱されたりした
4. 父親が母親に暴力を振るっていた	8. 経済的に苦しかった

(11) あなたが**子どものころ**のご家庭は、社会全体ではどこに入ると思えますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 上のほう	3. 真ん中あたり	5. 下のほう
2. やや上のほう	4. やや下のほう	6. わからない

問19 この調査票に回答されている方の情報源や支援や支障の利用状況についておたずねします。

(1) あなたはお子さんの教育や健康・医療についての情報を、どこから(誰から)得ていますか。主なものを3つ選んでください。(あてはまる番号3つに○)

1. 配偶者	10. SNS (facebook, Twitter, LINE などのソーシャルメディア)
2. 自分の家族や親戚	11. インターネットやブログ
3. 自分の友人や知人	12. 市町村の広報
4. 学校の先生	13. 新聞
5. 子どもの習い事や塾の先生	14. 本や雑誌
6. 市町村のサービス窓口	15. その他(具体的に:)
7. 保健センター	16. 箱にない
8. 病院	
9. テレビ・ラジオ	

(2) この調査票が配布されたお子さんについて、以下の(ア)~(ク)の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものを選んでください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	利用したことがある	利用したことがない	利用したことがない理由が使用しなかった等	利用したことがない理由が使用しなかった等	全くと知らなかった	身近に制度等がない
(ア) 子育てひろば(地域子育て支援センター)	1	2	3	4	5	7
(イ) 子育て短期支援事業(ショートステイ)	1	2	3	4	5	7
(ウ) ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4	5	7
(エ) 子ども食堂	1	2	3	4	5	7
(オ) フードバンクによる食料支援	1	2	3	4	5	7
(カ) 中学生以上の子どもが自由に時間を過ごせる場所	1	2	3	4	5	7
(キ) 学校が実施する補充学習(学習支援)	1	2	3	4	5	7
(ク) 学校以外が実施する補充学習(学習支援)	1	2	3	4	5	7

<参考>

(ア) 子育てひろば(地域子育て支援センター)	主に0歳から3歳のお子さんとお子さんご保護者の方が、親子でゆったり過ごしながら、子育ての不安や悩みを気軽に相談できる場所。
(イ) 子育て短期支援事業(ショートステイ)	入院、出産、介護、仕事などで、一時的にお子さんの養育に困りのとき、児童福祉施設で子どもを預かる制度。
(ウ) ファミリー・サポート・センター	育児のお手伝いをしてほしい方(利用会員)と育児のお手伝いをしたい方(提供会員)の両方を登録して、援助活動により仕事と育児の両立や、子育てする家庭にゆとりを持っていただけたらよい支援する制度。
(エ) 子ども食堂	子どもたちの食の支援、居場所の支援等を目的に、民間団体等が無料または格安で食事を提供している場所。
(オ) フードバンク	まだ食べられるにもかかわらず処分されてしまう食品を、NPOなどが食品メーカー等から引き取って、福祉施設や支援を必要とする人へ無料で提供する活動。

質問は以上です。ご協力ありがとうございます。

最後にもう一度、記入されていない項目がないかどうか確認していただき、白色の封筒に入れて封をしたうえで、お子さんの茶色の封筒と一緒に配布時に同封されていた大きい封筒に入れて学校にご提出ください。

(ア) 現在、以下の支援制度等を利用することに興味がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 子育て短期支援事業(ショートステイ) | 5. 中学生以上の子どもが自由に時間を過ごせる場所 |
| 2. ファミリー・サポート・センター | 6. 学校が実施する補充学習(学習支援) |
| 3. 子ども食堂 | 7. 学校以外が実施する補充学習(学習支援) |
| 4. フードバンクによる食料支援 | |

(3) 現状の支援制度等の利用可能時間の後、お子さんのお母さんまたはお父さんが帰省するまでの子どもの居場所や見守り(おおむね20時間まで)の仕組みがあれば、利用したいですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|------------|--------------|----------------|
| 1. 利用したい | 3. 利用する必要がない | 5. その他(具体的に:) |
| 2. 利用したくない | 4. わからない | |

(4) あなたのご家庭では、以下の支援制度等は、これまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものを選んでください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	利用したことがある	利用したいと思ったことが 対象外であった(そもそも制度等の 条件を満たしていなかった)	利用したことが あったが、 条件を満たしていなかった	利用したことが あったが、 制度等が使えなかった	利用したことが なかった	全く知らなかった
(ア) 生活福祉資金	1	2	3	4	5	6
(イ) 生活保護	1	2	3	4	5	6
(ウ) 母子及び父子福祉資金	1	2	3	4	5	6
(エ) 児童扶養手当	1	2	3	4	5	6

<参考>

(ア) 生活福祉資金	所得が一定水準以下の世帯等を対象とした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市町村の社会福祉協議会。
(イ) 生活保護	病気や失業等のため、生活費や送養費に困り、ほかに方法がないとき に一定の条件により、生活、教育、住宅、医療、介護、出産、生業、葬祭の8種類について援助が受けられる制度。窓口は市町村役場。
(ウ) 母子及び父子福祉資金	ひとり親世帯を対象とした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市町村役場。
(エ) 児童扶養手当	所得が一定水準以下のひとり親世帯の支援のための手当。窓口は市町村役場。

ちようさひよう
調査票

こうけん
高知県
こ
せいかつじつじたいちようさ
子どもの生活実態調査

ちゅうがく ねんせい
中学2年生の皆さんへ

調査の目的

◎これは、高知県の子どもたちの夢や悩み、生活状況などを調べるためのアンケートです。

あなたへのお願い

◎この調査は、中学2年生のあなたが自分で書いてください。回答をご家族に見せる必要はありません。

◎名前は書かなくてください。

◎答えたくない質問には、答える必要はありません。また、まちがった答えや正しい答えはありませんので、自分の思う答えを書いてください。

◎質問のなかで、親と書かれていたりするとおぼやかしいところは、親または親以外の保護者として書いてください。

提出のしかた

◎全部書き終わったら、自分で茶色の封筒に三つ折りに入れて、のりかテープで閉じてください。

◎それを保護者の方の封筒と一緒に、大きい封筒に入れます。

◎大きい封筒をのりかテープでしっかり閉じて、学校に提出してください。

一 封筒があったら、こちらに電話をしてください。一

高知県地域福祉部原産家庭課

電話：088-823-9655 (電話受付 月～金：8:30～17:15)

※12月29日～1月3日及び祝日を除く

問1 はじめに、あなたの性別・誕生年月についておたずねします。

(1)あなたの性別はどちらですか。(いずれか1つに○)

1. 男 2. 女

(2)あなたの誕生年月はいつですか。

(カッコの中に数字で答えてください)

問2 あなたの身長・体重を教えてください。(カッコの中に数字で答えてください)

(1) 身長	()センチ
(2) 体重	()キログラム
(3) 測った月	平成()年()月ごろ測定

問3 あなたには、自分を使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○をつけ、ほしくない場合は「2 ほしくない」、ほしくない理由を記入してください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	ある		ない	
	1	2	1	2
(1) 自分だけの本 (学校の教科書やマンガは除く)	1	2	3	3
(2) 子ども部屋 (きょうだいと使っている場合も含みます)	1	2	3	3
(3) (自宅で) インターネットにつながるパソコン	1	2	3	3
(4) 自分で宿題をすることができるところ	1	2	3	3
(5) 自分専用の勉強机	1	2	3	3
(6) スポーツ用品 (野球のグローブやサッカーボール等)	1	2	3	3
(7) ゲーム機	1	2	3	3
(8) 自転車	1	2	3	3
(9) おやつや、ちよっとしたおもちゃを買うおこづかい	1	2	3	3
(10) 携帯電話、スマートフォン	1	2	3	3
(11) 携帯音楽プレーヤー等	1	2	3	3

問4 あなたは、将来の夢がありますか。(いずれか1つに○)

1. ある 2. ない

(ア) 将来の夢が「2 ない」と答えた方におたずねします。

夢がない理由はありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. もうすべてに満足しているから
2. 夢がかなうのがむずかしいと思うから
3. 具体的に、何も思いうかばないから
4. わからない

問5 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。

あなたの考えにもっとも近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. 中学まで
2. 高校まで
3. 専門学校※まで
4. 高専・短大まで
5. 大学またはそれ以上
6. まだわからない

※高校卒業後進学する学校とします。

問6 友だちや家族についておたずねします。

(1) 次のような友だちは、全部で何人くらいいますか。いなければ○と書いてください。

- (ア) 同じ学校の、仲のよい友だち () 人
- (イ) 同じ学校以外の、仲のよい友だち () 人
- (ウ) 悩みことを相談できる友だち () 人

(2) あなたと友だちの関係について、どのように思いますか。もっとも近いものを選んでください。

(それぞれあてはまる番号1つに○)

	とても そう思う	そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
(ア) 友だちとたくさん遊んでいると思う	1	2	3	4
(イ) 友だちと仲良くしていると思う	1	2	3	4
(ウ) 友だちに好かれていると思う	1	2	3	4
(エ) 自分は友だちとくらべて遊うと思う	1	2	3	4

(3) あなたの意見や行動はクラスメイトにどのくらい影響(えいぎょう)力(ちから)があると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

1. とてもある
2. 少しある
3. あまりない
4. まったくない

(4) あなたと親との関係についておたずねします。あてはまるものをすべて選んでください。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 学校での出来事や友だちとのことを話す	4. 勉強を教えてください
2. 将来や進路のことについて話をする	5. よく話を聞いてくれる
3. 社会の出来事やニュースについて話をする	

問7 あなたのふだんの生活について、おたずねします。

(1) 平日(学校に行く日)の放課後はだれと一緒に過ごすことが一番多いですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 親、きょうだい
2. おじいちゃん・おばあちゃん、親せき
3. その他の大人(近所の大人、塾や習い事の先生等)
4. 学校の友だち
5. 学校以外の友だち(地域のスポーツクラブ、近所の友だち等)
6. 一人である

(2) あなたは、平日(学校に行く日)の放課後はどこで過ごしますか。1週間のうち、(ア)～(シ)のそれぞれで過ごすおおよその日数を教えてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	毎日	週に 3～4日	週に 1～2日	全く通 さない
(ア) 自分(おのれ)の家	1	2	3	4
(イ) 祖父母(おじいちゃん・おばあちゃん)の家	1	2	3	4
(ウ) 友だちの家	1	2	3	4
(エ) 塾(じゆ)や習い事	1	2	3	4
(オ) 学校(がっこう)(部活動、放課後等補充学習※等)	1	2	3	4
(カ) 公民館(こうみんかんと)、コミュニティセンター・児童館(こどもかんと)	1	2	3	4
(キ) スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場等)	1	2	3	4
(ク) 公園	1	2	3	4
(ケ) 図書館	1	2	3	4
(コ) 商店街やスーパーマーケット	1	2	3	4
(サ) ゲームセンター	1	2	3	4
(シ) その他(具体的に:)	1	2	3	4

※学校で放課後や長期休業期間等に行う補充学習

(3) (2)の(ア)～(シ)の場所の中で、あなたが一番ほっとできる居場所はどこですか。1つだけ選んで、その記号をカッコの中に書いてください。ほっとできる居場所がない場合は、「X ほっとできる居場所はない」に○をつけてください。

記号() X ほっとできる居場所はない

(4) あなたは、以下の活動を、ふだんどれくらいしますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	毎日 2時間 以上	毎日 1～2 時間	毎日 1時間 以下	1週 に 4～5日	1週 に 2～3日	1週 に 1日	ぜんぜん しない
(ア) ゲーム機で遊ぶ	1	2	3	4	5	6	7
(イ) テレビやDVDを見る	1	2	3	4	5	6	7
(ウ) 携帯電話・スマートフォン・タブレットを使う	1	2	3	4	5	6	7
(エ) 読書	1	2	3	4	5	6	7
(オ) 室内での(ア)～(エ)以外の活動(室内遊び等)	1	2	3	4	5	6	7
(カ) 公園等外で遊ぶ	1	2	3	4	5	6	7
(キ) 家事(洗濯、掃除、料理、片付けなど)やきょうだい等の世話	1	2	3	4	5	6	7
(ク) 運動や体を動かす部活動・習い事	1	2	3	4	5	6	7

(5) あなたはこの1か月の間に本を何冊くらいい読みましたか。(あてはまる番号1つに○)

※自宅以外で読んだ本も数えてください。パソコンやタブレット、スマートフォンなどで読める本(電子書籍)も数えてください。雑誌やマンガは、内容に関わらず、数に含めないでください。

1. 読まなかった	3. 2～3冊	5. 8～11冊
2. 1冊	4. 4～7冊	6. 12冊以上

(6) あなたは平日(学校に行く日)、どのくらい睡眠時間をとりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 10時間以上	3. 8時間以上9時間より少ない	5. 6時間以上7時間より少ない
2. 9時間以上10時間より少ない	4. 7時間以上8時間より少ない	6. 6時間より少ない

(7) あなたの朝起きる時間と夜寝る時間をお答えください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

朝起きる時間	平日	土・日曜日	夜寝る時間	金・土曜日以外	金・土曜日
午前6時前	1	1	午後8時前	1	1
午前6時台	2	2	午後8時台	2	2
午前7時台	3	3	午後9時台	3	3
午前8時台	4	4	午後10時台	4	4
午前9時台	5	5	午後11時台	5	5
午前10時以降	6	6	午後12時以降	6	6

問8 食事や睡眠のことについてお答えねします。

(1) あなたは、平日(学校に行く日)に毎日、朝ごはんを食べていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. いつも食べる(週に5日)	3. 食べないほうが多い(週に1、2日)
2. 食べるほうが多い(週に3、4日)	4. いつも食べない

(ア) (1)で【2. 食べるほうが多い】【3. 食べないほうが多い】【4. いつも食べない】を選んだ方におたすねします。朝ごはんを食べない理由に最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. 食べる時間がない	4. 特に理由はない
2. 食事が用意されていない	5. その他(具体的に:)
3. 朝は食欲がない	

(2) あなたは、平日(学校に行く日)に朝ごはんをだれと食べていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族(親)	4. 一人で食べる
2. 家族(きょうだい)	5. 朝ごはんは食べない
3. その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃん等)	6. その他(具体的に:)

(3) あなたは、平日(学校に行く日)に夕ごはんをだれと食べていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族(親)	4. 一人で食べる
2. 家族(きょうだい)	5. 夕ごはんは食べない
3. その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃん等)	6. その他(具体的に:)

(4) あなたは、給食を除いて、以下の食物、飲み物をふんだんに食べます/飲みますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	毎日	1週間に4～5日	1週間に2～3日	1週間に1日以下	食べない/飲まない
(ア) 野菜	1	2	3	4	5
(イ) くだもの	1	2	3	4	5
(ウ) 肉が魚	1	2	3	4	5
(エ) カップめん・インスタントめん	1	2	3	4	5
(オ) コンビニのおにぎり・お弁当	1	2	3	4	5
(カ) ファーストフード	1	2	3	4	5
(キ) お菓子	1	2	3	4	5
(ク) ジュース	1	2	3	4	5

(5) あなたは、食事のとき何を一番はじめに食べますか。(あてはまる番号1つに○)

1. ごはん・パン等(主食)	3. 野菜	5. 決まっていない
2. 肉類、魚類	4. 汁もの・スープ	6. わからない

(6) あなたは、現在ダイエットをしていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. している	2. 現在していないが、過去にしたことがある	3. していない
---------	------------------------	----------

(ア) (6)で【1. している】【2. 現在していないが、過去にしたことがある】と答えた方におたすねします。体重を減らすために何をしていますか/しましたか。あてはまるものすべてを選んでください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 食事の量を減らす	6. カロリーを計算する
2. 間食・夜食を減らす	7. 運動する
3. 食事を抜く	8. 薬を飲む
4. 特定の食品(例: 野菜、豆)だけを食べる	9. 食べたものを吐く
5. 特定の食品(例: ごはん・パン等の炭水化物)を食べない	10. その他(具体的に:)

(7) あなたは家で、自分で料理をしたり、料理のお手伝いをしたりすることがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. ほとんど毎日(週に3日以上)	2. 時々(週に1～2回)	3. たまに(月に1～2回)	4. しない
-------------------	---------------	----------------	--------

(8) あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. よい	2. まあよい	3. ふう	4. あまりよくない	5. よくない
-------	---------	-------	------------	---------

(9) あなたは、1日あたり何回歯みがきをしますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 1日2回以上 2. 1日1回 3. 毎日歯みがかない

(10) あなたは、1回あたりの何分くらい歯みがきをしますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 1分未満 2. 1～2分 3. 3～5分 4. 5分以上

(11) あなたは、今、虫歯がおよそ何本くらいありますか。治療中のものも含みます。(カッコの中に数字で答えてください) ※虫歯がない場合は、0本と書いてください。治療が終わったものは数えません。

() 本

(ア) (11)で虫歯があると答えた方(0本以外の数字を書いた方)におたずねします。

現在、むし歯を治療中ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. はい 2. いいえ 3. わかりません

(イ) (ア)で「2. いいえ」を選んだ方におたずねします。

その理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 歯医者での治療は痛いから
 2. 歯医者での治療はこわいから
 3. 歯医者に行く時間がないから
 4. 近くに歯医者がないから
 5. 歯が痛くないから
 6. これまでも行ったことがないから
 7. 親が連れて行ってくれないから
 8. その他の理由(具体的に:)

問9 学校や勉強のことについて、おたずねします。

(1) あなたと学校についてそれぞれあてはまるものを1つ選んでください。

(それぞれあてはまる番号1つに○)

	全く思わない	あまり思わない	思わない	まあ思う	非 常に 思う
(ア) クラスの雰囲気が好きである	1	2	3	4	5
(イ) 担任の先生が好きである	1	2	3	4	5
(ウ) 学校が楽しいと思っている	1	2	3	4	5
(エ) 学校の先生やクラスの反だちに挨拶をしている	1	2	3	4	5
(オ) 担任の先生を信頼している	1	2	3	4	5
(カ) クラスの反だちを信頼している	1	2	3	4	5
(キ) 学校の行事に積極的に参加している	1	2	3	4	5
(ク) 担任の先生に会うのが楽しみである	1	2	3	4	5
(ケ) クラスの反だちに会うのが楽しみである	1	2	3	4	5

(2) あなたは、学校の授業がよくわかりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. いつもわかる 3. あまりわからない
 2. だいたいわかる 4. わからないことが多い
 5. ほとんどわからない

(3) 勉強がわからないときは、誰に教えてもらいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親 5. 塾や塾の先生
 2. 親以外の家族(きょうだいや、おじいちゃん・おばあちゃん等)
 3. 学校の先生 6. その他の大人
 4. 放課後等補習学習塾等の先生 7. 友だち
 8. 教えてもらえない人はいない

※学校で放課後や長期休業期間等に行う補習学習

(4) あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 上のほう 3. 真ん中のあたり 5. 下のほう
 2. やや上のほう 4. やや下のほう 6. わかりません

(5) あなたの得意な教科は、どれですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 数学 5. 英語 9. 技術・家庭科
 2. 国語 6. 保健体育 10. どれもあてはまらない
 3. 理科 7. 美術
 4. 社会 8. 音楽

(6) あなたは、学校の授業以外にどれくらいの間、勉強をしますか。1日あたりの勉強時間を答えてください。

(あてはまる番号1つに○) ※塾等での時間も含みます。

1. まったくしない 4. 1時間以上、2時間より少ない
 2. 30分より少ない 5. 2時間以上、3時間より少ない
 3. 30分以上、1時間より少ない 6. 3時間以上

(7) あなたは、有料で学習塾に通ったり、有料で家庭教師に来てもらっていますか。通っている(来てもらっている)場合、1週間に何日通って(来てもらって)いますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 通って(来てもらって)いない 4. 週に3日 7. 週に6日
 2. 週に1日 5. 週に4日 8. 毎日
 3. 週に2日 6. 週に5日

(8) あなたは、学校での放課後等補充学習※に参加していますか。もっとも近いものを選んでください。

(あてはまる番号1つに○)

※学校で放課後や長期休業期間等に行う補充学習

1. いつも参加している	2. 時々参加している	3. たまに参加している	4. 参加したことはない
--------------	-------------	--------------	--------------

(ア) 学校での放課後等補充学習に【3. たまに参加している】と答えた方におたすねします。あまり参加しない理由は何か。(あてはまる番号1つに○)

1. 学校でやっていないから	5. 必要がないから
2. 家の事情(家族の世話、家事等)があるから	6. 放課後等補充学習のことが知らなかったから
3. 塾、スポーツ、習い事等で時間がないから	7. その他の理由(具体的に:)
4. 興味がなから	

(9) 学校での放課後等補充学習に参加する機会、行いたいことは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 授業でわからなかったことを教えてもらいたい	4. その他(具体的に:)
2. 宿題(夏休み等の宿題を含む)でわからないところを教えてもらいたい	5. わからない
3. 自分の興味のあることやレベルの高い内容を教えてもらいたい	

(10) 今般、あなたは夏休みに出された宿題をいつごろしましたか。あてはまるものを1つ選んでください。

(あてはまる番号1つに○)

1. 夏休みの最初のころにまとめてやった	4. どちらかという夏休みの終わりのころにまとめてやった
2. どちらかという夏休みの最初のころにまとめてやった	5. 夏休みの終わり頃にまとめてやった
3. ほぼ毎日、こつこつとやった	

前10 あなたの住んでいる地域についておたすねします。

(1) あなたは、あなたの住んでいる地域で、次のようなイベントに参加したことがありますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 近所のお祭り	5. 1~4のどれにも参加したり、行っていない
2. 子供会や町内会等が開いた運動会やクリスマス会等の行事	
3. 公園や道沿いの掃除、地域の遊学訓練等	
4. 児童館、公民館等が開いた講座や教室	
5. 1~4のどれにも参加したり、行っていない	

(2) あなたの周囲には、籍以外で、次のような大人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 信頼できる人	5. 自分のことを大切にしてくれる人
2. 気軽に相談できる人	6. 道で会ったら、あいさつをしてくれる人
3. 尊敬できる人	7. 1~6のような人はいない
4. 将来の目標となる人	

前11 あなた自身についておたすねします。

(1) あなたは、自分が幸せだと感じますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると感じますか。(あてはまる番号1つに○)

とても不幸	とても幸せ
0点---1点---2点---3点---4点---5点---6点---7点---8点---9点---10点	

(2) いっもの自分がいちばんよく合う答えをそれぞれ1つだけ選んでください。

(それぞれあてはまる番号1つに○)

	いいえ	どちらかといはいえ	どちらかといはいえ	はい
(ア) 自分に、自信がありますか	1	2	3	4
(イ) だいていのことは、人よりうまくできると感じますか	1	2	3	4
(ウ) 自分には、人に自慢できるところがたくさんあると思いますか	1	2	3	4
(エ) 何をやってもうまくいかないような気がしますか	1	2	3	4
(オ) 今の自分に、満足していますか	1	2	3	4
(カ) 自分はざっと、偉い人になれると思いますか	1	2	3	4
(キ) 自分は、あまり役に立たない人間だと思いますか	1	2	3	4
(ク) 自分の意見は、自信をもって言えますか	1	2	3	4
(ケ) 自分にはあまりいいところがないと思いますか	1	2	3	4

(3) あなたは、これまでに以下のようなことがありましたか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	よくあった	時々あった	あまりなかった	なかつた	わからな
(ア) 学校に行きたくないと思った	1	2	3	4	5
(イ) 1か月以上学校を休んだ(病気の時をのぞく)	1	2	3	4	5
(ウ) いじめられた	1	2	3	4	5

(4) わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。みなさんがこの1週間、どんな気持ち(状態)だったか、もっともあてはまるものを選んでください。良い言葉、悪い言葉はありません。思ったとおりに答えてください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	いつもそうだ	時々そうだ	そんなことはない
(ア) 楽しみにしていることがたくさんある	1	2	3
(イ) とても良く眠れる	1	2	3
(ウ) 泣きたいような気がする	1	2	3
(エ) 遊びに出かけるのが好きだ	1	2	3
(オ) 逃げ出したいような気がする	1	2	3
(カ) おなかが痛くなることもある	1	2	3
(キ) 元気がいっぱいだ	1	2	3
(ク) 食事が楽しい	1	2	3
(ケ) やらうと思ったことがうまくできる	1	2	3

(コ)	いつものように何をしても楽しい	1	2	3
(カ)	こわい夢を見る	1	2	3
(キ)	独りぼっちの気がする	1	2	3
(ク)	落ち込んでいてもすぐに元気になる	1	2	3
(ケ)	とても恐ろしい気がする	1	2	3
(コ)	とても退屈な気がする	1	2	3

問12 あなたの悩みや困っていることについておたずねします。

(1) 現在、悩んだり困ったりしていることはありますか。(いずれか1つに○)

1. ある 2. ない

(ア) (1)で現在、悩んだり困ったりしていることが【1. ある】と答えた方におたずねします。

あなたが、悩んでいることについて相談するのは誰ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. お母さん	11. 保健室の先生
2. お父さん	12. スクールソーシャルワーカー
3. 兄弟姉妹	13. 学校カウンセラー (スクールカウンセラー)
4. 祖父・祖母	14. カウンセラー (13以外) (電話相談を含む)
5. その他の家族・親せき	15. 公民館・コミュニティセンター・児童館等の人
6. 友だち	16. 近所の人
7. 先輩・後輩	17. インターネットの相談サイト
8. 学校の先生	18. その他 (具体的に:)
9. 放課後等補充学習※の先生	19. 誰にも相談しない
10. 塾や習い事の先生	

※学校で放課後や長期休業期間等に行う補充学習

(2) ふだん、いやな気持ちになってストレスを感じるとき、あなたは次のようなことをどのくらいしましたか。
(それぞれあてはまる番号1つに○)

	しほなかつた	たまじした	時々した	よくした
(ア) だれかにどうしたらよいか聞く	1	2	3	4
(イ) 自分を励まようと努力する	1	2	3	4
(ウ) ひどりになる	1	2	3	4
(エ) 大声を上げてとなる	1	2	3	4
(オ) そのことをあまり考えないようにする	1	2	3	4
(カ) ゲームをする	1	2	3	4
(キ) 荷がその原因かを身につける	1	2	3	4
(ク) 人に問題の解決に協力してくれるように頼む	1	2	3	4
(ケ) だれかに言いつける	1	2	3	4
(コ) ひどりで泣く	1	2	3	4
(サ) 友だちと遊ぶ	1	2	3	4
(シ) どうしようもないのであきらめる	1	2	3	4

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

最後にもう一度、記入されていない項目がないかどうか確認して、

茶色の封筒に入れて封をしたうえで、

保護者の白色の封筒と一緒に

大きい封筒に入れて学校に提出してください。

ちようさひよう
調査票

こうけん こ
高知県 子どもの生活実態調査

こうこう ねんせいほごしやよう
(高校2年生保護者用)

せいかつじつじたいちようさ

◎このアンケートは調査票が配布されたお子さんの保護者の方がお答えください。

◎調査は無記名で、個人を特定する情報を書き込んでいただく必要はありません。回答の内容は、すべて統計的に処理しますので、誰が何を書いたのかが他の人に知られることはありません。

◎記入が終わった調査票は三つ折りにして白色の封筒に入れて封をして、同様に封をしたお子さんの茶色の封筒と一緒に、配布の際に同封されていた大きい封筒に入れてのりかテープでしっかり閉じたうえで、学校に提出してください。

◎学校や担任の先生が封筒を開けることはありません。封筒の封は、高知県児童家庭課が委託した調査会社のみが行います。

◎あなたご自身やご家族のことなどについて立ち入ったこともお聞きします。答えにくい質問や答えたくない質問には、答える必要はありませんが、プライバシーは守られますので、ぜひありのままをお答えいただきますようお願いいたします。

◎この調査票の質問の「お子さん」とは、この調査票が配布されたお子さんのことを指します。そのお子さんに兄弟姉妹がいたとしても、「お子さん」とは調査票が配布されたお子さんのみのことです。

一この調査に関するお問い合わせ—
高知県地域福祉部児童家庭課

電話：088-823-9655 (電話受付 月～金：8：30～17：15)

※12月29日～1月3日及び祝日を除く

問1 お子さんとおあなた(回答者)との関係は、以下のどれになりますか。お子さんから見た順番で、お答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. お母さん	5. お父さんの母親	9. 施設職員 (一施設職員の方は以後の設問に対して、回答できる範囲で回答してください)
2. お父さん	6. お父さんの父親	
3. お母さんの母親	7. 兄弟姉妹	
4. お母さんの父親	8. その他(具体的に：)	

問2 お子さんのお母さん、お父さんの現在の婚姻状況を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. 結婚している(事実婚を含む)	3. 死別
2. 離婚(別居を含む)	4. 未婚・非婚

問3 お子さんと同居しているご家族の方は、どなたですか。それぞれの人数と合計の人数をお教えてください。単身赴任しているご家族も書いてください。(あてはまる番号すべてに○、人数はカッコの中に数字で書いてください)

1. お母さん	5. お父さんの母親	9. 弟 (人)
2. お父さん	6. お父さんの父親	10. 妹 (人)
3. お母さんの母親	7. 兄 (人)	11. その他の親せき (人)
4. お母さんの父親	8. 姉 (人)	12. その他 (人)

一計 () 人 ※あなたとお子さんも含んだ人数をご記入ください

問4 あなたのご家庭の住居についてお答えください。

- (1) 現在、お住まいの場所はどちらですか。
(あてはまる番号1つに○。高知県内の場合は市町村名も書いてください。)

1. 高知県外	2. 高知県内 市町村名 ()
---------	------------------

(2) あなたの家庭では、お子さんが生まれてから、何回転居がありましたか。
(それぞれ、カッコの中に数字で回答してください)

(ア) 小学校入学前	() 回
(イ) 小学校入学から卒業まで	() 回
(ウ) 中学校入学から卒業まで	() 回
(エ) 高校入学後	() 回

問5 お子さんが小学校入学前に通ったことのある保育・教育機関等すべてをお答えください。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 認可保育所	4. 幼稚園
2. 認可外の保育施設	5. どこにも通ってなかった
3. 認定こども園	

問6 お子さんの今後の教育についておたずねします。

(1) お子さんにとどの学校までの教育を受けさせたいと希望していますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 高校まで
2. 専門学校※ (県内) まで
3. 専門学校※ (県外) まで
4. 高等・短大 (県内) まで
5. 高等・短大 (県外) まで

※高校卒業後進学する学校とします。

(2) 現実的には、お子さんにとどの学校までの教育を受けさせることになるかと思えますか。

(あてはまる番号1つに○)

1. 高校まで
2. 専門学校※ (県内) まで
3. 専門学校※ (県外) まで
4. 高等・短大 (県内) まで
5. 高等・短大 (県外) まで

※高校卒業後進学する学校とします。

(3) (2)で考えたように考える理由はなぜですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. それがお子さんの希望だから
2. その学校まで行くのが普通と思うから
3. その学校までで十分と思うから
4. 子どもの学力から考えて
5. 家庭に経済的な余裕がないから
6. その他 (具体的に:)
7. 特に理由はない

(ア) (3)で【5. 家庭に経済的な余裕がないから】を選んだ方におたずねします。お子さんをあなたが希望する学校まで進学させられると考えられるのはどのような場合ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 給付型 (返済不要) 奨学金が受けられる場合のみ、考えられる
2. 給付型は無理でも、無利子の奨学金が受けられれば、考えられる
3. 有利子でも奨学金が受けられれば、考えられる
4. 生活費を稼ぐためにも、早く働きに出てもらう必要があり、進学は考えられない
5. その他 (具体的に:)

問7 お子さんの健康状態に最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. よい
2. まあよい
3. ふうとう
4. あまりよくない
5. よくない

問8 お子さんの歯についておたずねします。

(1) お子さんには現在、むし歯がありますか。または過去にむし歯がありましたか。

(あてはまる番号1つに○。1または2を選んだ方は本数も教えてください)

1. ある
2. あった (治療済み)
3. ない
4. わからない

(ア) (1)で【1. ある】を選んだ方におたずねします。

現在、むし歯を治療中ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. はい
2. いいえ
3. わからない

(イ) (ア)で【2. いいえ】を選んだ方におたずねします。

お子さんに現在むし歯があり、治療していない主な理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 治療の支払いが難しいと考えたため
2. 本人が(行くのが)嫌だと言ったため
3. 歯医者までの距離が遠く、通院することが困難であったため
4. 多忙で、歯医者に連れて行く時間がなかったため
5. その他の理由 (具体的に:)

問9 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありますか。(いずれか1つに○)

1. あった
2. なかった

(ア) 問9で【1. あった】を選んだ方におたずねします。その理由は、何ですか。以下の中から、最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため
2. 公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金を支払うことができなかったため
3. 子ども本人が受診したがらなかったため
4. 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため
5. 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため
6. 最初は受診させようと思ったが、子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため
7. 自分の健康状態が悪かったため
8. その他 (具体的に:)

問10 お子さんの予防接種の受診状況について、最も近いものを選んでください。

(それぞれあてはまる番号1つに○)
 ※定期予防接種(結核(BCG)、麻疹・風しん、ポリオ等)は、無料で受けられます。任意接種(インフルエンザ、おたふくかぜ等)は自己負担がかかります。

	受けた	受けなかった	わからない
(1) 定期予防接種	1	2	3
(2) 任意接種(インフルエンザ)※過去1年間	1	2	3
(3) 任意接種(おたふくかぜ)	1	2	3

(ア) 問10で、(1)定期予防接種を「2.受けなかった」と回答した方におたずねします。

定期予防接種を受けなかったのはなぜですか。(あてはまる番号すべてに○)

- 無償ということを知らなかったため
- 子ども本人が受けたがらなかったため
- 医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難であったため
- 多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため
- 子どもの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため
- いつどこで受けさせればよいのかわからなかったため
- 受ける時期に、子どもが発熱などで受けさせることができなかったため
- 自分の健康状態が悪かったため
- その他(具体的に:)

問11 あなたの息子さんのここ半年くらいの子育てについて、それぞれの項目で最も近いと聞くと答えるものを選んでください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

答えて自信がなくても、すべての質問に答えてください。

	あてはまる	まああてはまる	あてはまらない
(1) 他人の気持ちをよく気がつかう	1	2	3
(2) おちつきがなく、長い間じっとしてられない	1	2	3
(3) 頭が痛い、おなかが悪い、きもちが悪いなどと、よく訴える	1	2	3
(4) 他の子どもたちと、よく分け合う(お菓子等)	1	2	3
(5) カッとなったたり、かんしゃくをおこしたりする事がよくある	1	2	3
(6) 一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い	1	2	3
(7) 某車で、だいたいは入るのいうことをよく聞く	1	2	3
(8) 心配ごとが多く、いつも不安なようだ	1	2	3
(9) 誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、進んで助ける	1	2	3
(10) いつもそわそわしたり、もじもじしている	1	2	3
(11) 仲のよい友だちが少なくとも一人はいる	1	2	3
(12) よく他の子どもとけんかをしたり、いじめたりする	1	2	3
(13) 落ち込んで沈んでいたり、涙ぐんでいたりすることがよくある	1	2	3
(14) 他の子どもたちから、だいたいには好かれてはいるようだが	1	2	3
(15) すぐに気が散りやすく、注意を集中できない	1	2	3
(16) 目新しい場面に言面すると不安ですがついたり、すぐに自信をなくす	1	2	3
(17) 年下の子どもたちに対してやさしい	1	2	3
(18) よく嘘をついたり、ごまかしたりする	1	2	3
(19) 他の子どもから、いじめの対象にされたり、からかわれたりする	1	2	3
(20) 自分からすすんでよく他人を手伝う(親・先生・子どもたち等)	1	2	3
(21) よく奢らせてから行動することができる	1	2	3
(22) 家や学校、その他から物を盗んだりする	1	2	3
(23) 他の子どもたちより、大人という方がうまくいくようだ	1	2	3
(24) こわがりで、すぐにおびえたりする	1	2	3
(25) ものごとを最後までやりとげ、真ん中力もある	1	2	3

問12 お子さんのお母さん、お父さんの健康状態についておたずねします。

※お母さんとお父さんのそれぞれについてご記入ください。ご不在の場合は空欄としてください。

(1) お子さんのお母さん、お父さんの年齢、現在の身長・体重を教えてください。

※ この質問はお子さんの体格との関連を調べるためにお聞きしています。できるだけ正確にお答えください。

お母さん		お父さん	
年齢	()歳	年齢	()歳
身長	()cm	身長	()cm
体重	()kg	体重	()kg

(2) お子さんのお母さん、お父さんはタバコを習慣的に吸いますか。または過去に吸っていましたが、(それぞれあてはまる番号1,2に○)

お母さん	お父さん
1. 現在も習慣的に吸っている 2. ...以前吸っていたが今はやめている 3. 今まで習慣的に吸ったことはない	1. 現在も習慣的に吸っている 2. ...以前吸っていたが今はやめている 3. 今まで習慣的に吸ったことはない

(2)で【1. 現在も習慣的に吸っている】【2. 以前吸っていたが今はやめている】を選んだ方におたずねします。

(ア) タバコを自己(禁煙)で吸っています(吸っていません)か。(それぞれいすれか1,2に○)

お母さん	お父さん
1. はい	1. はい
2. いいえ	2. いいえ

(イ) お子さんの前でタバコを吸います(吸いません)か。(それぞれあてはまる番号1,2に○)

お母さん	お父さん
1. いつも吸う	お父さん
2. 時々吸う	1. いつも吸う
3. 吸わない	2. 時々吸う
	3. 吸わない

問13 お子さんのお母さん、お父さんの就業状況やこれまでの経歴についておたずねします。

※お母さんとお父さんのそれぞれについてご記入ください。ご不在の場合は空欄としてください。

(1) お子さんのお母さん、お父さんの現在の職業は、次のどれに最も近いですか。

お母さん	お父さん
1. 会社役員 2. 民間企業の正社員 3. 公務員などの正職員 4. 契約社員・派遣社員・嘱託社員 5. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員 6. 自営業(家族従業者を含む) 7. 自由業 8. 団体職員 9. 1～8以外の働き方をしている 10. 専業主婦 11. 学生 12. 引退(退職) 13. 求職中 14. その他の無職	1. 会社役員 2. 民間企業の正社員 3. 公務員などの正職員 4. 契約社員・派遣社員・嘱託社員 5. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員 6. 自営業(家族従業者を含む) 7. 自由業 8. 団体職員 9. 1～8以外の働き方をしている 10. 専業主夫 11. 学生 12. 引退(退職) 13. 求職中 14. その他の無職

(2) (1)で【1】～【9】を選んだ方におたずねします。

(ア) お子さんのお母さん、お父さんの職場は、お子さんが急病などの場合に、帰ることができる職場環境ですか。(それぞれあてはまる番号1,2に○)

お母さん	お父さん
1. すぐに帰ることができる 2. 帰ることができる 3. あまり帰ることができない 4. 全く帰ることができない	1. すぐに帰ることができる 2. 帰ることができる 3. あまり帰ることができない 4. 全く帰ることができない

(イ) お子さんのお母さん、お父さんは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。(カッコの中に数字で答えてください) ※複数のお仕事をもっている場合は合算してください。

お母さん	週に平均()時間程度	お父さん	週に平均()時間程度
お母さん	週に平均()時間程度	お父さん	週に平均()時間程度

(ウ) お子さんのお母さん、お父さんの1週間の帰宅時間は、最も多い時間帯を選んでください。

※ 自宅が仕事場の場合は、お仕事が終わる時間を記入してください。

(それぞれあてはまる番号1,2に○)

お母さん		お父さん	
1. 18時まで	お父さん	1. 18時まで	お父さん
2. 18～20時まで	2. 18～20時まで	2. 18～20時まで	2. 18～20時まで
3. 20～22時まで	3. 20～22時まで	3. 20～22時まで	3. 20～22時まで
4. 22時以降(早朝帰宅を含む)	4. 22時以降(早朝帰宅を含む)	4. 22時以降(早朝帰宅を含む)	4. 22時以降(早朝帰宅を含む)
5. 交替制勤務で帰宅時間は決まっていない	5. 交替制勤務で帰宅時間は決まっていない	5. 交替制勤務で帰宅時間は決まっていない	5. 交替制勤務で帰宅時間は決まっていない

(4) 以下の項目で、過去1年間に経済的理由のために支払いができなかった、または払えなかったことはありませんか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
1. 学校の修学旅行や課外授業への参加費	1	2	3
2. 学校での教材費	1	2	3
3. 家賃	1	2	3
4. 住宅ローン	1	2	3
5. 電気代	1	2	3
6. ガス代	1	2	3
7. 水道代	1	2	3
8. 電話代(固定電話・携帯電話を含む)	1	2	3
9. 公的年金・公的健保・公的介護保険の保険料	1	2	3
10. 通勤や通学に使うバスや電車の料金	1	2	3
11. 食料	1	2	3
12. 子どもに必要な洋服やかばん	1	2	3

(5) この調査票が配布されたお子さんの生活費や学費について、おたずねします。次の(ア)～(カ)の費用は、毎月いくらくらいかかっていきますか。平均的な金額を教えてください。(カッコの中に数字で答えてください)

	1か月あたり費用
(ア) 授業料・学校納付金	約()円
(イ) 塾など、学校外でかかる教育費	約()円
(ウ) 習い事(スポーツクラブなど以外)	約()円
(エ) スポーツクラブ・部活動	約()円
(オ) お小遣い	約()円
(カ) 携帯電話・スマートフォンの代金	約()円

※費用がかからない場合は、0とご記入ください。

(3) お子さんのお母さん、お父さんが最後に通った(または在学中の)学校についてお答えください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

(例: 高校を卒業した場合は【3. 高校卒】、高校を退学した場合は【2. 高校中退】を選んでください。)

お母さん	お父さん
1. 中学卒	1. 中学卒
2. 高校中退	2. 大学中退
3. 高校卒	3. 大学卒
4. 専門学校卒	4. 大学院卒
5. 高専・短大卒	5. その他
6. 大学中退	6. 大学中退
7. 大学卒	7. 大学卒
8. 大学院卒	8. 大学院卒
9. その他	9. その他
10. わからない	10. わからない

※高校卒業後進学する学校とします。

※高校卒業後進学する学校とします。

問14 お子さんの家庭の経済的状況についておたずねします。

(1) 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 大変ゆとりがある	3. 普通	5. 大変苦しい
2. ややゆとりがある	4. やや苦しい	

(2) あなたのご家庭は、社会全体ではどこに入ると感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 上のほう	3. 真ん中あたり	5. 下のほう
2. やや上のほう	4. やや下のほう	6. わからない

(3) 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 洗濯機	8. インターネットにつながるパソコン
2. 炊飯器	9. 世帯専用のお風呂
3. 掃除機	10. 世帯人数分のベッドまたは布団
4. 洗濯機	11. カーテン
5. 冷蔵庫	12. 自動車
6. 電子レンジ	13. 急な出費のための貯金(5万円以上)
7. 電話(固定電話・携帯電話を含む)	14. あてはまるものはない

(6) お子さんが高校に入学したときにかかった費用（入学金、制服・カバン、上履き、教材費等）について、おたずねします。支払うことが大変だと感じましたか。（あてはまる番号1つに○）

1. 大変だった	2. まあ大変だった	3. あまり大変ではなかった	4. 大変ではなかった
----------	------------	----------------	-------------

(ア) (6)で「1. 大変だった」「2. まあ大変だった」を選んだ方におたずねします。
どのように対処しましたが、次のうち最も近いものを選んでください。（あてはまる番号1つに○）

1. 節約などとして、やりくりした	5. カードローンなどで、お金を借りた
2. おさかりなどをもらった	6. 用意できなまま入学した
3. 親族や友人からお金を借りた	7. その他（具体的に：)
4. 自治体からお金を借りた	

(7) あなたの家庭では、お子さんのために高校生等奨学金給付金を受け取っていますか。
（あてはまる番号1つに○）

※高校生等奨学金給付金は、市町村民税所得割額が非課税である世帯を对象に、授業料以外の教育費を支援するための返済不要の制度です。

1. 受け取っている	2. 受け取っていない	3. わからない
------------	-------------	----------

(ア) (7)で「2. 受け取っていない」を選んだ方におたずねします。
受け取っていない理由は、何ですか。次のうち最も近いものを選んでください。
（あてはまる番号1つに○）

1. 申請しなかった（必要であるが、申請要件を満たしていなかった）
2. 申請しなかった（必要であるが、申請の仕方がわからなかった）
3. 申請しなかった（必要であるが、申請することに抵抗があった）
4. 申請しなかった（必要ないと判断した）
5. 申請したが、認定されなかった
6. 高校生等奨学金給付金制度を知らなかった
7. その他（具体的に：)

(8) あなたの世帯が受給している、次のような公的年金、社会保険給付金の1回あたりの受給額はいくらかですか。
（カッコの中に数字で教えてください）

※該当する収入がない場合には、0とご記入ください。※兄弟姉妹等にかかわる手当等も含まれます。
※「児童扶養手当」は、所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための手当です。

	1回あたり金額
(ア) 児童扶養手当	() 円 (4か月1回支払われます)
(イ) 特別児童扶養手当	() 円 (4か月1回支払われます)
(ウ) 年金（遺族年金、老齢年金等）	() 円 (2か月1回支払われます)
(エ) 生活保護費	() 円

(9) (8)で回答いただいた、公的年金と社会保険給付金以外の収入についておたずねします。
お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入（税込）は合わせていくらかですか。
（あてはまる番号1つに○）

※収入には、勤労収入（パート、アルバイトを含む）、事業収入（自営業等）、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金を含みますが、(8)で回答いただいた、公的年金と社会保険給付金は除いてお考えください。
※複数の収入源がある場合（お父さまが勤労収入、お母さまに事業収入など）は、おおよその合算値（合計額）を教えてください。

1. 収入はない（0円）	5. 200～300万円未満	9. 600～700万円未満
2. 1～50万円未満	6. 300～400万円未満	10. 700～800万円未満
3. 50～100万円未満	7. 400～500万円未満	11. 800～900万円未満
4. 100～200万円未満	8. 500～600万円未満	12. 900万円以上
		13. わからない

問15 この調査票に回答されているあなたを含めた、お子さんとご家族との関係についておたずねします。
(1) あなたの家庭ではお子さんと次のようなことをすることがありますか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

	ほぼ毎日	週3～4回	週1～2回	月に1～2回	めったにない
(ア) お子さんの勉強をみる	1	2	3	4	5
(イ) お子さんと一緒にスポーツをする	1	2	3	4	5
(ウ) お子さんと学校生活の話をする	1	2	3	4	5
(エ) お子さんと政治経済・社会問題等のニュースの話をする	1	2	3	4	5
(オ) お子さんとテレビ番組（ニュースを除く）の話をする	1	2	3	4	5
(カ) お子さんといっしょに料理をする	1	2	3	4	5
(キ) お子さんといっしょに外出をする	1	2	3	4	5

(2) あなたの家庭では、お子さんの将来（夢・進路・職業等）について、お子さんと一緒に考えたり、話すことがありますか。（あてはまる番号1つに○）

1. よくする	2. たまにする	3. あまりしない	4. これまで特にしたことがない
---------	----------	-----------	------------------

(3) あなたの家庭では、お子さんの可能性に期待していますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 期待している	3. あまり期待していない	5. わからない
2. 少し期待している	4. 期待していない	

(4) あなたの家庭では、お子さんの食事をつくる（料理する）ことがどのくらいありますか。
（玉焼きなどの簡単な料理を含めて、あてはまる番号1つに○）

1. ほとんど毎日	4. 月に数回（休日など）
2. 週に4～5日程度	5. ほとんどつくらない
3. 週に2～3日程度	

(5) あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	している		していない	
	したくない (方針ではない)	ある	したくない (方針ではない)	ない
(ア) 誕生日のお祝いをする	1	2	3	4
(イ) 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3	4
(ウ) クリスマスのプレゼントや正月にお年玉をあげる	1	2	3	4

(6) あなたのご家庭ではお子さんに次のようなことをすることがありますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	よくある	ときどきある	たまにある	まったくない
(ア) からだ(尻・手・頭・顔など)を平等でたく(嫌なつもりで行うものや、怒わすしてしまうものを含む。)	1	2	3	4
(イ) 大声でしかる	1	2	3	4
(ウ) 拳などでなぐる	1	2	3	4
(エ) 屋外に締め出す	1	2	3	4
(オ) 無視する	1	2	3	4
(カ) 食事を与えない	1	2	3	4
(キ) 子どもが傷つくようなことをくり返し言う	1	2	3	4
(ク) 夜間、子どもだけ残して外出する	1	2	3	4
(ケ) 子どもの目の前で穴けんかをする	1	2	3	4

(7) **お子さんが、祖父母(おじいさんやおばあさん)と同居していません**とお答えになります。

(ア) お子さんの祖父母のご自宅に行くのに、どのくらい時間がかかりますか。いつもの行き方と時間を教えてください。(いつもの行き方で利用する移動手段の番号すべてに○。カッコの中に時間も数字で添えてください)

①お子さんのお母さんのご実家まで

1. 徒歩 2. 自転車 3. 車 4. バス 5. 電車 6. 飛行機 で () 時間 () 分

②お子さんのお父さんのご実家まで

1. 徒歩 2. 自転車 3. 車 4. バス 5. 電車 6. 飛行機 で () 時間 () 分

(イ) 子育てにあたり、お子さんの祖父母(おじいさんやおばあさん)はどれくらい手助けをしていますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

お子さんのお父さんの父母	お子さんのお母さんの父母
1. 日常的にしている	1. お子さんのお父さんの父母
2. ひんぱんにしている	2. ひんぱんにしている
3. ときどきしている	3. ときどきしている
4. ほとんどない	4. ほとんどない
5. わからない	5. わからない

問16 この調査に回答されている方についておたずねします。

(1) あなたは、ご自分が幸せだと感じていますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると感じますか。(あてはまる番号1つに○)

とても不幸	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	とても幸せ
-------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-------

(2) あなたは、あなたが住んでいる地域(同じ町内会くらいの範囲)にこれまでにどれくらい住んでいますか。(カッコの中に数字で添えてください)

() 年 () か月

(3) あなたのご家庭は現在、近所付き合いをしていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. とても親しく付き合っている	3. 付き合いはしているが、それほど親しくはない
2. 親しく付き合っている	4. ほとんど、もしくは全く付き合っていない

(4) あなたは、地域の人がから食べ物をおすそ分けしてもらったり、地域の人が食べ物をおすそ分けしたりすること(カッコの中に数字で添えてください)

おすそ分けしてもらう	おすそ分けする
1. 日常的にある	1. 日常的にある
2. ひんぱんにある	2. ひんぱんにある
3. ときどきある	3. ときどきある
4. たまにある	4. たまにある
5. これまで一度もない	5. これまで一度もない

(5) あなたは、趣味のサークルやスポーツクラブ、NPO等の民間団体、町内会・自治会等に所属して活動していますか。(いずれか1つに○)

1. はい 2. いいえ

(6) あなたは、【1. いない】以外の番号(2)にお答えになります。

1. いない 2. 1~2人いる 3. 3~4人いる 4. 5~7人いる 5. 8人以上いる

(ア) (6)で【1. いない】以外の番号(2)にお答えになります。それは誰(どこ)ですか。あてはまる番号すべてを添えてください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 配偶者・パートナー	5. 近隣に住む知人や友人
2. 自分の親	6. 近隣に住んでいない知人や友人
3. 配偶者の親・パートナーの親	7. 職場関係者
4. きょうだい・その他の親戚	8. その他(具体的に:)

(7) あなたは、これまでに困ったときに以下の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものを選んでください。（それぞれあてはまる番号1つに○）

	相談したことがある		相談したことがない		
	この相談したことがないか	相談したことがあるか	相談したことがないか	相談したことがあるか	
1. 市町村の役所の窓口（福祉事務所・保健所・保育所・児童センター等を含む）	1	2	3	4	5
2. 子ども家庭支援センター	1	2	3	4	5
3. 学校・保育所・幼稚園の先生	1	2	3	4	5
4. スクールカウンセラー	1	2	3	4	5
5. スクールソーシャルワーカー	1	2	3	4	5
6. 民生委員・児童委員	1	2	3	4	5
7. 県の福祉保健所	1	2	3	4	5
8. 児童相談所	1	2	3	4	5
9. 警察	1	2	3	4	5
10. ハローワーク	1	2	3	4	5
11. インターネットの相談サイト	1	2	3	4	5
12. 上記以外の公的機関	1	2	3	4	5

(8) あなたの健康状態に最も近いものを選んでください。（あてはまる番号1つに○）

1. よい 2. まあよい 3. ぶつう 4. あまりよくない 5. よくない

(9) 次のそれぞれの質問についてあなたの過去1か月の間、どのようでしたか。

（それぞれあてはまる番号1つに○）

	いつも	だいたい	ときどき	少しだけ	全くない
(ア) 神経過敏に感じましたか	1	2	3	4	5
(イ) 絶望的だと感じましたか	1	2	3	4	5
(ウ) そわそわしたり、落ちつきなく感じましたか	1	2	3	4	5
(エ) 気分が沈みこんで、何が起っても気が晴れないように感じましたか	1	2	3	4	5
(オ) 何をしても骨折りと感じましたか	1	2	3	4	5
(カ) 自分は価値のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5

(10) あなたは、子どものころに以下のような体験をしたことがありますか。（あてはまる番号すべてに○）

- 母親が亡くなった
- 食事が食べられなくなった
- 親が離婚した
- 父親が母親に暴力を振るっていた
- 親にひどく殴られた
- 食事や着替えなど、必要な世話をしてもらえなかった
- 親から傷つくことを言われたり侮辱されたりした
- 経済的に苦しかった

(11) あなたが子どものころのご家庭は、社会全体ではどこに入ると思えますか。（あてはまる番号1つに○）

- 上のほう
- やや上のほう
- 真ん中あたり
- やや下のほう
- 下のほう
- わからない

問17 この調査に回答されている方の情報や支援の利用状況についておたずねします。

(1) あなたはお子さんの教育や健康・医療についての情報を、どこから（誰から）得ていますか。主なものをお3つ選んでください。（あてはまる番号3つに○）

1. 配偶者	10. SNS (facebook, Twitter, LINE などのソーシャルメディア)
2. 自分の家族や親戚	11. インターネットやブログ
3. 自分の友人や知人	12. 市町村の広報
4. 学校の先生	13. 新聞
5. 子どもの習い事の先生	14. 本や雑誌
6. 市町村のサービス窓口	15. その他（具体的に： ）
7. 保健センター	16. 知らない
8. 病院	
9. テレビ・ラジオ	

(2) この調査票が配布されたお子さんについて、以下の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合はその理由に最も近いものを選んでください。（それぞれあてはまる番号1つに○）

	利用したことがある		利用したことがない						
	利用したことがない	利用したことがある	利用したいと思っただことがなかった	利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、利用しなかった	利用する時間や制度等がわからなかった	利用の仕方がわからなかった	全く知らなかった	制度等がない
(ア) (学校以外で) 子どもについて何でも相談できる場所	1	2	3	4	5	6	7		
(イ) 子ども食堂	1	2	3	4	5	6	7		
(ウ) フードバンクによる食料支援	1	2	3	4	5	6	7		
(エ) 中学生以上の子どもが自由に時間を過ごせる場所	1	2	3	4	5	6	7		

(カ) 学校が実施する補習 (学習支援)	1	2	3	4	5	6	7
(カ) 学校以外が実施する 学習支援	1	2	3	4	5	6	7

<参考>

(イ) 子ども食堂	子どもたちの食の支援、居場所の支援等を目的に、民間団体などが無料または格安で食事を提供している場所。
(ウ) フードバンク	まだ食べられるにもかかわらず処分されてしまう食品を、NPOなどが食品メーカー等から引き取って、福祉施設や支援を必要とする人へ無料で提供する活動。

(ア) 野性、以下の支援制度等を利用することに興味がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. (学校以外で)子どもについて何でも相談できる場所	4. 中学生以上の子どもが自由に時間を過ごせる場所
2. 子ども食堂	5. 学校が実施する補習(学習支援)
3. フードバンクによる食料支援	6. 学校以外が実施する学習支援

(3) あなたの家庭では、以下の支援制度等は、これまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものを選んでください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	利用したことがない					
	利用したことがあ る	対象外であ った	利用した かったが、 条件を満た していな かった	利用した かったが、 制度等が 使えな かった	利用した かったが、 制度等が 使えな かった	利用し たこと がな い
(ア) 生活福祉資金	1	2	3	4	5	6
(イ) 生活保護	1	2	3	4	5	6
(ウ) 母子及び父子福祉資金	1	2	3	4	5	6
(エ) 児童扶養手当	1	2	3	4	5	6

<参考>

(ア) 生活福祉資金	所得が一定水準以下の世帯等を対象とした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市町村の社会福祉協議会。
(イ) 生活保護	病気や失業等のため、生活費や医療に困り、ほかに方法がないときに一定の条件により、生活、教育、住宅、医療、介護、出産、生業、葬祭の8種類について援助が受けられる制度。窓口は市町村役場。
(ウ) 母子及び父子福祉資金	ひとり親世帯を対象とした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市町村役場。
(エ) 児童扶養手当	所得が一定水準以下のひとり親世帯の支援のための手当。窓口は市町村役場。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

最後にもう一度、記入されていない項目がないかどうか確認していただき、白色の封筒に入れて封をしたうえで、お子さんの茶色の封筒と一緒に配布時に同封されていた大きい封筒に入れて学校にご提出ください。

調査票

高知県 子どもの生活実態調査

高校2年生の皆さんへ

調査の目的

◎これは、高知県の子どもたちの夢や悩み、生活状況などを調べるためのアンケートです。

あなたへのお願い

◎この調査は、高校2年生のあなた自身が自分で書いてください。回答をご家族に見せる必要はありません。

◎名前は書かないでください。

◎答えたくない質問には、答える必要はありません。また、まちがった答えや正しい答えはありませんので、自分の思う答えを書いてください。

◎質問のなかで、「親」と書かれているところについては、親または親以外の保護者として答えてください。

提出のしかた

◎全部書き終わったら、自分で茶色の封筒に三つ折りにして入れ、のりかテープで閉じてください。

◎それを保護者の方の封筒と一緒に、大きい封筒に入れます。

◎大きい封筒をのりかテープでしっかり閉じて、学校に提出してください。

一質問があったら、こちらに電話をしてください。一

高知県地域福祉部児童家庭課

電話：088-823-9655（電話受付 月～金：8：30～17：15）

※12月29日～1月3日及び祝日を除く

問1 はじめに、あなたの性別・誕生年月についておたずねします。

(1) あなたの性別はどちらですか。(いずれか1つに○)

1. 男 2. 女

(2) あなたの誕生年月はいつですか。

(カッコの中に数字で答えてください)
平成()年()月生まれ

問2 あなたの身長・体重を教えてください。(カッコの中に数字で答えてください)

(1) 身長 ()センチ
(2) 体重 ()キログラム
(3) 測った月 平成()年()月ごろ測定

問3 あなたは、次の(1)～(12)の物品を持っていますか。それぞれ、あなたの状況に最も近いものを選んでください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	持っている	持たたいが持っていない	持たたくない
(1) 新しい(誰かのお古ではない)洋服	1	2	3
(2) 最低2足のサイズの合った靴	1	2	3
(3) 冬用のジャケット・コート	1	2	3
(4) 自分専用のふとん又はベッド	1	2	3
(5) 家の中で勉強ができる場所	1	2	3
(6) インターネットにつながるパソコン	1	2	3
(7) 電子辞書	1	2	3
(8) 自分の部屋	1	2	3
(9) 月5000円ほどの、自分で自由に使えるお金	1	2	3
(10) 携帯電話、スマートフォン	1	2	3
(11) 友だちと遊びに出かけるお金	1	2	3
(12) 自分に投資するお金 (自己啓発本、職業訓練コース等)	1	2	3

問4 あなたは、将来なりたい職業がありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. ある 2. ない (ウ)へ

問4で【1.ある】と答えた方におたずねします。

(ア) その職業は何ですか。下の枠の中に書いてください。

(ア) (3)で【4. 家庭に経済的な余裕がないから】を選んだ方におたずねします。希望の学校への進学を考えたのはどのような場合ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 給付型(返済不要)奨学金が受けられる場合のみ、考えられる
2. 給付型は無理でも、無利子の奨学金が受けられれば、考えられる
3. 有利子でも奨学金が受けられれば、考えられる
4. 生活費を稼ぐためにも、早く働きに出る必要があり、進学は考えられない
5. その他(具体的に:)

問6 友だちや家族についておたずねします。

- (1) 次のような友だちは、全部で何人くらいらいますか。いなければ○と書いてください。
- (ア) 同じ学校の、仲のよい友だち ()人
- (イ) 同じ学校以外の、仲のよい友だち ()人
- (ウ) 悩みごとを相談できる友だち ()人

(2) あなたの意見や行動はクラスメイトにどのくらい影響力があると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

1. とてもある
2. 少しある
3. あまりない
4. まったくない

(3) あなたと親との関係についておたずねします。あてはまるものすべてを選んでください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1. 学校での出来事や友だちと話を話す | 4. 勉強を教えてください |
| 2. 将来や進路のことについて話をし | 5. よく話を聞いてくれる |
| 3. 社会の出来事やニュースについて話をし | |

問7 あなたのふだんの生活についておたずねします。

(1) 平日(学校に行く日)の放課後はだれと一緒に過ごすことが一番多いですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 家族(祖父母、親せき等も含みます)
2. 家族以外の大人(近所の大人、塾・予備校や習い事の先生、スポーツクラブのコーチ等)
3. 学校の友達
4. 学校以外の友達(地域のスポーツクラブ、近所の友達、小・中学校で一緒だった友達等)
5. アルバイトなどの職場の人
6. 一人

(イ) その職業に就きたい理由は何か。(あてはまる番号すべてに○)

5. 社会や人のために役立つから
6. 失業の恐れがないから
7. 親(祖父母)や親せきを養ふの仕事がしたいから
8. その他(具体的に:)

問4で【2. ない】と答えた方におたずねします。

(ウ) 将来やりたい職業がない理由は何か。(あてはまる番号1つに○)

4. なりたい職業にはなれないと思うから
5. わからない
6. その他(具体的に:)

問5 あなたの進学についておたずねします。

(1) あなたは、将来どの学校まで行きたいと希望していますか。(あてはまる番号1つに○)

6. 大学(県内)まで
7. 大学(県外)まで
8. 大学院(県内)まで
9. 大学院(県外)まで
10. その他(具体的に:)

※高校卒業後進学する学校とします。

(2) あなたは、将来どの学校まで行くことになると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

6. 大学(県内)まで
7. 大学(県外)まで
8. 大学院(県内)まで
9. 大学院(県外)まで
10. その他(具体的に:)

※高校卒業後進学する学校とします。

(3) (2)で答えたように考える理由はなぜですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. それが自分の希望だから
2. ぶつそうその学校まで行くと思うから
3. 自分の努力から考えて
4. 家庭に経済的な余裕がないから
5. 親がそう希望しているから(経済的な問題を除く)
6. その他(具体的に:)
7. 特に理由はない

(2) あなたは、平日(学校に行く日)の放課後はどこで過ごしますか。1週間のうち、(ア)～(シ)のそれぞれで過ごすおおよその日数を教えてください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	毎日 2時間 以上	毎日 1～2 時間	毎日 1時間 以下	週に 3～4日 1～2日	週に 1～2日 1日	全く過 ぎさない
(ア) 自分の家		1	2	3	4	4
(イ) 祖父母の家		1	2	3	4	4
(ウ) 友だちの家		1	2	3	4	4
(エ) 塾・予備校や習い事		1	2	3	4	4
(オ) 学校(部活動・補習等)		1	2	3	4	4
(カ) スポーツクラブの場所(野球場、サッカー場等)		1	2	3	4	4
(キ) アルバイト等の職場		1	2	3	4	4
(ク) 公園		1	2	3	4	4
(ケ) 図書館		1	2	3	4	4
(コ) 飲食店、商店街やスーパーマーケット		1	2	3	4	4
(サ) ゲームセンター		1	2	3	4	4
(シ) その他(具体的に:)		1	2	3	4	4

(3) (2)の(ア)～(シ)の場所の中で、あなたが一番ほっとできる居場所はどこですか。1つだけ選んで、その記号をカッコの中に書いてください。ほっとできる居場所がない場合は、「X」ほっとできる居場所はない」に○をつけてください。

記号 () X ほっとできる居場所はない

(4) あなたは、以下の活動を、ふだんどれくらいしますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	毎日 2時間 以上	毎日 1～2 時間	毎日 1時間 以下	1週間 に 4～5日	1週間 に 2～3日	1週間 に 1日	ぜんぜん しない
(ア) ゲーム機で遊ぶ	1	2	3	4	5	6	7
(イ) テレビやDVDを見る	1	2	3	4	5	6	7
(ウ) 携帯電話・スマートフォン・タブレットを使う	1	2	3	4	5	6	7
(エ) 読書	1	2	3	4	5	6	7
(オ) 室内での(ア)～(エ)以外の活動(室内遊び等)	1	2	3	4	5	6	7
(カ) 家事(洗濯、掃除、料理、片付けなど)やきょうだいの世話	1	2	3	4	5	6	7
(キ) 運動や体を動かす部活動・習い事	1	2	3	4	5	6	7
(ク) アルバイト	1	2	3	4	5	6	7

(5) あなたはこの1か月の間に本を何冊くらい読みましたか。(あてはまる番号1つに○)

※白毛以外で読んだ本も数えてください。パソコンやタブレット、スマートフォンなどで読める本(電子書籍)も数えてください。雑誌やマンガは、内容に関わらず、数に含めなくてください。

1. 読まなかった	3. 2～3冊	5. 8～11冊
2. 1冊	4. 4～7冊	6. 12冊以上

(6) あなたは平日(学校に行く日)、どのくらい睡眠時間をとりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 10時間以上	3. 8時間以上9時間より少ない	5. 6時間以上7時間より少ない
2. 9時間以上10時間より少ない	4. 7時間以上8時間より少ない	6. 6時間より少ない

(7) あなたの朝起きる時間と夜寝る時間をお答えください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

朝起きる時間	平日	土・日曜日
午前6時前	1	1
午前6時台	2	2
午前7時台	3	3
午前8時台	4	4
午前9時台	5	5
午前10時以降	6	6

夜寝る時間	土・日曜日以外	金・土曜日
午後8時前	1	1
午後8時台	2	2
午後9時台	3	3
午後10時台	4	4
午後11時台	5	5
午後12時以降	6	6

問8 食事や健康のことについてお答えねします。

(1) あなたは、平日(学校に行く日)に毎日、朝ごはんを食べますか。(あてはまる番号1つに○)

1. いつも食べる(週に5日)	3. 食べないほうが多い(週に1、2日)
2. 食べるほうが多い(週に3、4日)	4. いつも食べない

(ア) (1)で【2. 食べるほうが多い】【3. 食べないほうが多い】【4. いつも食べない】を選んだ方におたずねします。朝ごはんを食べない理由に最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. 食べる時間がない	4. 特に理由はない
2. 食事が用意されていない	5. その他(具体的に:)
3. 朝は食欲がない	

(2) あなたは、平日(学校に行く日)に朝ごはんをだれと食べますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族(親)	4. 一人で食べる
2. 家族(きょうだい)	5. 朝ごはんは食べない
3. その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃん等)	6. その他(具体的に:)

(3) あなたは、平日(学校に行く日)に夕ごはんをだれと食べますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 家族(親)	2. 一人でご飯
3. その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃん等)	4. 夕ごはんは食べない
5. その他(具体的に:)	

(4) あなたは、給食を除いて、以下の食物・飲み物をどれくらい食べます/飲みますか。

(それぞれあてはまる番号1つに○)

	毎日	1週間 4~5日	1週間 2~3日	1週間 1日以下	食べない 飲みまない
(ア) 野菜	1	2	3	4	5
(イ) くだもの	1	2	3	4	5
(ウ) 肉か魚	1	2	3	4	5
(エ) カップめん・インスタントめん	1	2	3	4	5
(オ) コンビニのおにぎり・お弁当	1	2	3	4	5
(カ) ファーストフード	1	2	3	4	5
(キ) お菓子	1	2	3	4	5
(ク) ジュース	1	2	3	4	5

(5) あなたは、食事のとき何を一番はじめに食べますか。(あてはまる番号1つに○)

1. ごはん・パン等(主食)	2. 野菜	3. 肉類、魚類	4. 汁もの・スープ	5. 決まっている	6. わからない
----------------	-------	----------	------------	-----------	----------

(6) あなたは、現在ダイエットをしていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. している	2. 現在していないが、過去にしたことがある	3. していない
---------	------------------------	----------

(ア) (6)で【1. している】【2. 現在していないが、過去にしたことがある】と答えた方におたずねします。体重を減らすために何をしていますか/しましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 食事の量を減らす	6. カロリーを計算する
2. 間食・夜食を減らす	7. 運動する
3. 食事を抜く	8. 薬を飲む
4. 特定の食品(例: 野菜、豆)だけを食べる	9. 食べたものを吐く
5. 特定の食品(例: ごはん・パン等の炭水化物)を食べない	10. その他(具体的に:)

(7) あなたは家で、自分で料理をしたり、料理のお手伝いをしたりすることがありますか。

(あてはまる番号1つに○)

1. ほとんど毎日(週に3日以上)	2. 時々(週に1~2回)	3. たまに(月に1~3回)	4. しない
-------------------	---------------	----------------	--------

(8) あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. よい	2. まあよい	3. ふう	4. あまりよくない	5. よくない
-------	---------	-------	------------	---------

(9) あなたは、1日あたり何回歯みがきをしますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 1日2回以上	2. 1日1回	3. 毎日みがかない
-----------	---------	------------

(10) あなたは、1回あたり何分くらい歯みがきをしますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 1分未満	2. 1~2分	3. 3~5分	4. 5分以上
---------	---------	---------	---------

(11) あなたは、今、虫歯がおおそ何本くらいありますか。治療中のもも含みます。(カッコの中に数字で答えてください) ※虫歯がない場合は、0本と書いてください。治療が終わったものは数えません。

() 本

(ア) (11)で虫歯があると答えた方(0本以外の数字を書いた方)におたずねします。

1. はい	2. いいえ	3. わからない
-------	--------	----------

(イ) (ア)で【2. いいえ】を選んだ方におたずねします。

その理由は何か。(あてはまる番号1つに○)

1. 歯医者での治療は痛いから	2. 歯医者での治療はこわいから	3. 歯医者に行く時間がないから	4. 近くに歯医者がないから	5. 歯が痛くないから	6. これまでも行ったことがないから	7. 期が連れて行ってくれないから	8. その他の理由(具体的に:)
-----------------	------------------	------------------	----------------	-------------	--------------------	-------------------	-------------------

問9 学校や塾の強制的な学校は、以下のどれにあたりますか。(あてはまる番号1つに○)

(1) あなたが在籍している学校は、以下のどれにあたりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 全日制	2. 定時制	3. 多学部制(昼間部)	4. 多学部制(夜間部)
--------	--------	--------------	--------------

(2) あなたが在籍している学校は、以下のどれにあたりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 普通科	2. 工業科	3. 農業科	4. 商業科	5. 総合学科	6. その他(具体的に:)
--------	--------	--------	--------	---------	----------------

(3) あなたと学校についてそれぞれあてはまるものを1つ選んでください。
(それぞれあてはまる番号1つに○)

(ア) クラスの雰囲気が好きである	全くそう思わない	2	3	4	5
(イ) 担任の先生が好きである	1	2	3	4	5
(ウ) 学校が楽しいと思っている	1	2	3	4	5
(エ) 学校の先生やクラスの友だちに挨拶をしている	1	2	3	4	5
(オ) 担任の先生を信頼している	1	2	3	4	5
(カ) クラスの友だちを信頼している	1	2	3	4	5
(キ) 学校の行事に積極的に参加している	1	2	3	4	5
(ク) 担任の先生に会うのが楽しみである	1	2	3	4	5
(ケ) クラスの友だちに会うのが楽しみである	1	2	3	4	5

(4) あなたは、学校の授業がよくわかりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. いつもわかる	5. ほとんどわからない
2. だいたいわかる	3. あまりわからない
	4. わからないことが多い

(5) 勉強がわからないときは、誰に教えてもらいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親	5. 塾・予備校や習い事の先生
2. 親以外の家族 (きょうだいや、祖父母等)	6. その他の大人
3. 学校の先生	7. 友だち
4. 放課後補習の先生	8. 教えてもらえない人がいない

(6) あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 上のほう	5. 下のほう
2. やや上のほう	6. わからない
3. 真ん中のあたり	
4. やや下のほう	

(7) あなたの得意な教科は、どれですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 数学	5. 英語	9. 家庭科
2. 国語	6. 保健体育	10. 職業専門科
3. 理科	7. 芸術	11. どれもあてはまらない
4. 社会	8. 情報	

(8) あなたは、学校の授業以外にどれくらい時間、勉強をしますか。1日あたりの勉強時間を答えてください。
(あてはまる番号1つに○) ※塾等の時間も含みます。

1. まったくしない	4. 1時間以上、2時間より少ない
2. 30分より少ない	5. 2時間以上、3時間より少ない
3. 30分以上、1時間より少ない	6. 3時間以上

(9) あなたは、有料で学習塾に通ったり、有料で家庭教師に来てもらっていますか。通っている(来てもらっている)場合、1週間に何回通って(来てもらって)いますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 通って(来てもらって)いない	4. 週に3日	7. 週に6日
2. 週に1日	5. 週に4日	8. 毎日
3. 週に2日	6. 週に5日	

(10) 今年、あなたは夏休みに出された宿題をいごころしましたか。あてはまるものを1つ選んでください。
(あてはまる番号1つに○)

1. 夏休みの最初のごころにまとめてやった	4. どちらかという夏休みの終わりのごころにまとめてやった
2. どちらかという夏休みの最初のごころにまとめてやった	5. 夏休みの終わりの頃にまとめてやった
3. ほぼ毎日、こつこつとやった	

問10 あなたの住んでいる地域についてお答えください。

(1) あなたは、あなたの住んでいる地域で、次のようなイベントに参加したことがありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 近所のお祭り	5. 1~4のどれにも参加したり、行ったりしていません
2. 子供会や町内会等が開いた運動会やクリスマス会等の行事	
3. 公園や道路等の掃除、地域の避難訓練等	
4. 児童館、公民館等が開いた講座や教室	

(2) あなたの周囲には、親以外で、次のような大人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 信頼できる人	5. 自分のことを大切にしてくれる人
2. 気軽に相談できる人	6. 通で会ったら、挨拶をしてくれる人
3. 尊敬できる人	7. 1~6のような人はいない
4. 将来の目標となる人	

問11 あなた自身についてお答えください。

(1) あなたは、自分が幸せだと思いますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思えますか。(あてはまる点数1つに○)

とても不幸	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	とても幸せ
-------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-------

問12 あなたの悩みや困っていることについておたずねします。

(1) 現在、悩んだり困ったりしていることはありますか。(いずれか1つに○)

1. ある	2. ない
-------	-------

(ア) (1)で現在、悩んだり困ったりしていることが【1. ある】と答えた方におたずねします。
あなたが、悩んでいることについて相談するのは誰ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. お母さん	11. 保健室の先生
2. お父さん	12. スクールソーシャルワーカー
3. 兄弟姉妹	13. 学校カウンセラー (スクールカウンセラー)
4. 祖父・祖母	14. カウンセラー (13以外) (電話相談を含む)
5. その他の家族・親せき	15. 公民館・コミュニティセンター・児童館等の人
6. 友だち	16. 近所の人
7. 先輩・後輩	17. インターネットの相談サイト
8. 学校の先生	18. その他 (具体的に:)
9. 放課後補習の先生	19. 誰にも相談しない
10. 塾や習い事の先生	

(2) あなたが強くとストレスを感じていることに對して、どのように考えたり、行動しているのかについておたずねします。現在のあなたの考え方や行動に最も近いと思う番号を1つ選んでください。
(それぞれあてはまる番号1つに○)

	全くしない	たまにする	時々する	いつもする
(ア) 現在の状況を变えるよう努力する	1	2	3	4
(イ) 自分で自分を励ます	1	2	3	4
(ウ) 物事の明るい面をしようとする	1	2	3	4
(ロ) 時の過ぎるのに任せる	1	2	3	4
(ハ) 人に問題の解決に協力してくれるよう頼む	1	2	3	4
(ニ) たいした問題ではないと考える	1	2	3	4
(ホ) 問題の原因を見つつけようとする	1	2	3	4
(ヘ) 自分の置かれた状況を人に聞いてもらう	1	2	3	4
(セ) 今の経験はためになると思うことにする	1	2	3	4

質問は以上です。ご協力ありがとうございます。

最後にもう一度、記入されていない項目がないかどうか確認して、茶色の封筒に入れて封をしたうえで、保護者の白色の封筒と一緒に大きい封筒に入れて学校に提出してください。

(2) いつもの自分にいちばんよく合う答えをそれぞれ1つだけ選んでください。
(それぞれあてはまる番号1つに○)

	いいえ	どちらかといえはいえ	はい
(ア) 自分に、自信がありますか	1	2	3
(イ) たいしたことは、人よりうまくできると思えますか	1	2	3
(ウ) 自分には、人に自慢できるところがたくさんあると思えますか	1	2	3
(ロ) 何をやってもうまくいかないような気がしますか	1	2	3
(ハ) 今の自分に、満足していますか	1	2	3
(ニ) 自分はきっと、偉い人になれると思えますか	1	2	3
(ホ) 自分は、あまり役に立たない人間だと思えますか	1	2	3
(ヘ) 自分の意見は、自信をもって言えますか	1	2	3
(セ) 自分にはあまりいいところがないと思えますか	1	2	3

(3) あなたは、これまでに以下のようなことがありましたか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	よくあった	あまりなかった	わからぬ
(ア) 学校に行きたくないと思った	1	2	3
(イ) 1か月以上学校を休んだ (病気の話をのぞく)	1	2	3
(ウ) いじめられた	1	2	3

(4) わたしたちは、楽しい日はばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。みなさんがこの1週間、どんな気持ち(状態)だったか、もっともあてはまるものを選んでください。良い答え、悪い答えはありませぬ。思ったとおりに答えてください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	いつもそうだ	時々そうだ	そんなことはない
(ア) 楽しみにしていることがたくさんある	1	2	3
(イ) とても良く眠れる	1	2	3
(ウ) 立きたいような気がする	1	2	3
(ロ) 遊びに出かけるのが好きだ	1	2	3
(ハ) 逃げ出したいような気がする	1	2	3
(ニ) おなかが痛くなることがある	1	2	3
(ホ) 元気がいっぱいだ	1	2	3
(ヘ) 食事が楽しい	1	2	3
(セ) やろうと思ったことがうまくできる	1	2	3
(ソ) いつものように高をしても楽しい	1	2	3
(タ) こわい夢を見る	1	2	3
(チ) 独りぼっちの気がする	1	2	3
(ツ) 落ち込んでいてもすぐに元気になる	1	2	3
(テ) とても悲しい気がする	1	2	3
(ト) とても退屈気がする	1	2	3

高知県子どもの生活実態調査 報告書

平成31年3月発行

発行 高知県（地域福祉部児童家庭課）

協力 高知県子どもの貧困対策アドバイザー

首都大学東京 教授 阿部 彩

東京医科歯科大学 教授 藤原 武男

花園大学 准教授 和田 一郎

調査 せるぼ株式会社

分析 一般社団法人子ども健康政策研究所